第５次夢育て・たちかわ子ども２１プラン
市民意向調査　報告書

令和６年７月

立川市

目次

Ⅰ　調査概要 ＿＿＿

（５）放課後の過ごし方（塾、部活以外）……27
（６）使ったことがある場所……27
（７）あったらいいと思う場所……28
（８）「ここに居たい」と思う場所……28
（９）日々の感じ方……28
（１０）悩みや困っていること……29
（１１）家庭の経済的な理由でできなかったこと……30
（１２）悩みや困っていることの相談相手……30
（１３）立川市に対する思い、好きなところ、嫌いなところ……31
（１４）定住意向……32
Ⅲ　調査結果（調査対象者別）……34
１　就学前児童の保護者……34
（１）お子さんと家族の状況について……34
（２）子どもの育ちをめぐる環境について……38
（３）保護者の就労状況について……41
（４）平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について……52
（５）土曜日・休日や長期休業中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について……61
（６）お子さんの病気の際の対応について……65
（７）一時預かり等の利用について……67
（８）子育て支援事業の利用状況について……74
（９）小学校就学後の放課後の過ごし方について……78
（１０）職場の両立支援制度について……83
（１１）子育てに関する悩み、育児・家事の分担について……97
（１２）家計の状況について……103
（１３）「ヤングケアラー」について……108
（１４）お子さんの生活について……110
（１５）子育てに関する情報の入手先について……113
（１６）災害時の対策について……113
（１７）仕事時間と生活時間のバランスについて……115
（１８）自己肯定感について……116
（１９）子育ての環境などについての満足度……116
（２０）『子どもの権利』について……117
２　小学生の保護者……120
（１）お子さんと家族の状況について……120
（２）子どもの育ちをめぐる環境について……124
（３）保護者の就労状況について……126
（４）お子さんの病気の際の対応について……136
（５）一時預かり等の利用について……138
（６）子育て支援事業の利用状況について……142
（７）小学校就学後の放課後の過ごし方について……144

（８）子育てに関する悩み、育児・家事の分担について 155
（９）家計の状況について 161
（１０）「ヤングケアラー」について 166
（１１）お子さんの生活の様子などについて 167
（１２）子育てに関する情報の入手先について 176
（１３）災害時の対策について 176
（１４）仕事時間と生活時間のバランスについて 178
（１５）自己肯定感について 179
（１６）子育ての環境などについての満足度 179
（１７）『子どもの権利』について 180
３　中学生・高校生世代の保護者 183
（１）お子さんと家族の状況について 183
（２）お子さんの生活の様子などについて 188
（３）子育てに関する悩み、育児・家事の分担について 197
（４）家計の状況について 204
（５）「ヤングケアラー」について 208
（６）子育てに関する情報の入手先について 209
（７）災害時の対策について 210
（８）仕事時間と生活時間のバランスについて 211
（９）自己肯定感について 212
（１０）子育ての環境などについての満足度 212
（１１）『子どもの権利』について 213
４　小学５年生子ども本人 216
（１）あなた自身について 216
（２）毎日の生活や好きなことについて 217
（３）放課後の過ごし方について 222
（４）友だちとの関係やなやみごとなどについて 226
（５）家でのお手伝いなどについて 229
（６）立川について思っていること 233
（７）自己肯定感について 234
（８）『子どもの権利』について 235
５　中学２年生・高校２年生世代子ども本人 238
（１）あなた自身について 238
（２）毎日の生活や趣味について 240
（３）放課後の過ごし方などについて 245
（４）友だちとの関係や悩みごとなどについて 249
（５）家での手伝いやアルバイトの経験について 252
（６）立川について思っていること 258
（７）自己肯定感について 262
（８）『子どもの権利』について 263

６　ひとり親家庭の保護者 266
（１）あなた自身とご家族の状況について 266
（２）ひとり親家庭になられた状況について 271
（３）就労状況について 274
（４）家計の状況について 285
（５）養育費について 291
（６）子育てや教育について 293
（７）お子さんとの生活のことなどについて 298
（８）「ヤングケアラー」について 306
（９）子育てに関する情報の入手先について 308
（１０）災害時の対策について 309
（１１）ひとり親家庭に関する施策等について 310
（１２）仕事時間と生活時間のバランスについて 312
（１３）自己肯定感について 313
（１４）子育ての環境などについての満足度 313
（１５）『子どもの権利』について 314
資料編 320
１　調査票１ 320
２　調査票２ 336
３　調査票３ 349
４　調査票４ 355
５　調査票５ 361
６　調査票６ 367

Ⅰ　調査概要

Ⅰ　調査概要

1 調査目的

令和7年（2025 年）度から 11 年（2029 年）度までの5年間を計画期間とする「第5次夢育て・たちかわ子ども 21 プラン（子ども・子育て支援事業計画を内包する）」を策定するにあたり、市内在住対象者に対してアンケートを行うことにより、生活実態、教育・保育事業や子育て支援事業の利用状況及びニーズ等、子育て支援施策への要望・意見などを把握し、計画策定のための基礎資料とします。

2 調査方法

（1）調査対象地域

市内全域を対象としました。

（2）調査対象者

立川市在住者を対象に、以下の6区分に該当する人を対象とした調査を実施しました。

区分		調査対象	配布件数
Ⅰ	調査票1	就学前児童の保護者	2,000
Ⅱ	調査票2	小学生の保護者	1,000
Ⅲ	調査票3	中学生・高校生世代の保護者	1,000
Ⅳ	調査票4	小学5年生子ども本人	222
Ⅴ	調査票5	中学2年生子ども本人 高校2年生世代子ども本人	270 200
Ⅵ	調査票6	ひとり親（18歳未満の子どもを扶養する配偶者のいない父または母）家庭の保護者	400
		合計	5,092

（3）調査対象者の抽出

調査対象者は、以下の方法で抽出しました。

1　区分Ⅰ～Ⅲ、Ⅴの高校２年生世代子ども本人
- 宛名管理システムから電算無作為抽出

2　区分Ⅳ、Ⅴの中学２年生子ども本人
- 任意に選択した市内小学校（３校）の小学５年生
- 任意に選択した市内中学校（２校）の中学２年生

3　区分Ⅵ
- 児童育成手当システムから電算無作為抽出

（4）調査方法

調査は以下の方法で実施しました。

区分	方法
Ⅰ～Ⅲ Ⅴの高校2年生世代子ども本人、Ⅵ	郵送による配布及び回収（WEB回答も可とする） 礼状（兼督促状）の発送
Ⅳの小学5年生子ども本人 Ⅴの中学2年生子ども本人	調査対象となる学校にて WEB 回答

（5）調査期間

令和６年１月22日～令和６年２月７日
※令和６年２月初めに礼状（兼督促状）を発送

3 回収結果

回収状況は以下の通りです。

区分		調査対象	配布件数	不在返送	有効配布件数	回収数	回収率
Ⅰ	調査票1	就学前児童の保護者	2,000	1	1,999	1,124	56.2%
Ⅱ	調査票2	小学生の保護者	1,000	0	1,000	545	54.5%
Ⅲ	調査票3	中学生・高校生世代の保護者	1,000	1	999	510	51.1%
Ⅳ	調査票4	小学5年生子ども本人	222	0	222	153	68.9%
Ⅴ	調査票5	中学2年生子ども本人 高校2年生世代子ども本人	270 200	0 0	270 200	82 59	30.4% 29.5%
Ⅵ	調査票6	ひとり親（18歳未満の子どもを扶養する配偶者のいない父または母）家庭の保護者	400	0	400	167	41.2%
		合計	5,092	2	5,090	2,640	51.9%

4 この報告書のみかた

●調査結果の比率は、その設問の回答者を基数として、小数点以下第２位を四捨五入して算出しています。そのため、合計が 100%にならない場合があります。

●複数回答形式の場合、回答比率の合計が 100%を超えることがあります。

●図表中の「n」とは、当該設問の対象となる人数を表します。そのため、回答すべき対象者の絞り込みを行っている場合には、アンケートの回収数と「n」の数値は異なる場合などがあります。

●選択肢の語句が長い場合は、省略した表現を用いることがあります。

●クロス集計については以下の通りです。

【図表の記載例】

		回答者数	とても満足している	おおむね満足している	やや不満である	とても不満である	無回答
全体	人数	242	25	111	**58**	9	39
	構成比		10.3%	45.9%	**24.0%**	3.7%	16.1%

調査票の区分ごと（横軸）に、回答数を表示

１番目に回答が高い項目
全体が黒白文字

２番目に回答が高い項目
全体が灰色太文字

・回答が高い項目が複数ある場合は、その項目全てを着色しています。
・【記載例】は説明用に作成したイメージです。今回の調査の内容とは異なります。

Ⅱ　調査結果（共通設問）

Ⅱ　調査結果（共通設問）

1 全調査共通

この項目では、回答者の属性に関する設問を除き、共通する設問を比較しています。

（1）自己肯定感

「あなたは、自分で『自分のことを好きだ』と思いますか」という設問について、全体では、「まあそう思う」が最も高く、次いで「あまりそう思わない」となっています。

区分別では、いずれも「まあそう思う」が最も高くなっていますが、小学５年生、高校２年生世代は「そう思う」が２番目に高くなっています。なお、『思う』（「そう思う」と「まあそう思う」の合計）が最も高いのは小学５年生、最も低いのはひとり親家庭となっています。

		回答者数	そう思う	まあ そう思う	あまりそう 思わない	そう 思わない	無回答
全体	人数	2,640	509	1,231	699	173	28
	構成比		19.3%	46.6%	26.5%	6.6%	1.1%
就学前児童家庭	人数	1,124	211	492	333	77	11
	構成比		18.8%	43.8%	29.6%	6.9%	1.0%
小学校児童家庭	人数	545	95	268	144	30	8
	構成比		17.4%	49.2%	26.4%	5.5%	1.5%
中学生・高校生世代家庭	人数	510	100	264	120	22	4
	構成比		19.6%	51.8%	23.5%	4.3%	0.8%
ひとり親家庭	人数	167	28	74	46	18	1
	構成比		16.8%	44.3%	27.5%	10.8%	0.6%
小学5年生	人数	153	45	68	26	11	3
	構成比		29.4%	44.4%	17.0%	7.2%	2.0%
中学2年生	人数	82	14	40	17	11	0
	構成比		17.1%	48.8%	20.7%	13.4%	0.0%
高校2年生世代	人数	59	16	25	13	4	1
	構成比		27.1%	42.4%	22.0%	6.8%	1.7%

（2）子どもの権利に関する条約や法律の認知度

＜子どもの権利条約＞

全体では、「名前だけは知っていた」が最も高くなっています。

区分別では、ひとり親家庭、小学５年生、中学２年生は「知らなかった」が最も高くなっています（ひとり親家庭は「名前だけは知っていた」も同率）。

		回答者数	内容まで知っていた	名前だけは知っていた	知らなかった	無回答
全体	人数	2,640	505	1,116	984	35
	構成比		19.1%	42.3%	37.3%	1.3%
就学前児童家庭	人数	1,124	228	465	415	16
	構成比		20.3%	41.4%	36.9%	1.4%
小学校児童家庭	人数	545	115	243	180	7
	構成比		21.1%	44.6%	33.0%	1.3%
中学生・高校生世代家庭	人数	510	85	230	191	4
	構成比		16.7%	45.1%	37.5%	0.8%
ひとり親家庭	人数	167	20	72	72	3
	構成比		12.0%	43.1%	43.1%	1.8%
小学5年生	人数	153	30	54	67	2
	構成比		19.6%	35.3%	43.8%	1.3%
中学2年生	人数	82	7	27	48	0
	構成比		8.5%	32.9%	58.5%	0.0%
高校2年生世代	人数	59	20	25	11	3
	構成比		33.9%	42.4%	18.6%	5.1%

＜こども基本法＞

全体では、「知らなかった」が最も高くなっています。

区分別では、高校２年生世代は「名前だけは知っていた」が最も高くなっています。

		回答者数	内容まで知っていた	名前だけは知っていた	知らなかった	無回答
全体	人数	2,640	258	933	1,406	43
	構成比		9.8%	35.3%	53.3%	1.6%
就学前児童家庭	人数	1,124	115	389	601	19
	構成比		10.2%	34.6%	53.5%	1.7%
小学校児童家庭	人数	545	49	214	272	10
	構成比		9.0%	39.3%	49.9%	1.8%
中学生・高校生世代家庭	人数	510	49	183	273	5
	構成比		9.6%	35.9%	53.5%	1.0%
ひとり親家庭	人数	167	11	53	100	3
	構成比		6.6%	31.7%	59.9%	1.8%
小学5年生	人数	153	17	40	94	2
	構成比		11.1%	26.1%	61.4%	1.3%
中学2年生	人数	82	5	28	48	1
	構成比		6.1%	34.1%	58.5%	1.2%
高校2年生世代	人数	59	12	26	18	3
	構成比		20.3%	44.1%	30.5%	5.1%

＜東京都こども基本条例＞

全体では、「知らなかった」が最も高くなっています。

		回答者数	内容まで知っていた	名前だけは知っていた	知らなかった	無回答
全体	人数	2,640	180	**763**	1,660	37
	構成比		6.8%	**28.9%**	62.9%	1.4%
就学前児童家庭	人数	1,124	79	**312**	715	18
	構成比		7.0%	**27.8%**	63.6%	1.6%
小学校児童家庭	人数	545	37	**167**	333	8
	構成比		6.8%	**30.6%**	61.1%	1.5%
中学生・高校生世代家庭	人数	510	39	**149**	318	4
	構成比		7.6%	**29.2%**	62.4%	0.8%
ひとり親家庭	人数	167	7	**47**	111	2
	構成比		4.2%	**28.1%**	66.5%	1.2%
小学5年生	人数	153	11	**44**	96	2
	構成比		7.2%	**28.8%**	62.7%	1.3%
中学2年生	人数	82	4	**27**	51	0
	構成比		4.9%	**32.9%**	62.2%	0.0%
高校2年生世代	人数	59	3	**17**	36	3
	構成比		5.1%	**28.8%**	61.0%	5.1%

（3）「子どもの権利」として特に大切だと思うこと

全体では、「子どもが暴力や言葉で傷つけられないこと」が最も高くなっています。

区分別では、小学５年生は「子どもが家族と仲良く一緒に過ごす時間を持つこと」、中学２年生は「子どもが家族と仲良く一緒に過ごす時間を持つこと」、「障がいのある子どもが差別されないこと」、「子どもの自由な時間が守られること」、高校 2 年生世代は「人と違う自分らしさが認められること」が最も高くなっています。

		回答者数	子どもが家族と仲良く一緒に過ごす時間を持つこと	障害のある子どもが差別されないこと	人種や言葉や信仰の違いによって差別されないこと	子ども自身の秘密が守られること	子どもが暴力や言葉で傷つけられないこと	子どもも大人も一緒に「子どもの権利条約」について知ること	子どもからの呼びかけでグループを作り集まれること	子どもが自分のことは自分で決められること	子どもが知りたいことがかくされないこと	子どもの自由な時間が守られること	子どもが自分の考えをいつでも自由に言えること	人と違う自分らしさが認められること	その他	無回答
全体	人数	2,640	**1,887**	1,678	1,565	1,358	2,114	958	345	1,482	960	1,261	1,868	1,849	62	39
	構成比		**71.5%**	63.6%	59.3%	51.4%	80.1%	36.3%	13.1%	56.1%	36.4%	47.8%	70.8%	70.0%	2.3%	1.5%
就学前児童家庭	人数	1,124	**865**	698	637	585	920	360	130	684	424	549	839	824	25	19
	構成比		**77.0%**	62.1%	56.7%	52.0%	81.9%	32.0%	11.6%	60.9%	37.7%	48.8%	74.6%	73.3%	2.2%	1.7%
小学校児童家庭	人数	545	394	353	339	284	455	205	76	307	203	265	**412**	404	14	7
	構成比		72.3%	64.8%	62.2%	52.1%	83.5%	37.6%	13.9%	56.3%	37.2%	48.6%	**75.6%**	74.1%	2.6%	1.3%
中学生・高校生世代家庭	人数	510	313	328	317	242	412	211	55	252	172	186	335	**343**	14	4
	構成比		61.4%	64.3%	62.2%	47.5%	80.8%	41.4%	10.8%	49.4%	33.7%	36.5%	65.7%	**67.3%**	2.7%	0.8%
ひとり親家庭	人数	167	120	110	103	84	137	75	17	87	60	81	**125**	122	4	2
	構成比		71.9%	65.9%	61.7%	50.3%	82.0%	44.9%	10.2%	52.1%	35.9%	48.5%	**74.9%**	73.1%	2.4%	1.2%
小学5年生	人数	153	116	**108**	91	89	105	65	41	83	58	99	83	80	3	5
	構成比		75.8%	**70.6%**	59.5%	58.2%	68.6%	42.5%	26.8%	54.2%	37.9%	64.7%	54.2%	52.3%	2.0%	3.3%
中学2年生	人数	82	51	51	45	41	49	24	22	37	24	**51**	41	38	1	1
	構成比		62.2%	62.2%	54.9%	50.0%	59.8%	29.3%	26.8%	45.1%	29.3%	62.2%	50.0%	46.3%	1.2%	1.2%
高校2年生世代	人数	59	28	30	33	33	**36**	18	4	32	19	30	33	**38**	1	1
	構成比		47.5%	50.8%	55.9%	55.9%	**61.0%**	30.5%	6.8%	54.2%	32.2%	50.8%	55.9%	**64.4%**	1.7%	1.7%

（4）大人として心がけたいこと／大人に心がけてほしいこと

全体では、「子ども／自分たちの話を真剣に聞く」が最も高くなっています。

区分別では、小学 5 年生は「子どもとの約束を守る」、中学 2 年生、高校 2 年生世代は「他の子との比較をしない」が最も高くなっています。

		回答者数	子ども/自分たちの話を真剣に聞く	子ども/自分たちのことに干渉し過ぎずに見守る	子ども自身のことは自分で考えて決めさせる	決まりや約束ごとは子どもと一緒に決める	子どもとの約束を守る	他の子との比較をしない	家族が仲良く一緒に過ごす時間を増やす	子どもが自由に時間を使えるように見守る	いじめなどの不当な扱いから守る	子どもの命を大切にする	病気・ケガなどから守る	虐待などが起こらないようにする	その他	特に心がけたいことはない	無回答
全体	人数	2,640	2,200	1,775	1,584	1,593	1,836	1,741	1,882	1,068	1,834	**2,181**	1,871	1,690	67	4	27
	構成比		83.3%	67.2%	60.0%	60.3%	69.5%	65.9%	71.3%	40.5%	69.5%	**82.6%**	70.9%	64.0%	2.5%	0.2%	1.0%
就学前児童家庭	人数	1,124	993	770	716	707	841	785	923	465	803	**991**	839	747	24	2	11
	構成比		88.3%	68.5%	63.7%	62.9%	74.8%	69.8%	82.1%	41.4%	71.4%	**88.2%**	74.6%	66.5%	2.1%	0.2%	1.0%
小学校児童家庭	人数	545	476	381	332	357	390	344	405	224	428	**474**	412	365	13	2	7
	構成比		87.3%	69.9%	60.9%	65.5%	71.6%	63.1%	74.3%	41.1%	78.5%	**87.0%**	75.6%	67.0%	2.4%	0.4%	1.3%
中学生・高校生世代家庭	人数	510	417	371	310	295	334	331	311	181	349	**414**	361	311	15	0	3
	構成比		81.8%	72.7%	60.8%	57.8%	65.5%	64.9%	61.0%	35.5%	68.4%	**81.2%**	70.8%	61.0%	2.9%	0.0%	0.6%
ひとり親家庭	人数	167	146	119	95	107	119	112	119	67	121	**144**	128	114	4	0	1
	構成比		87.4%	71.3%	56.9%	64.1%	71.3%	67.1%	71.3%	40.1%	72.5%	**86.2%**	76.6%	68.3%	2.4%	0.0%	0.6%
小学5年生	人数	153	81	64	75	72	87	79	71	81	71	**86**	78	83	8		5
	構成比		52.9%	41.8%	49.0%	47.1%	56.9%	51.6%	46.4%	52.9%	46.4%	**56.2%**	51.0%	54.2%	5.2%		3.3%
中学2年生	人数	82	**50**	36	34	32	33	51	34	34	34	39	29	34	1		0
	構成比		**61.0%**	43.9%	41.5%	39.0%	40.2%	62.2%	41.5%	41.5%	41.5%	47.6%	35.4%	41.5%	1.2%		0.0%
高校2年生世代	人数	59	**37**	34	22	23	32	39	19	16	28	33	24	36	2		0
	構成比		**62.7%**	57.6%	37.3%	39.0%	54.2%	66.1%	32.2%	27.1%	47.5%	55.9%	40.7%	61.0%	3.4%		0.0%

（5）「子どもの権利」を尊重しているか／されていると思うか

全体では、「ある程度尊重している／されている」が最も高くなっています。
区分別では、小学 5 年生、中学 2 年生は「尊重している／されている」が最も高くなっています。

		回答者数	尊重している／されている	ある程度尊重している／されている	あまり尊重していない／されていない	尊重していない	「子どもの権利」について考えたことがない／わからない	その他	無回答
全体	人数	2,640	**860**	1,496	80	1	163	12	28
	構成比		**32.6%**	56.7%	3.0%	0.0%	6.2%	0.5%	1.1%
就学前児童家庭	人数	1,124	**378**	635	26	1	66	3	15
	構成比		**33.6%**	56.5%	2.3%	0.1%	5.9%	0.3%	1.3%
小学校児童家庭	人数	545	**144**	352	21	0	18	3	7
	構成比		**26.4%**	64.6%	3.9%	0.0%	3.3%	0.6%	1.3%
中学生・高校生世代家庭	人数	510	**152**	314	20	0	18	4	2
	構成比		**29.8%**	61.6%	3.9%	0.0%	3.5%	0.8%	0.4%
ひとり親家庭	人数	167	**43**	109	4	0	9	1	1
	構成比		**25.7%**	65.3%	2.4%	0.0%	5.4%	0.6%	0.6%
小学5年生	人数	153	75	33	7		**34**	1	3
	構成比		49.0%	21.6%	4.6%		**22.2%**	0.7%	2.0%
中学2年生	人数	82	47	**22**	1		12	0	0
	構成比		57.3%	**26.8%**	1.2%		14.6%	0.0%	0.0%
高校2年生世代	人数	59	**21**	31	1		6	0	0
	構成比		**35.6%**	52.5%	1.7%		10.2%	0.0%	0.0%

1位：全体が黒で白文字、2位：全体が灰色で太文字

2 保護者共通

（1）主に子育てを行っている方

全体では、「主に母親」が最も高くなっています。

		回答者数	主に母親	主に父親	両親で同じくらい	主に祖父母	その他	無回答
全体	人数	2,179	1,454	42	663	8	5	7
	構成比		66.7%	1.9%	30.4%	0.4%	0.2%	0.3%
就学前児童家庭	人数	1,124	758	16	343	2	2	3
	構成比		67.4%	1.4%	30.5%	0.2%	0.2%	0.3%
小学校児童家庭	人数	545	337	9	193	4	1	1
	構成比		61.8%	1.7%	35.4%	0.7%	0.2%	0.2%
中学生・高校生世代家庭	人数	510	359	17	127	2	2	3
	構成比		70.4%	3.3%	24.9%	0.4%	0.4%	0.6%

（2）子どもをみてもらえる親族・知人の有無

全体では、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が最も高くなっています。

区分別では、ひとり親家庭は「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が 2 番目に高くなっています。

		回答者数	日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	いずれもいない	無回答
全体	人数	1,836	294	888	29	191	413	204
	構成比		16.0%	48.4%	1.6%	10.4%	22.5%	11.1%
就学前児童家庭	人数	1,124	171	565	14	82	250	128
	構成比		15.2%	50.3%	1.2%	7.3%	22.2%	11.4%
小学校児童家庭	人数	545	78	243	12	91	121	76
	構成比		14.3%	44.6%	2.2%	16.7%	22.2%	13.9%
ひとり親家庭	人数	167	45	80	3	18	42	0
	構成比		26.9%	47.9%	1.8%	10.8%	25.1%	0.0%

（3）子育てについて相談できる人の有無、相談できる相手

＜相談できる人の有無＞

全体では、「いる／ある」が「いない／ない」を大きく上回っています。

区分別では、お子さんの年齢が高いほど「いない／ない」の割合が高くなっています。

		回答者数	いる／ある	いない／ない	無回答
全体	人数	2,179	1,839	213	127
	構成比		84.4%	9.8%	5.8%
就学前児童家庭	人数	1,124	977	84	63
	構成比		86.9%	7.5%	5.6%
小学校児童家庭	人数	545	449	58	38
	構成比		82.4%	10.6%	7.0%
中学生・高校生世代家庭	人数	510	413	71	26
	構成比		81.0%	13.9%	5.1%

＜相談できる相手＞

全体では、「配偶者」が最も高くなっています。

区分別では、就学前児童家庭は「同居以外の祖父母などの親族」が２番目に高くなっています。

		回答者数	配偶者	配偶者以外の同居家族	同居以外の祖父母などの親族	友人・知人	近所の人	幼稚園や保育園、学校の先生	子育てひろばや児童館の指導員	かかりつけの医師
全体	人数	1,839	1,521	174	1,168	1,220	210	625	102	176
	構成比		82.7%	9.5%	63.5%	66.3%	11.4%	34.0%	5.5%	9.6%
就学前児童家庭	人数	977	857	54	687	613	102	470	88	105
	構成比		87.7%	5.5%	70.3%	62.7%	10.4%	48.1%	9.0%	10.7%
小学校児童家庭	人数	449	360	47	264	320	64	112	12	45
	構成比		80.2%	10.5%	58.8%	71.3%	14.3%	24.9%	2.7%	10.0%
中学生・高校生世代家庭	人数	413	304	73	217	287	44	43	2	26
	構成比		73.6%	17.7%	52.5%	69.5%	10.7%	10.4%	0.5%	6.3%

		子ども家庭支援センター	市役所の子育て関連担当窓口	健康会館（市町村保健センター）	民生委員・児童委員	SNSなどインターネットを通じて知り合った仲間や専門家	その他	無回答
全体	人数	67	18	25	3	47	71	1
	構成比	3.6%	1.0%	1.4%	0.2%	2.6%	3.9%	0.1%
就学前児童家庭	人数	35	4	24	0	39	32	1
	構成比	3.6%	0.4%	2.5%	0.0%	4.0%	3.3%	0.1%
小学校児童家庭	人数	19	6	0	1	5	20	0
	構成比	4.2%	1.3%	0.0%	0.2%	1.1%	4.5%	0.0%
中学生・高校生世代家庭	人数	13	8	1	2	3	19	0
	構成比	3.1%	1.9%	0.2%	0.5%	0.7%	4.6%	0.0%

（4）母親・父親の就労状況

＜母親＞

全体では、「フルタイムで就労している（産休・育休・介護休業中ではない）」が最も高くなっています。

区分別では、小学校児童家庭は「パートタイム・アルバイト等（フルタイム以外）で就労している（産休・育休・介護休業中ではない）」が最も高くなっています。

		回答者数	フルタイムで就労している（産休・育休・介護休業中ではない）	フルタイムで就労しているが、現在、産休・育休・介護休業中である	パートタイム・アルバイト等（フルタイム以外）で就労している（産休・育休・介護休業中ではない）	パートタイム・アルバイト等（フルタイム以外）で就労しているが、現在、産休・育休・介護休業中である	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	母親はいない	無回答
全体	人数	1,669	550	204	**443**	37	354	25	6	50
	構成比		33.0%	12.2%	**26.5%**	2.2%	21.2%	1.5%	0.4%	3.0%
就学前児童家庭	人数	1,124	352	195	242	34	**251**	16	2	32
	構成比		31.3%	17.3%	21.5%	3.0%	**22.3%**	1.4%	0.2%	2.8%
小学校児童家庭	人数	545	**198**	9	201	3	103	9	4	18
	構成比		**36.3%**	1.7%	36.9%	0.6%	18.9%	1.7%	0.7%	3.3%

＜父親＞

全体では、「フルタイムで就労している（育休・介護休業中ではない）」が最も高くなっています。

		回答者数	フルタイムで就労している（育休・介護休業中ではない）	フルタイムで就労しているが、現在、育休・介護休業中である	パートタイム・アルバイト等（フルタイム以外）で就労している（育休・介護休業中ではない）	パートタイム・アルバイト等（フルタイム以外）で就労しているが、現在、育休・介護休業中である	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	父親はいない	無回答
全体	人数	1,669	1,563	22	11	1	12	0	**51**	9
	構成比		93.6%	1.3%	0.7%	0.1%	0.7%	0.0%	**3.1%**	0.5%
就学前児童家庭	人数	1,124	1,052	21	7	1	9	0	**27**	7
	構成比		93.6%	1.9%	0.6%	0.1%	0.8%	0.0%	**2.4%**	0.6%
小学校児童家庭	人数	545	511	1	4	0	3	0	**24**	2
	構成比		93.8%	0.2%	0.7%	0.0%	0.6%	0.0%	**4.4%**	0.4%

（5）子育ての感じ方

全体では、「楽しいと感じることが多い」が最も高くなっています。

区分別では、ひとり親家庭は「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」が最も高くなっています。

		回答者数	楽しいと感じることが多い	楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい	つらいと感じることが多い	その他	わからない	無回答
全体	人数	2,346	1,311	824	94	39	48	30
	構成比		55.9%	35.1%	4.0%	1.7%	2.0%	1.3%
就学前児童家庭	人数	1,124	671	388	40	8	9	8
	構成比		59.7%	34.5%	3.6%	0.7%	0.8%	0.7%
小学校児童家庭	人数	545	306	183	22	11	17	6
	構成比		56.1%	33.6%	4.0%	2.0%	3.1%	1.1%
中学生・高校生世代家庭	人数	510	265	178	23	16	16	12
	構成比		52.0%	34.9%	4.5%	3.1%	3.1%	2.4%
ひとり親家庭	人数	167	69	75	9	4	6	4
	構成比		41.3%	44.9%	5.4%	2.4%	3.6%	2.4%

（6）子育てに関する悩み、困りごと

それぞれの区分別で、困ったり悩んだりしていることが「ある」の方が多い、または「ある」と「ない」が同数のところに「○」をつけています。

ひとり親家庭において、困ったり悩んでいたりしていることが「ある」が多くなっています。

	就学前児童家庭	小学校児童家庭	中学生・高校生世代家庭	ひとり親家庭
(1) 子どもの友人関係				
(2) 子どもの発育・発達				
(3) 子どもの学習や成績		○	○	○
(4) 家での態度（言葉づかい、遊び、生活時間）		○		○
(5) 日常生活でのしつけや常識				○
(6) 幼稚園や保育園、学校に行きたがらない				
(7) いじめ、非行・暴力の心配				
(8) 子どもの健康状態				
(9) 子どもの進路			○	○
(10) 子どもの生活習慣				○
(11) スマートフォン等での SNS やゲームの使い方		○	○	○
(12) 子育てで仕事や用事が十分にできない				
(13) 子育てを自分ひとりでしなければならない				○
(14) 住居がせまい				
(15) 子育ての苦労を周囲に理解してほしい				
(16) 地域や幼稚園・保育園、学校の活動				
(17) 子どもの親同士のつきあい				
(18) 子どもを叱りすぎたり、世話をしなかったりしてしまう				
(19) 子育てによる身体の疲れが大きい				
(20) 子育てによる精神的な疲れが大きい				

2　保護者共通

(1) 子どもの友人関係

		回答者数	ある	ない	無回答
全体	人数	2,346	**545**	1,768	33
	構成比		**23.2%**	75.4%	1.4%
就学前児童家庭	人数	1,124	**187**	925	12
	構成比		**16.6%**	82.3%	1.1%
小学校児童家庭	人数	545	**196**	344	5
	構成比		**36.0%**	63.1%	0.9%
中学生・高校生世代家庭	人数	510	**95**	404	11
	構成比		**18.6%**	79.2%	2.2%
ひとり親家庭	人数	167	**67**	95	5
	構成比		**40.1%**	56.9%	3.0%

(2) 子どもの発育・発達

		回答者数	ある	ない	無回答
全体	人数	2,346	**721**	1,590	35
	構成比		**30.7%**	67.8%	1.5%
就学前児童家庭	人数	1,124	**359**	752	13
	構成比		**31.9%**	66.9%	1.2%
小学校児童家庭	人数	545	**184**	354	7
	構成比		**33.8%**	65.0%	1.3%
中学生・高校生世代家庭	人数	510	**107**	393	10
	構成比		**21.0%**	77.1%	2.0%
ひとり親家庭	人数	167	**71**	91	5
	構成比		**42.5%**	54.5%	3.0%

(3) 子どもの学習や成績

		回答者数	ある	ない	無回答
全体	人数	2,346	**864**	1,447	35
	構成比		**36.8%**	61.7%	1.5%
就学前児童家庭	人数	1,124	**210**	899	15
	構成比		**18.7%**	80.0%	1.3%
小学校児童家庭	人数	545	277	**262**	6
	構成比		50.8%	**48.1%**	1.1%
中学生・高校生世代家庭	人数	510	281	**219**	10
	構成比		55.1%	**42.9%**	2.0%
ひとり親家庭	人数	167	96	**67**	4
	構成比		57.5%	**40.1%**	2.4%

(4) 家での態度（言葉づかい、遊び、生活時間）

		回答者数	ある	ない	無回答
全体	人数	2,346	**1,079**	1,235	32
	構成比		**46.0%**	52.6%	1.4%
就学前児童家庭	人数	1,124	**488**	621	15
	構成比		**43.4%**	55.2%	1.3%
小学校児童家庭	人数	545	288	**254**	3
	構成比		52.8%	**46.6%**	0.6%
中学生・高校生世代家庭	人数	510	**209**	291	10
	構成比		**41.0%**	57.1%	2.0%
ひとり親家庭	人数	167	94	**69**	4
	構成比		56.3%	**41.3%**	2.4%

(5) 日常生活でのしつけや常識

		回答者数	ある	ない	無回答
全体	人数	2,346	**1,044**	1,267	35
	構成比		**44.5%**	54.0%	1.5%
就学前児童家庭	人数	1,124	**528**	584	12
	構成比		**47.0%**	52.0%	1.1%
小学校児童家庭	人数	545	**255**	282	8
	構成比		**46.8%**	51.7%	1.5%
中学生・高校生世代家庭	人数	510	**176**	323	11
	構成比		**34.5%**	63.3%	2.2%
ひとり親家庭	人数	167	85	**78**	4
	構成比		50.9%	**46.7%**	2.4%

(6) 幼稚園や保育園、学校に行きたがらない

		回答者数	ある	ない	無回答
全体	人数	2,346	**309**	1,996	41
	構成比		**13.2%**	85.1%	1.7%
就学前児童家庭	人数	1,124	**151**	959	14
	構成比		**13.4%**	85.3%	1.2%
小学校児童家庭	人数	545	**61**	476	8
	構成比		**11.2%**	87.3%	1.5%
中学生・高校生世代家庭	人数	510	**61**	435	14
	構成比		**12.0%**	85.3%	2.7%
ひとり親家庭	人数	167	**36**	126	5
	構成比		**21.6%**	75.4%	3.0%

(7) いじめ、非行・暴力の心配

		回答者数	ある	ない	無回答
全体	人数	2,346	**248**	2,062	36
	構成比		**10.6%**	87.9%	1.5%
就学前児童家庭	人数	1,124	**92**	1,018	14
	構成比		**8.2%**	90.6%	1.2%
小学校児童家庭	人数	545	**73**	464	8
	構成比		**13.4%**	85.1%	1.5%
中学生・高校生世代家庭	人数	510	**47**	453	10
	構成比		**9.2%**	88.8%	2.0%
ひとり親家庭	人数	167	**36**	127	4
	構成比		**21.6%**	76.0%	2.4%

(8) 子どもの健康状態

		回答者数	ある	ない	無回答
全体	人数	2,346	**597**	1,714	35
	構成比		**25.4%**	73.1%	1.5%
就学前児童家庭	人数	1,124	**301**	810	13
	構成比		**26.8%**	72.1%	1.2%
小学校児童家庭	人数	545	**116**	422	7
	構成比		**21.3%**	77.4%	1.3%
中学生・高校生世代家庭	人数	510	**126**	374	10
	構成比		**24.7%**	73.3%	2.0%
ひとり親家庭	人数	167	**54**	108	5
	構成比		**32.3%**	64.7%	3.0%

(9) 子どもの進路

		回答者数	ある	ない	無回答
全体	人数	2,346	909	1,400	37
	構成比		38.7%	59.7%	1.6%
就学前児童家庭	人数	1,124	249	859	16
	構成比		22.2%	76.4%	1.4%
小学校児童家庭	人数	545	240	299	6
	構成比		44.0%	54.9%	1.1%
中学生・高校生世代家庭	人数	510	324	176	10
	構成比		63.5%	34.5%	2.0%
ひとり親家庭	人数	167	96	66	5
	構成比		57.5%	39.5%	3.0%

(10) 子どもの生活習慣

		回答者数	ある	ない	無回答
全体	人数	2,346	979	1,326	41
	構成比		41.7%	56.5%	1.7%
就学前児童家庭	人数	1,124	432	676	16
	構成比		38.4%	60.1%	1.4%
小学校児童家庭	人数	545	225	312	8
	構成比		41.3%	57.2%	1.5%
中学生・高校生世代家庭	人数	510	233	265	12
	構成比		45.7%	52.0%	2.4%
ひとり親家庭	人数	167	89	73	5
	構成比		53.3%	43.7%	3.0%

(11) ｽﾏｰﾄﾌｫﾝ等での SNS やｹﾞｰﾑの使い方

		回答者数	ある	ない	無回答
全体	人数	2,346	1,072	1,239	35
	構成比		45.7%	52.8%	1.5%
就学前児童家庭	人数	1,124	383	727	14
	構成比		34.1%	64.7%	1.2%
小学校児童家庭	人数	545	291	249	5
	構成比		53.4%	45.7%	0.9%
中学生・高校生世代家庭	人数	510	303	196	11
	構成比		59.4%	38.4%	2.2%
ひとり親家庭	人数	167	95	67	5
	構成比		56.9%	40.1%	3.0%

(12) 子育てで仕事や用事が十分にできない

		回答者数	ある	ない	無回答
全体	人数	2,346	778	1,532	36
	構成比		33.2%	65.3%	1.5%
就学前児童家庭	人数	1,124	496	615	13
	構成比		44.1%	54.7%	1.2%
小学校児童家庭	人数	545	129	409	7
	構成比		23.7%	75.0%	1.3%
中学生・高校生世代家庭	人数	510	92	407	11
	構成比		18.0%	79.8%	2.2%
ひとり親家庭	人数	167	61	101	5
	構成比		36.5%	60.5%	3.0%

(13) 子育てを自分ひとりでしなければならない

		回答者数	ある	ない	無回答
全体	人数	2,346	613	1,694	39
	構成比		26.1%	72.2%	1.7%
就学前児童家庭	人数	1,124	309	800	15
	構成比		27.5%	71.2%	1.3%
小学校児童家庭	人数	545	116	420	9
	構成比		21.3%	77.1%	1.7%
中学生・高校生世代家庭	人数	510	106	394	10
	構成比		20.8%	77.3%	2.0%
ひとり親家庭	人数	167	82	80	5
	構成比		49.1%	47.9%	3.0%

(14) 住居がせまい

		回答者数	ある	ない	無回答
全体	人数	2,346	631	1,678	37
	構成比		26.9%	71.5%	1.6%
就学前児童家庭	人数	1,124	339	770	15
	構成比		30.2%	68.5%	1.3%
小学校児童家庭	人数	545	119	420	6
	構成比		21.8%	77.1%	1.1%
中学生・高校生世代家庭	人数	510	114	385	11
	構成比		22.4%	75.5%	2.2%
ひとり親家庭	人数	167	59	103	5
	構成比		35.3%	61.7%	3.0%

(15) 子育ての苦労を周囲に理解してほしい

		回答者数	ある	ない	無回答
全体	人数	2,346	742	1,568	36
	構成比		31.6%	66.8%	1.5%
就学前児童家庭	人数	1,124	398	712	14
	構成比		35.4%	63.3%	1.2%
小学校児童家庭	人数	545	136	401	8
	構成比		25.0%	73.6%	1.5%
中学生・高校生世代家庭	人数	510	141	359	10
	構成比		27.6%	70.4%	2.0%
ひとり親家庭	人数	167	67	96	4
	構成比		40.1%	57.5%	2.4%

(16) 地域や幼稚園・保育園、学校の活動

		回答者数	ある	ない	無回答
全体	人数	2,346	476	1,827	43
	構成比		20.3%	77.9%	1.8%
就学前児童家庭	人数	1,124	227	881	16
	構成比		20.2%	78.4%	1.4%
小学校児童家庭	人数	545	133	404	8
	構成比		24.4%	74.1%	1.5%
中学生・高校生世代家庭	人数	510	73	424	13
	構成比		14.3%	83.1%	2.5%
ひとり親家庭	人数	167	43	118	6
	構成比		25.7%	70.7%	3.6%

(17) 子どもの親同士のつきあい

		回答者数	ある	ない	無回答
全体	人数	2,346	501	1,806	39
	構成比		21.4%	77.0%	1.7%
就学前児童家庭	人数	1,124	251	858	15
	構成比		22.3%	76.3%	1.3%
小学校児童家庭	人数	545	129	408	8
	構成比		23.7%	74.9%	1.5%
中学生・高校生世代家庭	人数	510	74	425	11
	構成比		14.5%	83.3%	2.2%
ひとり親家庭	人数	167	47	115	5
	構成比		28.1%	68.9%	3.0%

(18) 子どもを叱りすぎたり、世話をしなかったりしてしまう

		回答者数	ある	ない	無回答
全体	人数	2,346	583	1,721	42
	構成比		24.9%	73.4%	1.8%
就学前児童家庭	人数	1,124	294	816	14
	構成比		26.2%	72.6%	1.2%
小学校児童家庭	人数	545	139	397	9
	構成比		25.5%	72.8%	1.7%
中学生・高校生世代家庭	人数	510	102	394	14
	構成比		20.0%	77.3%	2.7%
ひとり親家庭	人数	167	48	114	5
	構成比		28.7%	68.3%	3.0%

(19) 子育てによる身体の疲れが大きい

		回答者数	ある	ない	無回答
全体	人数	2,346	816	1,492	38
	構成比		34.8%	63.6%	1.6%
就学前児童家庭	人数	1,124	533	577	14
	構成比		47.4%	51.3%	1.2%
小学校児童家庭	人数	545	145	392	8
	構成比		26.6%	71.9%	1.5%
中学生・高校生世代家庭	人数	510	84	415	11
	構成比		16.5%	81.4%	2.2%
ひとり親家庭	人数	167	54	108	5
	構成比		32.3%	64.7%	3.0%

(20) 子育てによる精神的な疲れが大きい

		回答者数	ある	ない	無回答
全体	人数	2,346	860	1,448	38
	構成比		36.7%	61.7%	1.6%
就学前児童家庭	人数	1,124	473	638	13
	構成比		42.1%	56.8%	1.2%
小学校児童家庭	人数	545	168	369	8
	構成比		30.8%	67.7%	1.5%
中学生・高校生世代家庭	人数	510	153	346	11
	構成比		30.0%	67.8%	2.2%
ひとり親家庭	人数	167	66	95	6
	構成比		39.5%	56.9%	3.6%

（7）配偶者との家事・子育ての分担に関する満足度

全体では、「だいたい満足」が最も高くなっています。

		回答者数	満足している	だいたい満足	やや不満	たいへん不満	無回答
全体	人数	2,179	611	820	424	186	138
	構成比		28.0%	37.6%	19.5%	8.5%	6.3%
就学前児童家庭	人数	1,124	340	442	214	77	51
	構成比		30.2%	39.3%	19.0%	6.9%	4.5%
小学校児童家庭	人数	545	150	192	113	52	38
	構成比		27.5%	35.2%	20.7%	9.5%	7.0%
中学生・高校生世代家庭	人数	510	121	186	97	57	49
	構成比		23.7%	36.5%	19.0%	11.2%	9.6%

（8）子育てをしやすい社会に必要なこと

全体では、「児童手当など、子育てに関する経済的な支援の充実」が最も高く、次いで「安定した雇用と収入」となっています。

区分別では、中学生・高校生世代家庭、ひとり親家庭は「保護者の経済状態によらず、高校・大学などへ進学できる支援の充実」が２番目に高くなっています。

		回答者数	子育てや子どもの発達などについて、気軽に相談できる窓口の整備	子ども自身が気軽に悩みを相談できる窓口の整備	自治会や近所づきあいなど、地域のつながり	地域で子育て支援を行う市民団体やNPOに関する情報提供	児童手当など、子育てに関する経済的な支援の充実	妊産婦健診の充実	医療機関情報の提供（小児科や産科、夜間・休日救急など）	出産一時金や不妊治療など、出産に関する経済的な支援の充実	労働時間の短縮	父親、母親を問わず、育児休業取得の推進	非正規雇用における育児休業や短時間勤務の推進
全体	人数	2,346	406	292	200	70	1,537	133	498	408	584	278	117
	構成比		17.3%	12.4%	8.5%	3.0%	65.5%	5.7%	21.2%	17.4%	24.9%	11.8%	5.0%
就学前児童家庭	人数	1,124	165	111	96	20	784	103	241	321	324	182	60
	構成比		14.7%	9.9%	8.5%	1.8%	69.8%	9.2%	21.4%	28.6%	28.8%	16.2%	5.3%
小学校児童家庭	人数	545	112	87	53	21	351	11	127	46	142	48	22
	構成比		20.6%	16.0%	9.7%	3.9%	64.4%	2.0%	23.3%	8.4%	26.1%	8.8%	4.0%
中学生・高校生世代家庭	人数	510	89	63	40	18	276	12	99	34	84	40	20
	構成比		17.5%	12.4%	7.8%	3.5%	54.1%	2.4%	19.4%	6.7%	16.5%	7.8%	3.9%
ひとり親家庭	人数	167	40	31	11	11	126	7	31	7	34	8	15
	構成比		24.0%	18.6%	6.6%	6.6%	75.4%	4.2%	18.6%	4.2%	20.4%	4.8%	9.0%

		育児休業後の職場復帰の保障	育児休業期間の延長	安定した雇用と収入	緊急時などの家事支援事業	産前・産後のヘルパー派遣	男女が同じように家事・子育てに参加するための啓発	子どもの発達の違いに対する周囲の理解	結婚に向けた出会いの機会創出	保育園の待機児解消	学童保育所の待機児解消	休日・夜間保育の充実	病児・病後児保育の充実
全体	人数	87	114	1,061	221	60	256	225	43	311	225	124	212
	構成比	3.7%	4.9%	45.2%	9.4%	2.6%	10.9%	9.6%	1.8%	13.3%	9.6%	5.3%	9.0%
就学前児童家庭	人数	53	94	478	79	38	135	71	19	215	144	69	119
	構成比	4.7%	8.4%	42.5%	7.0%	3.4%	12.0%	6.3%	1.7%	19.1%	12.8%	6.1%	10.6%
小学校児童家庭	人数	14	16	266	55	9	55	71	12	51	51	26	32
	構成比	2.6%	2.9%	48.8%	10.1%	1.7%	10.1%	13.0%	2.2%	9.4%	9.4%	4.8%	5.9%
中学生・高校生世代家庭	人数	16	3	231	65	9	55	64	7	31	21	15	35
	構成比	3.1%	0.6%	45.3%	12.7%	1.8%	10.8%	12.5%	1.4%	6.1%	4.1%	2.9%	6.9%
ひとり親家庭	人数	4	1	86	22	4	11	19	5	14	9	14	26
	構成比	2.4%	0.6%	51.5%	13.2%	2.4%	6.6%	11.4%	3.0%	8.4%	5.4%	8.4%	15.6%

		企業内保育の充実	親の就労にかかわらず利用できる保育事業（一時預かり・定期保育）の充実	夏休みなどの長期休業期間だけ子どもを預けられる事業の充実	保護者の経済状態によらず、高校・大学などへ進学ができる支援の充実	育児体験や小さな子どもと関わる機会	放課後や休日を過ごせる場（放課後子ども教室、児童館など）の充実	遊び場（公園、プレーパーク、校庭開放など）の充実	中学生・高校生が利用できる魅力的な施設	託児つきの講座や会議の開催	その他	特にない	無回答
全体	人数	73	350	465	936	51	364	550	360	29	107	7	95
	構成比	3.1%	14.9%	19.8%	39.9%	2.2%	15.5%	23.4%	15.3%	1.2%	4.6%	0.3%	4.0%
就学前児童家庭	人数	39	220	237	338	27	180	285	43	20	54	2	17
	構成比	3.5%	19.6%	21.1%	30.1%	2.4%	16.0%	25.4%	3.8%	1.8%	4.8%	0.2%	1.5%
小学校児童家庭	人数	14	69	148	242	13	118	164	99	2	21	2	4
	構成比	2.6%	12.7%	27.2%	44.4%	2.4%	21.7%	30.1%	18.2%	0.4%	3.9%	0.4%	0.7%
中学生・高校生世代家庭	人数	14	48	52	263	9	53	76	179	4	26	1	73
	構成比	2.7%	9.4%	10.2%	51.6%	1.8%	10.4%	14.9%	35.1%	0.8%	5.1%	0.2%	14.3%
ひとり親家庭	人数	6	13	28	93	2	13	25	39	3	6	2	1
	構成比	3.6%	7.8%	16.8%	55.7%	1.2%	7.8%	15.0%	23.4%	1.8%	3.6%	1.2%	0.6%

（9）家計の状況

全体では、「900 万円以上」が最も高くなっています。

区分別では、ひとり親家庭は「200～300 万円未満」が最も高くなっています。

		回答者数	収入はない（0円）	1～50万円未満	50～100万円未満	100～200万円未満	200～300万円未満	300～400万円未満	400～500万円未満	500～600万円未満	600～700万円未満	700～800万円未満	800～900万円未満	900万円以上	無回答
全体	人数	2,346	18	6	18	72	101	148	174	253	274	**279**	254	689	60
	構成比		0.8%	0.3%	0.8%	3.1%	4.3%	6.3%	7.4%	10.8%	11.7%	**11.9%**	10.8%	29.4%	2.6%
就学前児童家庭	人数	1,124	2	0	2	13	25	71	105	148	**163**	149	125	294	27
	構成比		0.2%	0.0%	0.2%	1.2%	2.2%	6.3%	9.3%	13.2%	**14.5%**	13.3%	11.1%	26.2%	2.4%
小学校児童家庭	人数	545	3	1	4	6	13	23	33	56	43	66	**75**	203	19
	構成比		0.6%	0.2%	0.7%	1.1%	2.4%	4.2%	6.1%	10.3%	7.9%	12.1%	**13.8%**	37.2%	3.5%
中学生・高校生世代家庭	人数	510	4	0	4	12	18	30	19	41	**65**	60	53	190	14
	構成比		0.8%	0.0%	0.8%	2.4%	3.5%	5.9%	3.7%	8.0%	**12.7%**	11.8%	10.4%	37.3%	2.7%
ひとり親家庭	人数	167	9	5	8	**41**	45	24	17	8	3	4	1	2	0
	構成比		5.4%	3.0%	4.8%	**24.6%**	26.9%	14.4%	10.2%	4.8%	1.8%	2.4%	0.6%	1.2%	0.0%

（１０）必要と思う支援制度

全体では、「塾の授業料や勉強をみてもらうのにかかる費用の補助」が最も高くなっています。

区分別では、小学校児童家庭は「学校が実施する放課後の補習など」が２番目に高くなっています。

		回答者数	子ども食堂	フードバンクなどから食料をわけてもらう制度	学校が実施する放課後の補習など	学校や塾以外で、勉強をみてくれるところ	受験費用の貸付	塾の授業料や勉強をみてもらうのにかかる費用の補助	学校の制服のリサイクル	その他	いずれも必要ない	無回答
全体	人数	2,346	622	457	1,070	**1,116**	440	1,377	879	115	118	48
	構成比		26.5%	19.5%	45.6%	**47.6%**	18.8%	58.7%	37.5%	4.9%	5.0%	2.0%
就学前児童家庭	人数	1,124	324	216	520	**528**	179	639	368	47	59	28
	構成比		28.8%	19.2%	46.3%	**47.0%**	15.9%	56.9%	32.7%	4.2%	5.2%	2.5%
小学校児童家庭	人数	545	141	83	**256**	254	89	311	225	32	32	9
	構成比		25.9%	15.2%	**47.0%**	46.6%	16.3%	57.1%	41.3%	5.9%	5.9%	1.7%
中学生・高校生世代家庭	人数	510	110	92	227	**252**	124	318	219	20	21	11
	構成比		21.6%	18.0%	44.5%	**49.4%**	24.3%	62.4%	42.9%	3.9%	4.1%	2.2%
ひとり親家庭	人数	167	47	66	67	**82**	48	109	67	16	6	0
	構成比		28.1%	39.5%	40.1%	**49.1%**	28.7%	65.3%	40.1%	9.6%	3.6%	0.0%

（１１）ヤングケアラー認知度、必要と考える支援

＜「ヤングケアラー」認知度＞

全体では、「聞いたことがあり、内容も知っている」が最も高くなっています。

区分別では、小学校児童家庭は「聞いたことはない」が２番目に高くなっています。

		回答者数	聞いたことがあり、内容も知っている	聞いたことはあるが、よく知らない	聞いたことはない	無回答
全体	人数	2,346	1,780	**286**	247	33
	構成比		75.9%	**12.2%**	10.5%	1.4%
就学前児童家庭	人数	1,124	825	**146**	135	18
	構成比		73.4%	**13.0%**	12.0%	1.6%
小学校児童家庭	人数	545	437	40	**59**	9
	構成比		80.2%	7.3%	**10.8%**	1.7%
中学生・高校生世代家庭	人数	510	414	**67**	24	5
	構成比		81.2%	**13.1%**	4.7%	1.0%
ひとり親家庭	人数	167	104	**33**	29	1
	構成比		62.3%	**19.8%**	17.4%	0.6%

＜「ヤングケアラー」に対して必要と思う仕組みや取組＞

全体では、「電話・メール・SNS での相談が可能であること」が最も高くなっています。

区分別では、小学校児童家庭は「学校に相談窓口があること」も同率で最も多くなっています。また、ひとり親家庭は「24 時間いつでも相談が可能であること」が２番目に高くなっています。

		回答者数	「ヤングケアラー」専用の相談窓口があること	学校に相談窓口があること	自治体の役所等の行政機関に相談窓口があること	上記2、3※以外の専門機関に相談窓口があること	対面での相談が可能であること	電話・メール・SNSでの相談が可能であること	24時間いつでも相談が可能であること	相談する際の手順や判断基準がわかりやすいこと	相談がどのような支援につながるかわかりやすいこと	「ヤングケアラー」の支援に関する法律や条例があること	その他	特になし	無回答
全体	人数	2,346	1,003	**1,342**	417	263	541	1,487	1,209	1,064	1,116	668	118	91	80
	構成比		42.8%	**57.2%**	17.8%	11.2%	23.1%	63.4%	51.5%	45.4%	47.6%	28.5%	5.0%	3.9%	3.4%
就学前児童家庭	人数	1,124	482	**630**	181	110	229	716	595	482	508	314	54	53	35
	構成比		42.9%	**56.0%**	16.1%	9.8%	20.4%	63.7%	52.9%	42.9%	45.2%	27.9%	4.8%	4.7%	3.1%
小学校児童家庭	人数	545	227	331	86	55	132	331	267	258	266	147	32	16	27
	構成比		41.7%	60.7%	15.8%	10.1%	24.2%	60.7%	49.0%	47.3%	48.8%	27.0%	5.9%	2.9%	5.0%
中学生・高校生世代家庭	人数	510	223	**298**	119	80	148	349	260	253	267	164	24	12	9
	構成比		43.7%	**58.4%**	23.3%	15.7%	29.0%	68.4%	51.0%	49.6%	52.4%	32.2%	4.7%	2.4%	1.8%
ひとり親家庭	人数	167	71	83	31	18	32	91	**87**	71	75	43	8	10	9
	構成比		42.5%	49.7%	18.6%	10.8%	19.2%	54.5%	**52.1%**	42.5%	44.9%	25.7%	4.8%	6.0%	5.4%

※学校、自治体の役所等の行政機関

（１２）家族で一緒に過ごす時間

＜平日＞

全体では、「３時間～５時間未満」が最も高くなっています。

区分別では、就学前児童家庭は「５時間以上」が最も高くなっています。

		回答者数	30分未満	30分～1時間未満	1時間～2時間未満	2時間～3時間未満	3時間～5時間未満	5時間以上	寝ている以外一日中ずっと	無回答
全体	人数	2,346	50	103	211	379	682	612	249	60
	構成比		2.1%	4.4%	9.0%	16.2%	29.1%	26.1%	10.6%	2.6%
就学前児童家庭	人数	1,124	16	20	70	132	317	326	214	29
	構成比		1.4%	1.8%	6.2%	11.7%	28.2%	29.0%	19.0%	2.6%
小学校児童家庭	人数	545	11	19	40	111	166	163	24	11
	構成比		2.0%	3.5%	7.3%	20.4%	30.5%	29.9%	4.4%	2.0%
中学生・高校生世代家庭	人数	510	21	53	77	101	147	85	8	18
	構成比		4.1%	10.4%	15.1%	19.8%	28.8%	16.7%	1.6%	3.5%
ひとり親家庭	人数	167	2	11	24	35	52	38	3	2
	構成比		1.2%	6.6%	14.4%	21.0%	31.1%	22.8%	1.8%	1.2%

＜休日＞

全体では、「寝ている以外一日中ずっと」が最も高くなっています。

区分別では、小学校児童家庭、中学生・高校生世代家庭、ひとり親家庭は「５時間以上」が最も高くなっています。

		回答者数	30分未満	30分～1時間未満	1時間～2時間未満	2時間～3時間未満	3時間～5時間未満	5時間以上	寝ている以外一日中ずっと	無回答
全体	人数	2,346	9	33	59	88	209	788	1,090	70
	構成比		0.4%	1.4%	2.5%	3.8%	8.9%	33.6%	46.5%	3.0%
就学前児童家庭	人数	1,124	1	2	4	9	29	248	807	24
	構成比		0.1%	0.2%	0.4%	0.8%	2.6%	22.1%	71.8%	2.1%
小学校児童家庭	人数	545	1	3	5	19	54	252	189	22
	構成比		0.2%	0.6%	0.9%	3.5%	9.9%	46.2%	34.7%	4.0%
中学生・高校生世代家庭	人数	510	7	24	45	47	98	225	42	22
	構成比		1.4%	4.7%	8.8%	9.2%	19.2%	44.1%	8.2%	4.3%
ひとり親家庭	人数	167	0	4	5	13	28	63	52	2
	構成比		0.0%	2.4%	3.0%	7.8%	16.8%	37.7%	31.1%	1.2%

（１３）子育てに関する情報の入手先

全体では、「近所の人、友人・知人」が最も高くなっています。

区分別では、就学前児童家庭は「保育園や幼稚園、学校」が最も高くなっています。また、２番目に高いのは、就学前児童家庭、ひとり親家庭では「ＳＮＳや子育て関連ブログ、掲示板等」、中学生・高校生世代家庭では「広報たちかわ」となっています。

		回答者数	親族（親・兄弟姉妹など）	近所の人、友人・知人	保育園や幼稚園、学校	子育てひろば、児童館、健康会館（市町村保健センター）	子ども家庭支援センター	広報たちかわ	市のホームページ
全体	人数	2,346	1,139	1,443	1,290	291	101	877	245
	構成比		48.6%	61.5%	55.0%	12.4%	4.3%	37.4%	10.4%
就学前児童家庭	人数	1,124	608	661	733	209	43	388	114
	構成比		54.1%	58.8%	65.2%	18.6%	3.8%	34.5%	10.1%
小学校児童家庭	人数	545	250	368	285	36	21	204	41
	構成比		45.9%	67.5%	52.3%	6.6%	3.9%	37.4%	7.5%
中学生・高校生世代家庭	人数	510	218	333	213	40	29	234	67
	構成比		42.7%	65.3%	41.8%	7.8%	5.7%	45.9%	13.1%
ひとり親家庭	人数	167	63	81	59	6	8	51	23
	構成比		37.7%	48.5%	35.3%	3.6%	4.8%	30.5%	13.8%

		民間の子育て関連サイト（いれたち・ねっと、ママフレ等）	市のX（旧ツイッター）、LINE	テレビ、ラジオ、新聞	本（雑誌・育児書）など	SNSや子育て関連ブログ、掲示板等	その他	情報の入手先がない・入手手段がわからない	無回答
全体	人数	123	231	721	534	1,223	76	22	32
	構成比	5.2%	9.8%	30.7%	22.8%	52.1%	3.2%	0.9%	1.4%
就学前児童家庭	人数	62	125	254	253	698	45	5	15
	構成比	5.5%	11.1%	22.6%	22.5%	62.1%	4.0%	0.4%	1.3%
小学校児童家庭	人数	25	50	203	138	251	15	5	8
	構成比	4.6%	9.2%	37.2%	25.3%	46.1%	2.8%	0.9%	1.5%
中学生・高校生世代家庭	人数	28	47	221	126	202	11	7	8
	構成比	5.5%	9.2%	43.3%	24.7%	39.6%	2.2%	1.4%	1.6%
ひとり親家庭	人数	8	9	43	17	72	5	5	1
	構成比	4.8%	5.4%	25.7%	10.2%	43.1%	3.0%	3.0%	0.6%

（１４）災害時対策の実施状況

全体では、「懐中電灯などの明かりの準備」が最も高くなっています。

区分別では、就学前児童家庭は「保存用の水や食料などのストック」が最も高くなっています。

		回答者数	保存用の水や食料などのストック	おむつや粉ミルクなど子どもに必要な物資の準備	懐中電灯などの明かりの準備	家族との安否連絡方法の確認	家具の転倒や落下防止対策	自宅や勤務先での避難場所や避難ルートの確認	停電時の携帯・スマートフォン用の電源の準備	勤務先や学校から自宅への徒歩ルートの確認	携帯用トイレや水洗トイレ用水の常備	その他	何もしていない	無回答
全体	人数	2,346	**1,573**	409	**1,615**	661	708	591	686	540	843	45	263	27
	構成比		**67.1%**	17.4%	**68.8%**	28.2%	30.2%	25.2%	29.2%	23.0%	35.9%	1.9%	11.2%	1.2%
就学前児童家庭	人数	1,124	**754**	346	**730**	243	276	246	305	211	402	18	156	12
	構成比		**67.1%**	30.8%	**64.9%**	21.6%	24.6%	21.9%	27.1%	18.8%	35.8%	1.6%	13.9%	1.1%
小学校児童家庭	人数	545	**387**	44	**401**	167	202	158	177	170	203	12	44	9
	構成比		**71.0%**	8.1%	**73.6%**	30.6%	37.1%	29.0%	32.5%	31.2%	37.2%	2.2%	8.1%	1.7%
中学生・高校生世代家庭	人数	510	**340**	11	**384**	205	197	146	166	119	200	12	37	5
	構成比		**66.7%**	2.2%	**75.3%**	40.2%	38.6%	28.6%	32.5%	23.3%	39.2%	2.4%	7.3%	1.0%
ひとり親家庭	人数	167	**92**	8	**100**	46	33	41	38	40	38	3	26	1
	構成比		**55.1%**	4.8%	**59.9%**	27.5%	19.8%	24.6%	22.8%	24.0%	22.8%	1.8%	15.6%	0.6%

（１５）子育て環境にかかる満足度

全体では、「満足度３」が最も高くなっています。

区分別では、就学前児童家庭は「満足度４」が最も高くなっています。平均をみると、就学前児童家庭が最も高く、ひとり親家庭が最も低くなっています。

		回答者数	満足度1	満足度2	満足度3	満足度4	満足度5	無回答	平均
全体	人数	2,346	101	287	**877**	**842**	213	26	3.30
	構成比		4.3%	12.2%	**37.4%**	**35.9%**	9.1%	1.1%	
就学前児童家庭	人数	1,124	43	136	**375**	**445**	112	13	3.36
	構成比		3.8%	12.1%	**33.4%**	**39.6%**	10.0%	1.2%	
小学校児童家庭	人数	545	19	61	**218**	**186**	55	6	3.33
	構成比		3.5%	11.2%	**40.0%**	**34.1%**	10.1%	1.1%	
中学生・高校生世代家庭	人数	510	25	67	**215**	**164**	32	7	3.18
	構成比		4.9%	13.1%	**42.2%**	**32.2%**	6.3%	1.4%	
ひとり親家庭	人数	167	14	23	**69**	**47**	14	0	3.14
	構成比		8.4%	13.8%	**41.3%**	**28.1%**	8.4%	0.0%	

3 子ども本人共通

（1）食事の頻度

＜朝食＞

全体では、「毎日食べる（週７日）」が最も高くなっています。

区分別では、高校２年生世代は「週１～２日、ほとんど食べない」が約 10%となっています。

		回答者数	毎日食べる（週7日）	週5～6日	週3～4日	週1～2日、ほとんど食べない	無回答
全体	人数	294	232	38	7	14	3
	構成比		78.9%	12.9%	2.4%	4.8%	1.0%
小学5年生	人数	153	131	14	2	3	3
	構成比		85.6%	9.2%	1.3%	2.0%	2.0%
中学2年生	人数	82	58	16	3	5	0
	構成比		70.7%	19.5%	3.7%	6.1%	0.0%
高校2年生世代	人数	59	43	8	2	6	0
	構成比		72.9%	13.6%	3.4%	10.2%	0.0%

＜夕食＞

全体では、「毎日食べる（週７日）」が最も高くなっています。

		回答者数	毎日食べる（週7日）	週5～6日	週3～4日	週1～2日、ほとんど食べない	無回答
全体	人数	294	281	9	0	1	3
	構成比		95.6%	3.1%	0.0%	0.3%	1.0%
小学5年生	人数	153	146	4	0	0	3
	構成比		95.4%	2.6%	0.0%	0.0%	2.0%
中学2年生	人数	82	79	2	0	1	0
	構成比		96.3%	2.4%	0.0%	1.2%	0.0%
高校2年生世代	人数	59	56	3	0	0	0
	構成比		94.9%	5.1%	0.0%	0.0%	0.0%

＜夏休みや冬休みなどの期間の昼食＞

全体では、「毎日食べる（週７日）」が最も高くなっています。

		回答者数	毎日食べる（週7日）	週5～6日	週3～4日	週1～2日、ほとんど食べない	無回答
全体	人数	294	255	24	9	3	3
	構成比		86.7%	8.2%	3.1%	1.0%	1.0%
小学5年生	人数	153	136	10	2	2	3
	構成比		88.9%	6.5%	1.3%	1.3%	2.0%
中学2年生	人数	82	70	7	4	1	0
	構成比		85.4%	8.5%	4.9%	1.2%	0.0%
高校2年生世代	人数	59	49	7	3	0	0
	構成比		83.1%	11.9%	5.1%	0.0%	0.0%

（2）家族との会話

＜家族との会話の状況＞

全体では、「よく話す」が最も高くなっています。

		回答者数	よく話す	たまに話す	あまり話さない	まったく話さない	無回答
全体	人数	294	230	57	3	1	3
	構成比		78.2%	19.4%	1.0%	0.3%	1.0%
小学5年生	人数	153	124	26	0	1	2
	構成比		81.0%	17.0%	0.0%	0.7%	1.3%
中学2年生	人数	82	62	17	3	0	0
	構成比		75.6%	20.7%	3.7%	0.0%	0.0%
高校2年生世代	人数	59	44	14	0	0	1
	構成比		74.6%	23.7%	0.0%	0.0%	1.7%

＜話す相手＞

全体では、「母」が最も高くなっています。

区分別では、高校２年生世代は「弟・妹」が２番目に高くなっています。

		回答者数	父	母	祖父母	兄・姉	弟・妹	その他	無回答
全体	人数	287	155	269	13	84	111	4	0
	構成比		54.0%	93.7%	4.5%	29.3%	38.7%	1.4%	0.0%
小学5年生	人数	150	98	141	8	52	61	4	0
	構成比		65.3%	94.0%	5.3%	34.7%	40.7%	2.7%	0.0%
中学2年生	人数	79	38	72	3	24	28	0	0
	構成比		48.1%	91.1%	3.8%	30.4%	35.4%	0.0%	0.0%
高校2年生世代	人数	58	19	56	2	8	22	0	0
	構成比		32.8%	96.6%	3.4%	13.8%	37.9%	0.0%	0.0%

（3）家族に対する思い

＜家族が好きだ＞

全体では、「そう思う」が最も高くなっています。

区分別では、小学５年生は高校２年生世代より「そう思う」の割合が約９ポイント高くなっています。

		回答者数	そう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	無回答
全体	人数	294	194	82	11	3	4
	構成比		66.0%	27.9%	3.7%	1.0%	1.4%
小学5年生	人数	153	107	39	4	0	3
	構成比		69.9%	25.5%	2.6%	0.0%	2.0%
中学2年生	人数	82	51	25	4	2	0
	構成比		62.2%	30.5%	4.9%	2.4%	0.0%
高校2年生世代	人数	59	36	18	3	1	1
	構成比		61.0%	30.5%	5.1%	1.7%	1.7%

＜家族はみんな仲が良い＞

全体では、「そう思う」が最も高くなっています。

区分別では、小学５年生は高校２年生世代より「そう思う」の割合が約９ポイント高くなっています。

		回答者数	そう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	無回答
全体	人数	294	153	105	29	4	3
	構成比		52.0%	35.7%	9.9%	1.4%	1.0%
小学5年生	人数	153	84	52	12	3	2
	構成比		54.9%	34.0%	7.8%	2.0%	1.3%
中学2年生	人数	82	42	29	11	0	0
	構成比		51.2%	35.4%	13.4%	0.0%	0.0%
高校2年生世代	人数	59	27	24	6	1	1
	構成比		45.8%	40.7%	10.2%	1.7%	1.7%

＜家族のことを尊敬している＞

全体では、「そう思う」が最も高くなっています。

区分別では、小学５年生は高校２年生世代より「そう思う」の割合が約 16 ポイント高くなっています。

		回答者数	そう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	無回答
全体	人数	294	159	99	25	7	4
	構成比		54.1%	33.7%	8.5%	2.4%	1.4%
小学5年生	人数	153	92	47	10	2	2
	構成比		60.1%	30.7%	6.5%	1.3%	1.3%
中学2年生	人数	82	41	29	8	3	1
	構成比		50.0%	35.4%	9.8%	3.7%	1.2%
高校2年生世代	人数	59	26	23	7	2	1
	構成比		44.1%	39.0%	11.9%	3.4%	1.7%

（4）好きなこと、興味のあること

全体では、「YouTube などインターネット」が最も高くなっています。

区分別では、小学５年生は「ゲーム」が最も高くなっています。また、高校２年生世代は「音楽関係」が２番目に高くなっています。

		回答者数	友だちのこと	テレビ番組	ゲーム	音楽関係	学校の部活動や学校外でのクラブ活動	スポーツ観戦	読書	マンガ・アニメ	YouTubeなどインターネット
全体	人数	294	135	98	176	137	95	60	74	161	199
	構成比		45.9%	33.3%	59.9%	46.6%	32.3%	20.4%	25.2%	54.8%	67.7%
小学5年生	人数	153	72	68	104	56	43	37	42	91	97
	構成比		47.1%	44.4%	68.0%	36.6%	28.1%	24.2%	27.5%	59.5%	63.4%
中学2年生	人数	82	38	22	46	45	24	16	21	45	64
	構成比		46.3%	26.8%	56.1%	54.9%	29.3%	19.5%	25.6%	54.9%	78.0%
高校2年生世代	人数	59	25	8	26	36	28	7	11	25	38
	構成比		42.4%	13.6%	44.1%	61.0%	47.5%	11.9%	18.6%	42.4%	64.4%

		SNS（LINE、インスタグラムなど）	映画（DVDなど含む）	アイドルやタレントのこと	ファッション	好きな人のこと	習い事	勉強	その他	無回答
全体	人数	98	101	61	58	40	56	63	35	3
	構成比	33.3%	34.4%	20.7%	19.7%	13.6%	19.0%	21.4%	11.9%	1.0%
小学5年生	人数	24	55	21	26	28	41	28	26	2
	構成比	15.7%	35.9%	13.7%	17.0%	18.3%	26.8%	18.3%	17.0%	1.3%
中学2年生	人数	39	25	21	15	7	10	14	6	0
	構成比	47.6%	30.5%	25.6%	18.3%	8.5%	12.2%	17.1%	7.3%	0.0%
高校2年生世代	人数	35	21	19	17	5	5	21	3	1
	構成比	59.3%	35.6%	32.2%	28.8%	8.5%	8.5%	35.6%	5.1%	1.7%

（5）放課後の過ごし方（塾、部活以外）

全体では、「自分の家で家族と過ごす」が最も高くなっています。

区分別では、中学２年生、高校２年生世代は「自分の部屋でひとりで過ごす」が最も高くなっています（中学２年生は「自分の家で家族と過ごす」も同率）。

		回答者数	自分の部屋でひとりで過ごす	自分の家で家族と過ごす	友だちの家	学校の体育館や校庭、教室（クラブ活動・部活動を含む）	地域の図書館や体育館	児童館、学童保育所	放課後子ども教室（くるプレなど）
全体	人数	294	**143**	192	58	64	22	15	30
	構成比		**48.6%**	65.3%	19.7%	21.8%	7.5%	5.1%	10.2%
小学5年生	人数	153	49	110	44	20	5	7	8
	構成比		32.0%	71.9%	28.8%	13.1%	3.3%	4.6%	5.2%
中学2年生	人数	82	53	53	10	25	5	5	10
	構成比		64.6%	64.6%	12.2%	30.5%	6.1%	6.1%	12.2%
高校2年生世代	人数	59	41	**29**	4	19	12	3	12
	構成比		69.5%	**49.2%**	6.8%	32.2%	20.3%	5.1%	20.3%

		公園や近所の空き地	ボランティアなど地域の活動	ファーストフード店やファミレス	コンビニやその周り	ゲームセンターやカラオケボックス	その他	無回答
全体	人数	64	0	8	3	15	15	3
	構成比	21.8%	0.0%	2.7%	1.0%	5.1%	5.1%	1.0%
小学5年生	人数	**57**	0	4	2	4	13	2
	構成比	**37.3%**	0.0%	2.6%	1.3%	2.6%	8.5%	1.3%
中学2年生	人数	2	0	2	0	0	1	0
	構成比	2.4%	0.0%	2.4%	0.0%	0.0%	1.2%	0.0%
高校2年生世代	人数	5	0	2	1	11	1	1
	構成比	8.5%	0.0%	3.4%	1.7%	18.6%	1.7%	1.7%

（6）使ったことがある場所

全体では、「公園」が最も高くなっています。

区分別では、高校２年生世代は「図書館」が最も高くなっています。また、中学２年生は「地域の体育館やプール」が２番目に高くなっています。

		回答者数	児童館	図書館	地域学習館（公民館）	地域の体育館やプール	地域のテニスコート	土日の校庭開放	フットサル場	公園	子ども未来センター（まんがぱーく）	たまがわ・みらいパーク	その他	どれも使ったことがない	無回答
全体	人数	294	60	**178**	37	123	12	47	15	215	53	16	9	21	4
	構成比		20.4%	**60.5%**	12.6%	41.8%	4.1%	16.0%	5.1%	73.1%	18.0%	5.4%	3.1%	7.1%	1.4%
小学5年生	人数	153	47	**97**	29	68	6	39	12	134	29	12	7	2	3
	構成比		30.7%	**63.4%**	19.0%	44.4%	3.9%	25.5%	7.8%	87.6%	19.0%	7.8%	4.6%	1.3%	2.0%
中学2年生	人数	82	8	41	6	**44**	4	7	2	57	15	2	1	9	0
	構成比		9.8%	50.0%	7.3%	**53.7%**	4.9%	8.5%	2.4%	69.5%	18.3%	2.4%	1.2%	11.0%	0.0%
高校2年生世代	人数	59	5	40	2	11	2	1	1	**24**	9	2	1	10	1
	構成比		8.5%	67.8%	3.4%	18.6%	3.4%	1.7%	1.7%	**40.7%**	15.3%	3.4%	1.7%	16.9%	1.7%

（7）あったらいいと思う場所

全体では、「ゲームやインターネットができる場所」が最も高くなっています。
区分別では、高校２年生世代は「静かに勉強ができる場所」が最も高くなっています。

		回答者数	音楽やバンドの練習室	ダンスや演劇の練習室	友だちと自由におしゃべりができる場所	ゲームやインターネットができる場所	室内でスポーツができる場所	サッカーや野球ができる広い遊び場	プレーパーク	静かに勉強ができる場所	料理ができる場所	工作や絵を描くことができる場所	その他	無回答
全体	人数	294	53	29	**142**	145	100	68	51	86	51	66	21	15
	構成比		18.0%	9.9%	**48.3%**	49.3%	34.0%	23.1%	17.3%	29.3%	17.3%	22.4%	7.1%	5.1%
小学5年生	人数	153	29	19	**77**	81	54	44	37	30	39	55	11	8
	構成比		19.0%	12.4%	**50.3%**	52.9%	35.3%	28.8%	24.2%	19.6%	25.5%	35.9%	7.2%	5.2%
中学2年生	人数	82	9	7	**42**	45	29	18	12	24	8	6	4	4
	構成比		11.0%	8.5%	**51.2%**	54.9%	35.4%	22.0%	14.6%	29.3%	9.8%	7.3%	4.9%	4.9%
高校2年生世代	人数	59	15	3	**23**	19	17	6	2	32	4	5	6	3
	構成比		25.4%	5.1%	**39.0%**	32.2%	28.8%	10.2%	3.4%	54.2%	6.8%	8.5%	10.2%	5.1%

（8）「ここに居たい」と思う場所

全体では、「好きなことをして自由に過ごせる」が最も高くなっています。

		回答者数	いつでも行きたいときに行ける	一人でも過ごせたり、何もせずのんびりできる	ありのままでいられる、自分を否定されない	好きなことをして自由に過ごせる	自分の意見や希望を受け入れてもらえる	新しいことを学べたり、やりたいことにチャレンジできる	悩みごとの相談にのってもらったり、一緒に遊んでくれる大人がいる	色々な人と出会える、友だちと一緒に過ごせる	その他	無回答
全体	人数	294	**202**	172	111	231	108	102	68	153	9	4
	構成比		**68.7%**	58.5%	37.8%	78.6%	36.7%	34.7%	23.1%	52.0%	3.1%	1.4%
小学5年生	人数	153	**110**	81	58	118	64	65	43	88	7	2
	構成比		**71.9%**	52.9%	37.9%	77.1%	41.8%	42.5%	28.1%	57.5%	4.6%	1.3%
中学2年生	人数	82	**54**	**54**	32	70	29	23	13	39	1	0
	構成比		**65.9%**	**65.9%**	39.0%	85.4%	35.4%	28.0%	15.9%	47.6%	1.2%	0.0%
高校2年生世代	人数	59	**38**	37	21	43	15	14	12	26	1	2
	構成比		**64.4%**	62.7%	35.6%	72.9%	25.4%	23.7%	20.3%	44.1%	1.7%	3.4%

（9）日々の感じ方

全体では、「楽しい」が最も高くなっています。
区分別では、高校２年生世代は「まあまあ楽しい（楽しい日の方が、楽しくない日より多い）」が最も高くなっています。

		回答者数	楽しい	まあまあ楽しい（楽しい日の方が、楽しくない日より多い）	あまり楽しくない（楽しい日の方が、楽しくない日より少ない）	つまらない	わからない	無回答
全体	人数	294	160	**101**	14	3	13	3
	構成比		54.4%	**34.4%**	4.8%	1.0%	4.4%	1.0%
小学5年生	人数	153	91	**48**	6	2	4	2
	構成比		59.5%	**31.4%**	3.9%	1.3%	2.6%	1.3%
中学2年生	人数	82	48	**29**	2	1	2	0
	構成比		58.5%	**35.4%**	2.4%	1.2%	2.4%	0.0%
高校2年生世代	人数	59	**21**	24	6	0	7	1
	構成比		**35.6%**	40.7%	10.2%	0.0%	11.9%	1.7%

（１０）悩みや困っていること

全体では、「受験・進路や将来のこと」が最も高くなっています。

区分別では、中学２年生は「クラブ活動・部活動のこと」、高校２年生世代は「学校の授業のこと」が２番目に高くなっています。

		回答者数	学校の授業のこと	友だちとの関係	いじめ	先生との関係	学校の規則のこと	クラブ活動・部活動のこと	受験・進路や将来のこと	好きな人のこと
全体	人数	294	60	61	6	8	22	49	110	21
	構成比		20.4%	20.7%	2.0%	2.7%	7.5%	16.7%	37.4%	7.1%
小学5年生	人数	153	18	29	4	5	6	6	**33**	13
	構成比		11.8%	19.0%	2.6%	3.3%	3.9%	3.9%	**21.6%**	8.5%
中学2年生	人数	82	21	21	2	2	10	**26**	34	2
	構成比		25.6%	25.6%	2.4%	2.4%	12.2%	**31.7%**	41.5%	2.4%
高校2年生世代	人数	59	**21**	11	0	1	6	17	43	6
	構成比		**35.6%**	18.6%	0.0%	1.7%	10.2%	28.8%	72.9%	10.2%

		からだのこと	命のこと	親のこと	おうちのお金のこと	SNSなどインターネット関連のトラブル	その他	なやみや困っていることはない	無回答
全体	人数	24	14	24	17	5	10	**90**	15
	構成比	8.2%	4.8%	8.2%	5.8%	1.7%	3.4%	**30.6%**	5.1%
小学5年生	人数	13	7	10	8	2	7	69	10
	構成比	8.5%	4.6%	6.5%	5.2%	1.3%	4.6%	45.1%	6.5%
中学2年生	人数	6	4	7	4	1	0	15	4
	構成比	7.3%	4.9%	8.5%	4.9%	1.2%	0.0%	18.3%	4.9%
高校2年生世代	人数	5	3	7	5	2	3	6	1
	構成比	8.5%	5.1%	11.9%	8.5%	3.4%	5.1%	10.2%	1.7%

（１１）家庭の経済的な理由でできなかったこと

全体では、「おうちのお金が理由でできなかったことはない」、「知らない・わからない」を除くと、「おこづかいをもらう」が最も高くなっています。

区分別では、「おうちのお金が理由でできなかったことはない」、「知らない・わからない」を除くと、小学５年生は「おこづかいをもらう」、中学２年生は「家族で旅行に行く」、高校２年生世代は「おこづかいをもらう」、「学習塾に通う（英語など）」が最も高くなっています。

		回答者数	おこづかいをもらう	新しい洋服や靴を買ってもらう	学習塾に通う（英語など）	習い事（音楽、スポーツ、習字など）に通う	誕生日のお祝いをする	家族で旅行に行く	クリスマスプレゼントやお正月のお年玉をもらう	映画・遊園地などのレジャーに行く
全体	人数	294	22	9	11	6	9	16	5	4
	構成比		7.5%	3.1%	3.7%	2.0%	3.1%	5.4%	1.7%	1.4%
小学5年生	人数	153	11	4	1	2	5	9	3	3
	構成比		7.2%	2.6%	0.7%	1.3%	3.3%	5.9%	2.0%	2.0%
中学2年生	人数	82	4	1	3	1	3	5	2	1
	構成比		4.9%	1.2%	3.7%	1.2%	3.7%	6.1%	2.4%	1.2%
高校2年生世代	人数	59	7	4	7	3	1	2	0	0
	構成比		11.9%	6.8%	11.9%	5.1%	1.7%	3.4%	0.0%	0.0%

		習い事で用具を買ったり、遠征に行ったりすること	友だちとのつきあい	フリースクール通学や通信教育を受ける	進学（進学を諦める、進学先を変更する）	その他	おうちのお金が理由でできなかったことはない	知らない・わからない	無回答
全体	人数	3	3	1	2	2	144	84	23
	構成比	1.0%	1.0%	0.3%	0.7%	0.7%	49.0%	28.6%	7.8%
小学5年生	人数	2	1	0	0	2	69	53	10
	構成比	1.3%	0.7%	0.0%	0.0%	1.3%	45.1%	34.6%	6.5%
中学2年生	人数	1	1	0	1	0	43	19	9
	構成比	1.2%	1.2%	0.0%	1.2%	0.0%	52.4%	23.2%	11.0%
高校2年生世代	人数	0	1	1	1	0	32	12	4
	構成比	0.0%	1.7%	1.7%	1.7%	0.0%	54.2%	20.3%	6.8%

（１２）悩みや困っていることの相談相手

全体では、「父母」が最も高くなっています。

区分別では、中学２年生は「学校の友だち」が最も高くなっています。

		回答者数	父母	祖父母	兄弟姉妹	学校の先生	スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラー	学習塾や習い事の先生	学校の友だち	「チャイルドライン」など相談団体の人	SNSなどインターネットを通じて知り合った友だち	相談する人がいない	自分で解決する	その他	無回答
全体	人数	294	188	28	73	69	13	19	178	11	6	7	65	15	60
	構成比		63.9%	9.5%	24.8%	23.5%	4.4%	6.5%	60.5%	3.7%	2.0%	2.4%	22.1%	5.1%	20.4%
小学5年生	人数	153	106	21	44	44	10	13	95	0	3	6	63	9	2
	構成比		69.3%	13.7%	28.8%	28.8%	6.5%	8.5%	62.1%	0.0%	2.0%	3.9%	41.2%	5.9%	1.3%
中学2年生	人数	82	51	6	17	18	2	5	53	5	0	0	2	4	35
	構成比		62.2%	7.3%	20.7%	22.0%	2.4%	6.1%	64.6%	6.1%	0.0%	0.0%	2.4%	4.9%	42.7%
高校2年生世代	人数	59	31	1	12	7	1	1	30	6	3	1	0	2	23
	構成比		52.5%	1.7%	20.3%	11.9%	1.7%	1.7%	50.8%	10.2%	5.1%	1.7%	0.0%	3.4%	39.0%

（１３）立川市に対する思い、好きなところ、嫌いなところ

＜立川市に対する思い＞

全体では、「とても好き」が最も高くなっています。

区分別では、中学２年生、高校２年生世代は「どちらかというと好き」が最も高くなっています。

		回答者数	とても好き	どちらかというと好き	どちらかというときらい	きらい	無回答
全体	人数	294	161	124	5	1	3
	構成比		54.8%	42.2%	1.7%	0.3%	1.0%
小学5年生	人数	153	101	50	0	0	2
	構成比		66.0%	32.7%	0.0%	0.0%	1.3%
中学2年生	人数	82	37	42	2	1	0
	構成比		45.1%	51.2%	2.4%	1.2%	0.0%
高校2年生世代	人数	59	23	32	3	0	1
	構成比		39.0%	54.2%	5.1%	0.0%	1.7%

＜好きなところ＞

全体では、「買物や遊びなどの施設が多くて便利だから」が最も高くなっています。

区分別では、中学２年生、高校２年生世代は「電車などの交通の便が良いから」が最も高くなっています。

		回答者数	みどりや自然が多いから	ゴミなどがなく、まちがきれいだから	事件や事故が少なく、安全だから	立川の文化やまちの雰囲気が好きだから	買物や遊びなどの施設が多くて便利だから	電車などの交通の便が良いから
全体	人数	285	149	53	97	112	190	158
	構成比		52.3%	18.6%	34.0%	39.3%	66.7%	55.4%
小学5年生	人数	151	96	31	67	75	100	61
	構成比		63.6%	20.5%	44.4%	49.7%	66.2%	40.4%
中学2年生	人数	79	36	12	18	23	47	51
	構成比		45.6%	15.2%	22.8%	29.1%	59.5%	64.6%
高校2年生世代	人数	55	17	10	12	14	43	46
	構成比		30.9%	18.2%	21.8%	25.5%	78.2%	83.6%

		地域の活動やイベントが多いから	図書館や体育館など公共施設が充実しているから	学校などの教育が充実しているから	その他	特に理由はない	無回答
全体	人数	53	74	71	8	18	0
	構成比	18.6%	26.0%	24.9%	2.8%	6.3%	0.0%
小学5年生	人数	41	52	52	3	7	0
	構成比	27.2%	34.4%	34.4%	2.0%	4.6%	0.0%
中学2年生	人数	9	13	14	3	7	0
	構成比	11.4%	16.5%	17.7%	3.8%	8.9%	0.0%
高校2年生世代	人数	3	9	5	2	4	0
	構成比	5.5%	16.4%	9.1%	3.6%	7.3%	0.0%

＜嫌いなところ＞

全体では、「買物や遊びなどの施設が少なく不便だから」が最も高くなっています。

		回答者数	みどりや自然が少ないから	ゴミなどが多く、まちが汚いから	事件や事故が多く、安心できないから	立川の文化やまちの雰囲気が嫌いだから	買物や遊びなどの施設が少なく不便だから	電車などの交通の便が悪いから
全体	人数	6	0	1	1	1	4	2
	構成比		0.0%	16.7%	16.7%	16.7%	66.7%	33.3%
小学5年生	人数	0	0	0	0	0	0	0
	構成比		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
中学2年生	人数	3	0	1	1	1	2	1
	構成比		0.0%	33.3%	33.3%	33.3%	66.7%	33.3%
高校2年生世代	人数	3	0	0	0	0	2	1
	構成比		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	33.3%

		地域の活動やイベントが少ないから	図書館や体育館など公共施設が少ないから	学校などの教育が充実していないから	その他	特に理由はない	無回答
全体	人数	1	1	1	3	0	0
	構成比	16.7%	16.7%	16.7%	50.0%	0.0%	0.0%
小学5年生	人数	0	0	0	0	0	0
	構成比	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
中学2年生	人数	1	0	0	0	0	0
	構成比	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高校2年生世代	人数	0	1	1	3	0	0
	構成比	0.0%	33.3%	33.3%	100.0%	0.0%	0.0%

（１４）定住意向

全体では、「まだわからない」が最も高くなっています。

		回答者数	住みたい	住みたくない	まだわからない	その他	無回答
全体	人数	294	116	12	161	2	3
	構成比		39.5%	4.1%	54.8%	0.7%	1.0%
小学5年生	人数	153	57	3	91	0	2
	構成比		37.3%	2.0%	59.5%	0.0%	1.3%
中学2年生	人数	82	35	5	41	1	0
	構成比		42.7%	6.1%	50.0%	1.2%	0.0%
高校2年生世代	人数	59	24	4	29	1	1
	構成比		40.7%	6.8%	49.2%	1.7%	1.7%

Ⅲ　調査結果（調査対象者別）

Ⅲ　調査結果（調査対象者別）

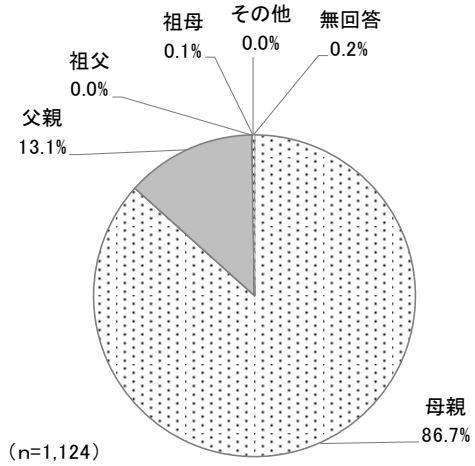
1　就学前児童の保護者

（1）お子さんと家族の状況について

①お子さんからみた回答者の続柄

問1　あなた自身は、あて名のお子さんからみて、どのような続柄にあたりますか。（○は１つ）

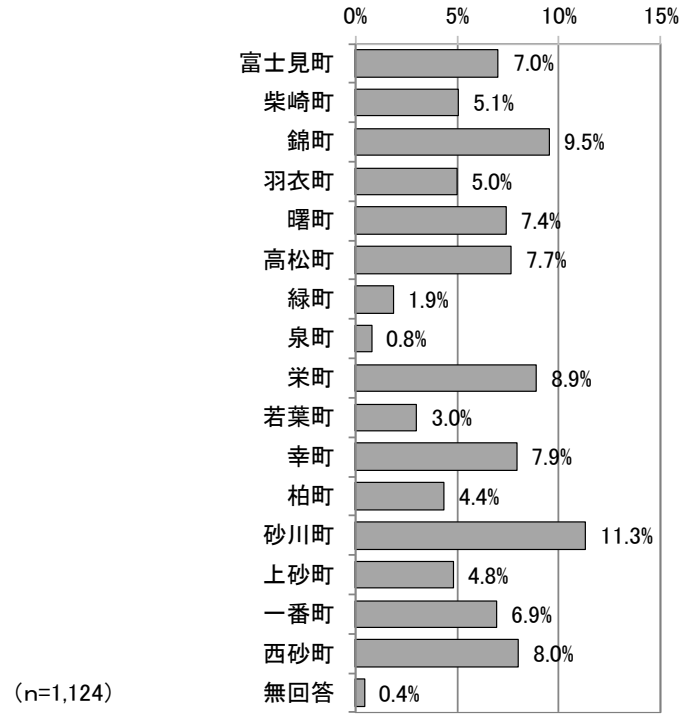
回答者の続柄については、「母親」が86.7%と最も高く、次いで「父親」が13.1%となっています。



②居住地域

問2　あなたがお住まいの町名に○をつけてください。（○は１つ）

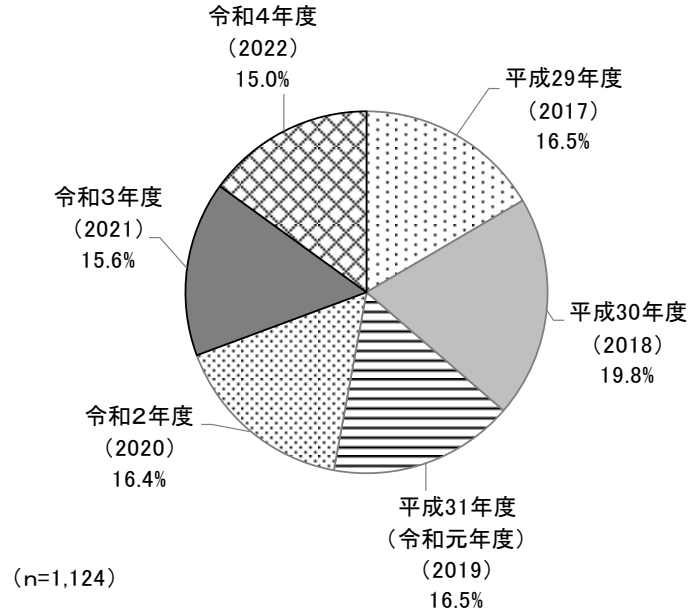
居住地域については、「砂川町」が11.3%と最も高く、次いで「錦町」が9.5%となっています。



③お子さんの年齢

問3　あて名のお子さんの生まれた年月を記入してください。

お子さんの年齢（生まれた年月）については、「平成 30 年度（2018）」が 19.8%と最も高く、次いで「平成 29 年度（2017）」「平成 31 年度（令和元年度）（2019）」がいずれも 16.5%となっています。

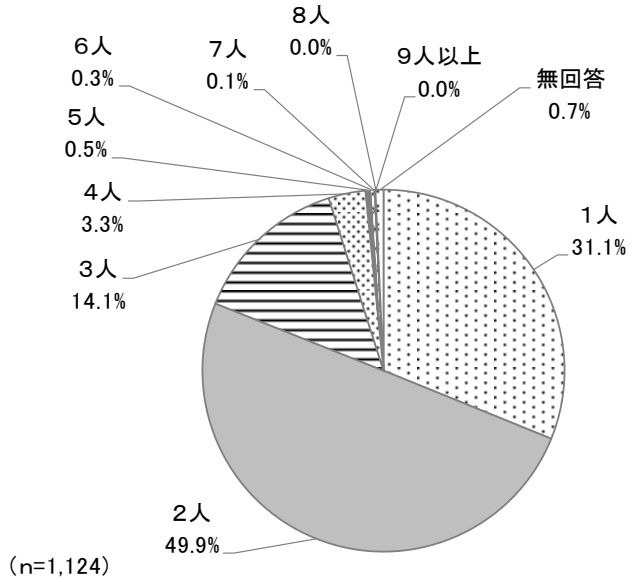


④お子さんの人数及び一番下のお子さんの年齢

問4　お子さんは何人ですか（あて名のお子さんを含む）。また、２人以上いらっしゃる場合、一番下の子の生まれた年月を記入してください。

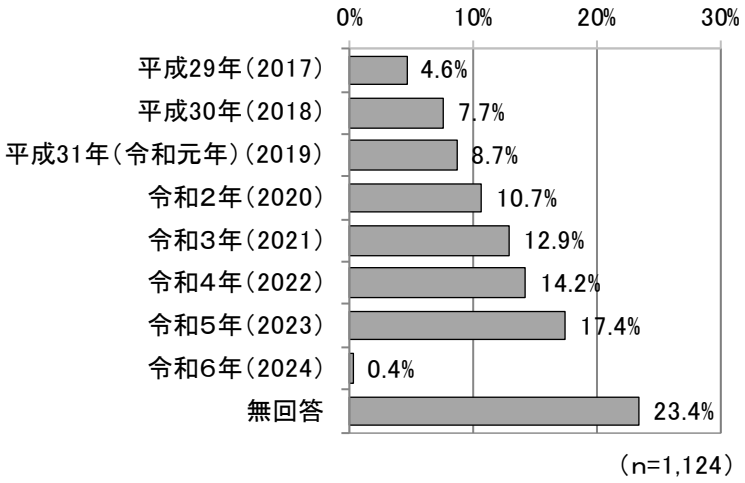
＜お子さんの人数＞

お子さんの人数については、「２人」が 49.9%と最も高く、次いで「１人」が 31.1%となっています。



＜一番下のお子さんの生年月日＞

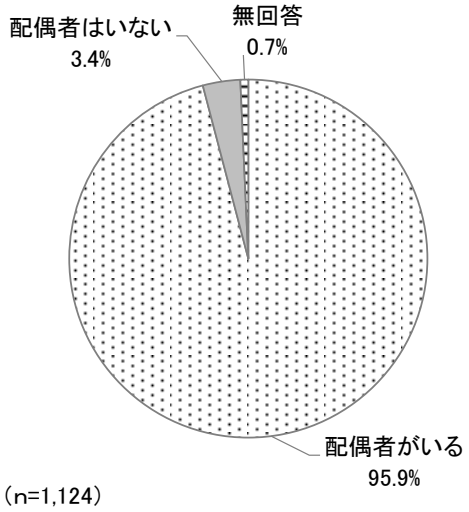
一番下のお子さんの年齢は、「令和５年（2023）」が 17.4%と最も高く、次いで「令和４年（2022）」が 14.2%となっています。



⑤回答者の配偶者の有無

問5　この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。（○は1つ）

回答者の配偶者の有無については、「配偶者がいる」が 95.9%、「配偶者はいない」が 3.4%となっています。

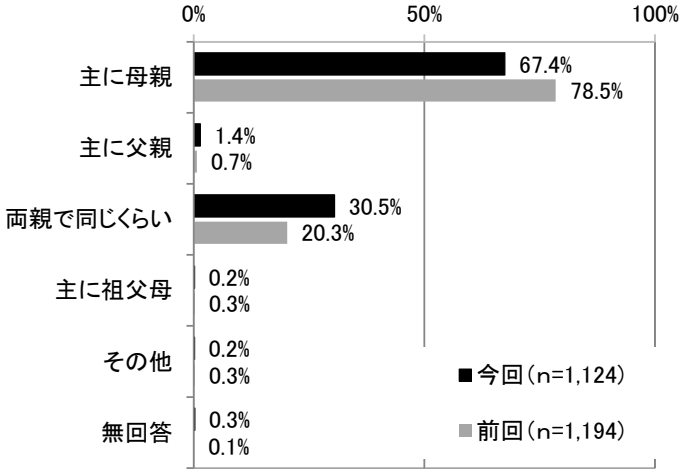


⑥主に子育てを行っている方

問6　あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っている方はどなたですか。（○は1つ）

主に子育てを行っている方については、「主に母親」が 67.4%と最も高く、次いで「両親で同じくらい」が 30.5%となっています。

前回調査と比較すると、「両親で同じくらい」が 10.2 ポイント増加しています。



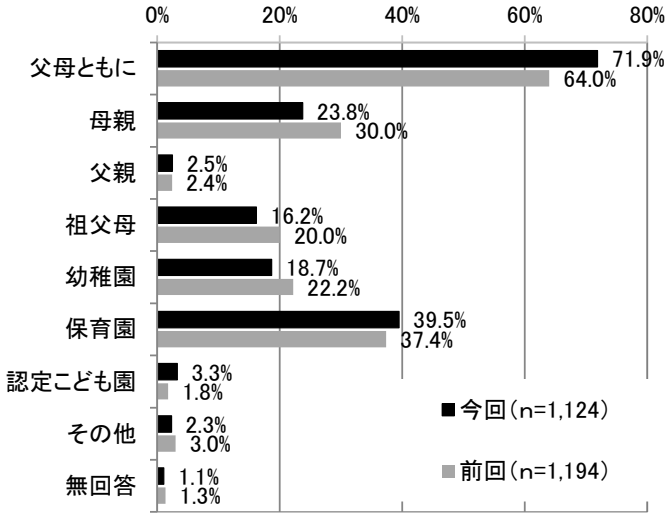
（2）子どもの育ちをめぐる環境について

⑦子育てに日常的に関わっている人・施設

問7　あて名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。（○はいくつでも）

子育てに日常的に関わっている人・施設については、「父母ともに」が 71.9%と最も高く、次いで「保育園」が 39.5%となっています。

前回調査と比較すると、「父母ともに」が 7.9 ポイント増加しています。

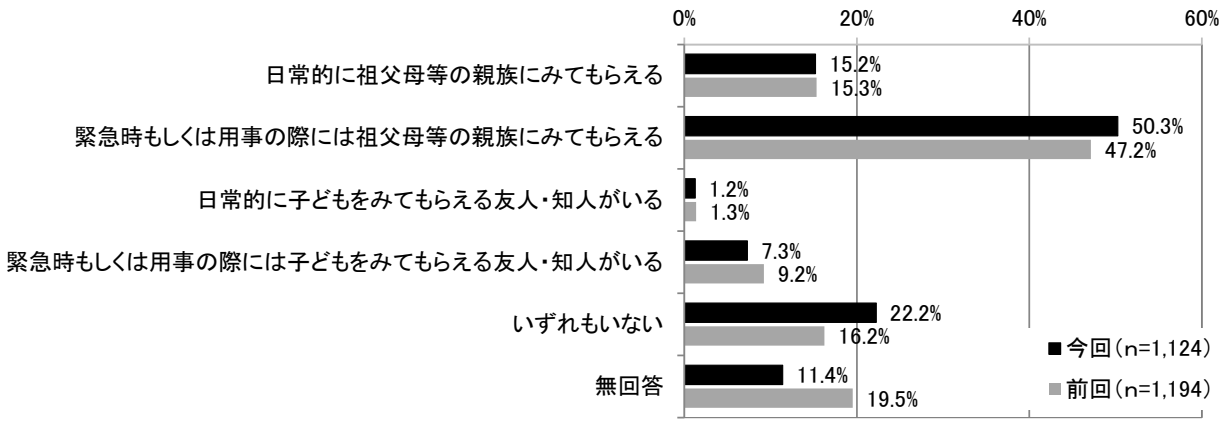


⑧お子さんをみてくれる親族・知人

問8　日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。（○はいくつでも）

お子さんをみてくれる親族・知人については、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が 50.3%と最も高く、次いで「いずれもいない」が 22.2%となっています。

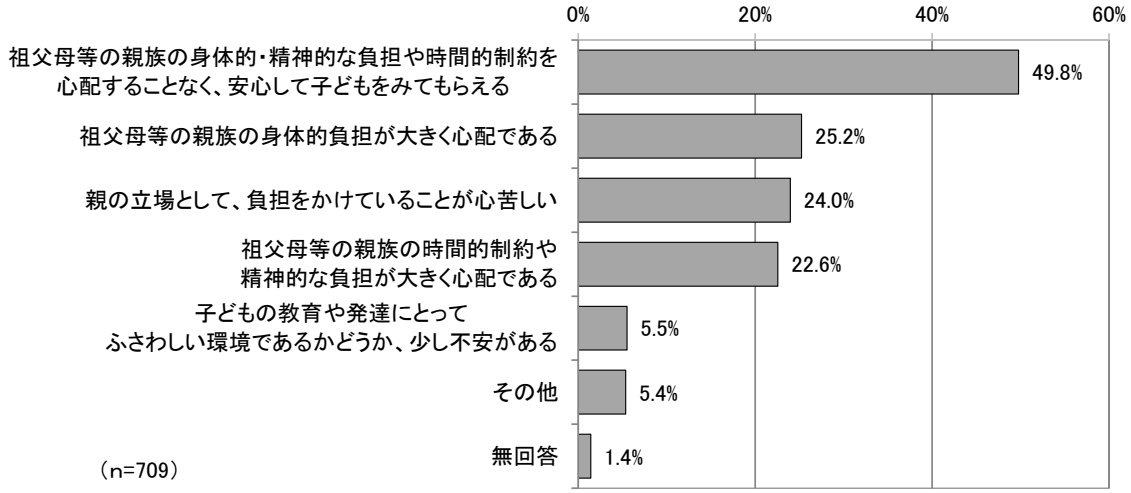
前回調査と比較すると、「いずれもいない」が 6.0 ポイント増加しています。



⑧-1　親族にお子さんをみてもらっている状況について

【問8で「1」または「2」（親族にみてもらえる）に○をつけた方におうかがいします。】
問8-1　祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。（○はいくつでも）

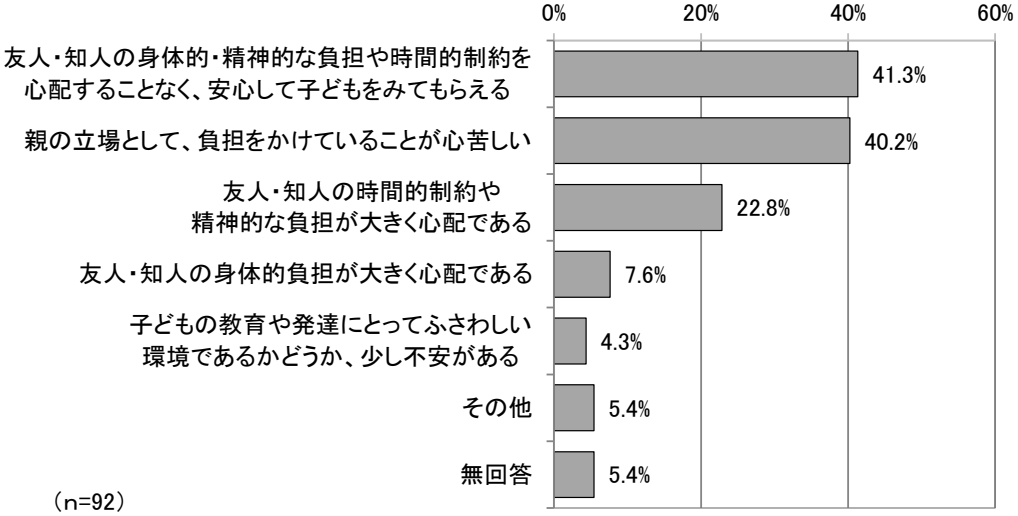
親族にお子さんをみてもらっている状況については、「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が 49.8%と最も高く、次いで「祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である」が 25.2%となっています。



⑧-2　友人や知人にお子さんをみてもらっている状況について

【問8で「3」または「4」（みてもらえる友人・知人がいる）に○をつけた方におうかがいします。】
問8-2　友人や知人にお子さんをみてもらっている状況について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。（○はいくつでも）

友人や知人にお子さんをみてもらっている状況については、「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が 41.3%と最も高く、次いで「親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が 40.2%となっています。

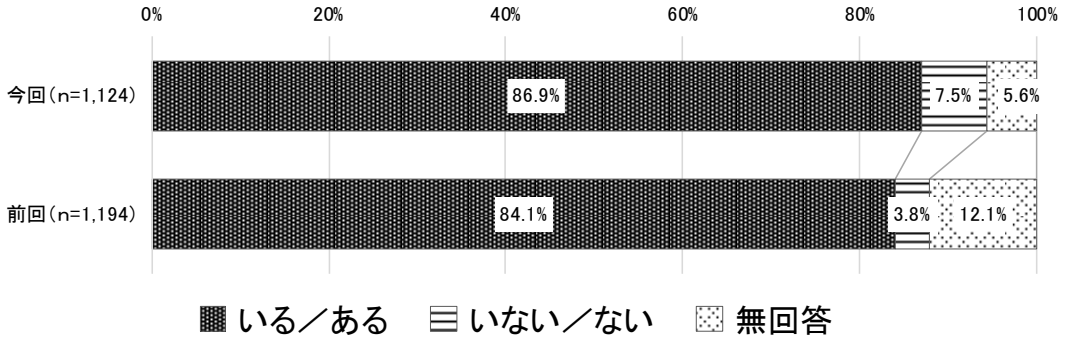


⑨相談できる人・場所の有無

問9　あて名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人、または、相談できる場所はありますか。（○は1つ）

相談できる人・場所の有無については、「いる／ある」が 86.9%、「いない／ない」が 7.5%となっています。

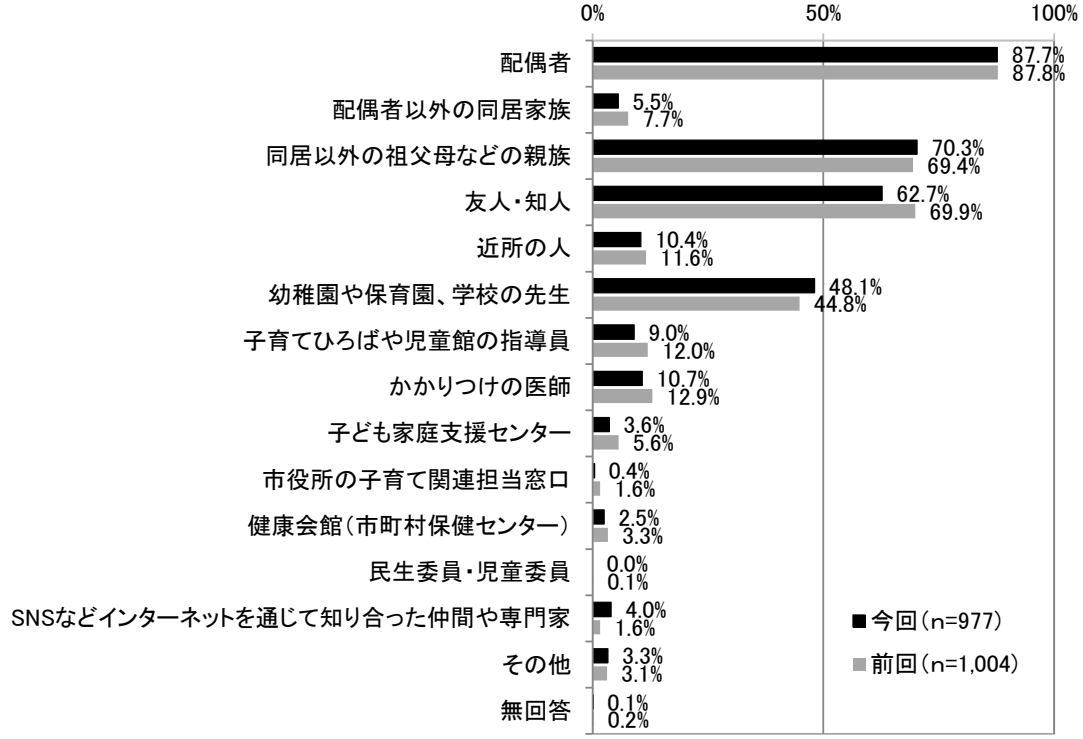
前回調査と比較すると、「いない／ない」が 3.7 ポイント増加しています。



⑨-1　相談できる人・場所

【問9で「1 いる／ある」に○をつけた方におうかがいします。】
問9-1 気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。（○はいくつでも）

相談できる人・場所については、「配偶者」が 87.7%と最も高く、次いで「同居以外の祖父母などの親族」が 70.3%となっています。

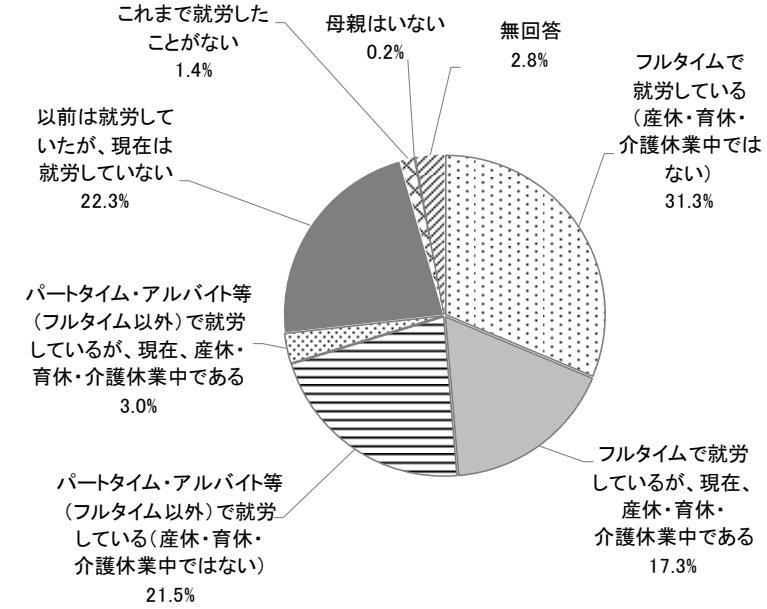


（3）保護者の就労状況について

⑩母親の就労状況

問 10　あて名のお子さんの母親の就労状況（自営業・家族従事者を含む）についてお聞きします。（○は1つ）

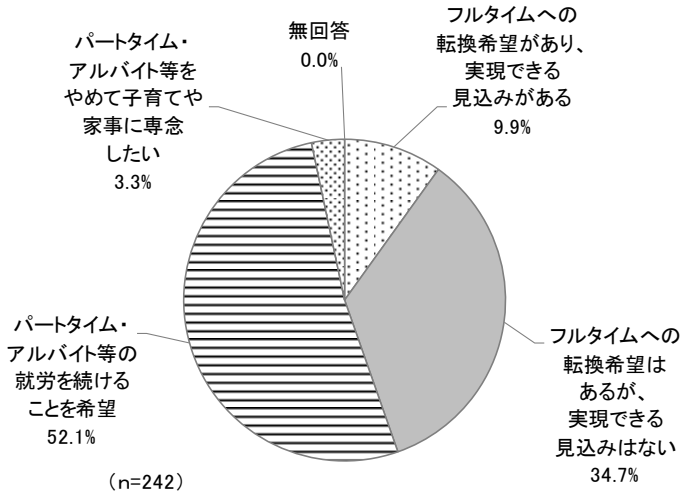
母親の就労状況については、「フルタイムで就労している（産休・育休・介護休業中ではない）」が 31.3%と最も高く、次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」が 22.3%となっています。



（n=1,124）

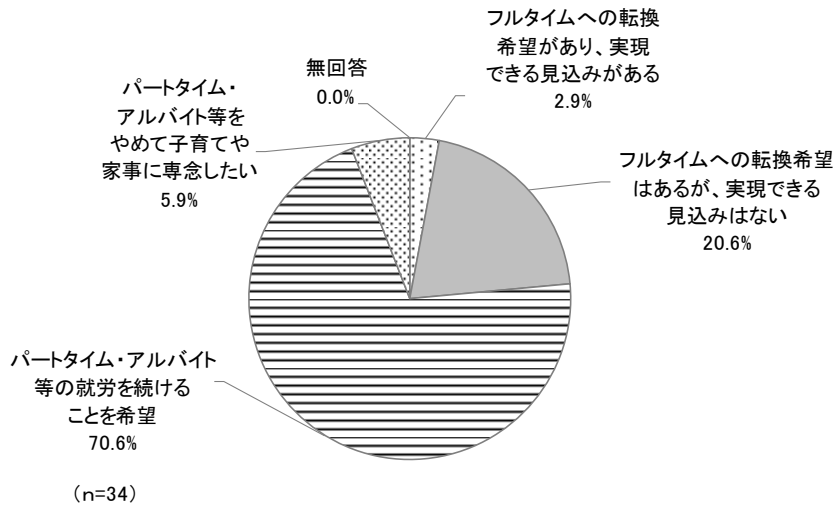
【問 10 で「3　パートタイム・アルバイト等（フルタイム以外）で就労している（産休・育休・介護休業中ではない）」を選んだ方】
（1）フルタイムへの転換希望はありますか。（○は1つ）

「パートタイム・アルバイト等の就労を続けることを希望」が 52.1%と最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が 34.7%となっています。



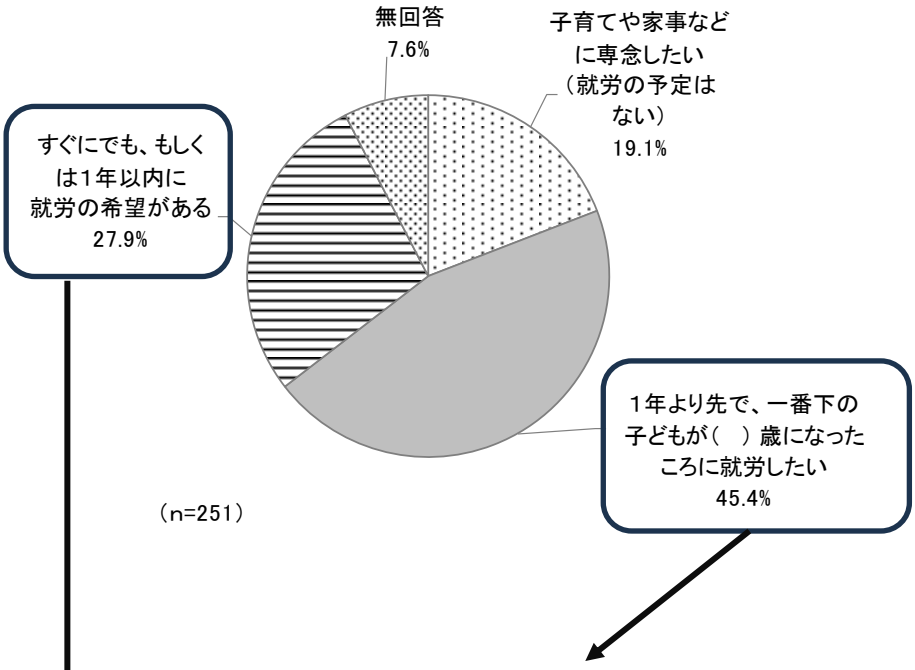
【問 10 で「4　パートタイム・アルバイト等（フルタイム以外）で就労しているが、現在、産休・育休・介護休業中である」を選んだ方】
（1）フルタイムへの転換希望はありますか。（○は1つ）

「パートタイム・アルバイト等の就労を続けることを希望」が 70.6%と最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が 20.6%となっています。

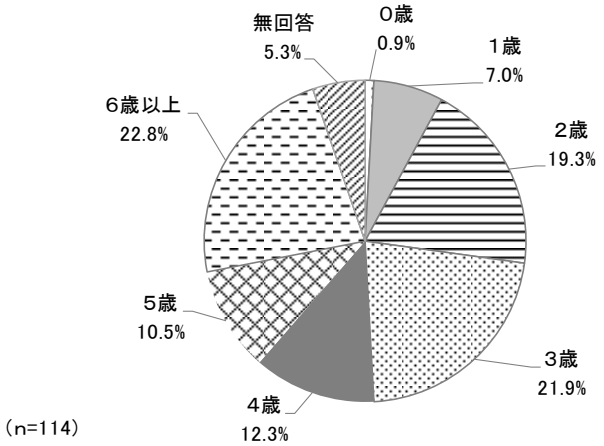


【問 10 で「5　以前は就労していたが、現在は就労していない」を選んだ方】
(2) 就労したいという希望はありますか。(○は1つ)

「1年より先で、一番下の子どもが（　）歳になったころに就労したい」が 45.4%と最も高く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労の希望がある」が 27.9%となっています。

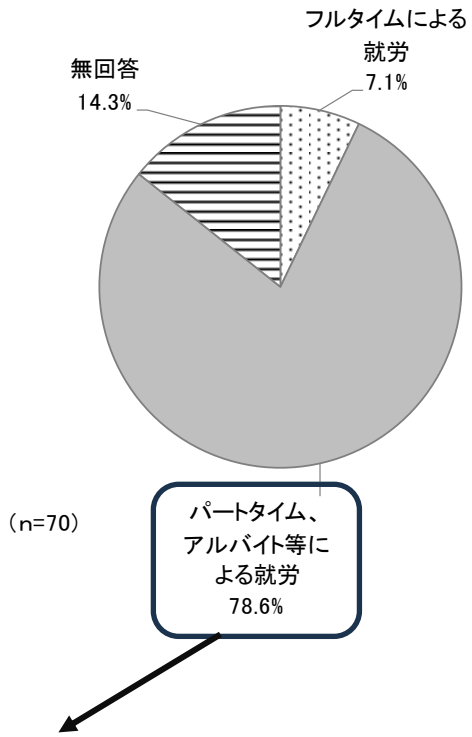


＜就労したいと考えている、子どもの年齢＞
「6歳以上」が 22.8%と最も高く、次いで「3歳」が 21.9%となっています。



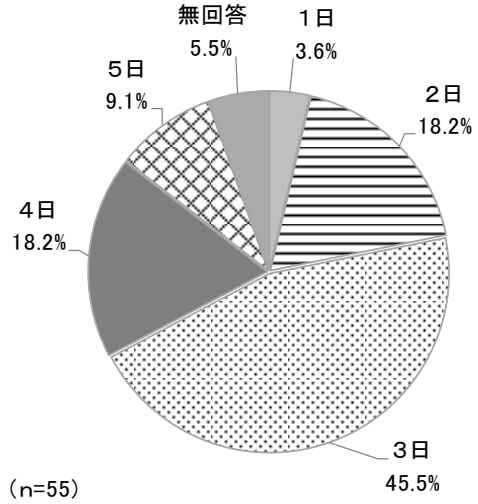
＜希望する就労形態＞

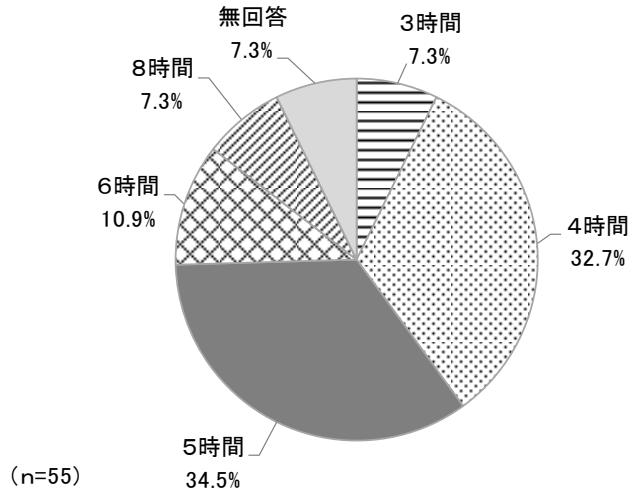
「パートタイム、アルバイト等による就労」が 78.6%となっています。



＜希望する就労日数、時間＞

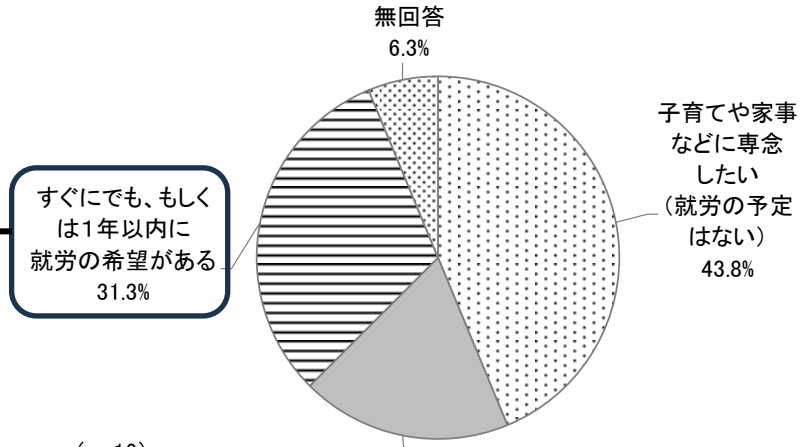
「３日」が 45.5%と最も高く、次いで「２日」、「４日」が 18.2%となっています。また、「５時間」が 34.5%と最も高く、次いで「４時間」が 32.7%となっています。





【問 10 で「6　これまで就労したことがない」を選んだ方】
(2) 就労したいという希望はありますか。(○は1つ)

「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない)」が 43.8%と最も高く、次いで「すぐにでも、もしくは１年以内に就労の希望がある」が 31.3%となっています。



＜就労したいと考えている、子どもの年齢＞
「６歳以上」が 66.7%、「２歳」が 33.3%となっています。
（母数が３人のため、グラフは省略）

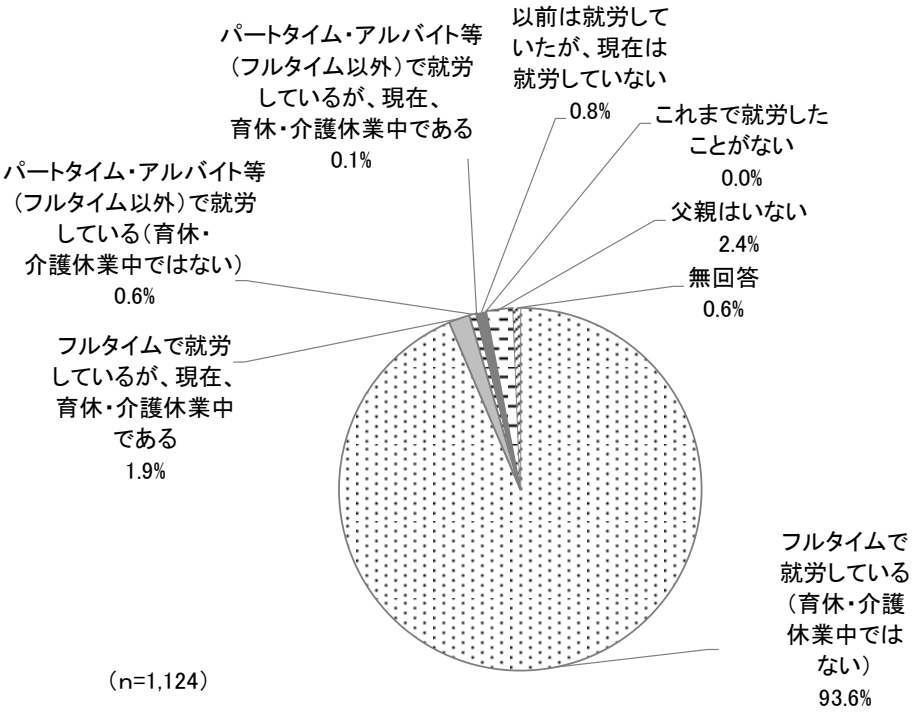
＜希望する就労形態＞
「パートタイム、アルバイト等による就労」が 100%となっています。
（母数が５人のため、グラフは省略）

＜希望する就労日数、時間＞
「３日」が 60.0%と最も高くなっています。また、「４時間」「５時間」がいずれも 40.0%となっています。
（母数が５人のため、グラフは省略）

⑪父親の就労状況

問 11　あて名のお子さんの父親の就労状況（自営業・家族従事者を含む）についてお聞きします。（○は1つ）

父親の就労状況については、「フルタイムで就労している（育休・介護休業中ではない）」が93.6%と最も高く、次いで「父親はいない」が2.4%となっています。



【問 11 で「3　パートタイム・アルバイト等（フルタイム以外）で就労している（育休・介護休業中ではない）」を選んだ方】
(1) フルタイムへの転換希望はありますか。（○は1つ）

「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が 42.9%と最も高く、次いで「パートタイム・アルバイト等の就労を続けることを希望」が 28.6%となっています。

（母数が７人のため、グラフは省略）

【問 11 で「4　パートタイム・アルバイト等（フルタイム以外）で就労しているが、現在、育休・介護休業中である」を選んだ方】
(1) フルタイムへの転換希望はありますか。（○は1つ）

母数が１人であり、回答内容は「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」となっています。

【問 11 で「5　以前は就労していたが、現在は就労していない」を選んだ方】
(2) 就労したいという希望はありますか。（○は1つ）

「すぐにでも、もしくは１年以内に就労の希望がある」が 77.8%と最も高く、次いで「１年より先で、一番下の子どもが（　）歳になったころに就労したい」が 11.1%となっています。

（母数が９人のため、グラフは省略）

＜「１年より先で、１番下の子どもが（　）歳になったころに就労したい」を選んだ方の就職したいと考えている、子どもの年齢＞

母数が１人であり、回答はありませんでした。

＜「すぐにでも、もしくは１年以内に就労の希望がある」を選んだ方の希望する就労形態＞

「フルタイムによる就労」が 85.7%、「パートタイム、アルバイト等による就労」が 14.3%となっています。

（母数７人のため、グラフは省略）

＜「パートタイム、アルバイト等による就労」を選んだ方の希望する就労日数、時間＞

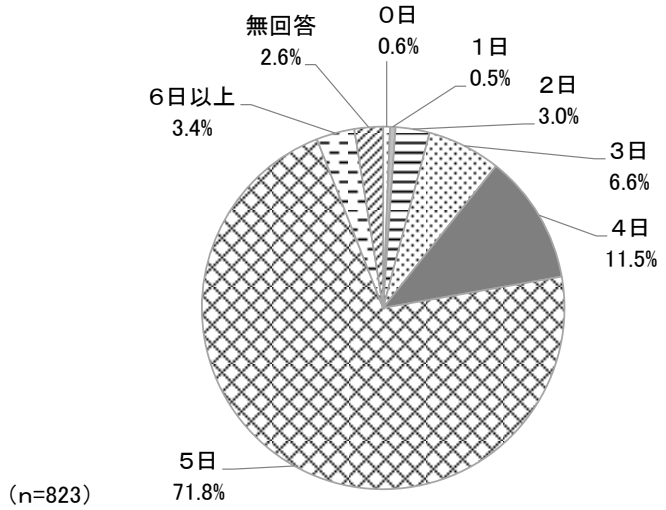
母数が１人であり、回答内容は「４日」、「６時間」となっています。

⑫-１　母親の就労日数・時間

【問10で「１～４」（母親が就労している）に○をつけた方におうかがいします。】
問12-1 週あたりの「就労日数」、１日あたりの「就労時間」、出勤・在宅勤務の時間をお答えください。

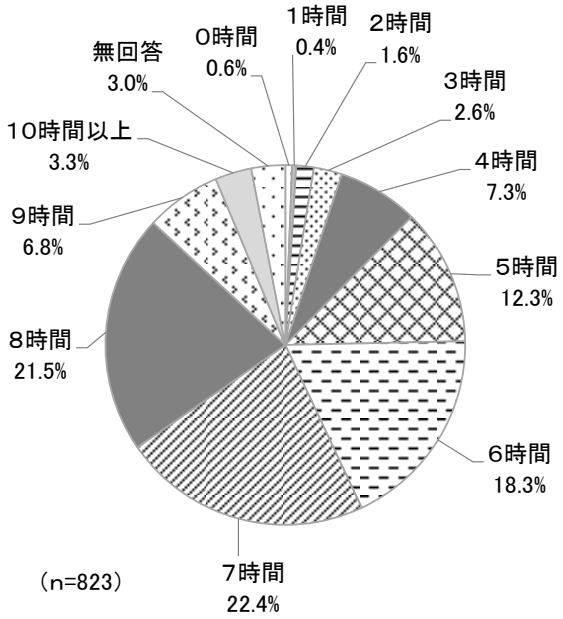
＜就労日数＞

母親の週あたりの就労日数は、「５日」が 71.8%と最も高く、次いで「４日」が 11.5%となっています。



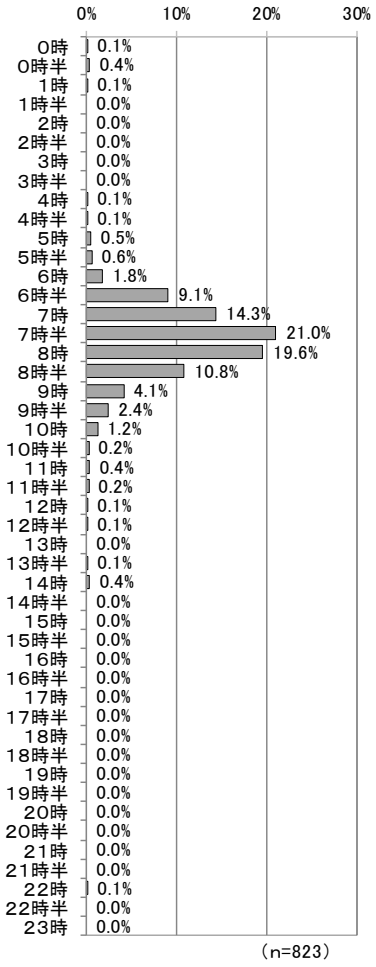
＜就労時間＞

１日の平均就労時間（残業時間を含む）は、「７時間」が 22.4%と最も高く、次いで「８時間」が 21.5%となっています。

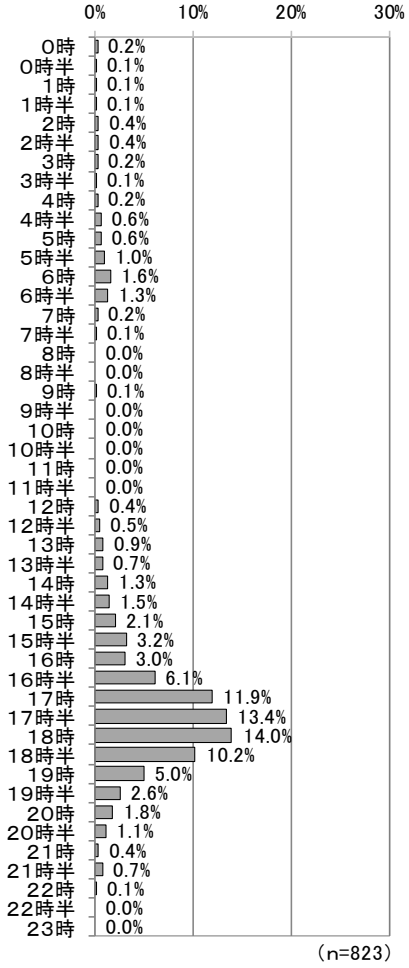


＜出勤・在宅勤務の時間＞

出勤時間



退勤時間

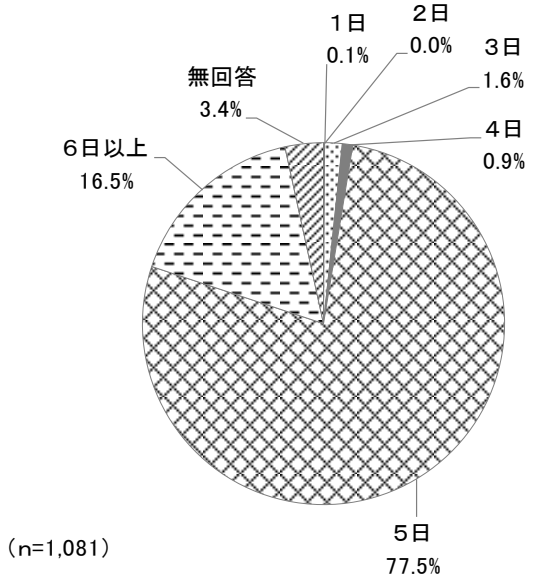


⑫-２　父親の就労日数・時間

【問 11で「1～4」（父親が就労している）に○をつけた方におうかがいします。】
問12-2 週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間」、出勤・在宅勤務の時間をお答えください。

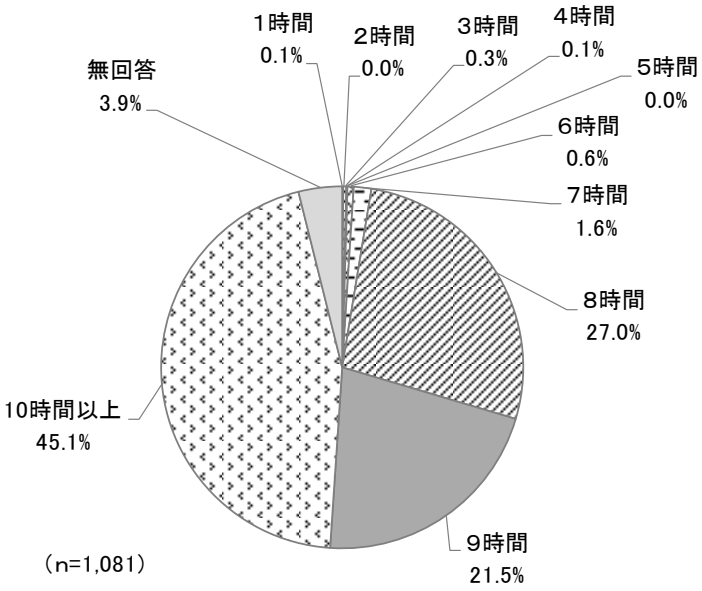
＜就労日数＞

父親の週あたりの就労日数は、「５日」が 77.5%と最も高く、次いで「６日以上」が 16.5%となっています。

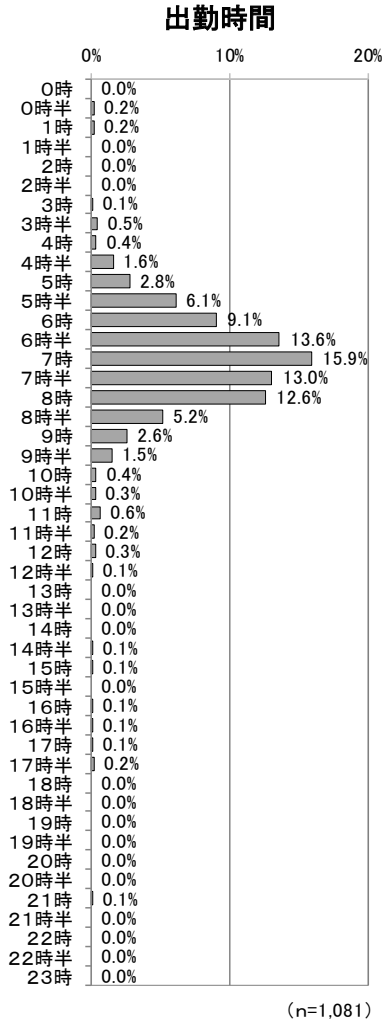


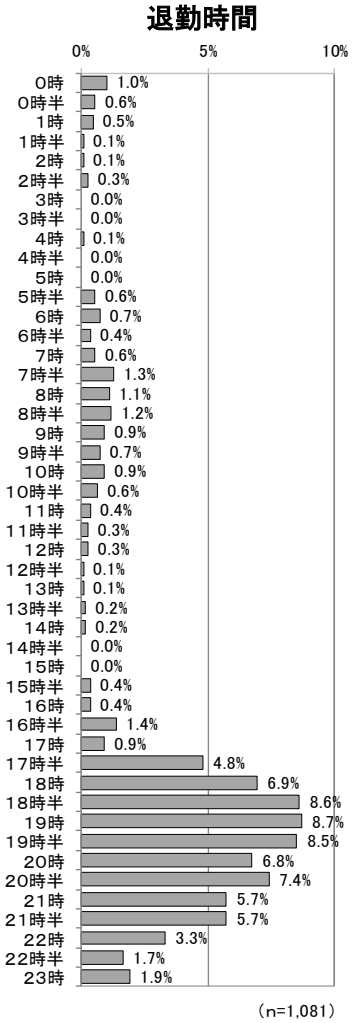
＜就労時間＞

１日の平均就労時間（残業時間を含む）は、「10 時間以上」が 45.1%と最も高く、次いで「8時間」が 27.0%となっています。



＜出勤・在宅勤務の時間＞



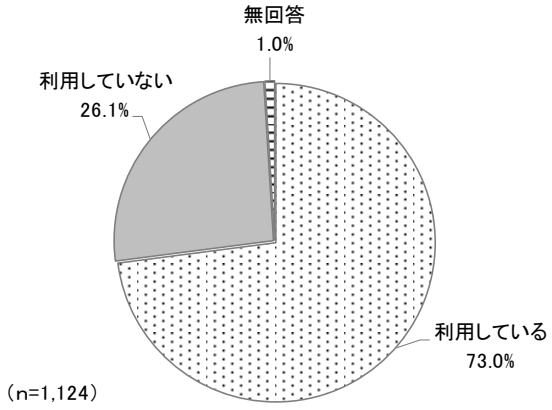


（4）平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

⑬定期的な教育・保育事業の利用状況

問13 あて名のお子さんは現在、幼稚園や保育園などの「定期的な教育・保育事業」を利用されていますか。（○は1つ）

定期的な教育・保育事業の利用状況については、「利用している」が 73.0%、「利用していない」が 26.1％となっています。

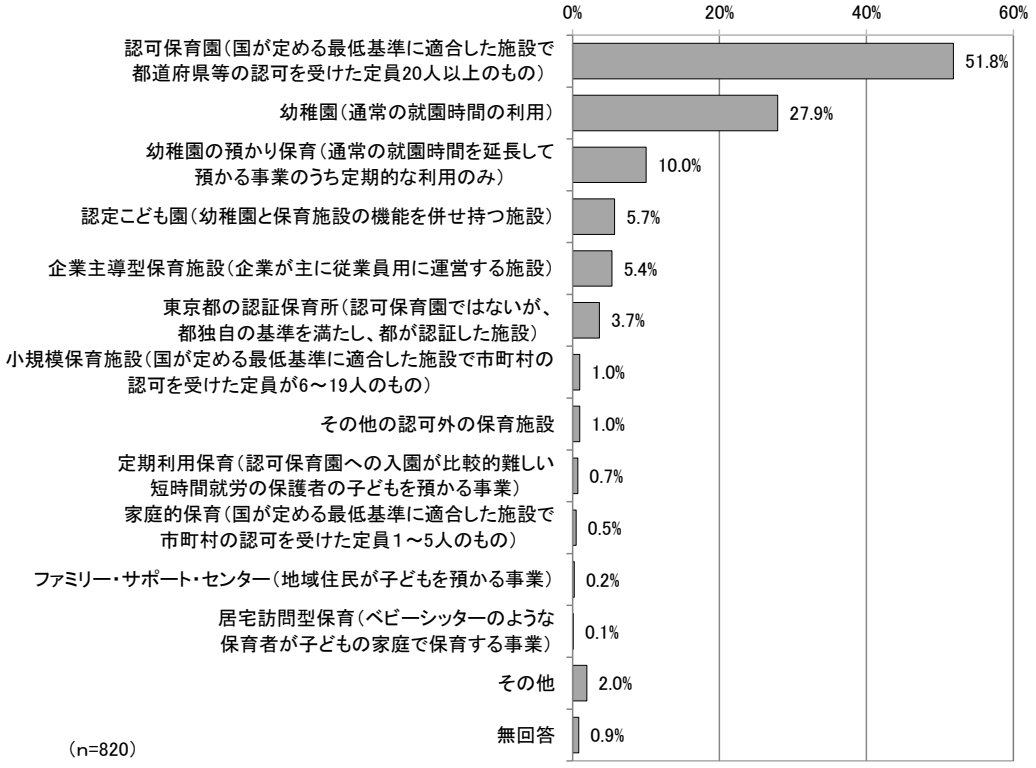


⑬-１　利用している定期的な教育・保育事業

【問13で「1 利用している」に○をつけた方におうかがいします。】

問13-1 あて名のお子さんは、平日どのような教育・保育事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用されている事業について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。（○はいくつでも）

利用している定期的な教育・保育事業については、「認可保育園（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員 20 人以上のもの）」が 51.8%と最も高く、次いで「幼稚園（通常の就園時間の利用）」が 27.9%となっています。



⑬-２　教育・保育事業の利用頻度

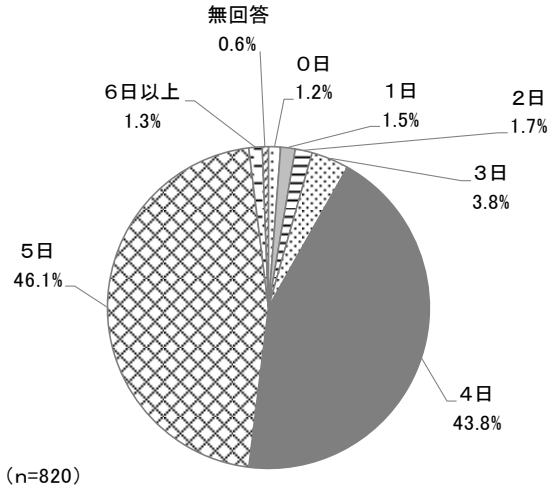
【問13で「1 利用している」に○をつけた方におうかがいします。】

問 13-2 平日に定期的に利用している教育・保育事業について、現在、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。「問13-1」で○をつけた事業すべてを合算し、1週あたり何日、1日あたり何時間（何時から何時まで）かをお答えください。

現在

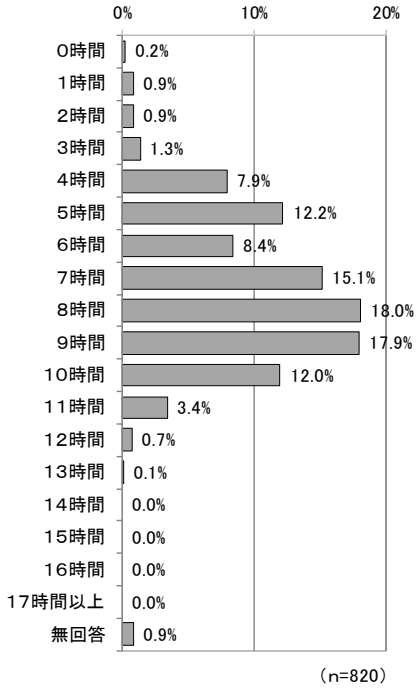
①利用頻度

「５日」が 46.1%と最も高く、次いで「４日」が 43.8%となっています。



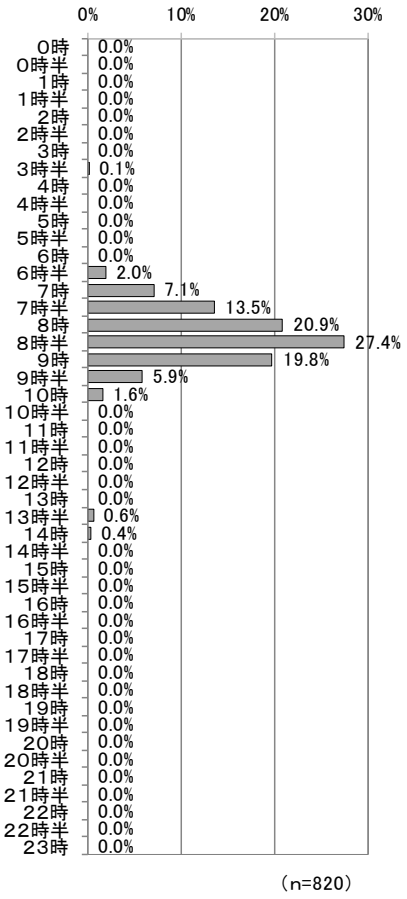
②利用時間

「８時間」が 18.0%と最も高く、次いで「９時間」が 17.9%となっています。

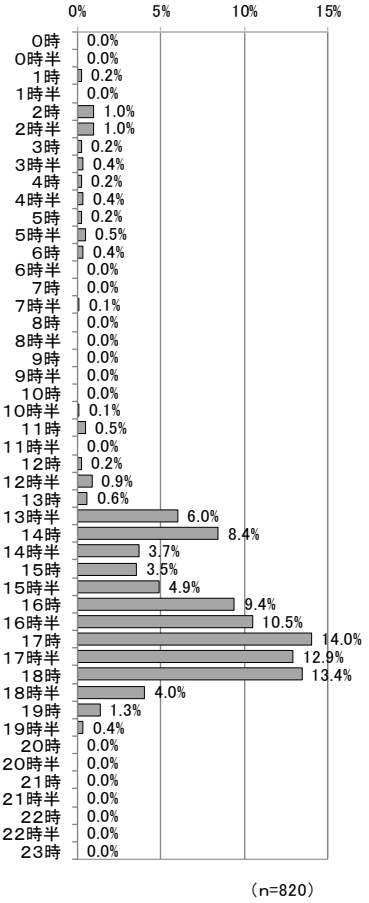


③主な利用時間帯

利用開始時間



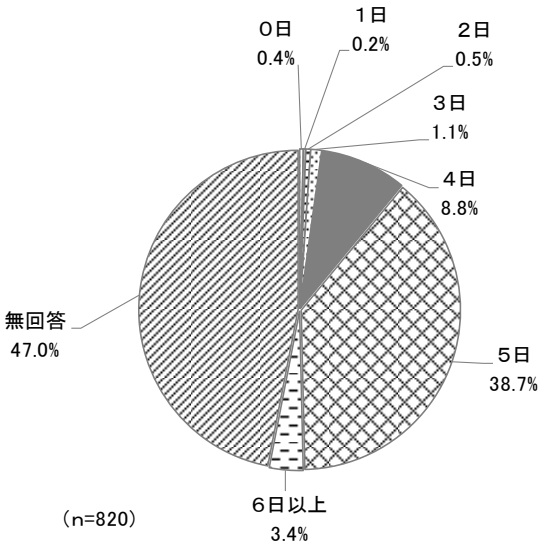
利用終了時間



希望（現在と違う方のみ回答）

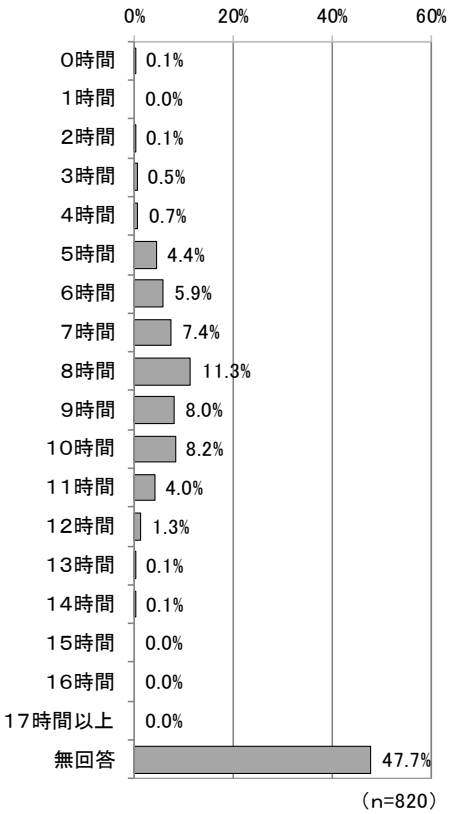
①利用頻度

「５日」が 38.7%と最も高く、次いで「４日」が 8.8%となっています。



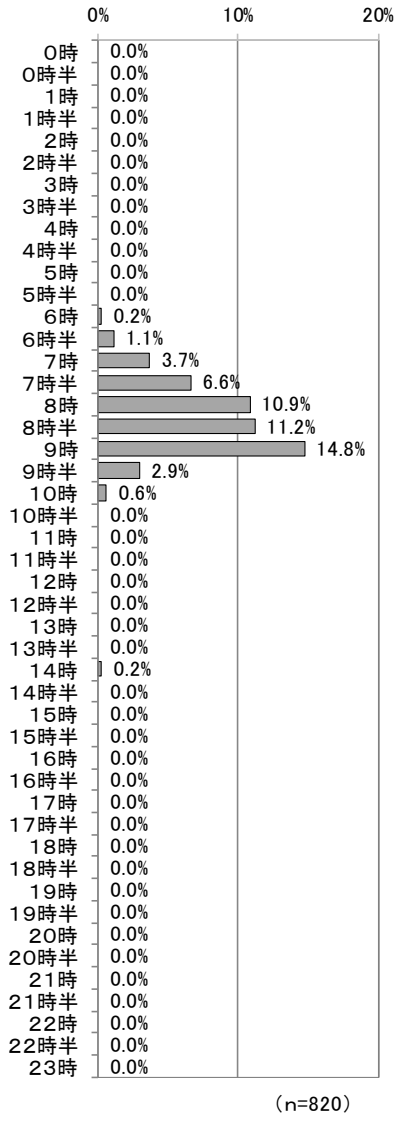
②利用時間

「８時間」が 11.3%と最も高く、次いで「１０時間」が 8.2%となっています。

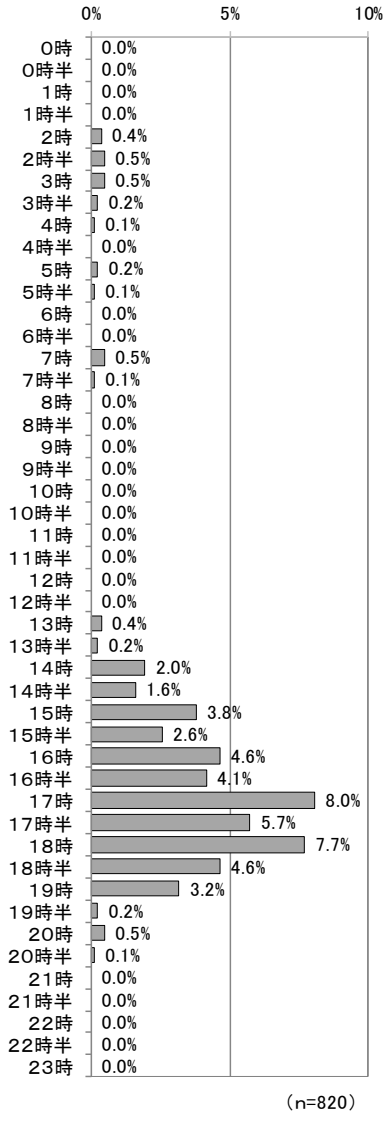


③主な利用時間帯

利用開始時間



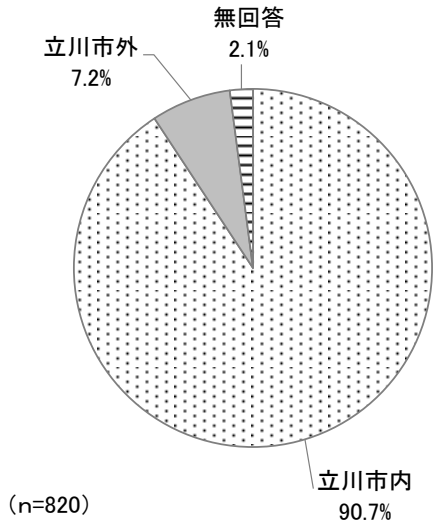
利用終了時間



⑬-３　利用している教育・保育事業の実施場所

【問13で「1 利用している」に○をつけた方におうかがいします。】
問13-3　現在、利用している教育・保育事業の主な実施場所はどちらになりますか。（○は1つ）

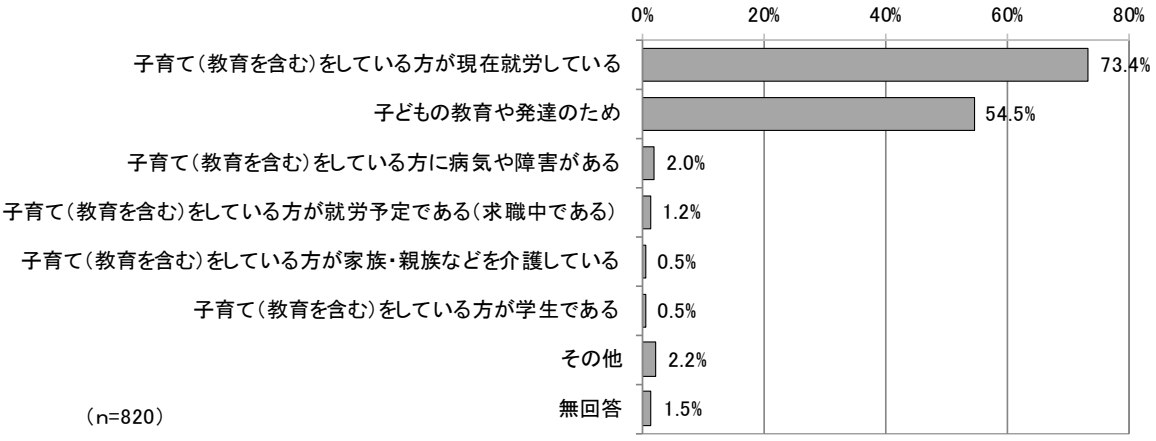
利用している教育・保育事業の実施場所については、「立川市内」が 90.7%、「立川市外」が 7.2%となっています。



⑬-４　平日に定期的な教育・保育事業を利用している理由

【問13で「1 利用している」に○をつけた方におうかがいします。】
問13-4　平日に定期的に教育・保育事業を利用されている理由は何ですか。（○はいくつでも）

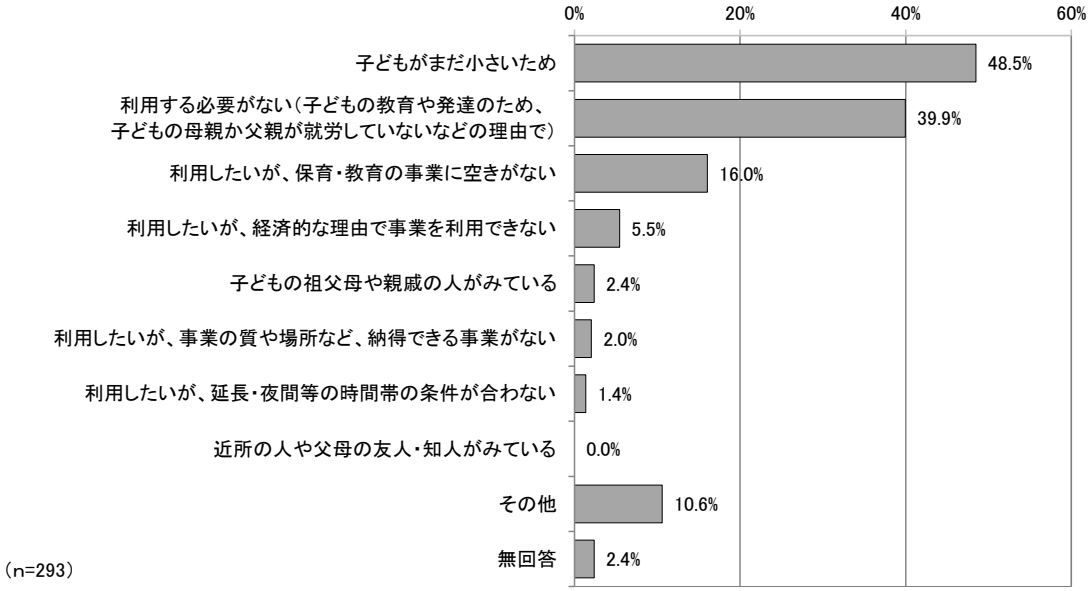
平日に定期的な教育・保育事業を利用している理由については、「子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している」が 73.4%と最も高く、次いで「子どもの教育や発達のため」が 54.5%となっています。



⑬-５　平日に定期的な教育・保育事業を利用していない理由

【問13で「2 利用していない」に○をつけた方におうかがいします。】
問13-5　平日に定期的に教育・保育事業を利用していない理由は何ですか。（○はいくつでも）

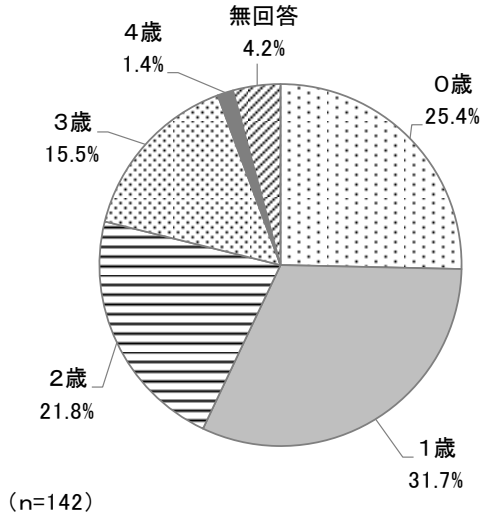
平日に定期的な教育・保育事業を利用していない理由については、「子どもがまだ小さいため」が48.5%と最も高く、次いで「利用する必要がない（子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で）」が39.9%となっています。



⑬-６　事業を利用しようと考える子どもの年齢

【問13-5で「8 子どもがまだ小さいため」に○をつけた方におうかがいします。】
問13-6　お子さんが何歳くらいになったら、利用しようと考えますか。

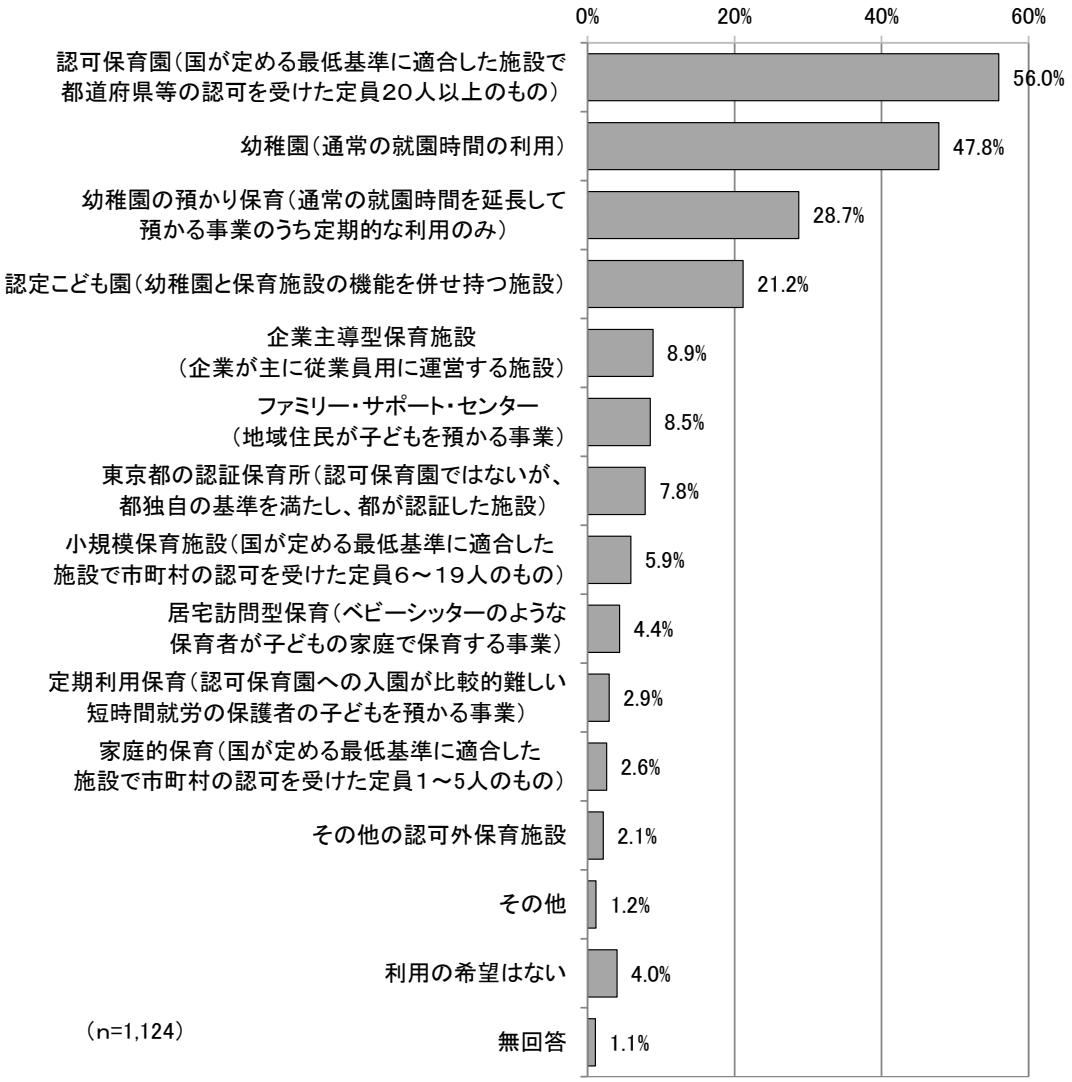
事業を利用しようと考える子どもの年齢については、「１歳」が 31.7%と最も高く、次いで「0歳」が25.4%となっています。



⑭「定期的に利用したい」と考える事業

問 14　現在、利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんの平日の教育・保育事業として、「定期的に利用したい」と考える事業はどれですか。（○はいくつでも）

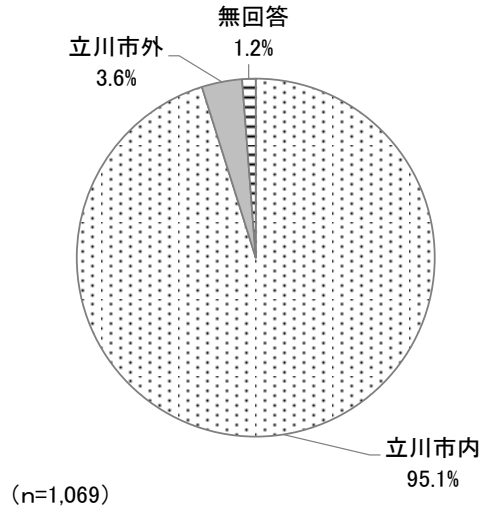
「定期的に利用したい」と考える事業については、「認可保育園（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員２０人以上のもの）」が 56.0%と最も高く、次いで「幼稚園（通常の就園時間の利用）」が 47.8%となっています。



⑭-1　教育・保育事業を利用したい主な場所

【問14で「1～13」に○をつけた方におうかがいします。】
問 14-1　教育・保育事業を利用したい主な場所はどちらになりますか。（○は1つ）

教育・保育事業を利用したい主な場所については、「立川市内」が 95.1%、「立川市外」が 3.6%となっています。

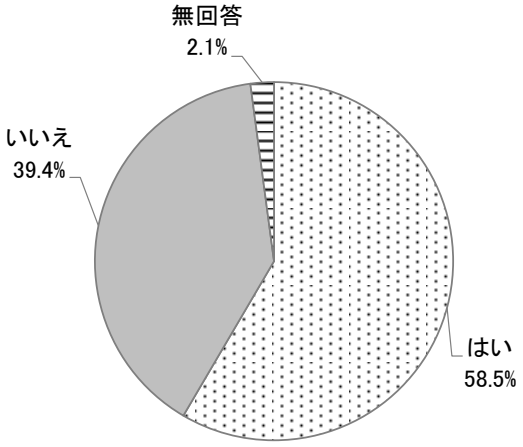


（n=1,069）

⑭-2　幼稚園への利用希望

【問14で「1～2」に○をつけ、かつ「3～13」にも○をつけた方におうかがいします。】
問 14-2　特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。（○は1つ）

幼稚園への利用希望については、「はい」が 58.5%、「いいえ」が 39.4%となっています。



（n=284）

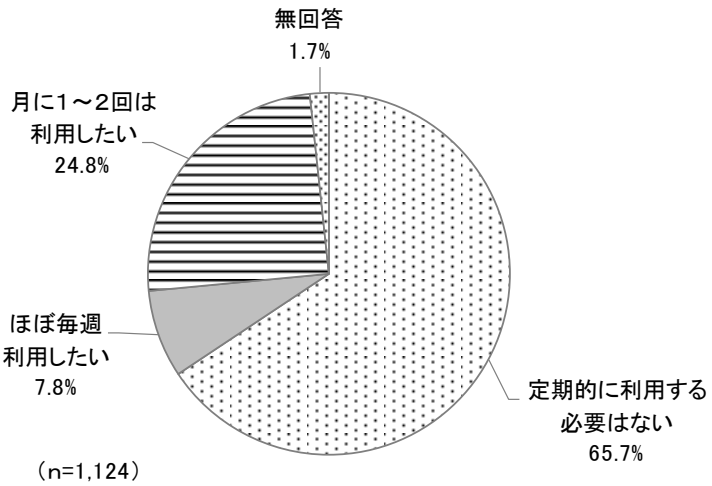
（5）土曜日・休日や長期休業中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

⑮土曜日・休日の利用希望

問15 あて名のお子さんの土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望の有無についておうかがいします（一時的な利用は除きます）。

(1) 土曜日の利用希望はありますか。

土曜日の利用希望については、「定期的に利用する必要はない」が 65.7%と最も高く、次いで「月に１～２回は利用したい」が 24.8%となっています。



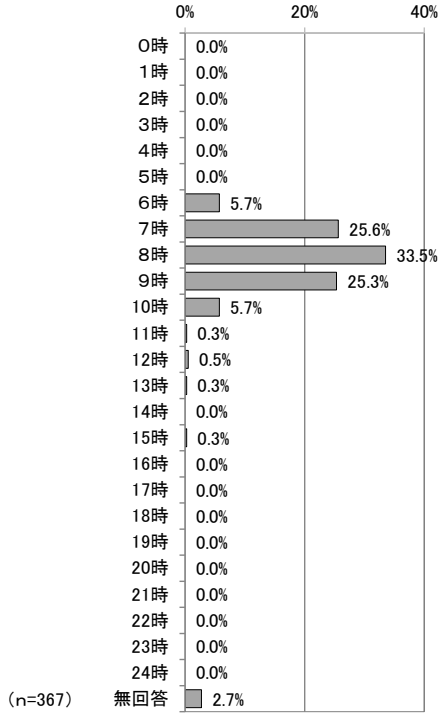
（問 15(1)で「２　ほぼ毎週利用したい」、「３　月に１～２回は利用したい」を選んだ方）

利用時間

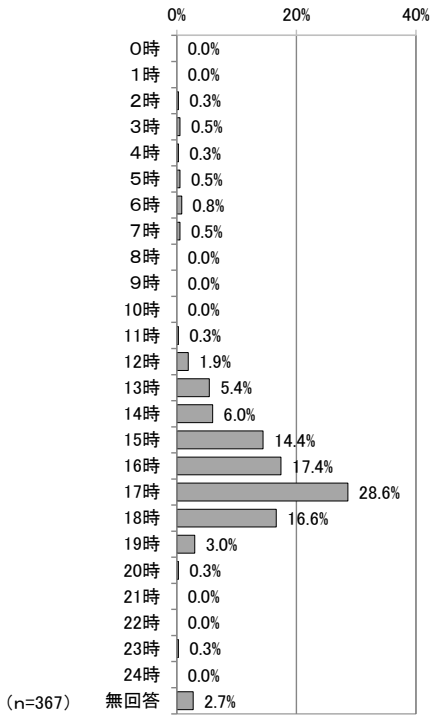
利用開始時間は「８時」が 33.5%と最も高く、次いで「７時」が 25.6%となっています。

利用終了時間は「17 時」が 28.6%と最も高く、次いで「16 時」が 17.4%となっています。

利用開始時間



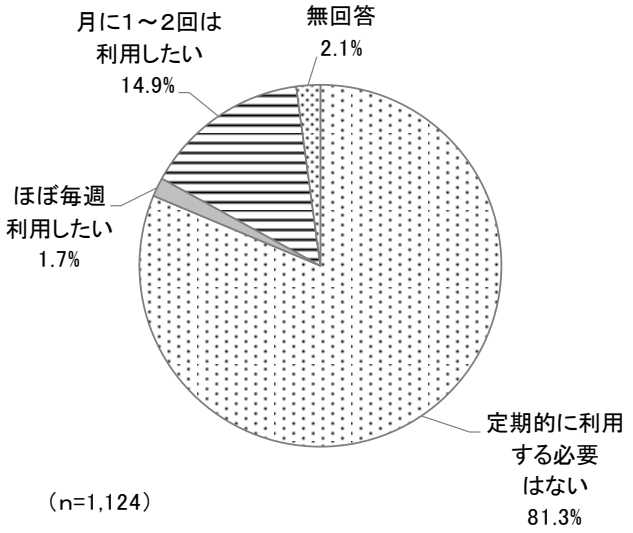
利用終了時間



問15 あて名のお子さんの土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望の有無についておうかがいします（一時的な利用は除きます）。

(2) 日曜日・祝日の利用希望はありますか。

日曜日・祝日の利用希望については、「定期的に利用する必要はない」が 81.3%と最も高く、次いで「月に１～２回は利用したい」が 14.9%となっています。



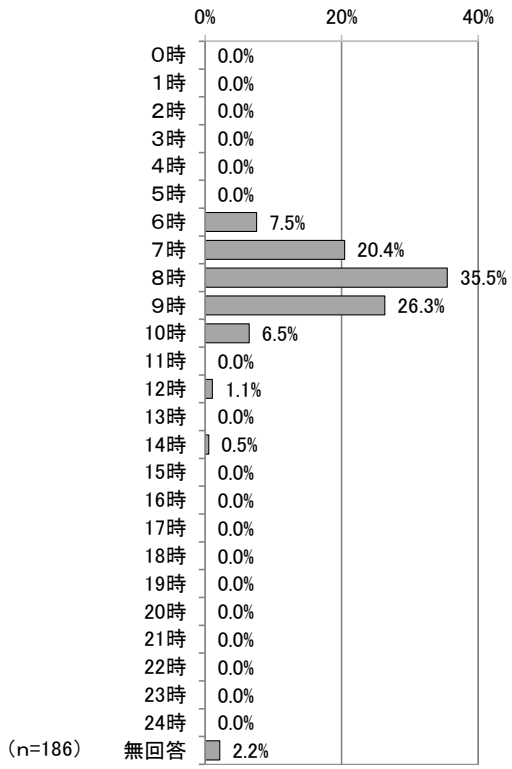
（問 15(2)で「２　ほぼ毎週利用したい」、「３　月に１～２回は利用したい」を選んだ方）

利用時間

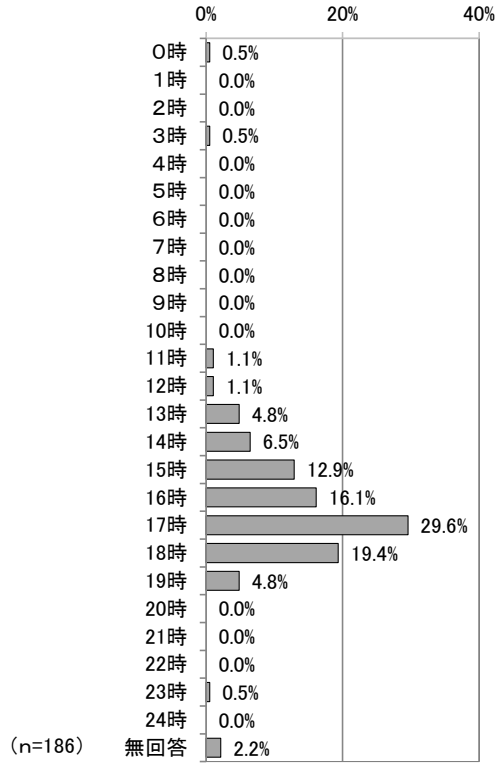
利用開始時間は「８時」が 35.5%と最も高く、次いで「９時」が 26.3%となっています。

利用終了時間は「17 時」が 29.6%と最も高く、次いで「18 時」が 19.4%となっています。

利用開始時間



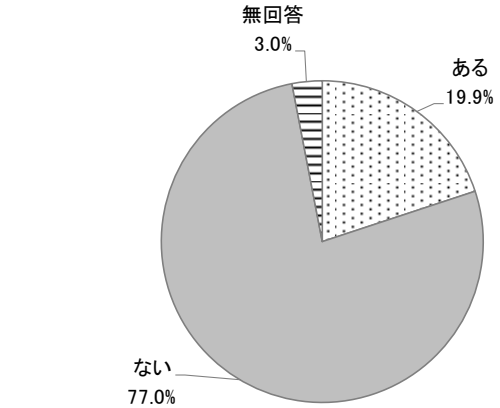
利用終了時間



⑮-１　利用したくてもできなかったことの有無

問15-1 土曜日と日曜日・祝日に定期的な教育・保育事業を利用したくてもできなかったことはありますか。（○は1つ）

利用したくてもできなかったことの有無については、「ない」が77.0%、「ある」が 19.9%となっています。



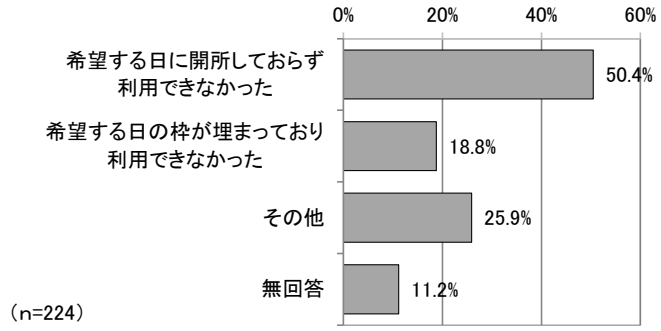
（n=1,124）

⑮-２　利用したくてもできなかったこと

【問15-1 で「1 ある」に○をつけた方におうかがいします。】
問15-2 この 1 年間に利用したくてもできなかったことは、どのくらいありましたか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ、おおよその日数をお答えください。（○はいくつでも）

利用したくてもできなかったことについては、「希望する日に開所しておらず利用できなかった」が 50.4%、「希望する日の枠が埋まっており利用できなかった」が 18.8%となっています。

利用できなかった平均日数は、「希望する日に開所しておらず利用できなかった」が 7.7 日、「希望する日の枠が埋まっており利用できなかった」が 8.3 日となっています。

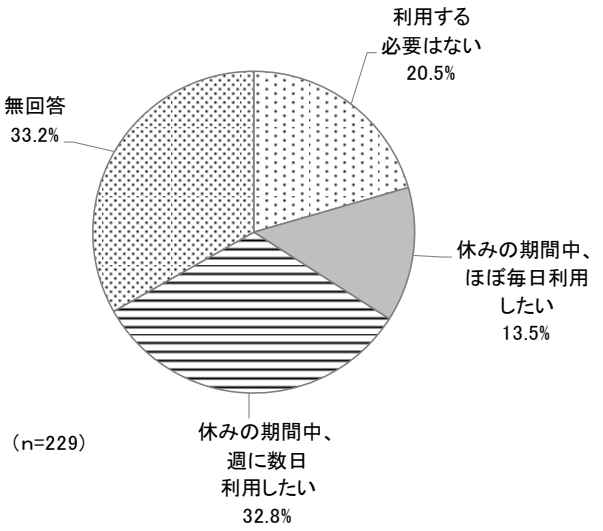


（n=224）

⑯長期の休業期間中の教育・保育事業の利用に対する希望

【問 13-1で「1 幼稚園（通常の就園時間の利用）」に○をつけた方におうかがいします。】
問 16 あて名のお子さん（幼稚園を利用されている）について、夏休み・冬休みなど長期の休業期間中の教育・保育事業の利用を希望しますか。あてはまる番号に○をつけ、希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。

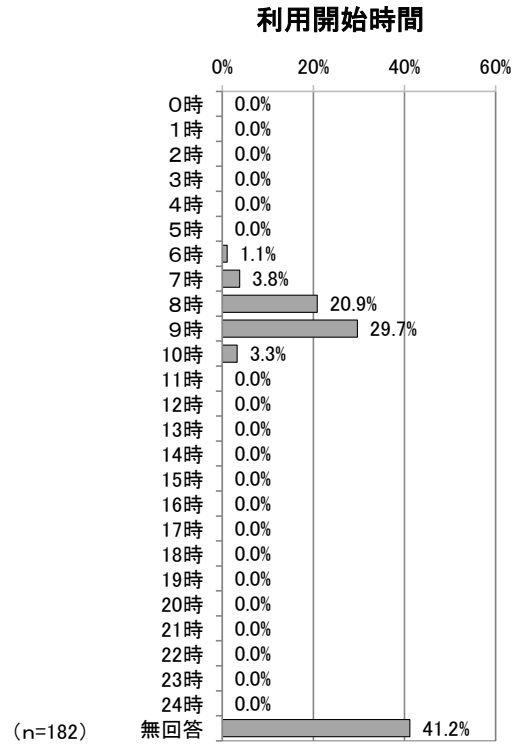
長期の休業期間中の教育・保育事業の利用については、「休みの期間中、週に数日利用したい」が32.8%と最も高く、次いで「利用する必要はない」が 20.5%となっています。

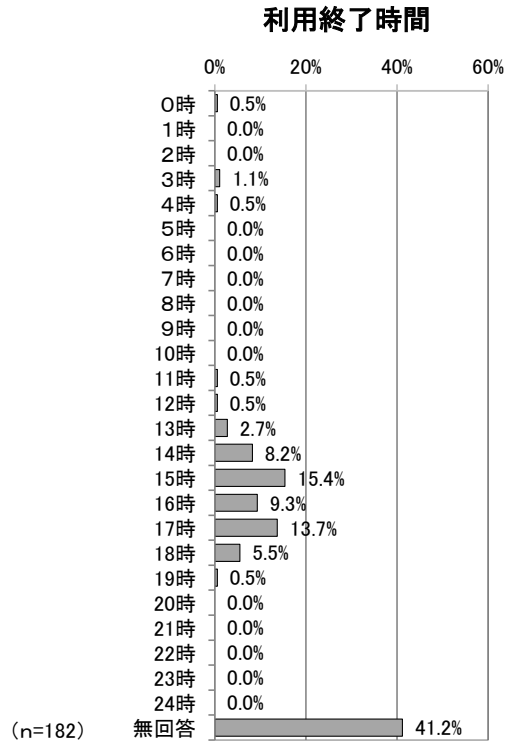


（問 16 で「2　休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」、「3　休みの期間中、週に数日利用したい」を選んだ方）

利用時間

利用開始時間は「9時」が 29.7%と最も高く、次いで「8時」が 20.9%となっています。
利用終了時間は「15 時」が 15.4%と最も高く、次いで「17 時」が 13.7%となっています。



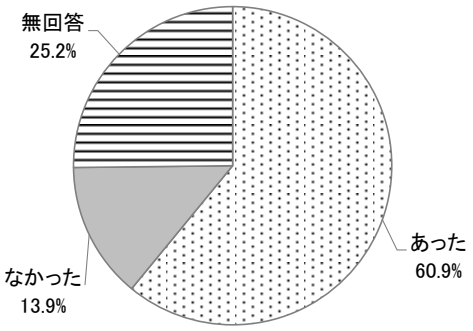


（6）お子さんの病気の際の対応について

⑰病気等で教育・保育事業が利用できなかった経験

【問 13 で「1（定期的な教育・保育事業を）利用している」に○をつけた方におうかがいします。】
問 17 この 1 年間に、あて名のお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育事業が利用できなかったことはありますか。（○は1つ）

病気等で教育・保育事業が利用できなかった経験については、「あった」が 60.9%、「なかった」が 13.9%となっています。

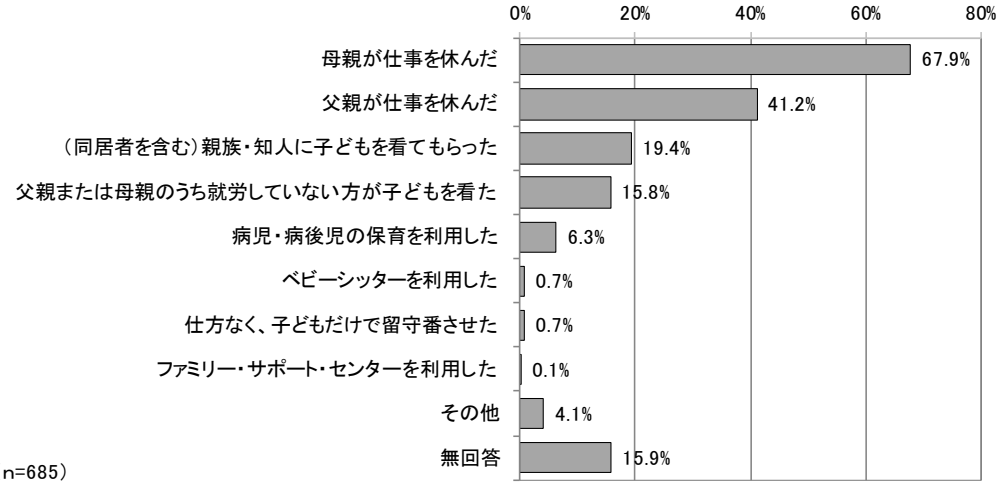


（n=1,124）

⑰-1　病気等で教育・保育事業が利用できなかった場合の対処方法

【問17で「1 あった」に○をつけた方におうかがいします。】
問 17-1　この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育事業が利用できなかった場合に行った対処方法として、あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ、おおよその日数をお答えください。

病気等で教育・保育事業が利用できなかった場合の対処方法については、「母親が仕事を休んだ」が 67.9%と最も高く、次いで「父親が仕事を休んだ」が 41.2%となっています。



（n=685）

教育・保育事業が利用できなかった場合に行った対処方法

	母親が仕事を休んだ	父親が仕事を休んだ	（同居者を含む）親族・知人に子どもを看てもらった	父親または母親のうち就労していない方が子どもを看た	病児・病後児の保育を利用した	ベビーシッターを利用した	ファミリー・サポート・センターを利用した	仕方なく、子どもだけで留守番させた	その他
平均日数（日）	11.6	6.1	7.5	13.7	5.3	1.6	0.4	1.5	9.5

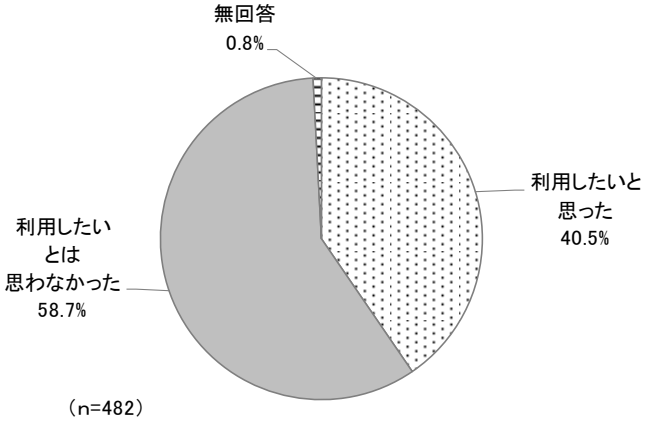
⑰-２　病児・病後児のための保育施設等の利用希望について

【問17-1で「1 母親が仕事を休んだ」、「2 父親が仕事を休んだ」両方に○をつけた方、もしくはどちらか1つに○をつけた方におうかがいします。】

問 17-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。あてはまる番号に○をつけ、「1」を選んだ方は利用したい日数をお答えください。

病児・病後児のための保育施設等の利用希望については、「利用したいとは思わなかった」が58.7%、「利用したいと思った」が40.5%となっています。

利用希望の平均日数は、7.9日となっています。

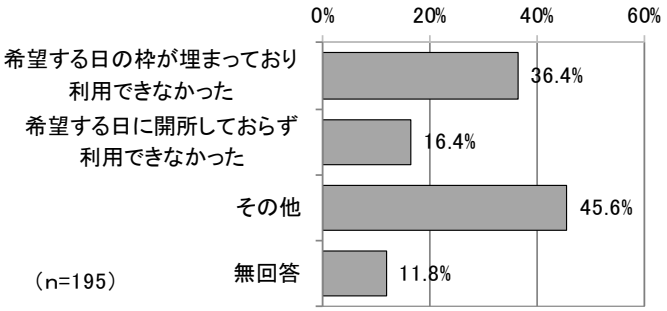


⑰-３　病児・病後児のための事業を利用したくともできなかったこと

【問17-2で「1 利用したいと思った」に○をつけた方におうかがいします。】
問 17-3　この 1 年間に病児・病後児のための事業を利用したくともできなかったことはどのくらいありましたか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ、おおよその日数をお答えください。（○はいくつでも）

病児・病後児のための事業を利用したくともできなかったことについては、「希望する日の枠が埋まっており利用できなかった」が 36.4%、「希望する日に開所しておらず利用できなかった」が 16.4%となっています。

利用できなかった日数は、「希望する日の枠が埋まっており利用できなかった」が 5.7 日、「希望する日に開所しておらず利用できなかった」が 5.0 日となっています。

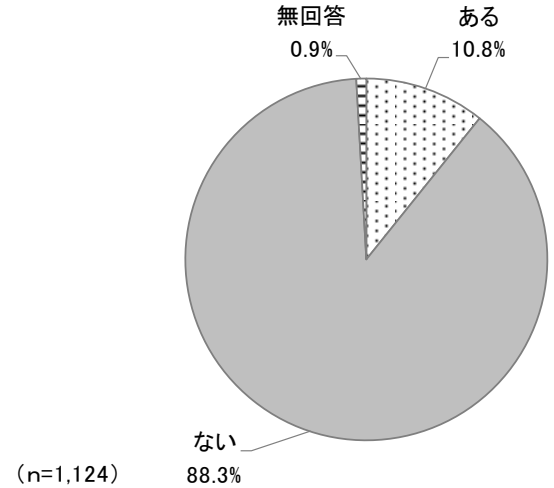


（7）一時預かり等の利用について

⑱不定期に利用している一時預かり等の事業の有無

問 18　あて名のお子さんについて、この 1 年間に、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している一時預かり等の事業はありますか。（○は1つ）

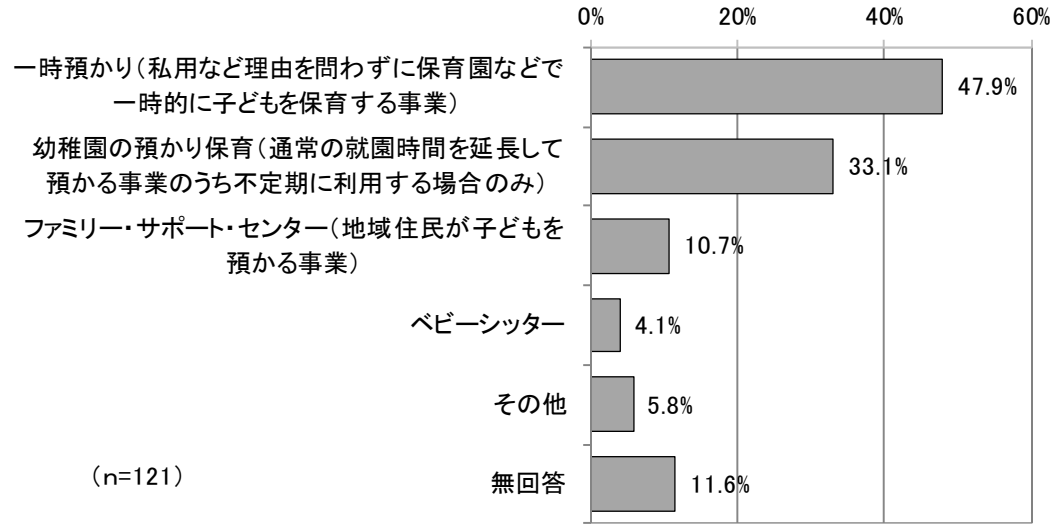
不定期に利用している一時預かり等の事業については、「ない」が 88.3%、「ある」が 10.8%となっています。



⑱-1　利用した事業

【問18で「1 ある」に○をつけた方におうかがいします。】
問 18-1　利用した事業は、それぞれ1年間で何日でしたか。あてはまる番号すべてに○をつけ、利用した日数をお答えください。（○はいくつでも）

利用した事業については、「一時預かり（私用など理由を問わずに保育園などで一時的に子どもを保育する事業）」が 47.9%と最も高く、次いで「幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）」が 33.1%となっています。



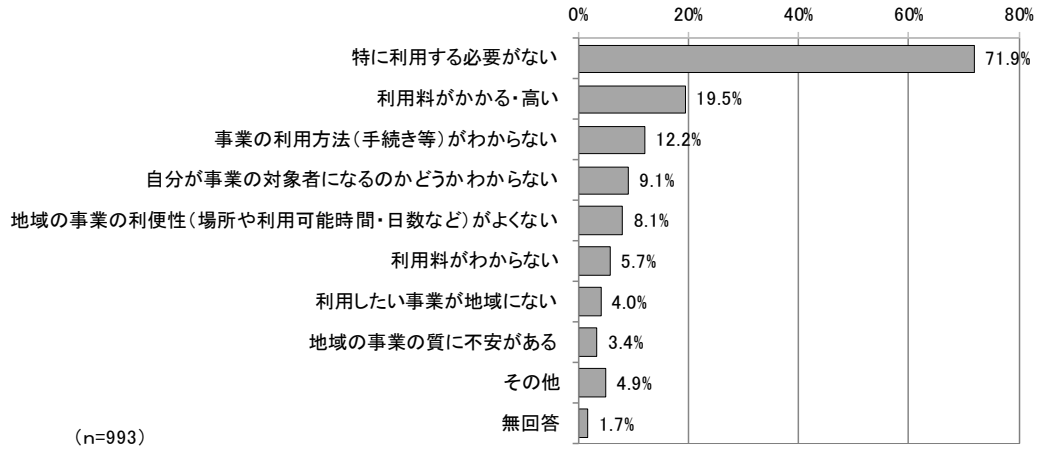
利用した日数

	一時預かり（私用など理由を問わずに保育園などで一時的に子どもを保育する事業）	幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）	ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）	ベビーシッター	その他
平均日数（日）	13.8	13.2	4.3	9.3	10.6

⑱-２　現在利用していない理由

【問18で「2 ない」に○をつけた方におうかがいします。】
問 18-2　現在利用していない理由は何ですか。（○は1つ）

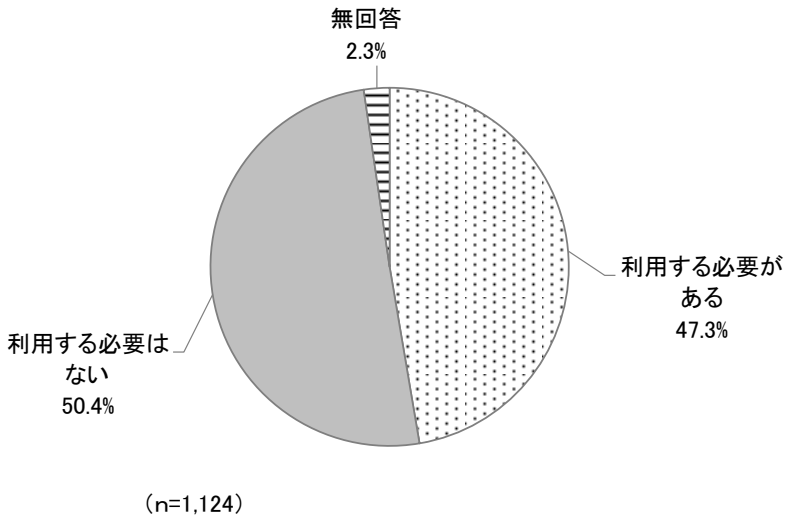
現在利用していない理由については、「特に利用する必要がない」が 71.9%と最も高く、次いで「利用料がかかる・高い」が 19.5%となっています。



⑲一時預かり等の事業を利用する必要性

問 19　あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、利用できる一時預かり等の事業を利用する必要があると思いますか。（○は1つ）

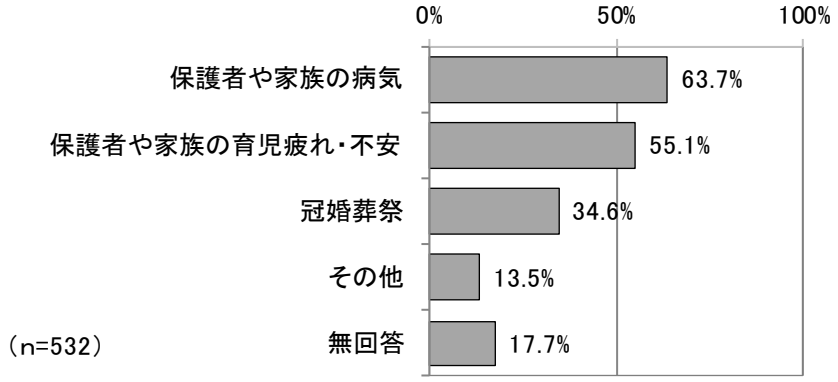
一時預かり等の事業を利用する必要性については、「利用する必要はない」が 50.4%、「利用する必要がある」が 47.3%となっています。



⑲-１　事業を利用する理由

【問19で「1 利用する必要がある」に○をつけた方におうかがいします。】
問 19-1　1年間で何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、利用したい日数をお答えください。（○はいくつでも）

事業を利用する理由については、「保護者や家族の病気」が 63.7%と最も高く、次いで「保護者や家族の育児疲れ・不安」が 55.1%となっています。



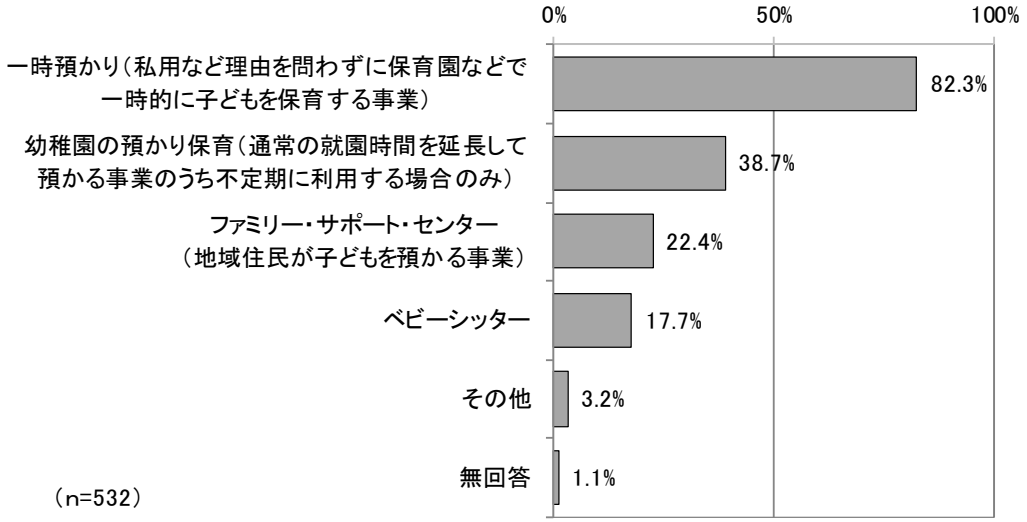
利用希望日数

	冠婚葬祭	保護者や家族の育児疲れ・不安	保護者や家族の病気	その他
平均日数（日）	2.9	11.9	7.3	12.5

⑲-２　利用したいと考える事業

【問19で「1 利用する必要がある」に○をつけた方におうかがいします。】
問 19-2　問19の目的でお子さんを預ける場合、利用したいと考える事業はどれですか。（○はいくつでも）

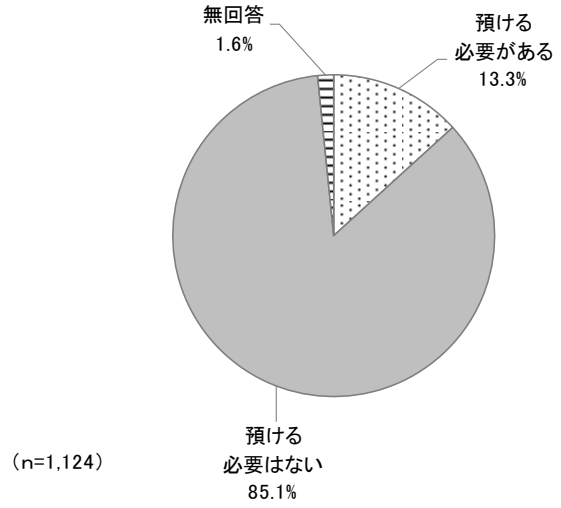
利用したいと考える事業については、「一時預かり（私用など理由を問わずに保育園などで一時的に子どもを保育する事業）」が 82.3%と最も高く、次いで「幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）」が 38.7%となっています。



⑳泊まりがけで家族以外に預ける必要性

問 20　あて名のお子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊まりがけで家族以外に預ける必要があると思いますか。（○は1つ）

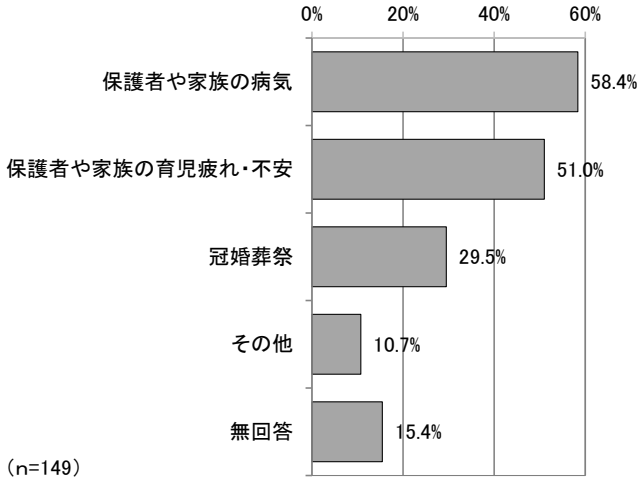
泊まりがけで家族以外に預ける必要性については、「預ける必要はない」が 85.1%、「預ける必要がある」が 13.3%となっています。



⑳-１　家族以外に預ける理由

【問 20 で「1 預ける必要がある」に○をつけた方におうかがいします。】
問 20-1　1年間で何泊くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、利用したい泊数をお答えください。

家族以外に預ける理由については、「保護者や家族の病気」が 58.4%と最も高く、次いで「保護者や家族の育児疲れ・不安」が 51.0%となっています。



利用希望泊数

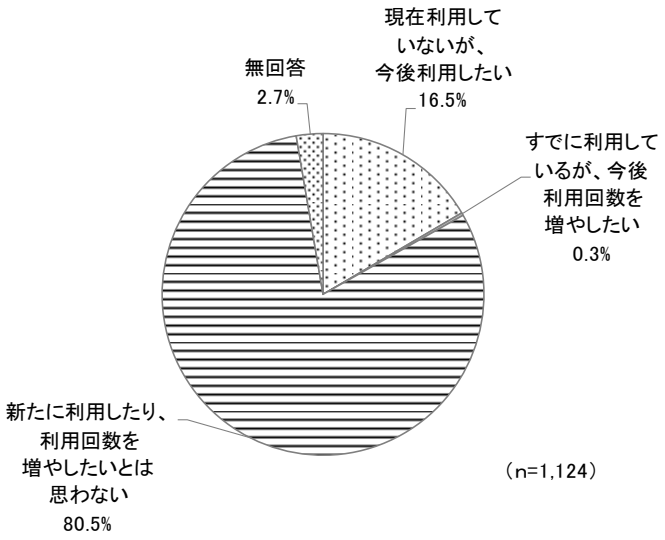
	冠婚葬祭	保護者や家族の育児疲れ・不安	保護者や家族の病気	その他
平均日数（泊）	2.8	7.3	5.9	7.9

㉑ショートステイ事業の利用意向

問 21　お子さんを泊りがけで預けるショートステイ事業を、今は利用していないができれば今後利用したい、あるいは、利用回数を増やしたいと思いますか。あてはまる番号に○をつけ、利用したい回数をお答えください。（○は1つ）

ショートステイ事業の利用意向については、「新たに利用したり、利用回数を増やしたいとは思わない」が 80.5%と最も高く、次いで「現在利用していないが、今後利用したい」が 16.5%となっています。

ひと月あたりの利用希望の平均回数は、「現在利用していないが、今後利用したい」「すでに利用しているが、今後利用回数を増やしたい」がいずれも 2.0 回となっています。

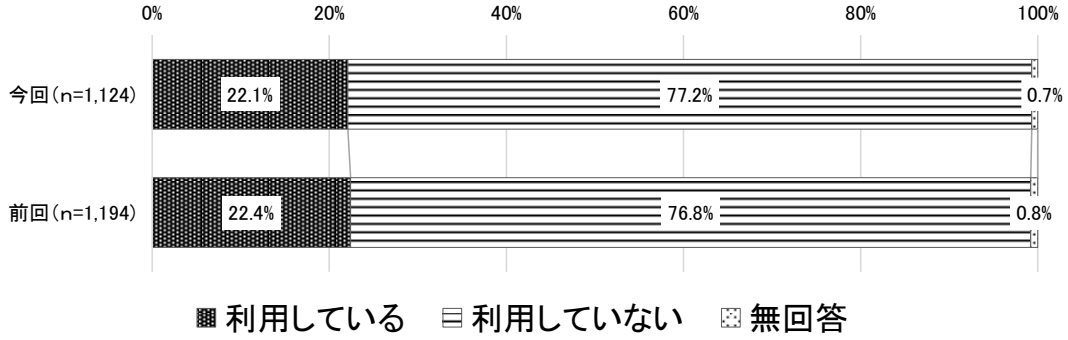


（8）子育て支援事業の利用状況について

㉒子育てひろばの利用状況

問 22　あて名のお子さんは現在、子育てひろばを利用していますか。（○は1つ）

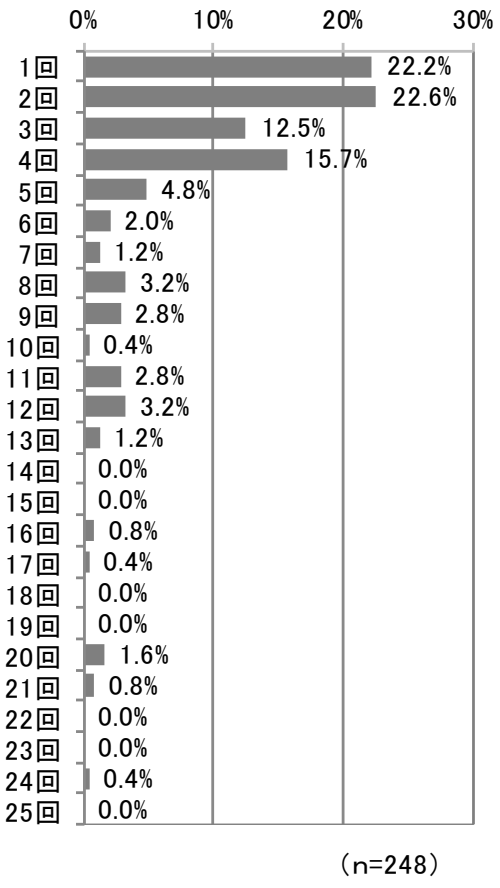
子育てひろばの利用状況については、「利用していない」が 77.2%、「利用している」が 22.1%となっています。



㉒-１　利用している回数

【問22で「1 利用している」に○をつけた方におうかがいします。】
問 22-1　利用している回数をお答えください。

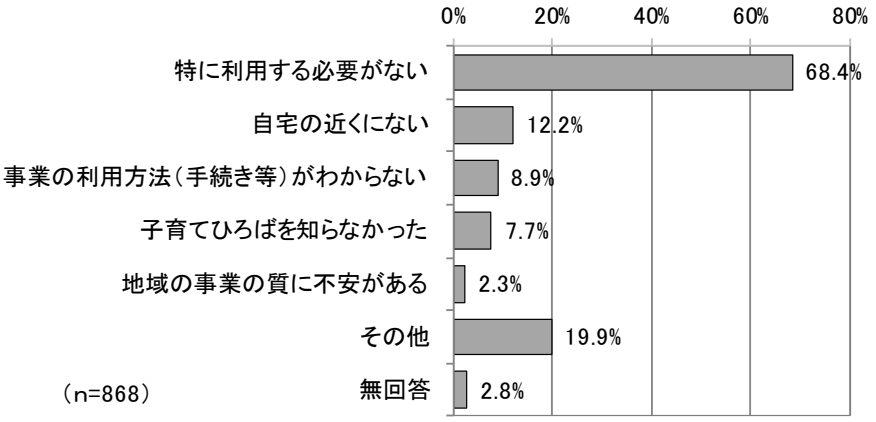
月あたりの回数では、月２回が 22.6%と最も高くなっています。



㉒-２　利用していない理由

【問22で「2 利用していない」に○をつけた方におうかがいします。】
問 22-2　現在、子育てひろばを利用していない理由は何ですか。（○はいくつでも）

利用していない理由については、「特に利用する必要がない」が 68.4%と最も高くなっています。

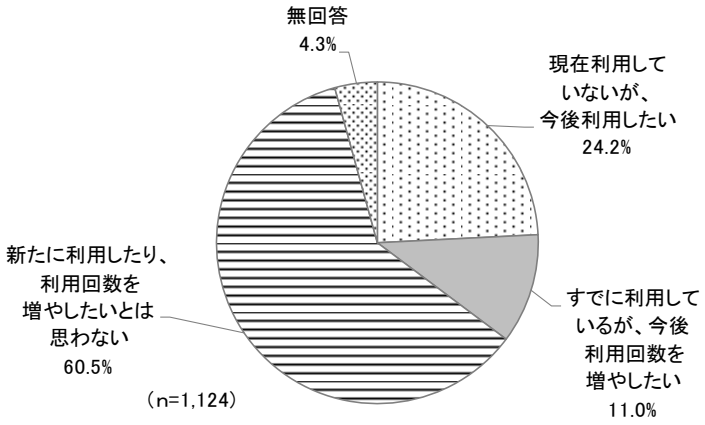


㉓子育てひろばの利用希望・頻度について

問 23　子育てひろばについて、今は利用していないができれば今後利用したい、あるいは、利用回数を増やしたいと思いますか。あてはまる番号に○をつけ、利用したい回数をお答えください。（○は1つ）

子育てひろばの利用希望については、「新たに利用したり、利用回数を増やしたいとは思わない」が 60.5%と最も高く、次いで「現在利用していないが、今後利用したい」が 24.2%となっています。

ひと月あたりの利用希望の平均回数は、「現在利用していないが、今後利用したい」が 3.3 回、「すでに利用しているが、今後利用回数を増やしたい」が 5.2 回となっています。



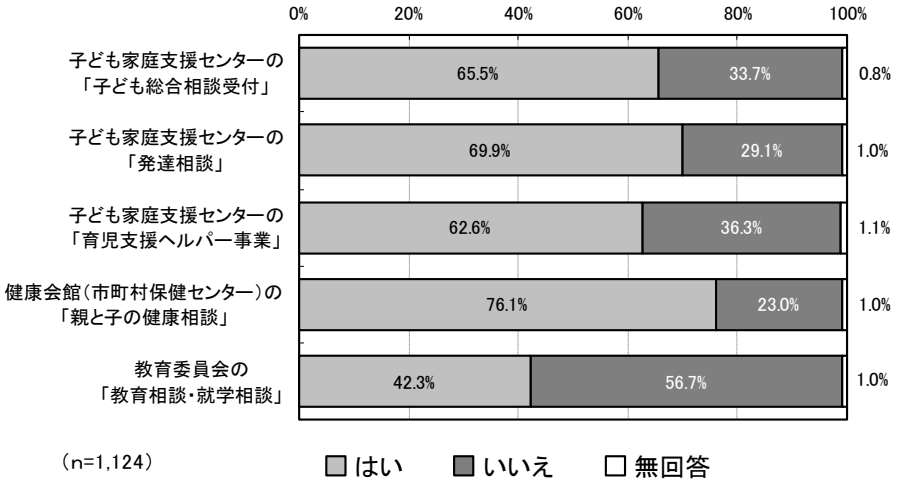
㉔事業の認知状況・利用状況

問 24　下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるものをお答えください。（それぞれ○は1つ）

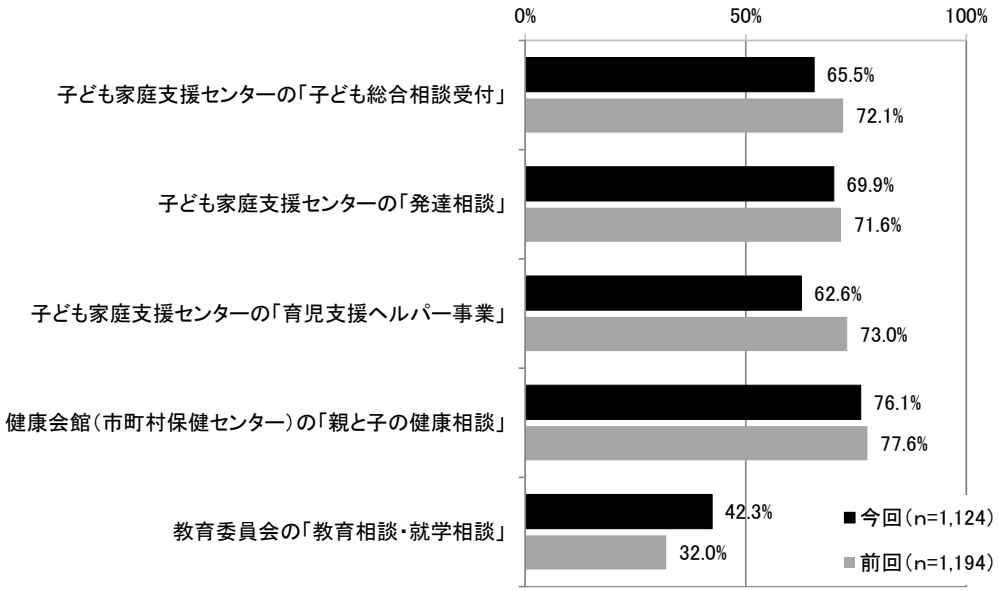
＜認知状況＞

事業の認知状況については、知っている割合が最も高いのは『健康会館（市町村保健センター）の「親と子の健康相談」』、最も低いのは『教育委員会の「教育相談・就学相談」』となっています。

前回調査と比較すると、『教育委員会の「教育相談・就学相談」』は認知度が高くなっていますが、それ以外ではやや低下しています。

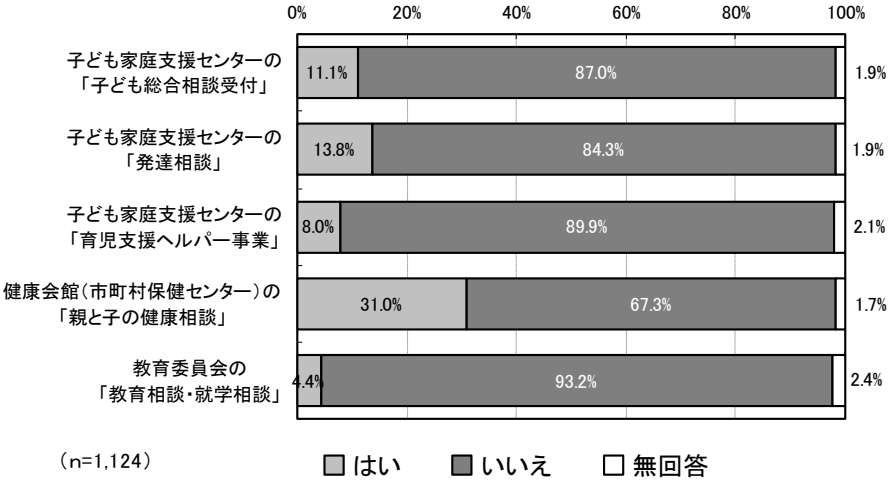


「認知している」の回答割合の推移

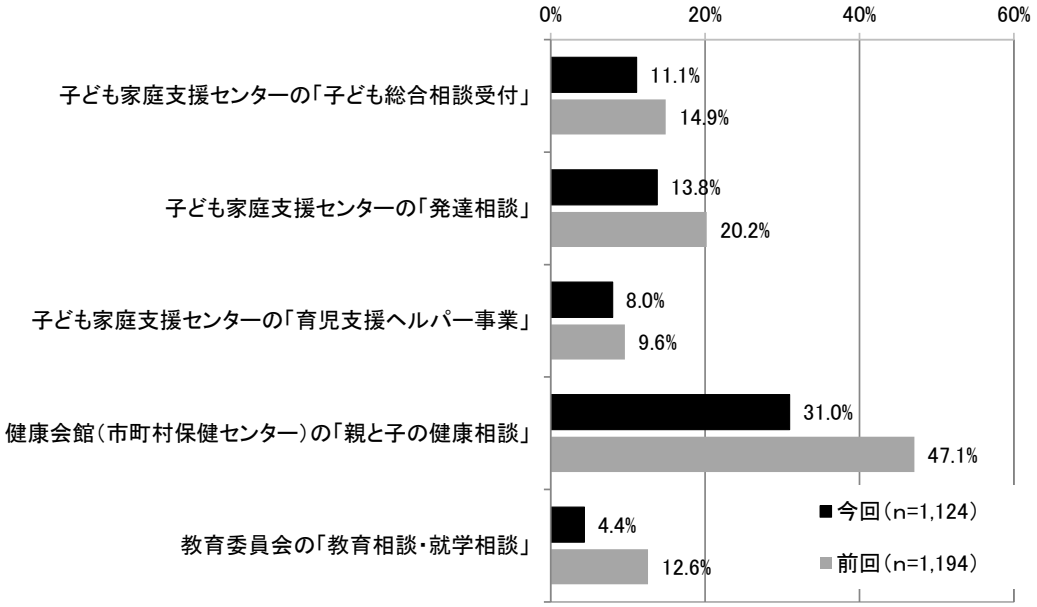


＜利用状況＞

事業の利用状況については、利用している割合が最も高いのは『健康会館（市町村保健センター）の「親と子の健康相談」』、最も低いのは『教育委員会の「教育相談・就学相談」』となっています。



「利用している」の回答割合の推移



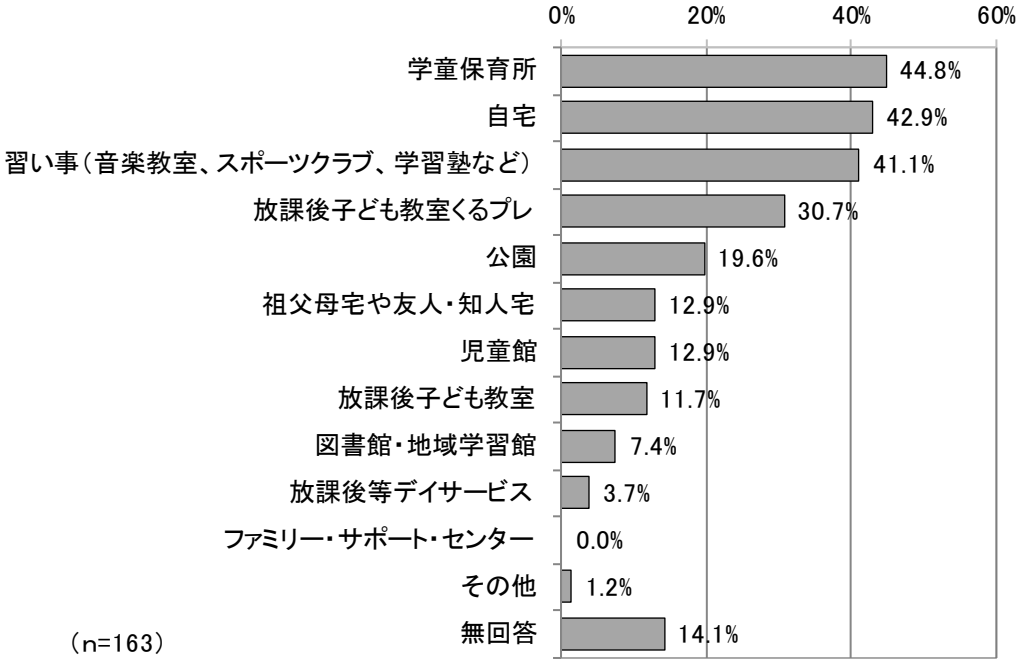
（9）小学校就学後の放課後の過ごし方について

㉕小学校低学年の放課後の過ごし方

【あて名のお子さんが、5歳以上の方におうかがいします。】

問 25　あて名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、希望する週あたりの日数をお答えください。（○はいくつでも）

小学校低学年の放課後の過ごし方については、「学童保育所」が 44.8%と最も高く、次いで「自宅」が 42.9%となっています。



利用希望日数

	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事（音楽教室、スポーツクラブ、学習塾など）	児童館	放課後子ども教室	放課後子ども教室くるプレ	学童保育所	ファミリー・サポート・センター	放課後等デイサービス	図書館・地域学習館	公園	その他
平均日数（日）	3.5	2.4	2.4	3.1	3.6	3.7	5.0	1.7	3.3	1.8	2.5	3.6

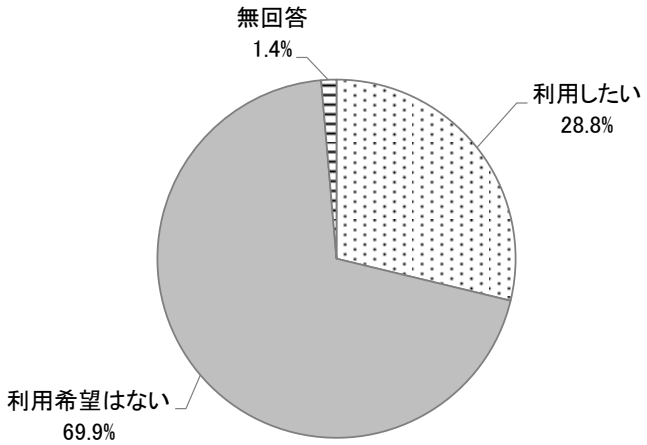
㉖土曜日、日曜日・祝日における学童保育所の利用希望

【問25で「7 学童保育所」に○をつけた方におうかがいします。】

問 26　あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童保育所の利用希望はありますか。あてはまる番号に○をつけ、利用したい頻度と時間帯をお答えください。

(1) 土曜日の利用希望はありますか。(○は1つ)

土曜日における学童利用希望については、「利用希望はない」が 69.9%、「利用したい」が 28.8%となっています。

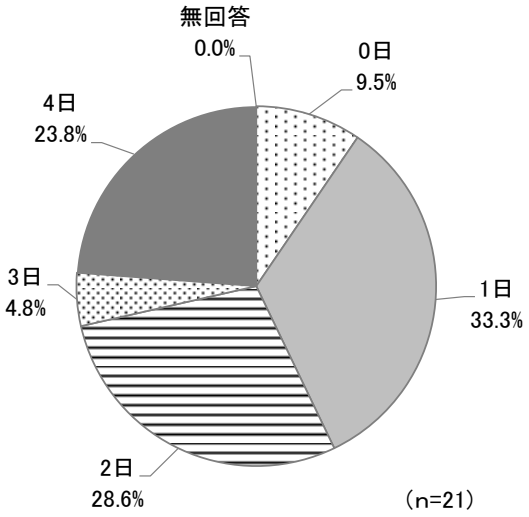


(n=73)

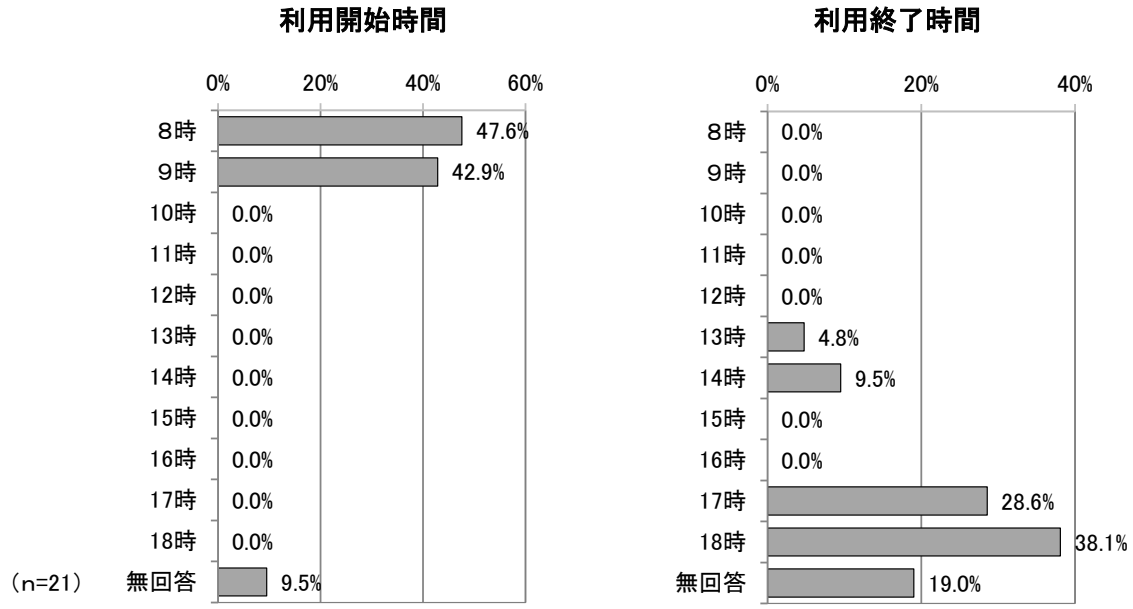
（「利用したい」を選択した方）

月あたりの利用したい日数は「１日」が最も高くなっています。また、利用したい時間帯の開始時間は「８時」、終了時間は「18時」が最も高くなっています。

＜利用したい日数（月あたり）＞



＜利用したい時間帯＞

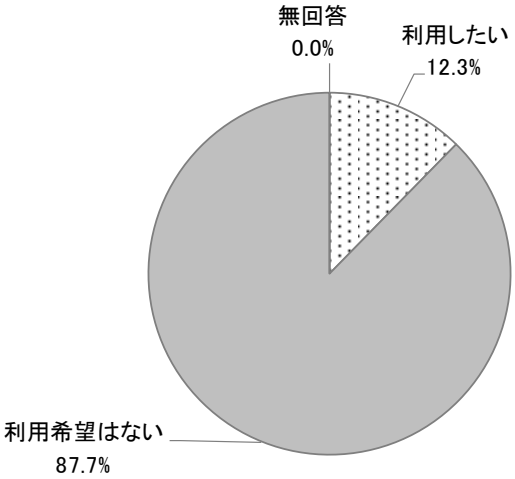


【問25で「7 学童保育所」に○をつけた方におうかがいします。】

問 26　あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童保育所の利用希望はありますか。あてはまる番号に○をつけ、利用したい頻度と時間帯をお答えください。

(2) 日曜日・祝日の利用希望はありますか。(○は1つ)

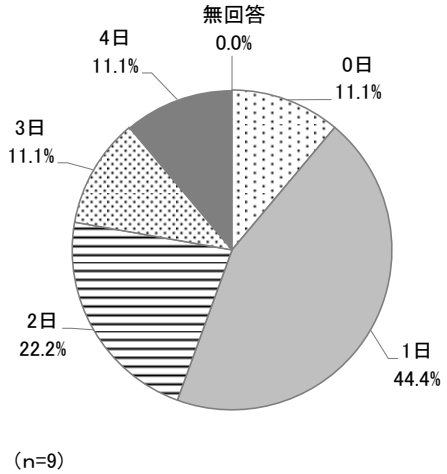
日曜日・祝日における学童利用希望については、「利用希望はない」が 87.7%、「利用したい」が 12.3%となっています。



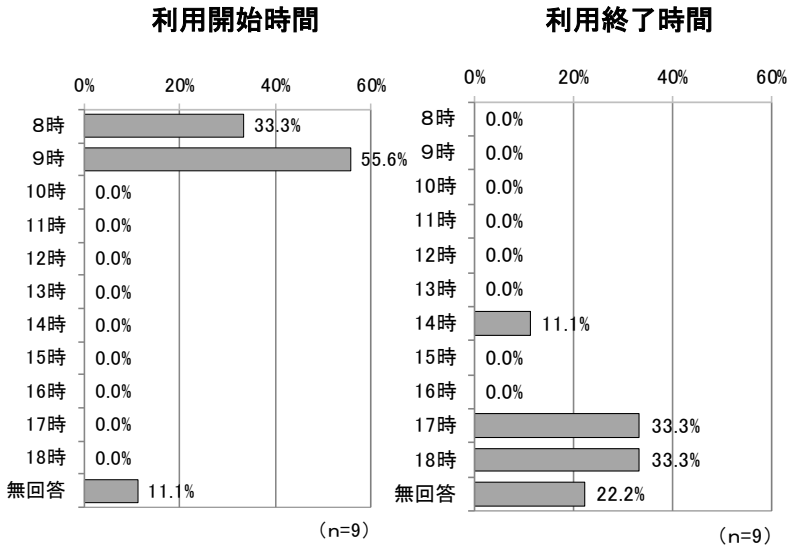
(「利用したい」を選択した方)

月あたりの利用したい日数は「１日」が最も高くなっています。また、利用したい時間帯の開始時間は「９時」、終了時間は「17 時」「18 時」が最も高くなっています。

＜利用したい日数（月あたり）＞



＜利用したい時間帯＞

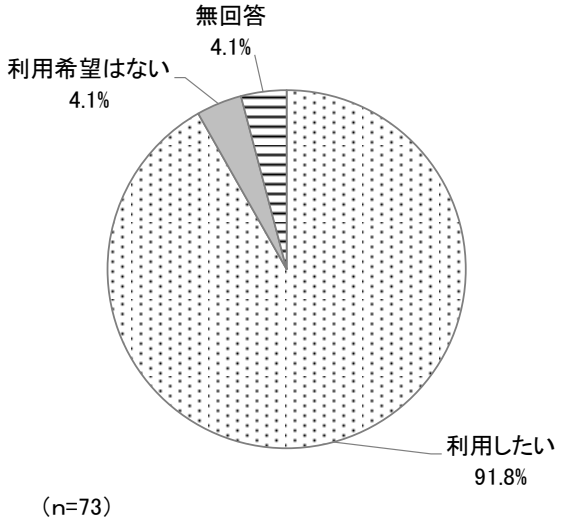


㉗長期の休暇期間中における学童保育所の利用希望

【問25で「7 学童保育所」に○をつけた方におうかがいします。】

問 27　あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中に、学童保育所の利用希望はありますか。あてはまる番号に○をつけ、利用したい頻度と時間帯をお答えください。（○は1つ）

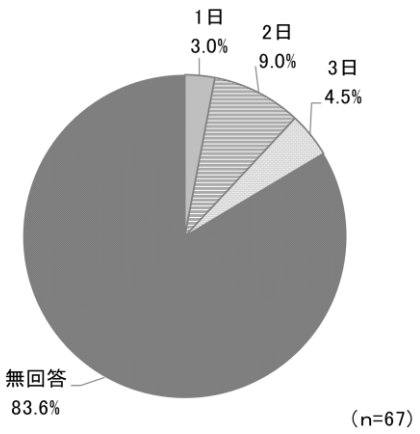
長期の休暇期間中における学童利用希望については、「利用したい」が 91.8%となっています。



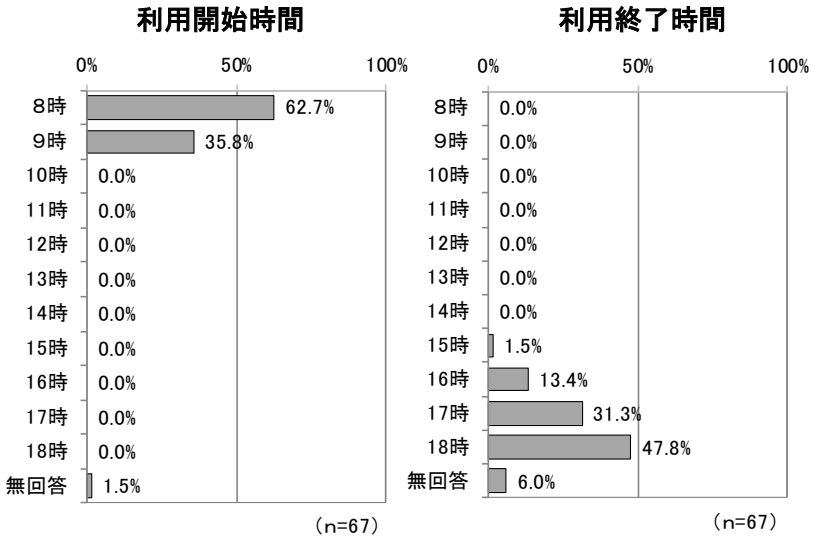
（「利用したい」を選択した方）

月あたりの利用したい日数は「２日」が最も高くなっています。また、利用したい時間帯の開始時間は「８時」、終了時間は「18 時」が最も高くなっています。

＜利用したい日数（週あたり）＞



＜利用したい時間帯＞



（１０）職場の両立支援制度について

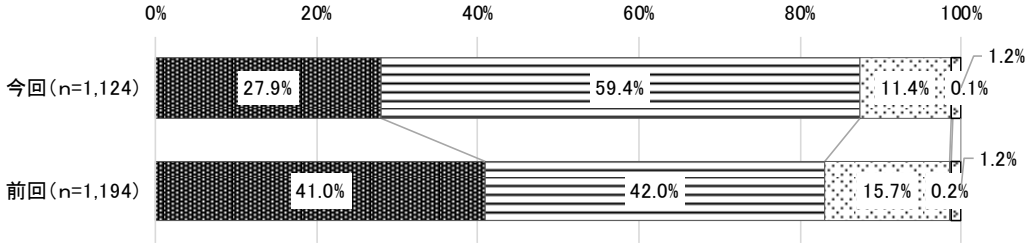
㉘母親の育児休業の取得状況及び取得しなかった理由

問 28　あて名のお子さんが生まれた時、母親が育児休業を取得しましたか。また、取得しなかった場合はその理由もお答えください。（○は1つ）

＜取得状況＞

母親の育児休業の取得状況については、「取得した（取得中である）」が 59.4%と最も高く、次いで「働いていなかった」が 27.9%となっています。

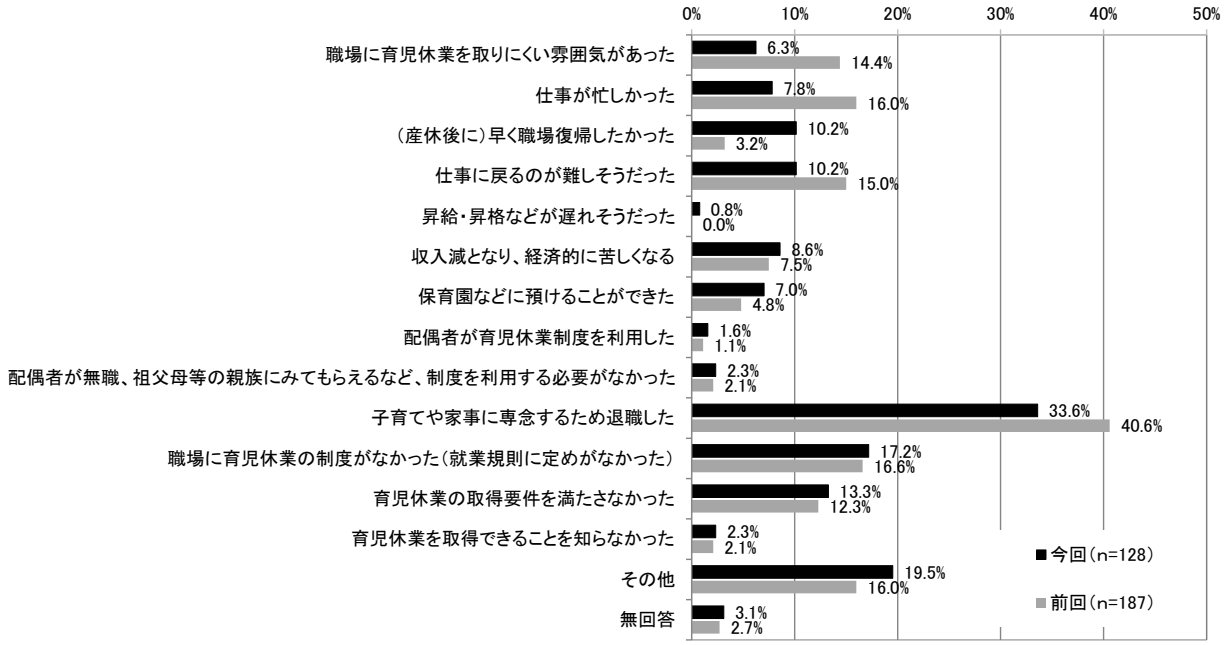
前回調査と比較すると、「取得した（取得中である）」が 17.4 ポイント増加しています。



＜取得しなかった理由＞

取得しなかった理由については、「子育てや家事に専念するため退職した」が 33.6%と最も高く、次いで「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」が 17.2%となっています。

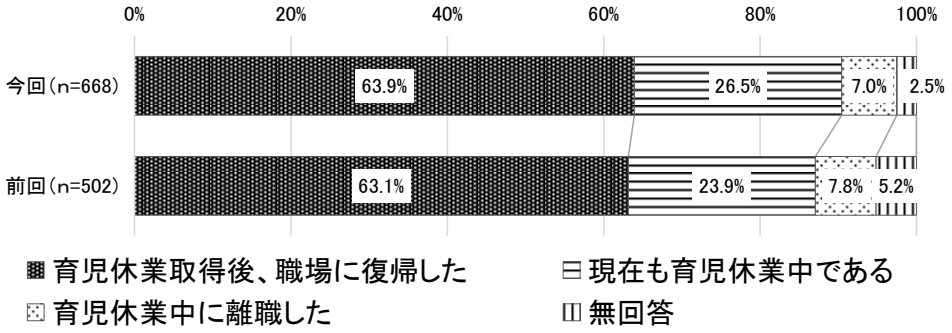
前回調査と比較をすると、「子育てや家事に専念するため退職した」が 7.0 ポイント少なくなっています。また、「仕事が忙しかった」が 8.2 ポイント、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が 8.1 ポイント少なくなっています。



㉘-１　母親の育児休暇取得後の職場復帰状況

【問28で「2 取得した（取得中である）」に○をつけた方におうかがいします。】
問 28-1　育児休業取得後、職場に復帰しましたか。（○は1つ）

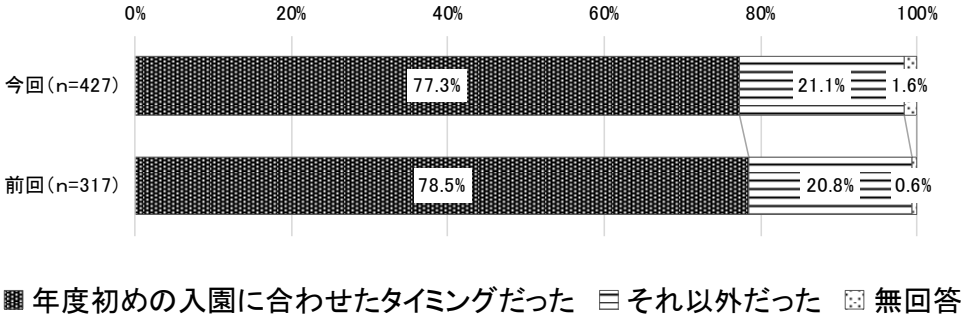
母親の育児休暇取得後の職場復帰状況については、「育児休業取得後、職場に復帰した」が63.9%と最も高く、次いで「現在も育児休業中である」が 26.5%となっています。



㉘-２　母親の育児休業から職場への復帰のタイミング

【問 28-1で「1 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方におうかがいします。】
問 28-2　育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育園入園に合わせたタイミングでしたか。あるいは、それ以外でしたか。（○は1つ）

母親の育児休業から職場への復帰のタイミングについては、「年度初めの入園に合わせたタイミングだった」が 77.3%、「それ以外だった」が 21.1%となっています。



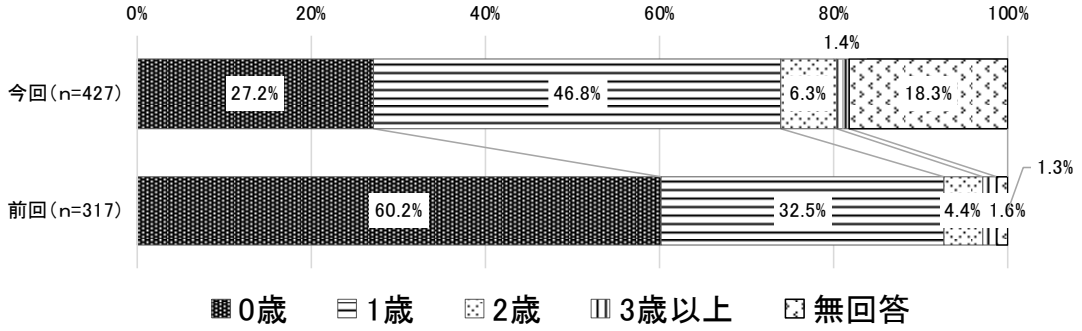
㉘-３　母親が職場復帰したときのお子さんの年齢

【問 28-1で「1 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方におうかがいします。】

問 28-3 母親が育児休業から職場復帰されたとき、あて名のお子さんの月齢は何歳何か月でしたか。また、希望としては、お子さんの月齢は何歳何か月の時に復帰したかったですか（お勤め先の育児休業の制度の期間内で）。

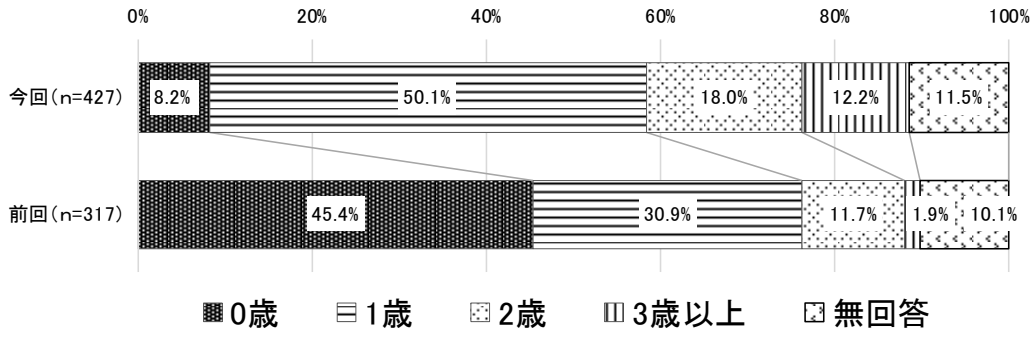
＜実際の取得期間＞

実際の取得期間は、「１歳」が 46.8%と最も高く、次いで「0 歳」が 27.2%となっています。
前回調査と比較すると、「１歳」が 14.3 ポイント増加しています。



＜希望の取得期間＞

希望の取得期間は、「1 歳」が 50.1%と最も高く、次いで「2 歳」が 18.0%となっています。
前回調査と比較すると、「1 歳」が 19.2 ポイント増加しています。

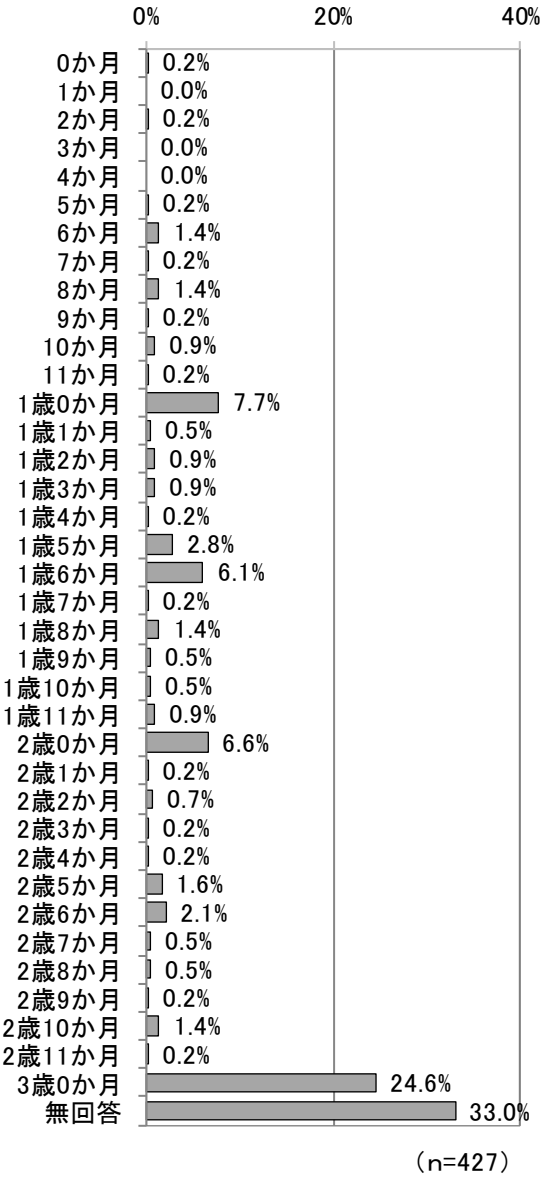


㉘-４　母親が育休をとりかった子どもの年齢

【問28-1で「1 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方におうかがいします】

問 28-4　お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。

「３歳０か月」が 24.6%と最も高く、次いで「1 歳０か月」が 7.7%となっています。



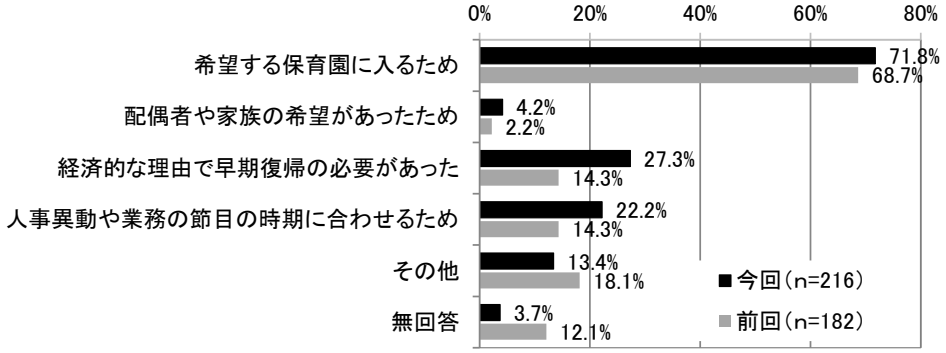
㉘-５　母親が希望の時期に職場復帰しなかった理由

【問28-3で実際の復帰と希望が異なる方におうかがいします。】
問 28-5　希望の時期に職場復帰しなかった理由は何ですか。（○はいくつでも）

＜「希望」より早く復帰した方＞

母親が希望の時期より早く復帰した理由については、「希望する保育園に入るため」が 71.8%と最も高く、次いで「経済的な理由で早期復帰の必要があった」が 27.3%となっています。

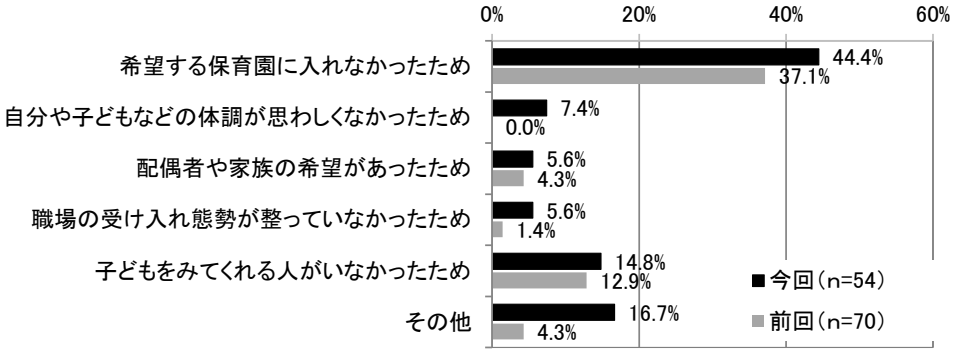
前回調査と比較すると、「経済的な理由で早期復帰の必要があった」が 13.0 ポイント増加しています。



＜「希望」より遅く復帰した方＞

母親が希望の時期より遅く復帰した理由については、「希望する保育園に入れなかったため」が 44.4%と最も高くなっています。

前回調査と比較すると、「自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため」が 7.4 ポイント増加しています。

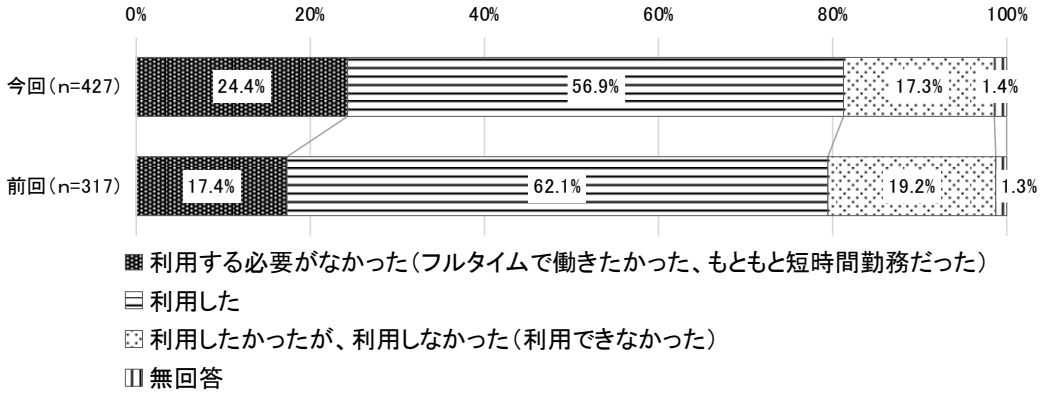


㉘-６　母親の短時間勤務制度の利用状況

【問28-1で「1 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方におうかがいします。】
問 28-6　育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。（○は1つ）

母親の短時間勤務制度の利用状況については、「利用した」が 56.9%と最も高く、次いで「利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）」が 24.4%となっています。

前回調査と比較すると、「利用した」が 5.2 ポイント減少しています。

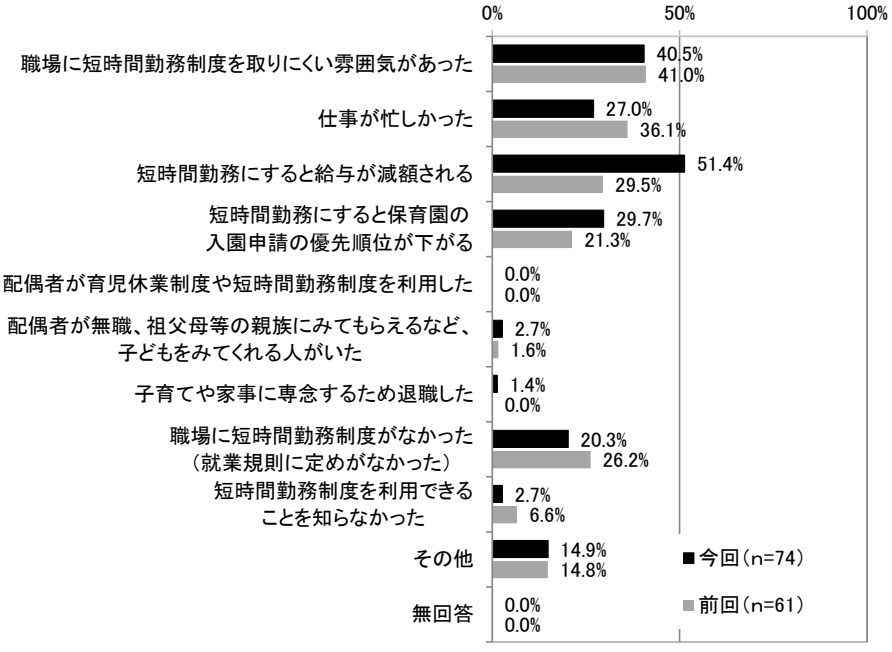


㉘-７　母親が短時間勤務制度を利用しなかった理由

【問28-6で「3 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」に○をつけた方におうかがいします。】
問 28-7　短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。（○はいくつでも）

母親が短時間勤務制度を利用しなかった理由については、「短時間勤務にすると給与が減額される」が 51.4%と最も高く、次いで「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が 40.5%となっています。

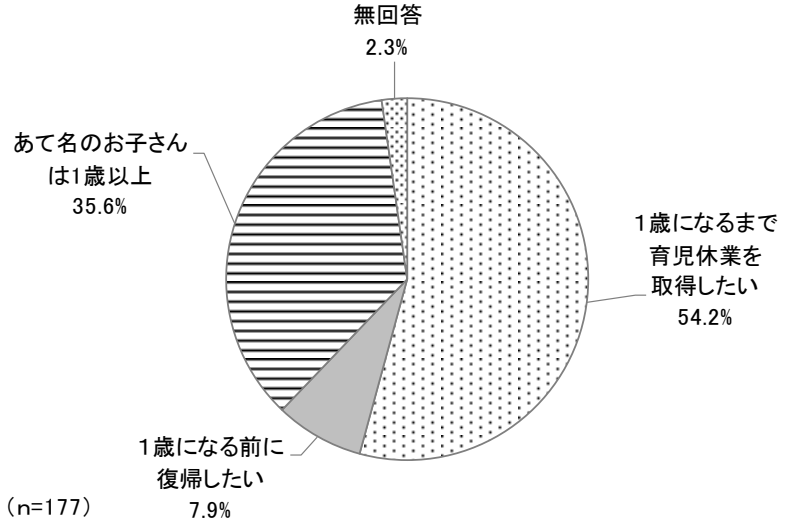
前回調査と比較すると、「短時間勤務にすると給与が減額される」が 21.9 ポイント増加しています。



㉘-８　母親の育児休業の希望状況

【問 28-1で「2 現在も育児休業中である」に○をつけた方におうかがいします。】
問 28-8　あて名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。また、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。（○は1つ）

母親の育児休業の希望状況については、「１歳になるまで育児休業を取得したい」が 54.2%と最も高くなっています。



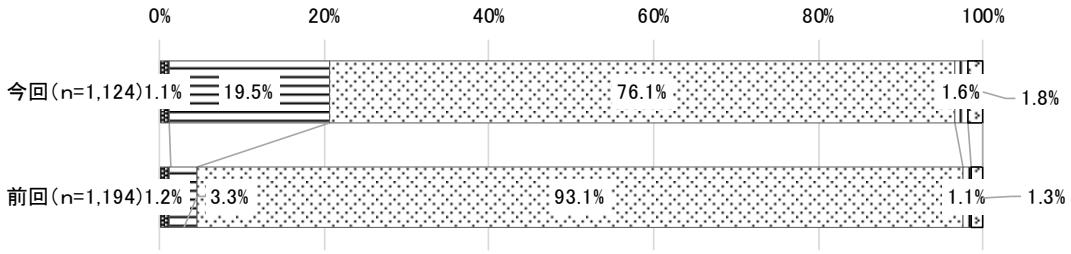
㉙父親の育児休業の取得状況及び取得しなかった理由

問 29　あて名のお子さんが生まれた時、父親が育児休業を取得しましたか。また、取得しなかった場合はその理由もお答えください。（○は1つ）

＜取得状況＞

父親の育児休業の取得状況については、「取得していない」が 76.1%と最も高く、次いで「取得した（取得中である）」が 19.5%となっています。

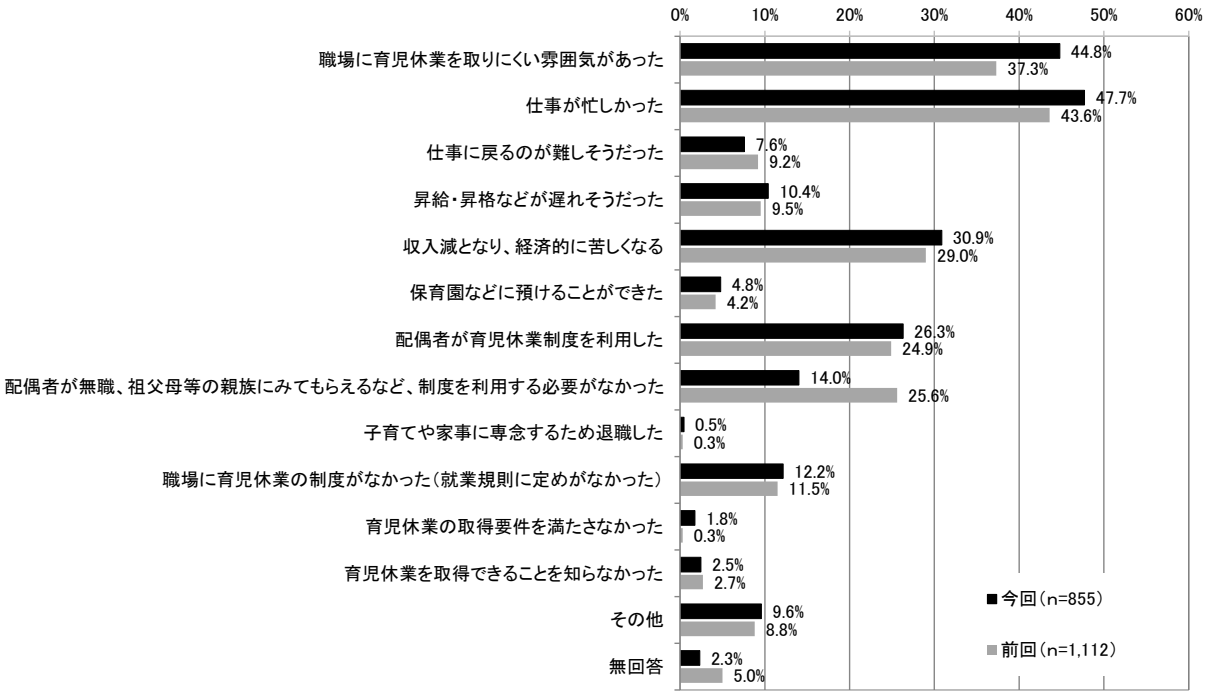
前回調査と比較すると、「取得した（取得中である）」が 16.2 ポイント増加し、「取得していない」が 17.0 ポイント減少しています。



＜取得しなかった理由＞

取得しなかった理由については、「仕事が忙しかった」が 47.7%と最も高く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が 44.8%となっています。

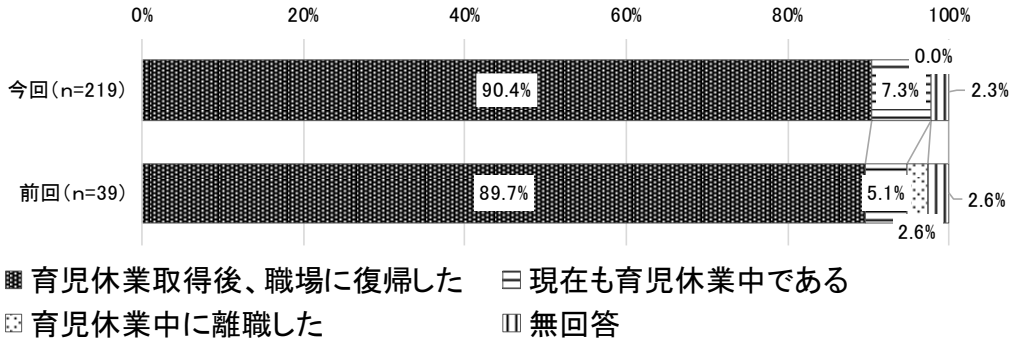
前回調査と比較すると、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が 11.6 ポイント減少し、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が 7.5 ポイント増加しています。



㉙-１　父親の育児休暇取得後の職場復帰状況

【問 29 で「2 取得した（取得中である）」に○をつけた方におうかがいします。】
問 29-1　育児休業取得後、職場に復帰しましたか。（○は1つ）

父親の育児休暇取得後の職場復帰状況については、「育児休業取得後、職場に復帰した」が 90.4%と最も高くなっています。

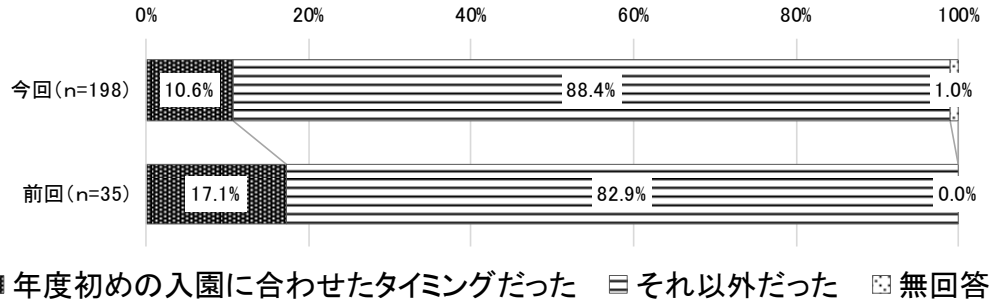


㉙-２　父親の育児休業から職場への復帰のタイミング

【問 29-1で「1 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方におうかがいします。】
問 29-2　育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育園入園に合わせたタイミングでしたか。あるいは、それ以外でしたか。（○は1つ）

父親の育児休業から職場への復帰のタイミングについては、「それ以外だった」が 88.4%、「年度初めの入園に合わせたタイミングだった」が 10.6%となっています。

前回調査と比較すると、「それ以外だった」が 5.5 ポイント増加しています。



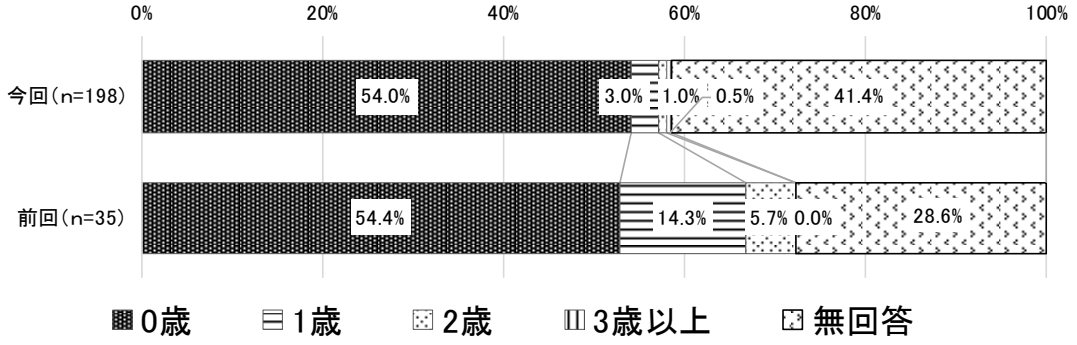
㉙-３　父親が職場復帰したときのお子さんの年齢

【問 29-1で「1 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方におうかがいします。】

問 29-3 父親が育児休業から職場復帰されたとき、あて名のお子さんの月齢は何歳何か月でしたか。また、希望としては、お子さんの月齢は何歳何か月の時に復帰したかったですか（お勤め先の育児休業の制度の期間内で）。

＜実際の取得期間＞

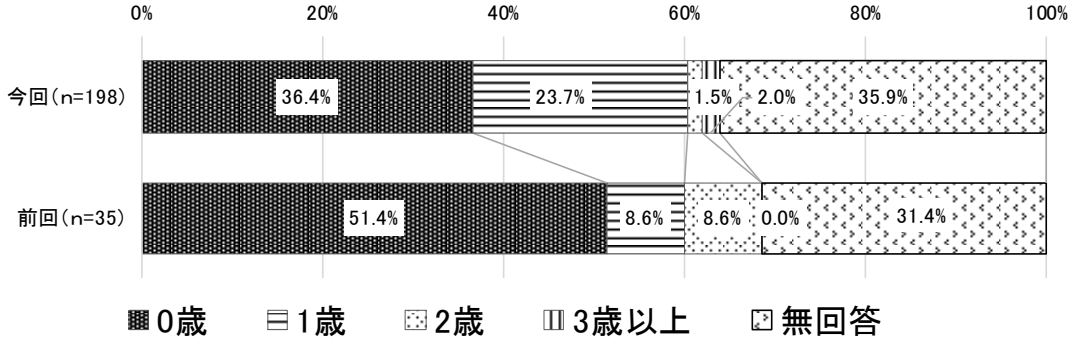
実際の取得期間は、「0 歳」が 54.0%と最も高く、次いで「1 歳」が 3.0%となっています。



＜希望の取得期間＞

希望の取得期間は、「0 歳」が 36.4%と最も高く、次いで「1 歳」が 23.7%となっています。

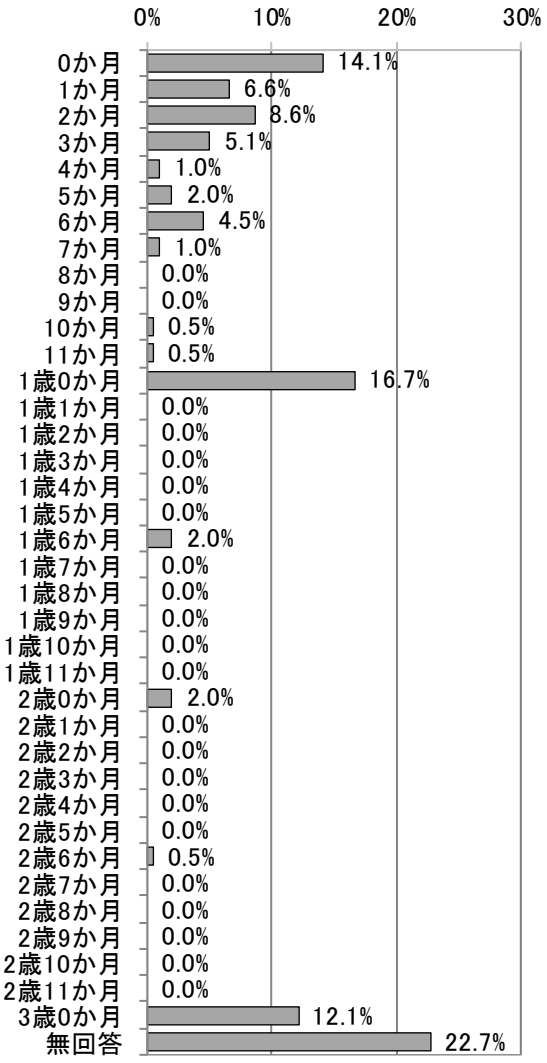
前回調査と比較すると、「1 歳」が 15.1 ポイント増加しています。



㉙-４　父親が育休をとりかった子どもの年齢

【問 29-1で「1 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方におうかがいします】
問 29-4　お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。

「1 歳0か月」が 16.7%と最も高く、次いで「0か月」が 14.1%となっています。



（n=198）

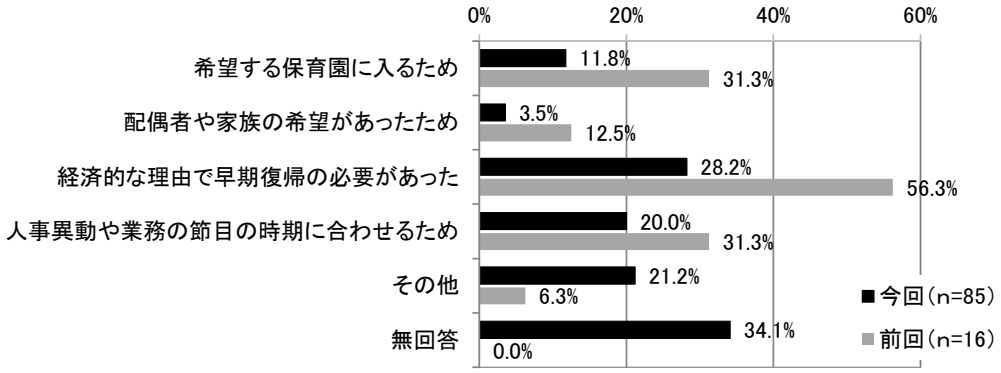
㉙-５　父親が希望の時期に職場復帰しなかった理由

【問 29-3で実際の復帰と希望が異なる方におうかがいします。】
問 29-5　希望の時期に職場復帰しなかった理由は何ですか。（○はいくつでも）

＜「希望」より早く復帰した方＞

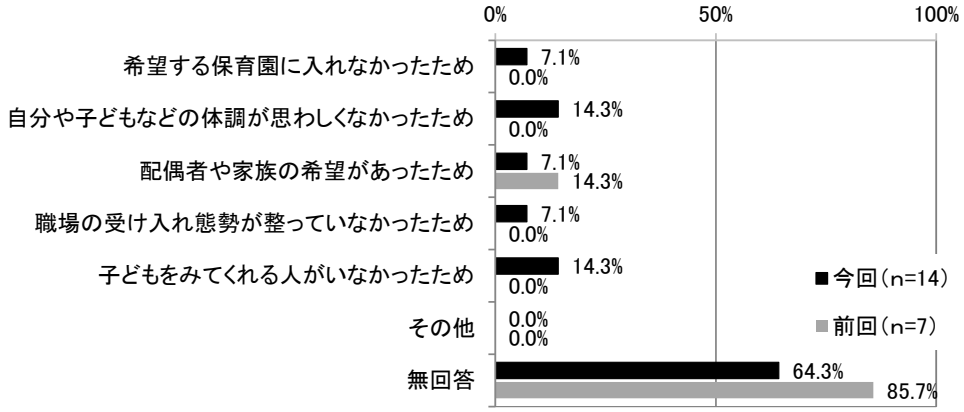
父親が希望より早く復帰した理由については、「経済的な理由で早期復帰の必要があった」が 28.2%と最も高く、次いで「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が 20.0%となっています。

前回調査と比較すると、「経済的な理由で早期復帰の必要があった」が 28.1 ポイント減少しています。



＜「希望」より遅く復帰した方＞

父親が希望より遅く復帰した理由については、「自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため」「子どもをみてくれる人がいなかったため」がいずれも 14.3%と最も高くなっています。

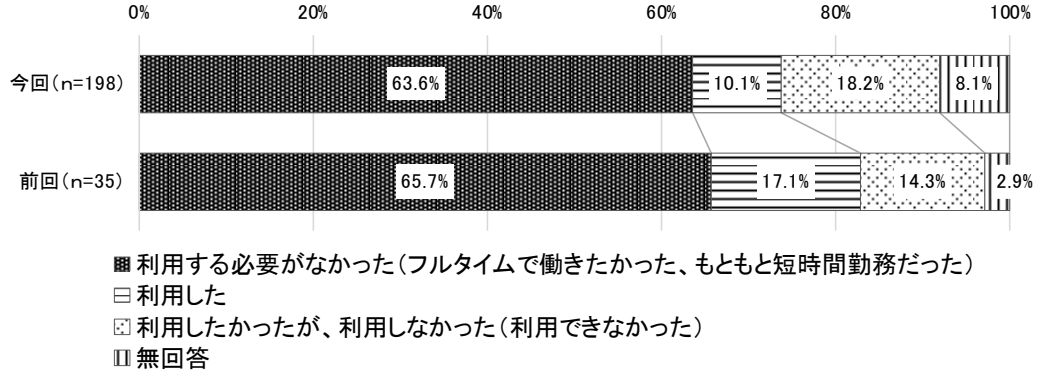


㉙-６　父親の短時間勤務制度の利用状況

【問 29-1で「1 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方におうかがいします。】
問 29-6　育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。（○は1つ）

父親の短時間勤務制度の利用状況については、「利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）」が 63.6%と最も高く、次いで「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」が 18.2%となっています。

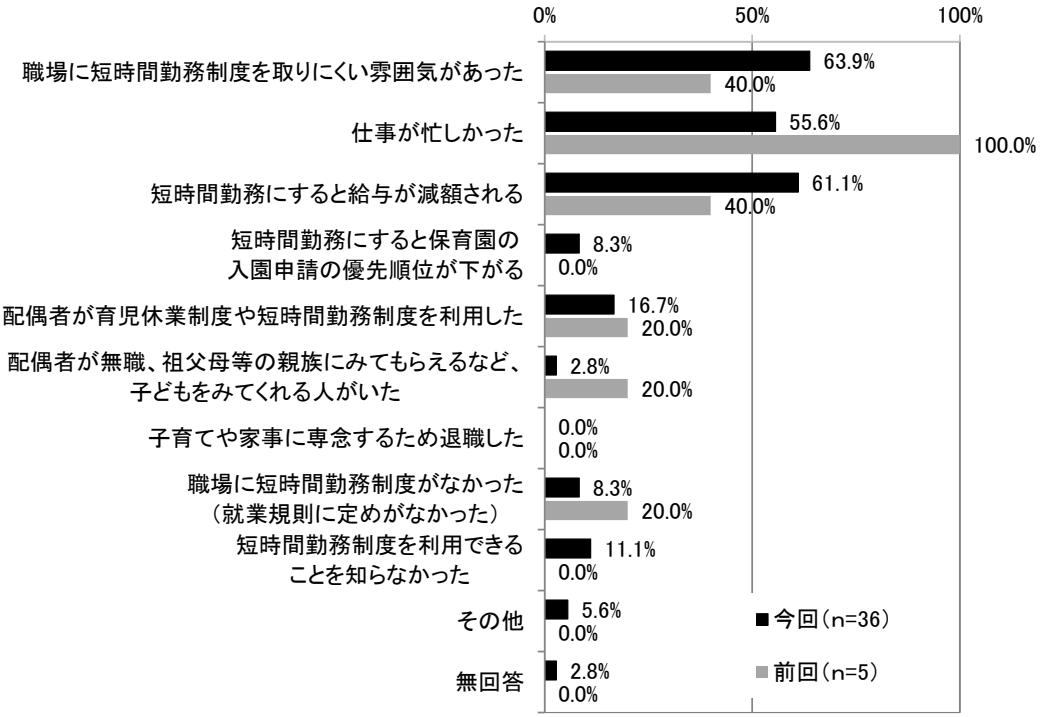
前回調査と比較すると、「利用した」が 7.0 ポイント減少しています。



㉙-７　父親が短時間勤務制度を利用しなかった理由

【問 29-6で「3 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」に○をつけた方におうかがいします。】
問 29-7　短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。（○はいくつでも）

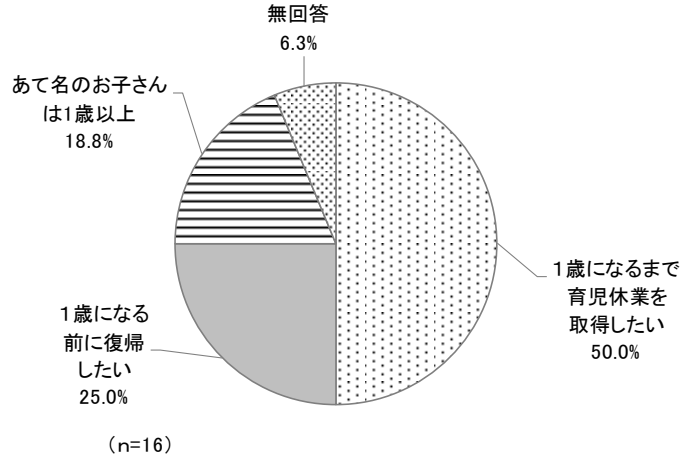
父親が短時間勤務制度を利用しなかった理由については、「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が 63.9%と最も高く、次いで「短時間勤務にすると給与が減額される」が 61.1%となっています。



㉙-８　父親の育児休業の希望状況

【問 29-1で「2 現在も育児休業中である」に○をつけた方におうかがいします。】
問 29-8　あて名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。また、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。（○は1つ）

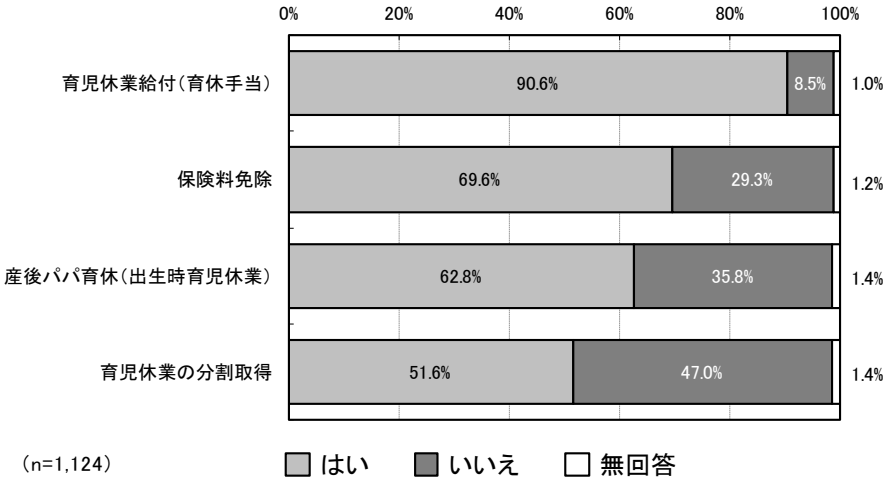
父親の育児休業の希望状況については、「１歳になるまで育児休業を取得したい」が 50.0%と最も高く、次いで「１歳になる前に復帰したい」が 25.0%となっています。



㉚育児休業制度の認知状況

問 30　あなたは、育児休業に関する以下の制度について知っていますか。（それぞれ○は1つ）

育児休業制度の認知状況については、知っている割合が最も高いのは「育児休業給付（育休手当）」であり、最も低いのは「育児休業の分割取得」となっています。

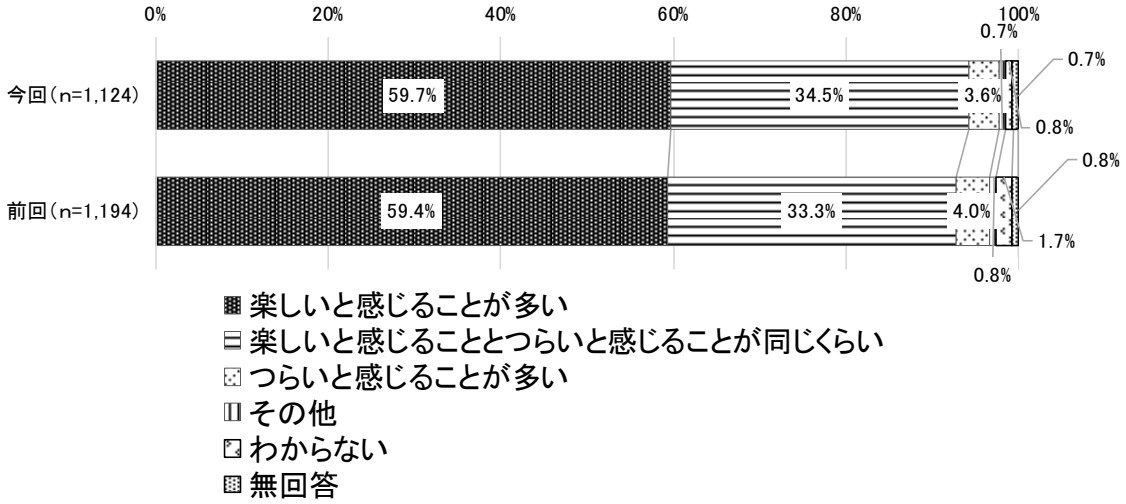


（１１）子育てに関する悩み、育児・家事の分担について

㉛子育てへの感じ方

問 31　あなたは、自分にとって子育てを楽しいと感じることが多いと思いますか。それとも、つらいと感じることが多いと思いますか。（○は1つ）

子育てへの感じ方については、「楽しいと感じることが多い」が 59.7%と最も高く、次いで「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」が 34.5%となっています。

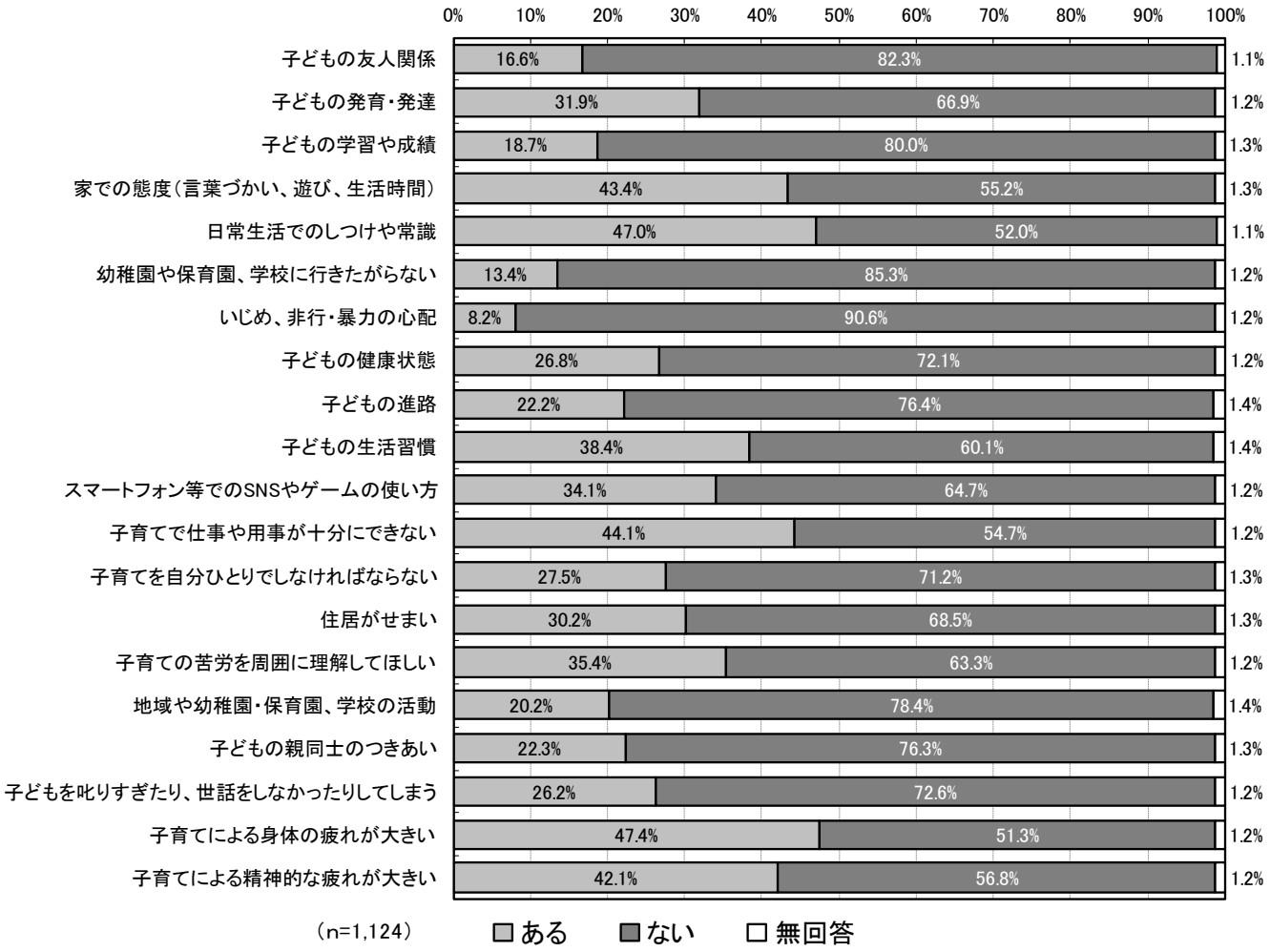


㉜お子さんについて困ったり悩んだりしていること

問 32　あなたは、あて名のお子さんについて、次のようなことで、現在困ったり悩んだりしていますか。
「ある」「ない」のどちらかに○をつけてください。（それぞれ○は1つ）

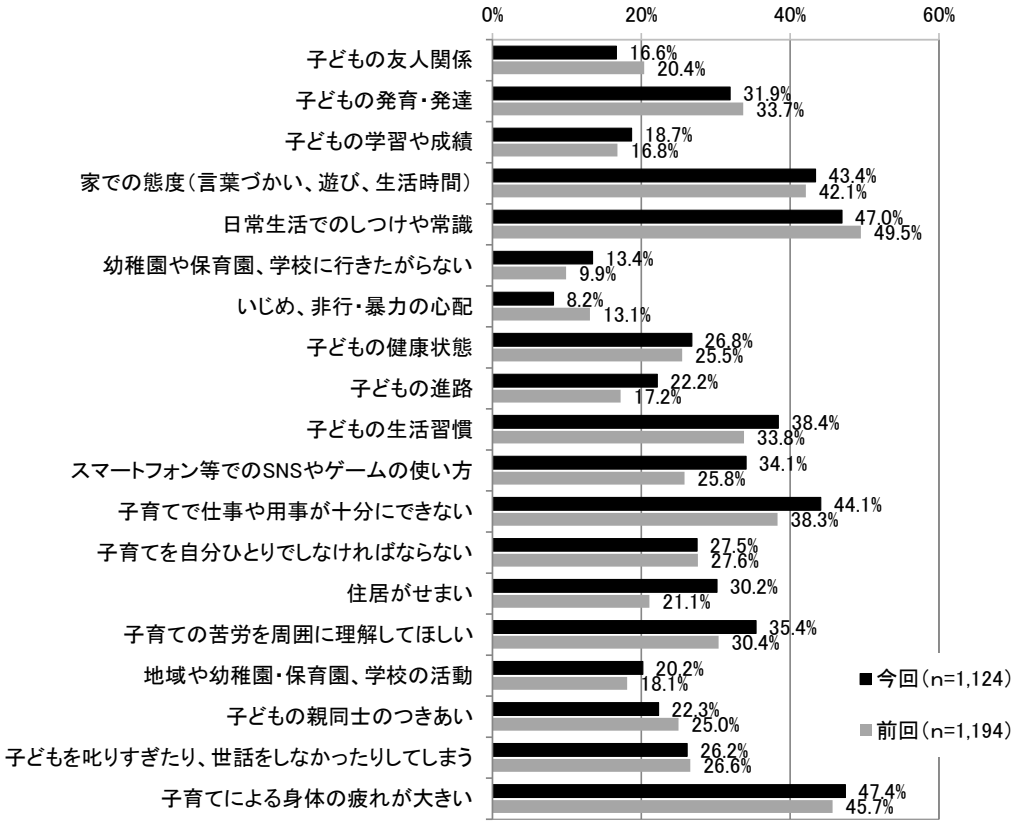
お子さんについて困ったり悩んだりしていることについては、いずれの項目も「ない」が「ある」を上回っています。

「ある」が最も高いのは「子育てによる身体の疲れが大きい」、最も少ないのは「いじめ、非行・暴力の心配」となっています。



前回調査と比較すると、「住居がせまい」が 9.1 ポイント、「スマートフォン等での SNS やゲームの使い方」が 8.3 ポイント増加しています。

「困っている・悩んでいる」の回答の推移（前回と同一項目のみで比較）



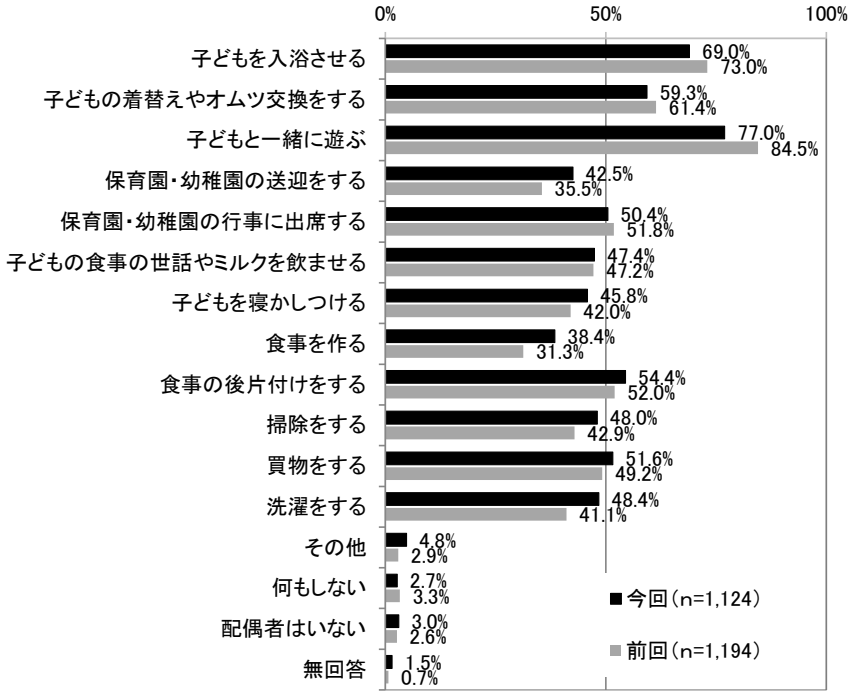
㉝配偶者との家事・子育ての分担について

問 33　あなたの配偶者は、家事・子育てにどのような形で分担していますか。また、分担してほしいのはどんなことですか。

＜配偶者が実行している家事・子育て＞（○はいくつでも）

配偶者が実行している家事・子育てについては、「子どもと一緒に遊ぶ」が 77.0%と最も高く、次いで「子どもを入浴させる」が 69.0%となっています。

前回調査と比較すると、５ポイント以上増加した項目は「洗濯をする」「食事を作る」「保育園・幼稚園の送迎をする」「掃除をする」、５ポイント以上減少した項目は「子どもと一緒に遊ぶ」となっています。

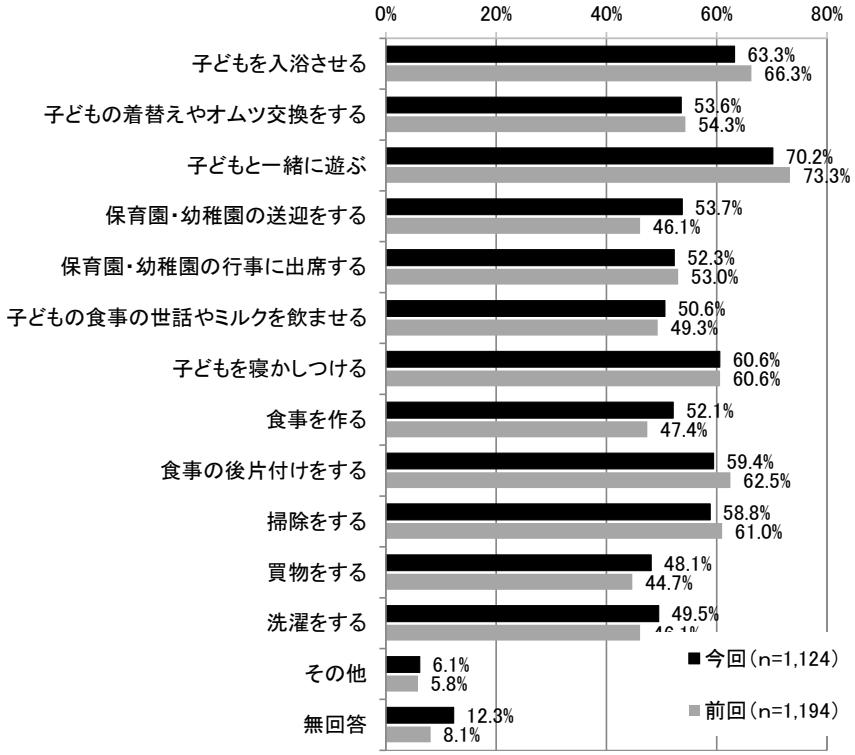


＜配偶者が実行しているいないに関係なく、家事・子育てで分担してほしいこと＞

（○はいくつでも）

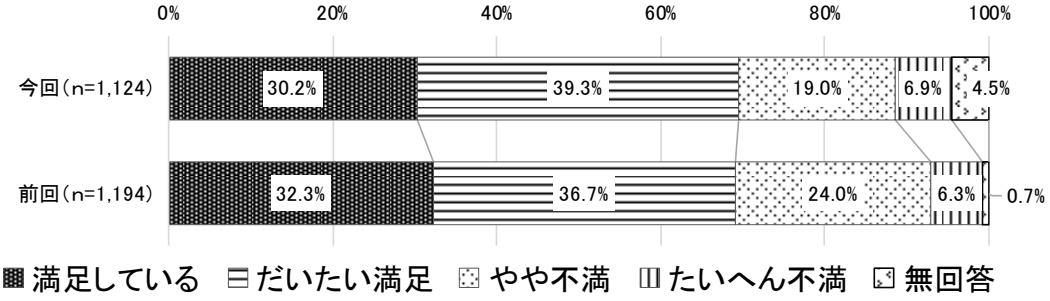
配偶者に分担してほしい家事・子育てについては、「子どもと一緒に遊ぶ」が 70.2%と最も高く、次いで「子どもを入浴させる」が 63.3%となっています。

前回調査と比較すると、５ポイント以上増加したのは「保育園・幼稚園の送迎をする」となっています。



＜配偶者の家事・子育て分担に満足していますか＞（○は１つ）

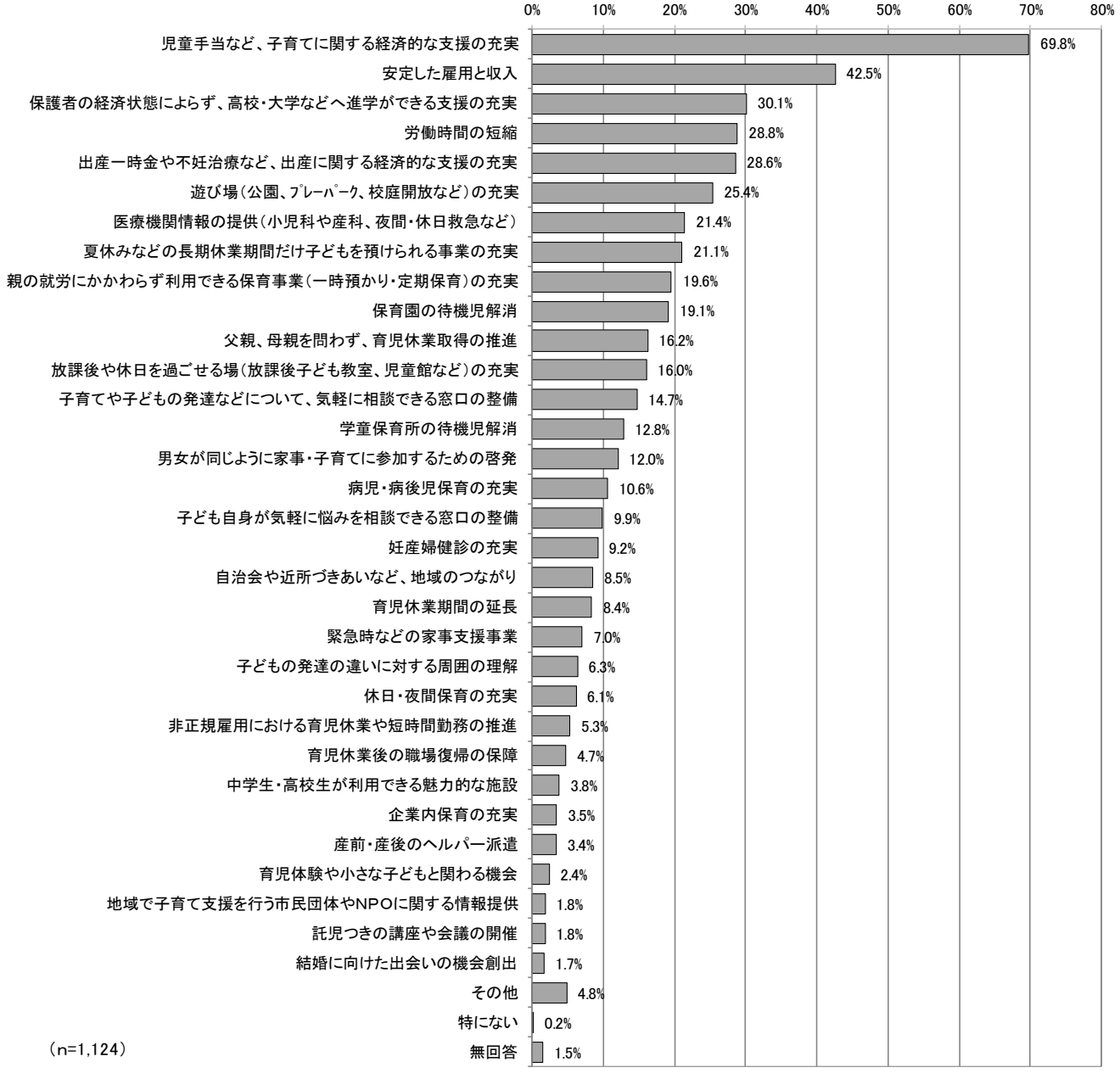
配偶者の家事・子育て分担への満足度については、「だいたい満足」が 39.3%と最も高く、次いで「満足している」が 30.2%となっています。



㉞子育てをしやすい社会に必要だと考えられること

問 34　子育てをしやすい社会に必要だと考えられることは何ですか。特に必要と考える5項目を選んで、枠内に番号を記載してください。

子育てをしやすい社会に必要だと考えられることについては、「児童手当など、子育てに関する経済的な支援の充実」が 69.8%と最も高く、次いで「安定した雇用と収入」が 42.5%となっています。

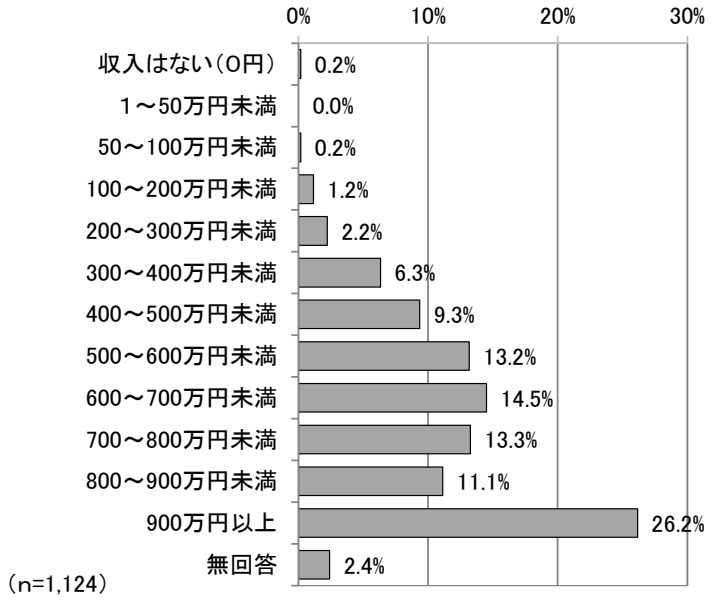


（１２）家計の状況について

㉟年間収入

問 35　お子さんと生計を共にしている世帯全員の方の、おおよその年間収入（税込）はいくらですか。（○は1つ）

年間収入については、「900 万円以上」が 26.2%と最も高く、次いで「600～700 万円未満」が 14.5%となっています。

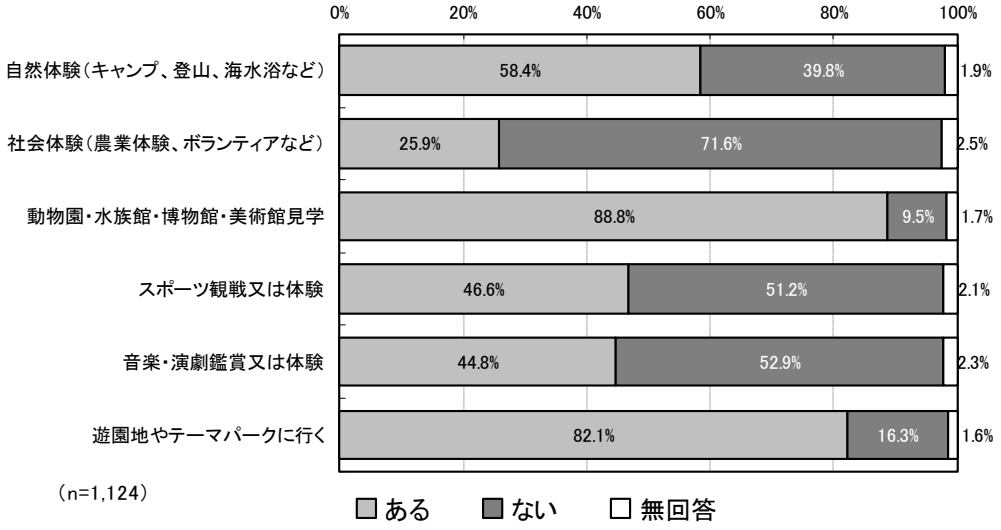


㊱家庭での体験の有無やその理由

問 36　過去２～３年間において、あなたのご家庭では、お子さんと次のような体験をしましたか（a）。また、体験をしない項目があった場合、その理由をそれぞれにつきお答えください（b）。

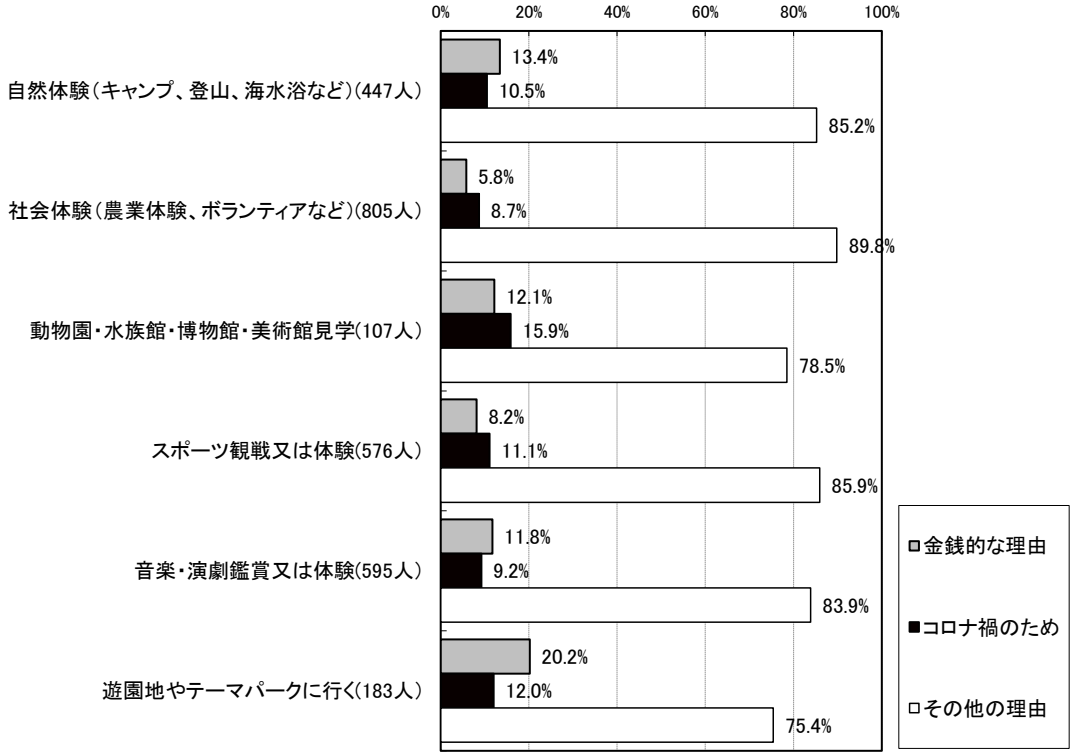
＜体験したこと＞（○は１つ）

体験したことについて、「ない」が最も高いのは、「社会体験（農業体験、ボランティアなど）」で、71.6%となっています。



＜体験をしていない理由＞（○はいくつでも）

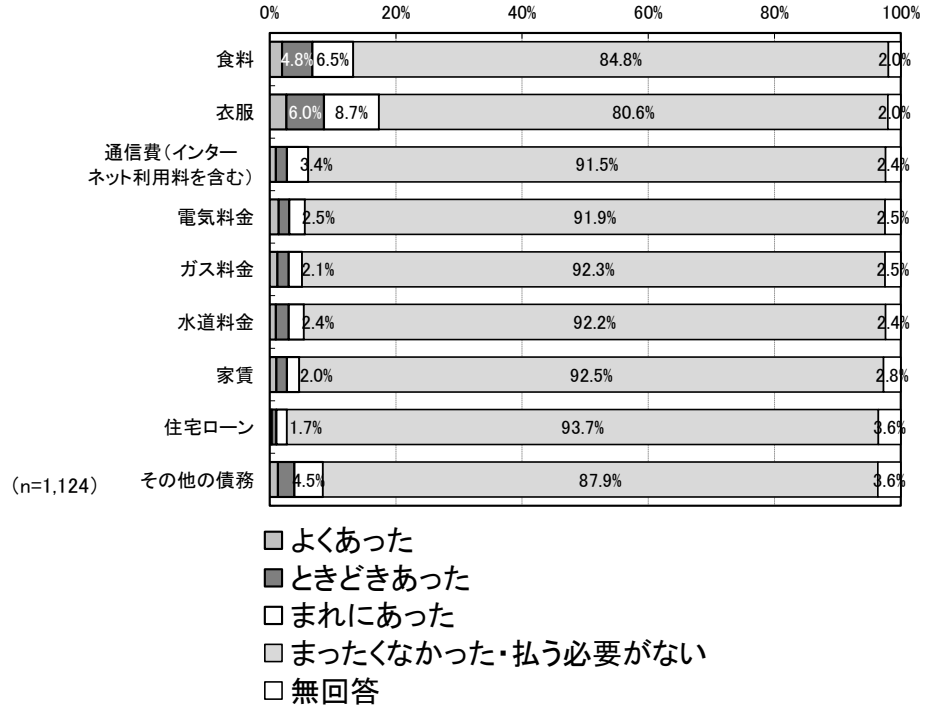
体験をしていない理由について、金銭的な理由の割合が最も高いのは「遊園地やテーマパークに行く」で、20.2%となっています。



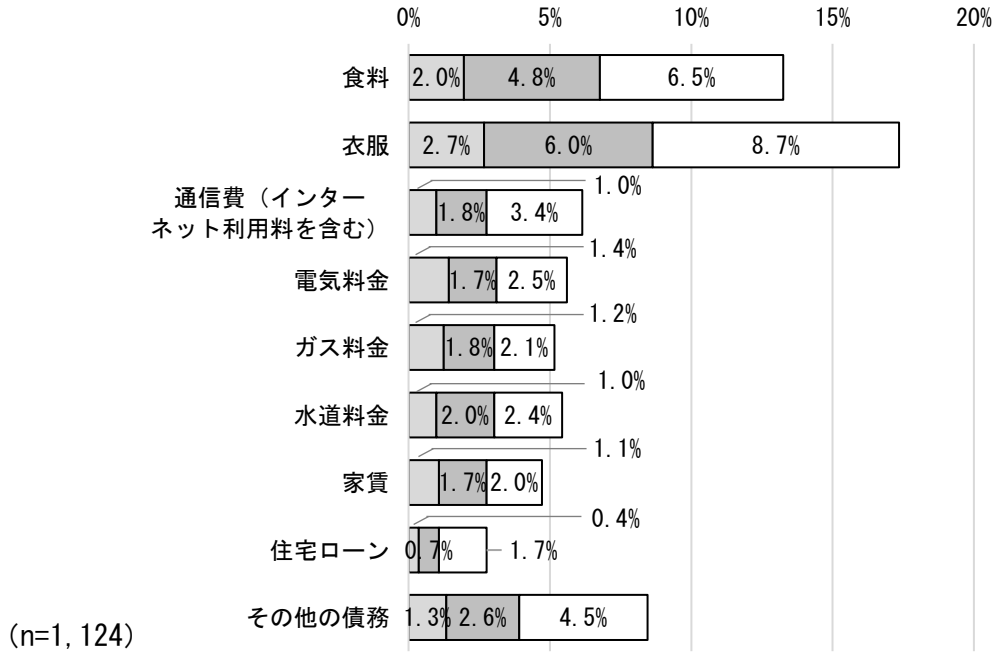
㊲経済的な理由でサービス・料金を支払えなかった経験の有無

問 37　過去 1 年間に、経済的な理由で、以下のものを買えない、以下のサービス・料金を支払えないことがありましたか。（それぞれ○は1つ）

経済的な理由でサービス・料金を支払えなかった経験について、「よくあった」「ときどきあった」の合計が最も高いのは「衣服」で、8.7%となっています。



「よくあった」「ときどきあった」「まれにあった」の回答割合



㊳家庭でお子さんに対してやっていること

問 38　あなたのご家庭では、お子さんに A～H について、それぞれしていますか。（それぞれ○は1つ）

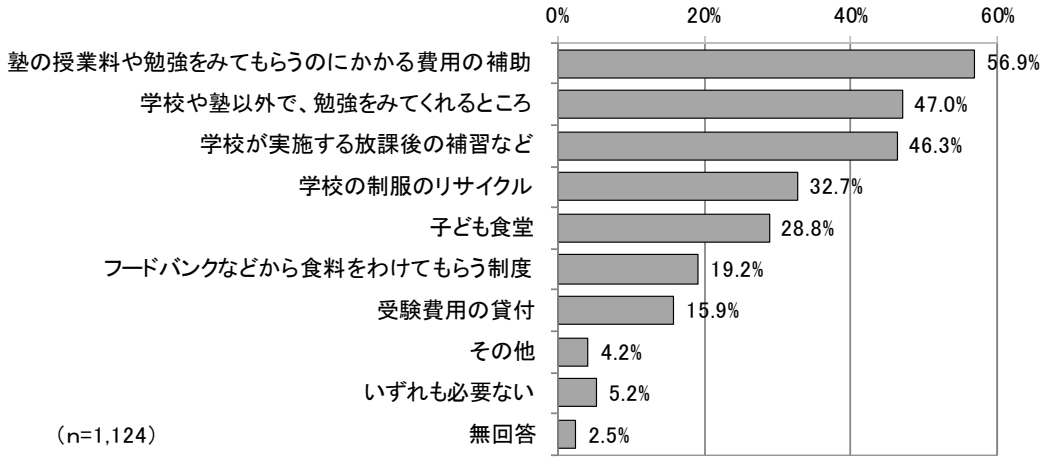
家庭でお子さんに対してやっていることについては、「経済的にできない」が最も高いのは「学習塾に通わせる（または家庭教師に来てもらう）」で、11.1%となっています。

		回答者数	している	していない			無回答
				したくない（方針でしない）	経済的にできない	その他の理由でできない	
毎月お小遣いを渡す	人数	1,124	**110**	531	38	406	39
	構成比		**9.8%**	47.2%	3.4%	36.1%	3.5%
毎年新しい洋服・靴を買う	人数	1,124	1,007	25	**34**	40	18
	構成比		89.6%	2.2%	**3.0%**	3.6%	1.6%
習い事（音楽、スポーツ、語学等）に通わせる	人数	1,124	577	**99**	84	329	35
	構成比		51.3%	**8.8%**	7.5%	29.3%	3.1%
学習塾に通わせる（または家庭教師に来てもらう）	人数	1,124	**149**	312	125	491	47
	構成比		**13.3%**	27.8%	11.1%	43.7%	4.2%
お誕生日のお祝いをする	人数	1,124	1,080	**3**	**3**	19	19
	構成比		96.1%	**0.3%**	**0.3%**	1.7%	1.7%
1年に1回くらい家族旅行に行く	人数	1,124	857	20	**107**	114	26
	構成比		76.2%	1.8%	**9.5%**	10.1%	2.3%
クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる	人数	1,124	1,067	5	**10**	24	18
	構成比		94.9%	0.4%	**0.9%**	2.1%	1.6%
子どもの学校行事などへ親が参加する	人数	1,124	955	**18**	3	118	30
	構成比		85.0%	**1.6%**	0.3%	10.5%	2.7%

㊴あると良いと思う支援制度

問 39　あなたは、どのような支援制度があると良いと思いますか。（○はいくつでも）

あると良いと思う支援制度については、「塾の授業料や勉強をみてもらうのにかかる費用の補助」が 56.9%と最も高く、次いで「学校や塾以外で、勉強をみてくれるところ」が 47.0%となっています。

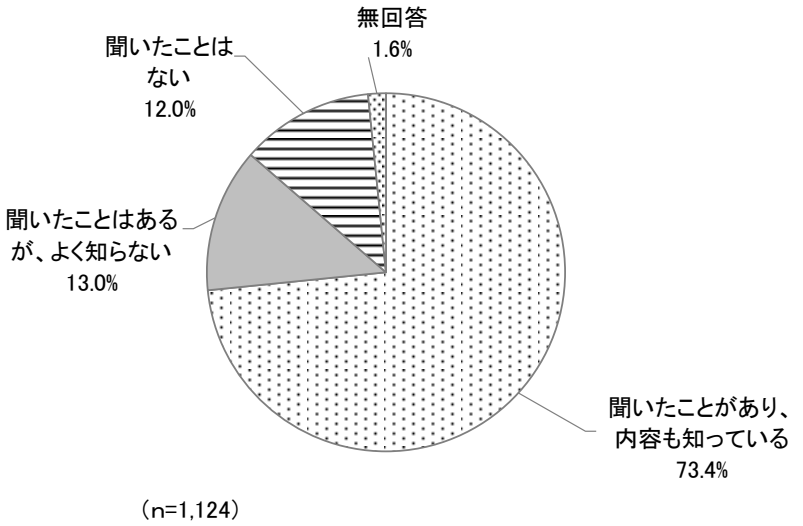


（１３）「ヤングケアラー」について

㊵「ヤングケアラー」という言葉の認知度

問 40 「ヤングケアラー」という言葉をこれまでに聞いたことがありましたか。（○は1つ）

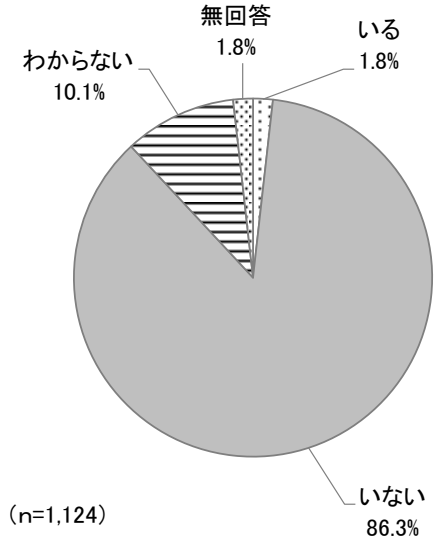
「ヤングケアラー」という言葉の認知度については、「聞いたことがあり、内容も知っている」が 73.4%と最も高く、次いで「聞いたことはあるが、よく知らない」が 13.0%となっています。



㊶家族・親族における「ヤングケアラー」と思われる子どもの有無

問 41　家族・親族に「ヤングケアラー」と思われる子どもはいますか。（○は1つ）

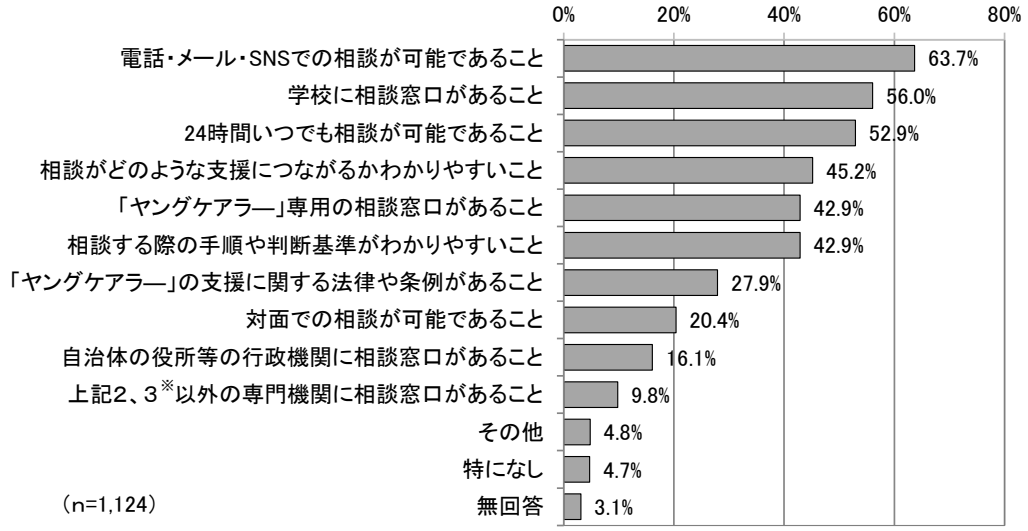
家族・親族における「ヤングケアラー」と思われる子どもの有無については、「いない」が 86.3%、「わからない」が 10.1%となっています。



㊷「ヤングケアラー」のために必要と思う支援

問 42 「ヤングケアラー」と思われる子どもがいる場合、どのような仕組みや取組があると相談しやすい環境づくりにつながると思いますか。（○はいくつでも）

「ヤングケアラー」のために必要と思う支援については、「電話・メール・SNSでの相談が可能であること」が 63.7%と最も高く、次いで「学校に相談窓口があること」が 56.0%となっています。



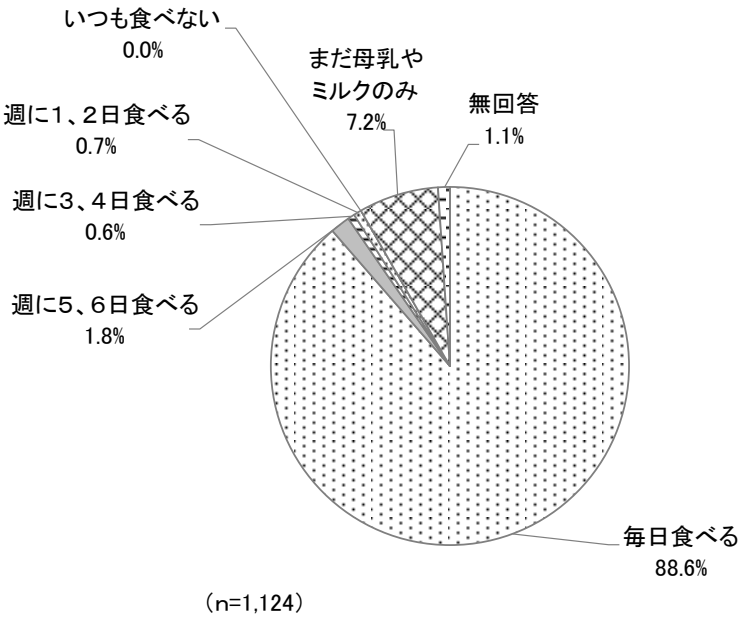
※学校、自治体の役所等の行政機関

（１４）お子さんの生活について

㊸お子さんの生活習慣について

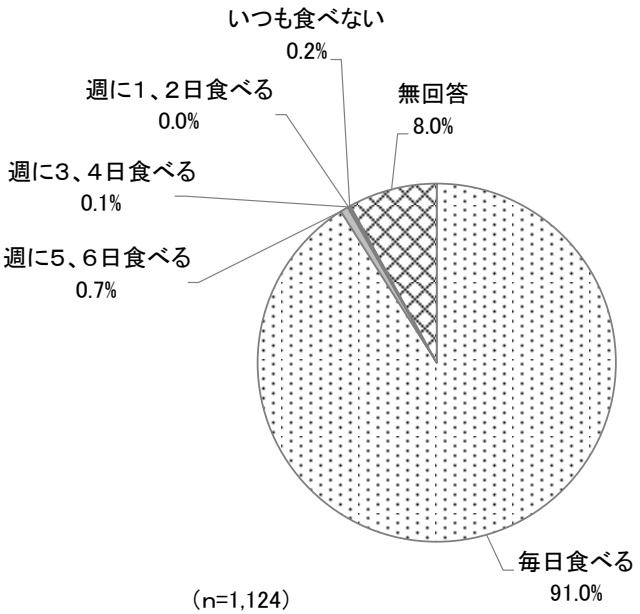
問 43　あて名のお子さんの生活習慣について、お聞きします。
(1) あて名のお子さんは、毎日、朝ごはんを食べますか。（○は1つ）

朝ごはんについては、「毎日食べる」が 88.6%と最も高く、次いで「まだ母乳やミルクのみ」が 7.2%となっています。



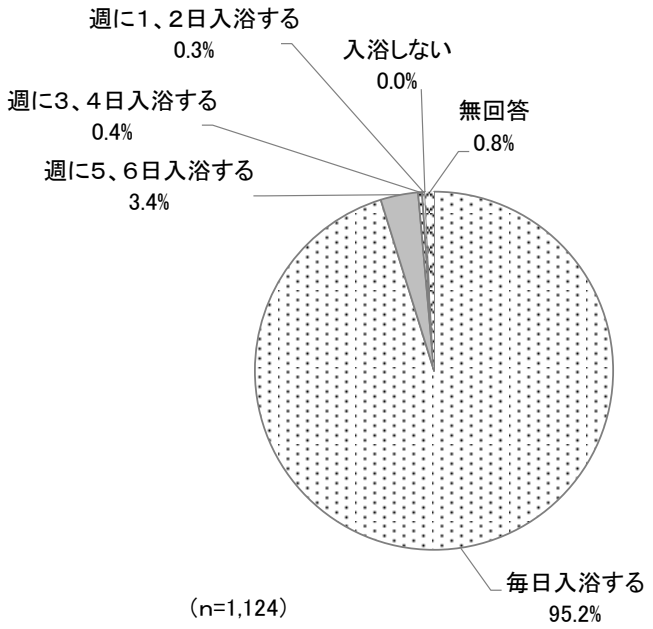
(2) あて名のお子さんは、毎日、夕ごはんを食べますか。（○は1つ）

夕ごはんについては、「毎日食べる」が 91.0%と最も高く、次いで「週に５、６日食べる」が 0.7%となっています。



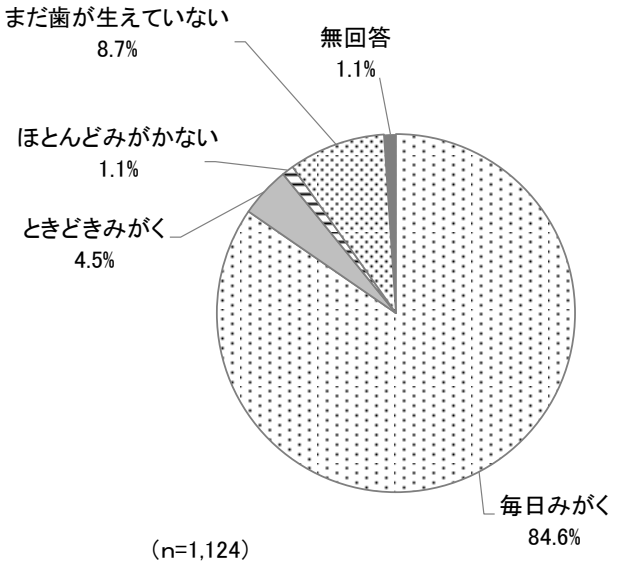
(3) あて名のお子さんは、毎日、入浴しますか（シャワーだけも含みます）。（○は1つ）

入浴については、「毎日入浴する」が 95.2%と最も高く、次いで「週に５、６日入浴する」が 3.4%となっています。



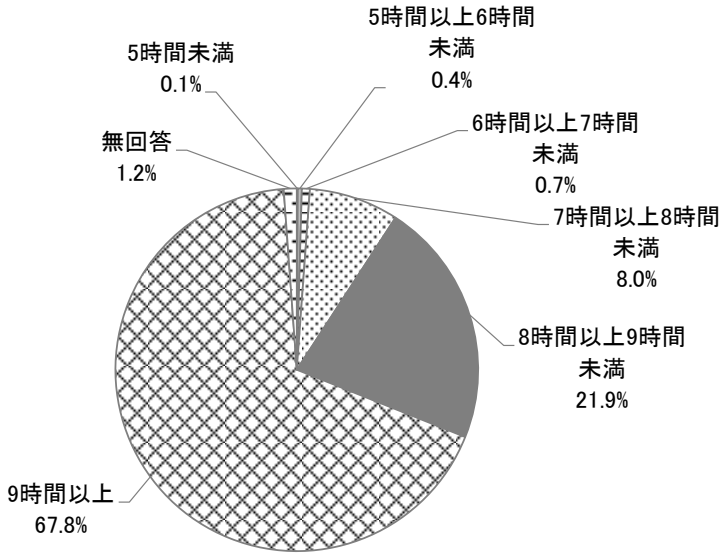
(4) あて名のお子さんは、歯磨きをしますか。（○は1つ）

歯磨きについては、「毎日みがく」が 84.6%と最も高く、次いで「まだ歯が生えていない」が 8.7%となっています。



(5) あて名のお子さんの１日の平均睡眠時間はどのくらいですか。（○は1つ）

１日の平均睡眠時間については、「９時間以上」が 67.8%と最も高く、次いで「８時間以上９時間未満」が 21.9%となっています。

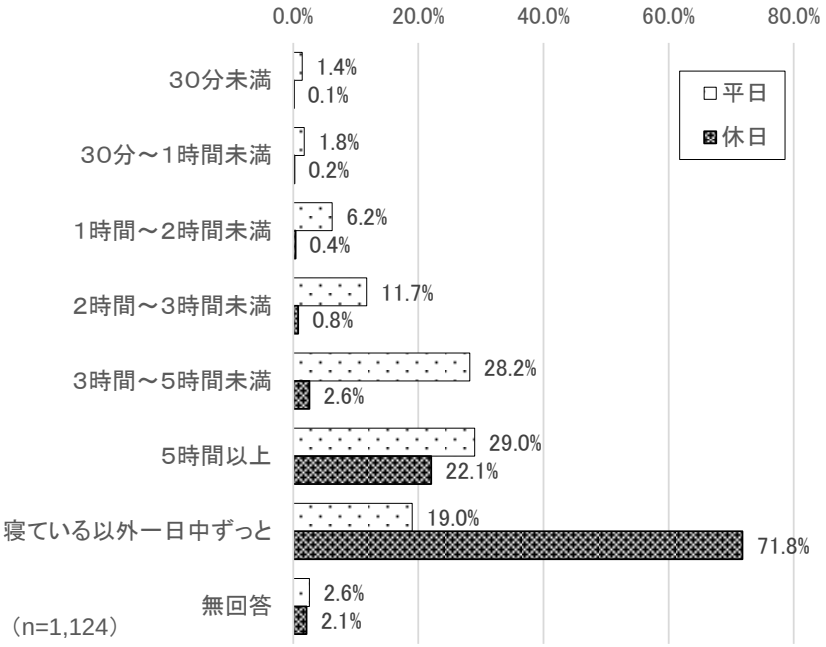


（n=1,124）

㊹家族と一緒に過ごしていると感じる時間

問 44　あなたが家族と一緒に過ごしていると感じる時間は、平日と休日、それぞれ 1 日あたり平均どのくらいですか。（それぞれ○は1つ）

家族と一緒に過ごしていると感じる時間については、平日は「５時間以上」が 29.0%、「３時間～５時間未満」が 28.2%と高くなっています。一方、休日は「寝ている以外一日中ずっと」が 71.8%と最も高くなっています。

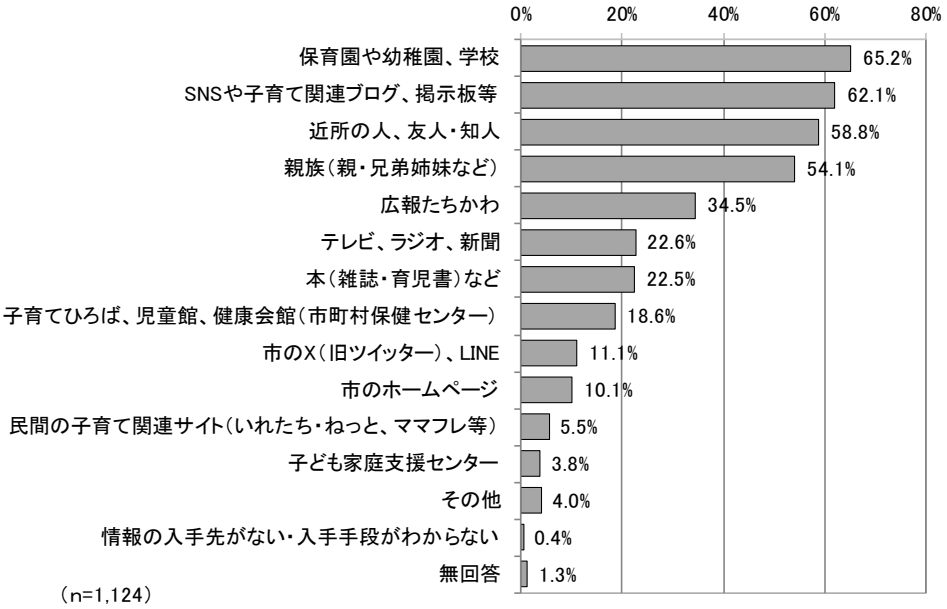


（１５）子育てに関する情報の入手先について

㊺子育てに関する情報の入手先

問 45　あなたは子育てに関する情報を、どこから入手していますか。（○はいくつでも）

子育てに関する情報の入手先については、「保育園や幼稚園、学校」が 65.2%と最も高く、次いで「SNS や子育て関連ブログ、掲示板等」が 62.1%となっています。

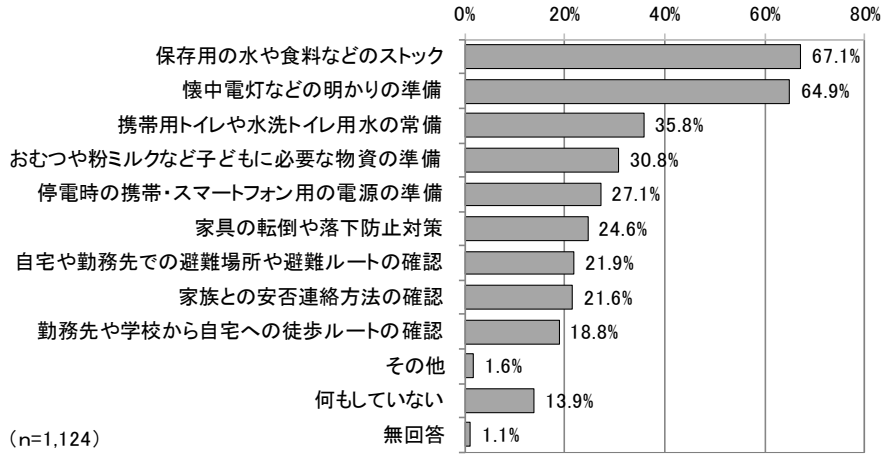


（１６）災害時の対策について

㊻家庭で行っている災害対策

問 46　あなたは、ご家庭で地震等災害対策として家庭で準備していることはありますか。（○はいくつでも）

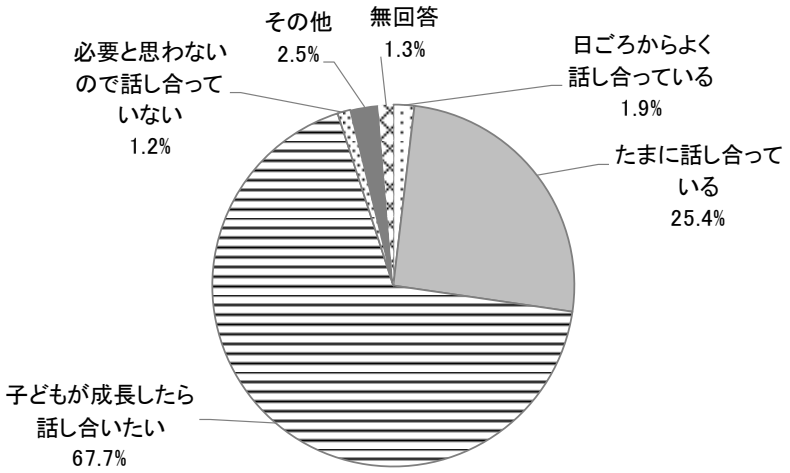
家庭で行っている災害対策については、「保存用の水や食料などのストック」が 67.1%と最も高く、次いで「懐中電灯などの明かりの準備」が 64.9%となっています。



㊼災害時の避難先や連絡手段などの対応に関する話し合い

問 47　あなたは、日ごろから、災害時の避難先や連絡手段などの対応について、お子さんと話し合っていますか。（○は1つ）

災害時の避難先や連絡手段などの対応に関する話し合いについては、「子どもが成長したら話し合いたい」が 67.7%と最も高く、次いで「たまに話し合っている」が 25.4%となっています。



（n=1,124）

（１７）仕事時間と生活時間のバランスについて

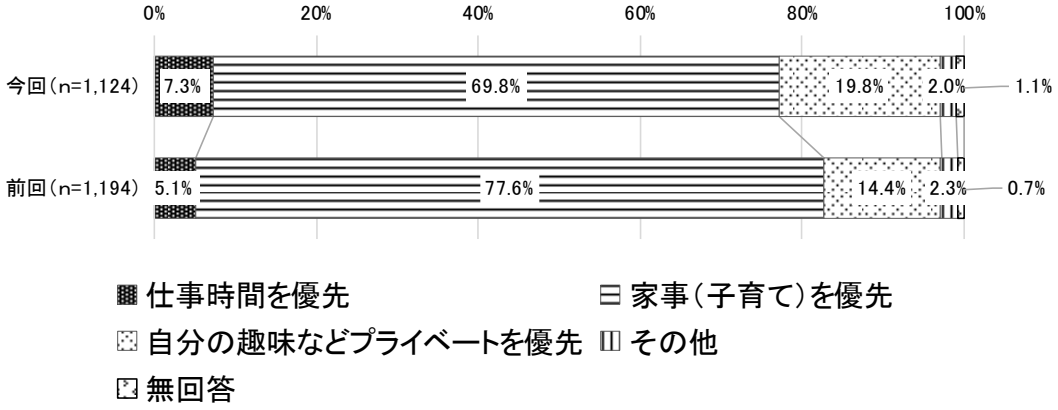
㊽ワークライフバランスの希望と現実

問 48　あなたの生活の中で、「仕事時間」と「家事（子育て）・プライベートの生活時間」の優先度についておうかがいします。「希望」と「現実」それぞれについてお答えください。

＜「希望」としては、何を優先したいですか＞

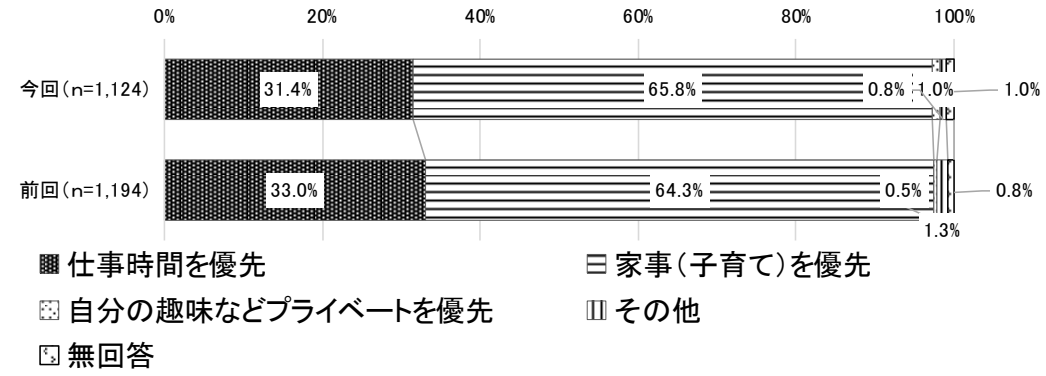
希望は、「家事（子育て）を優先」が 69.8%と最も高く、次いで「自分の趣味などプライベートを優先」が 19.8%となっています。

前回調査と比較すると、「家事（子育て）を優先」が 7.8 ポイント減少している一方、「自分の趣味などプライベートを優先」が 5.4 ポイント増加しています。



＜「現実」では、何を優先していますか＞

現実は、「家事（子育て）を優先」が 65.8%と最も高く、次いで「仕事時間を優先」が 31.4%となっています。



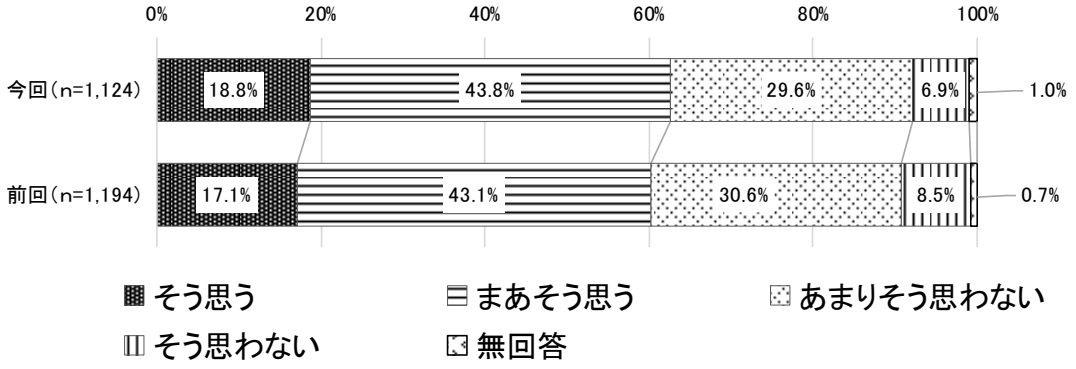
（１８）自己肯定感について

㊾自己肯定感

問 49　あなたは、自分で「自分のことが好きだ」と思いますか。（○は1つ）

「自分のことが好きだと思うか」については、「まあそう思う」が 43.8%と最も高く、次いで「あまりそう思わない」が 29.6%となっています。

前回調査と比較すると、「そう思う」「まあそう思う」の合計が 2.4 ポイント増加しています。



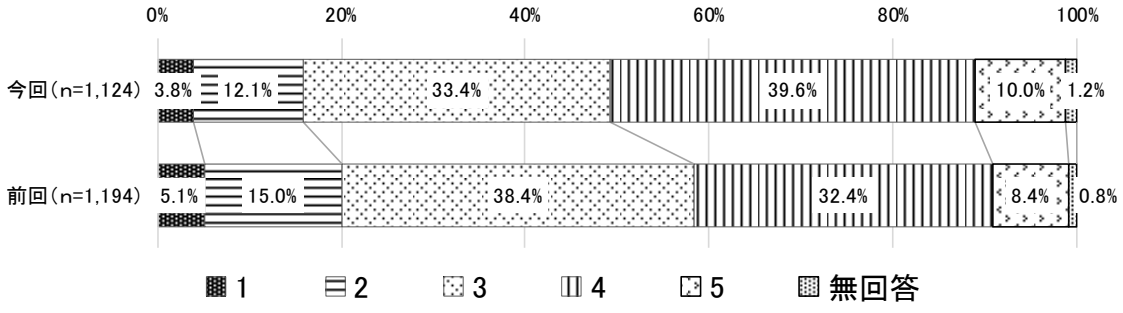
（１９）子育ての環境などについての満足度

㊿子育ての環境などについての満足度

問 50　お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度に○をつけてください。（○は1つ）

子育ての環境などについての満足度については、「4」が 39.6%と最も高く、次いで「3」が 33.4%となっています。

前回調査と比較すると、満足度「４」「５」の合計は 8.8 ポイント増加しています。



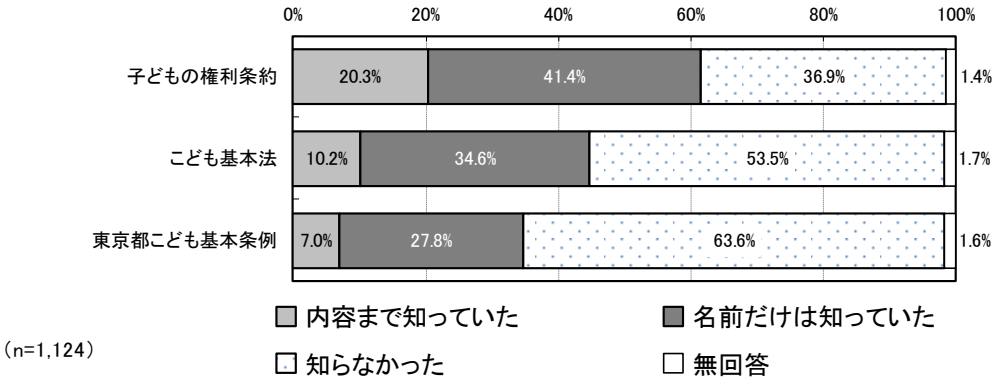
（２０）『子どもの権利』について

㊶子どもの権利に関する条約や法律の認知度

問 51　あなたは、子どもの権利に関する以下の条約や法律を知っていましたか。（それぞれ○は1つ）

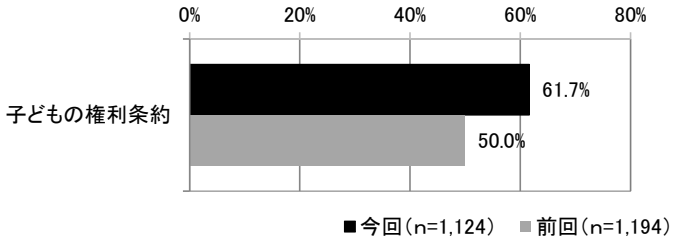
子どもの権利に関する条約や法律の認知度については、「内容まで知っていた」が最も高いのは「子どもの権利条約」で 20.3%となっています。

前回調査と比較すると、子どもの権利条約では、「内容まで知っていた」と「名前だけは知っていた」の合計は 11.7 ポイント増加しています。



（n=1,124）

「内容まで知っていた」「名前だけは知っていた」の回答割合※の推移

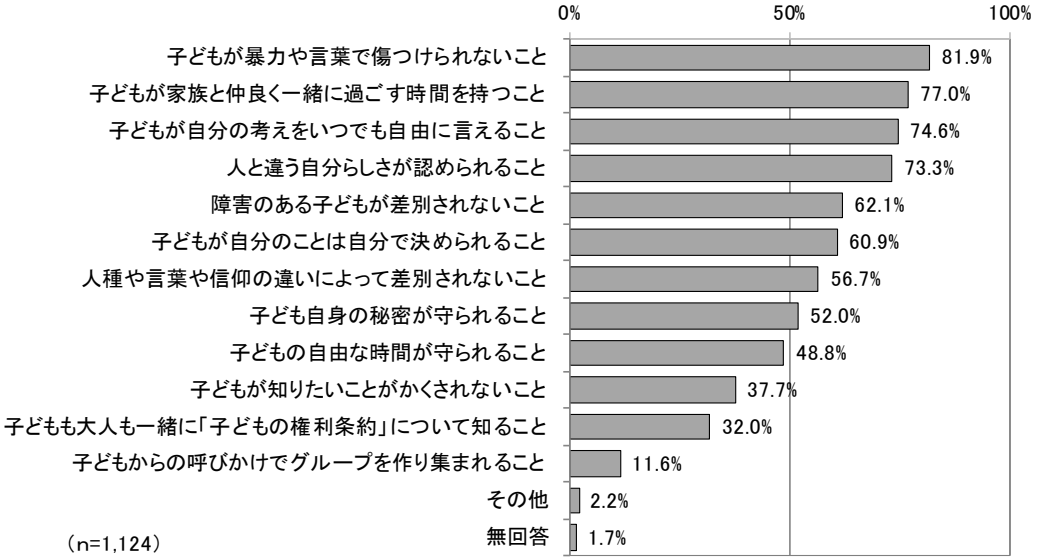


※前回調査は「条文や関連した本などを読んだことがある」「内容について多少知っている」「名前だけは知っている」の合計

㊷子どもの権利として特に大切なこと

問 52　あなたは、「子どもの権利」としてどんなことが特に大切だと思いますか。（○はいくつでも）

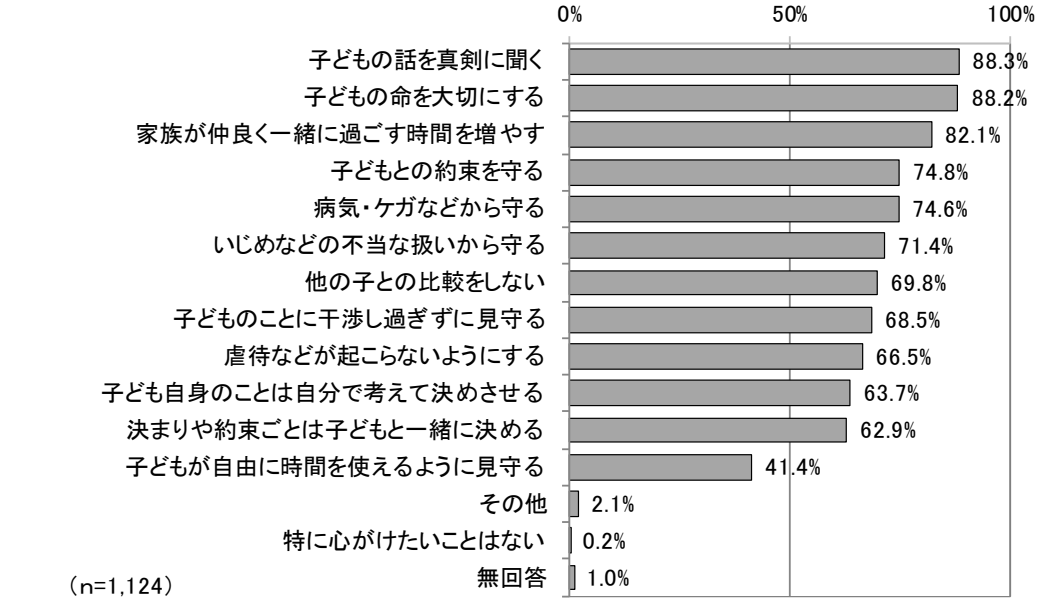
子どもの権利として特に大切なことは、「子どもが暴力や言葉で傷つけられないこと」が 81.9%と最も高く、次いで「子どもが家族と仲良く一緒に過ごす時間を持つこと」が 77.0%となっています。



㊸大人として心がけたいこと

問 53　あなたが大人として心がけたいのはどんなことですか。（○はいくつでも）

大人として心がけたいことについては、「子どもの話を真剣に聞く」が 88.3%と最も高く、次いで「子どもの命を大切にする」が 88.2%となっています。

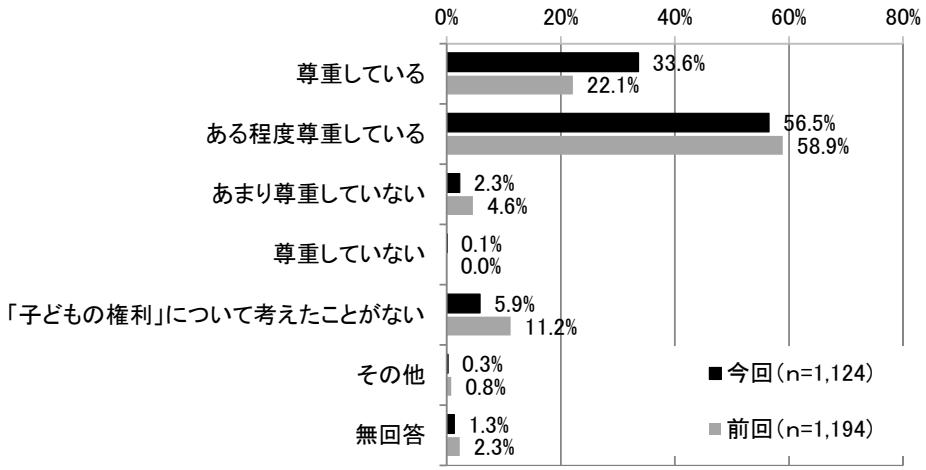


⑭「子どもの権利」を尊重しているか

問 54　あなたは、ひとりの大人として「子どもの権利」を尊重していると思いますか。（○は1つ）

「子どもの権利」を尊重しているかについては、「ある程度尊重している」が 56.5%と最も高く、次いで「尊重している」が 33.6%となっています。

前回調査と比較すると、「尊重している」が 11.5 ポイント増加しています。



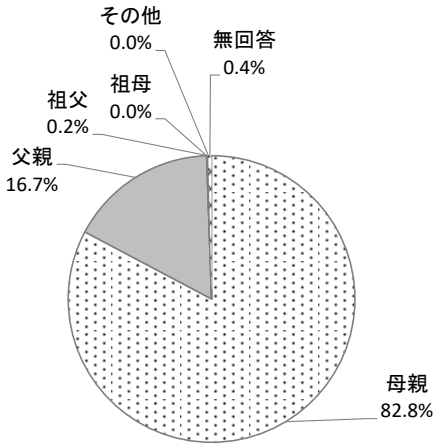
2 小学生の保護者

（1）お子さんと家族の状況について

①お子さんからみた回答者の続柄

問1　あなた自身は、あて名のお子さんからみて、どのような続柄にあたりますか。（○は１つ）

回答者の続柄については、「母親」が82.8%と最も高く、次いで「父親」が16.7%となっています。

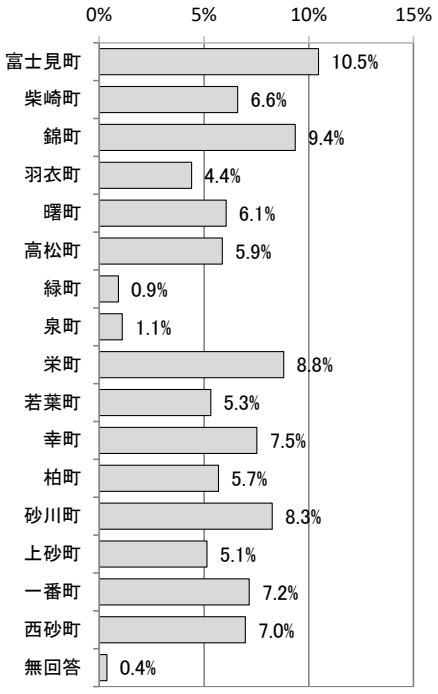


（n＝545）

②居住地域

問2　あなたがお住まいの町名に○をつけてください。（○は１つ）

居住地域については、「富士見町」が 10.5%と最も高く、次いで「錦町」が 9.4%となっています。



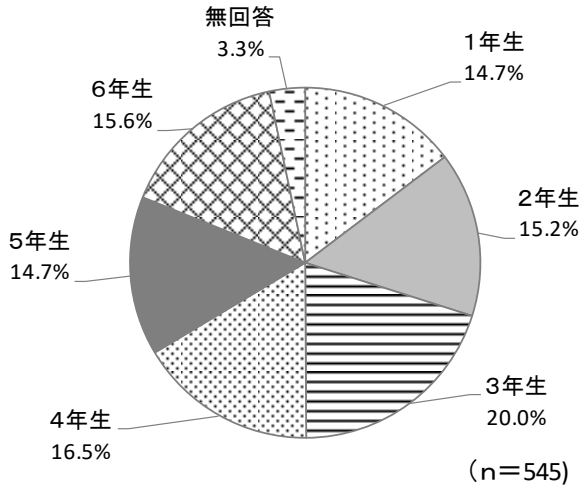
（n＝545）

③お子さんの年齢及び学年

問3　あて名のお子さんの生まれた年月、学年を記入してください。

＜お子さんの学年＞

お子さんの学年については、「３年生」が 20.0%と最も高く、次いで「４年生」が 16.5%となっています。

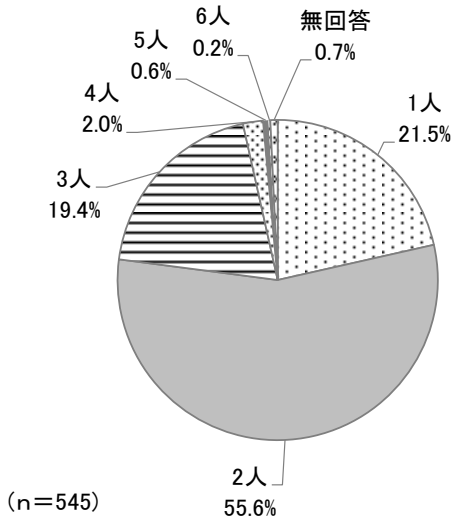


④お子さんの人数及び一番下のお子さんの年齢

問4　お子さんは何人ですか（あて名のお子さんを含む）。また、2人以上いらっしゃる場合、一番下の子の生まれた年月を記入してください。

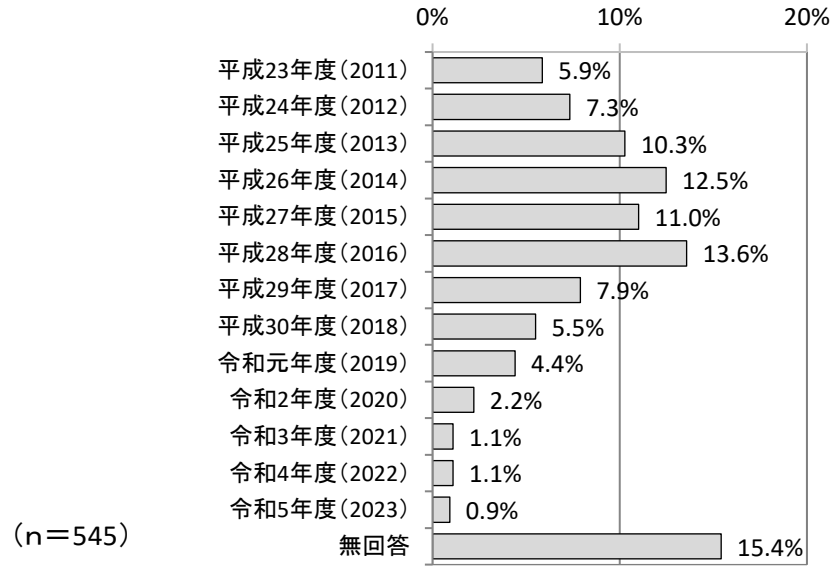
＜お子さんの人数＞

お子さんの人数については、「2 人」が 55.6%と最も高く、次いで「1 人」が 21.5%となっています。



＜一番下のお子さんの年齢＞

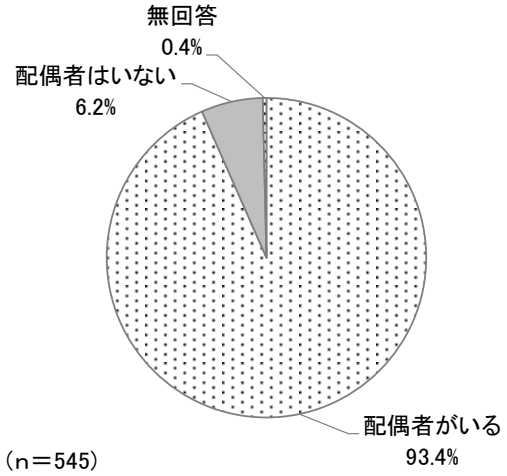
一番下のお子さんの年齢（生まれた年月）は、「平成 28 年度（2016）」が 13.6%と最も高く、次いで「平成 26 年度（2014）」が 12.5%となっています。



⑤回答者の配偶者の有無

問5　この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。（○は1つ）

回答者の配偶者の有無については、「配偶者がいる」が 93.4%、「配偶者はいない」が 6.2%となっています。

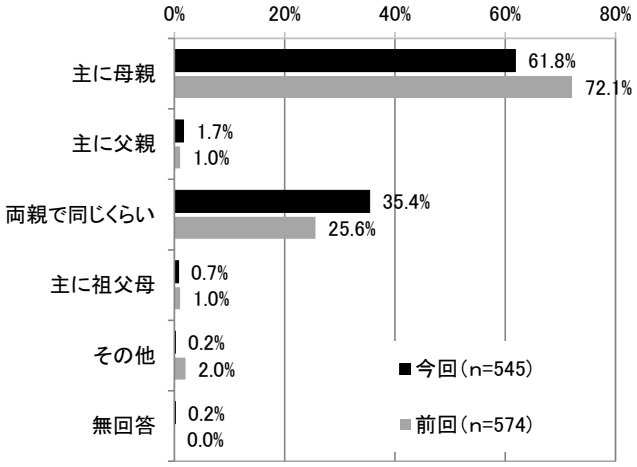


⑥主に子育てを行っている方

問6　あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っている方はどなたですか。（○は1つ）

主に子育てを行っている方については、「主に母親」が 61.8%と最も高く、次いで「両親で同じくらい」が 35.4%となっています。

前回調査と比較すると、「両親で同じくらい」が 9.8 ポイント増加しています。

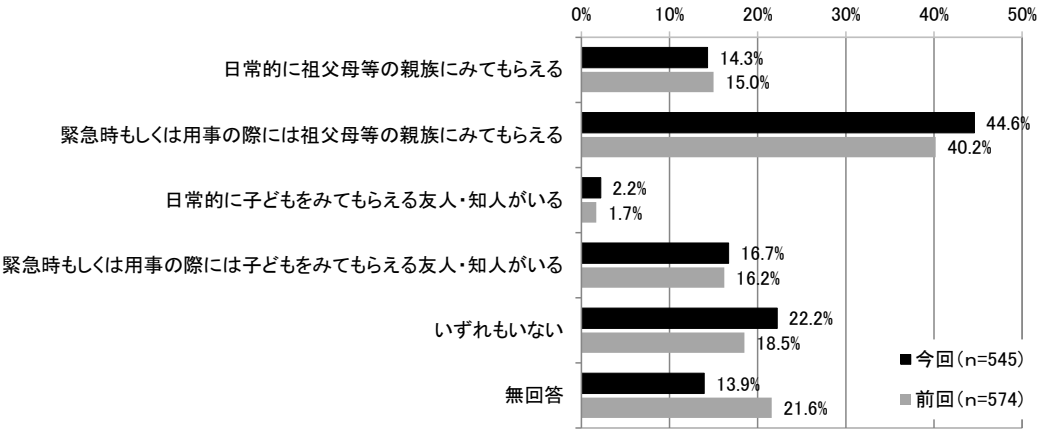


（2）子どもの育ちをめぐる環境について

⑦お子さんをみてくれる親族・知人

問7　日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。（○はいくつでも）

お子さんをみてくれる親族・知人については、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が 44.6%と最も高く、次いで「いずれもいない」が 22.2%となっています。

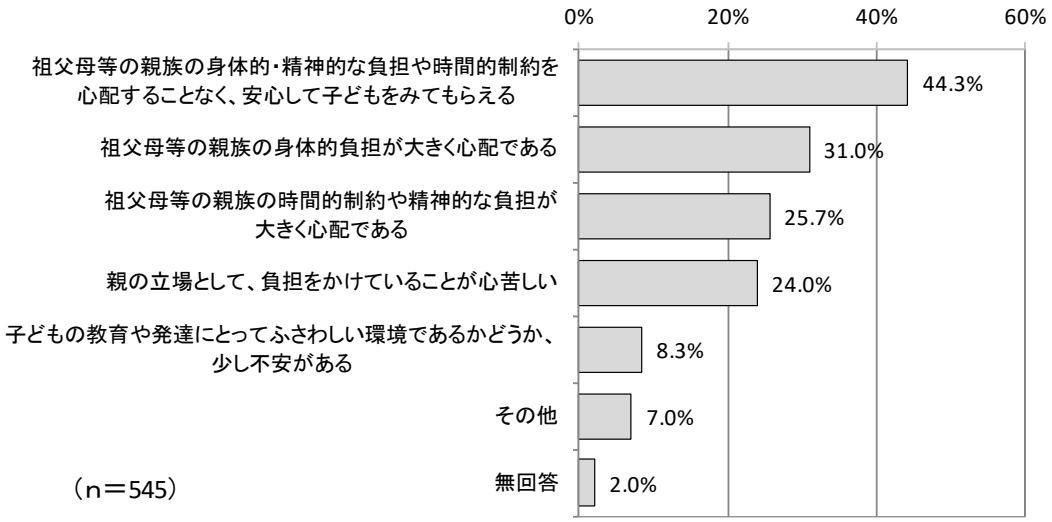


⑦-1　親族にお子さんをみてもらっている状況について

【問7で「1」または「2」（親族にみてもらえる）に○をつけた方におうかがいします。】

問7-1　祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。（○はいくつでも）

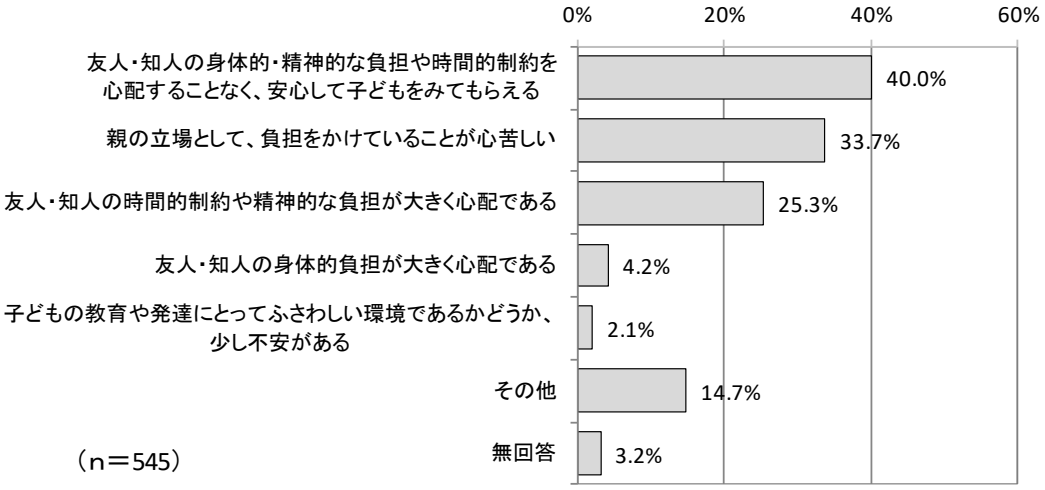
親族にお子さんをみてもらっている状況については、「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が 44.3%と最も高く、次いで「祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である」が 31.0%となっています。



⑦-2　友人や知人にお子さんをみてもらっている状況について

【問7で「3」または「4」（みてもらえる友人・知人がいる）に○をつけた方におうかがいします。】
問7-2　友人や知人にお子さんをみてもらっている状況について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。（○はいくつでも）

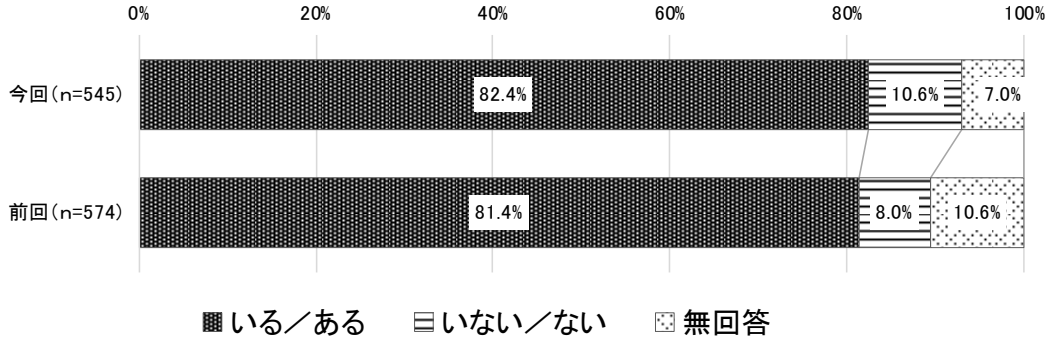
友人や知人にお子さんをみてもらっている状況については、「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が 40.0%と最も高く、次いで「親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が 33.7%となっています。



⑧相談できる人・場所の有無

問8　あて名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人、または、相談できる場所はありますか。（○は1つ）

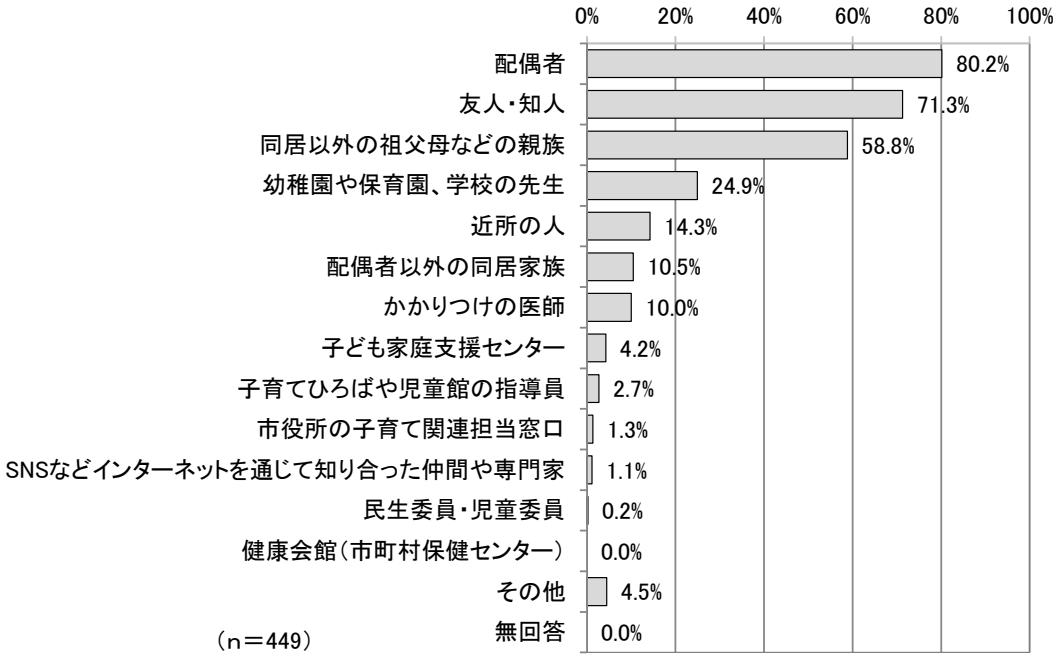
相談できる人・場所の有無については、「いる／ある」が 82.4%、「いない／ない」が 10.6%となっています。



⑧-1　相談できる人・場所

【問8で「1 いる／ある」に○をつけた方におうかがいします。】
問8-1 気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。（○はいくつでも）

相談できる人・場所については、「配偶者」が 80.2%と最も高く、次いで「友人・知人」が 71.3%となっています。

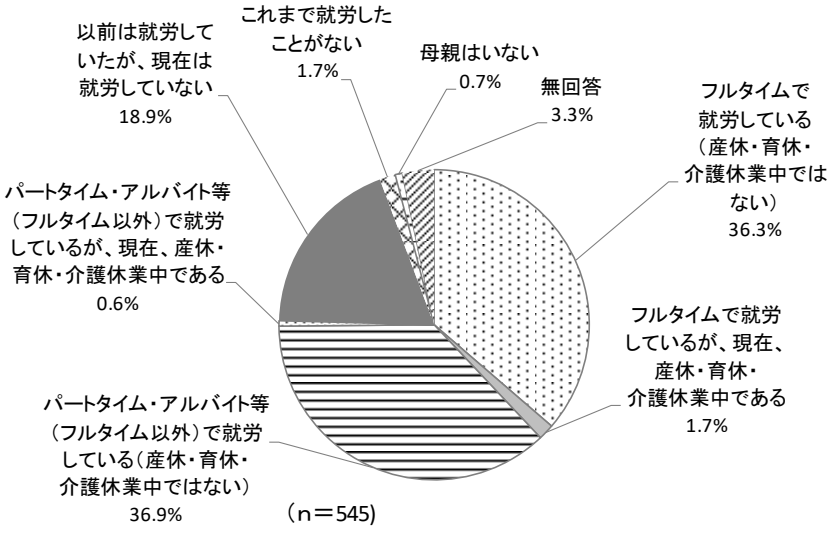


（3）保護者の就労状況について

⑨母親の就労状況

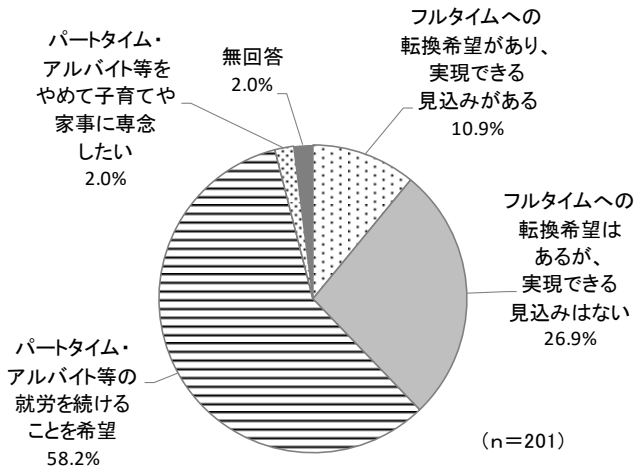
問9　あて名のお子さんの母親の就労状況（自営業・家族従事者を含む）についてお聞きします。（○は1つ）

母親の就労状況については、「パートタイム・アルバイト等（フルタイム以外）で就労している（産休・育休・介護休業中ではない）」が 36.9%と最も高く、次いで「フルタイムで就労している（産休・育休・介護休業中ではない）」が 36.3%となっています。



【問9で「3　パートタイム・アルバイト等（フルタイム以外）で就労している（産休・育休・介護休業中ではない）」を選んだ方】
（1）フルタイムへの転換希望はありますか。（○は1つ）

「パートタイム・アルバイト等の就労を続けることを希望」が 58.2%と最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が 26.9%となっています。



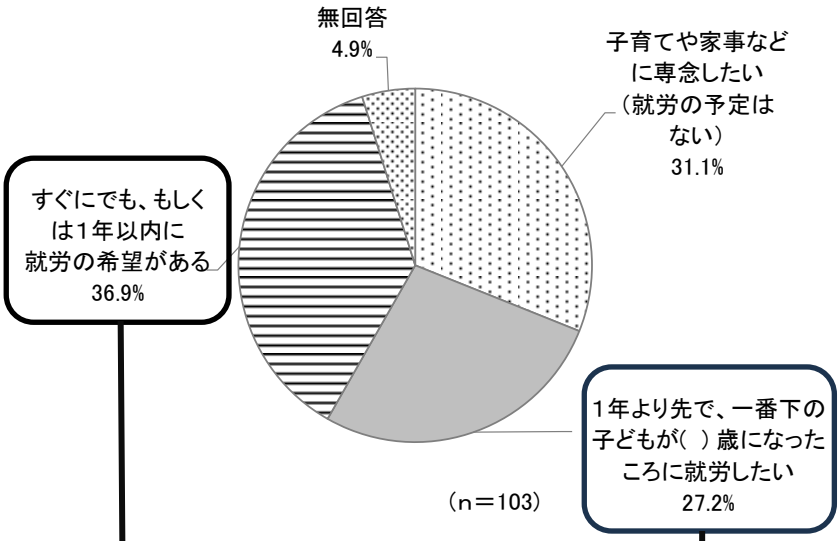
【問9で「4　パートタイム・アルバイト等（フルタイム以外）で就労しているが、現在、産休・育休・介護休業中である」を選んだ方】
（1）フルタイムへの転換希望はありますか。（○は1つ）

「パートタイム・アルバイト等の就労を続けることを希望」が 66.7%と最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が 33.3%となっています。

（母数３人のためグラフは省略）

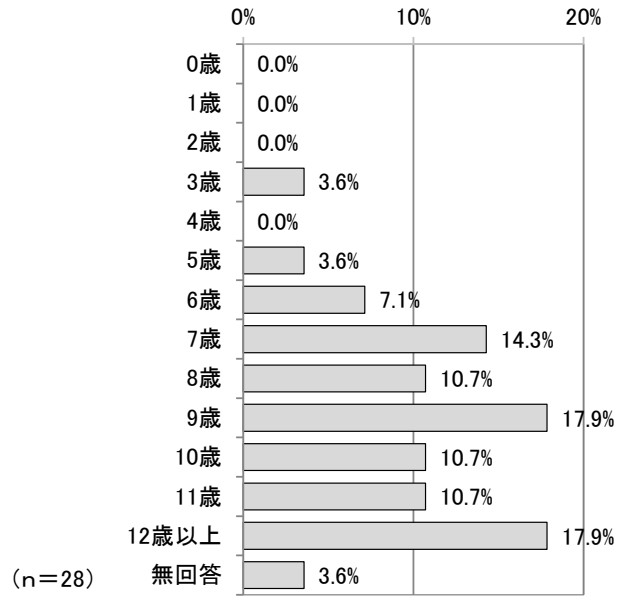
【問9で「5　以前は就労していたが、現在は就労していない」を選んだ方】
(2) 就労したいという希望はありますか。(○は1つ)

「すぐにでも、もしくは１年以内に就労の希望がある」が 36.9%と最も高く、次いで「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が 31.1%となっています。



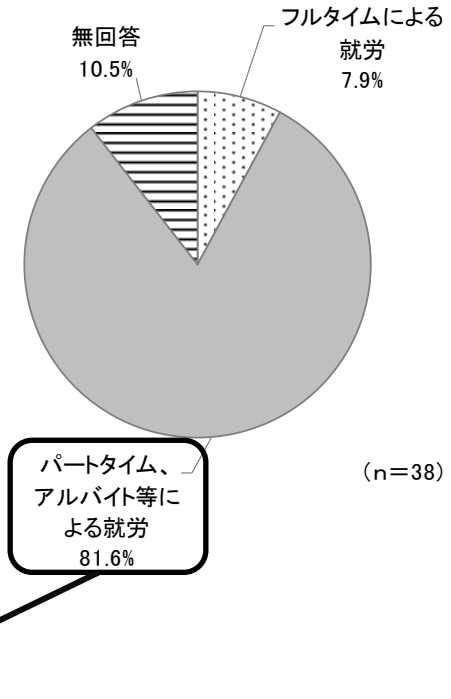
＜就労したいと考えている、子どもの年齢＞

「9 歳」「12 歳以上」が 17.9%と最も高くなっています。



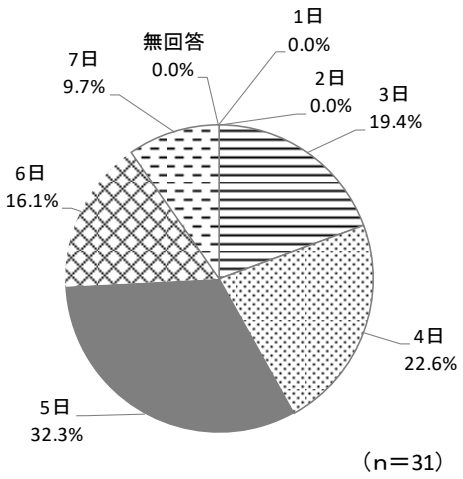
＜希望する就労形態＞

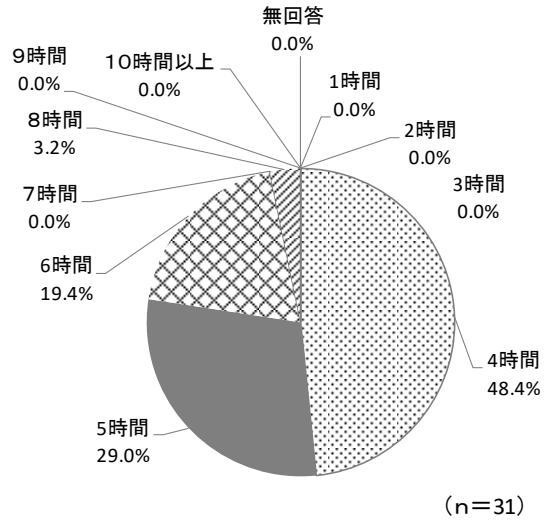
「パートタイム、アルバイト等による就労」が81.6%と最も高くなっています。



＜希望する就労日数、時間＞

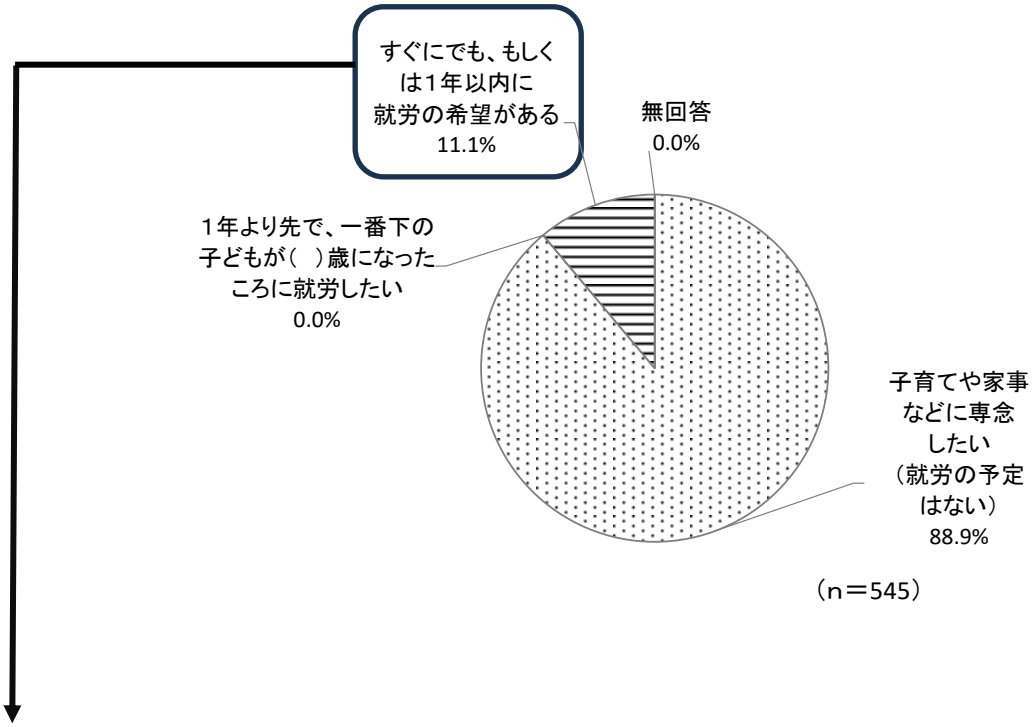
日数は、「５日」が 32.3%と最も高く、次いで「４日」が 22.6%となっています。時間数は、「４時間」が48.4%と最も高く、次いで「５時間」が29.0%となっています。





【問9で「6　これまで就労したことがない」を選んだ方】
(2) 就労したいという希望はありますか。(○は1つ)

「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない)」が 88.9%と最も高く、次いで「すぐにでも、もしくは１年以内に就労の希望がある」が 11.1%となっています。



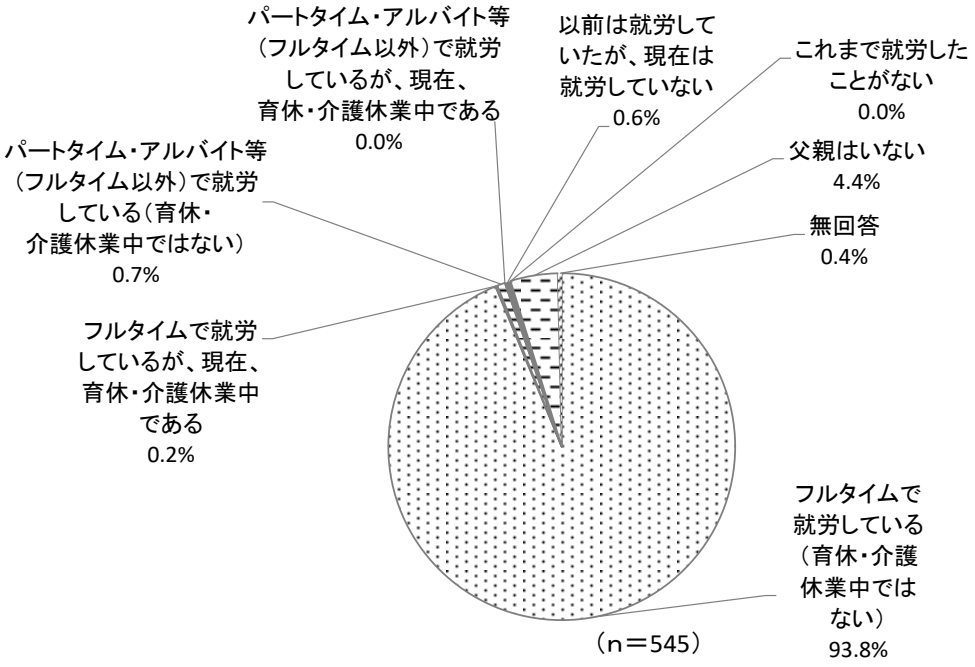
＜希望する就労形態＞
「パートタイム、アルバイト等による就労」が 100%となっています。
（母数が１人のため、グラフは省略）

＜希望する就労日数、時間＞
「4 日」が 100%となっています。
（母数が１人のため、グラフは省略）

⑩父親の就労状況

問 10　あて名のお子さんの父親の就労状況（自営業・家族従事者を含む）についてお聞きします。（○は1つ）

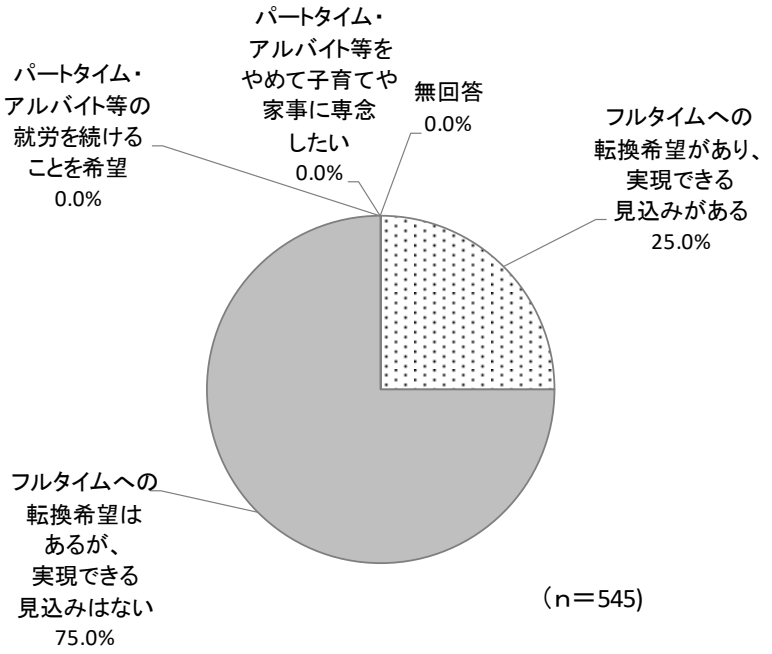
父親の就労状況については、「フルタイムで就労している（育休・介護休業中ではない）」が93.8%と最も高く、次いで「父親はいない」が4.4%となっています。



【問 10 で「3　パートタイム・アルバイト等（フルタイム以外）で就労している（産休・育休・介護休業中ではない）」を選んだ方】

(1) フルタイムへの転換希望はありますか。（○は1つ）

「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が 75.0%と最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が 25.0%となっています。



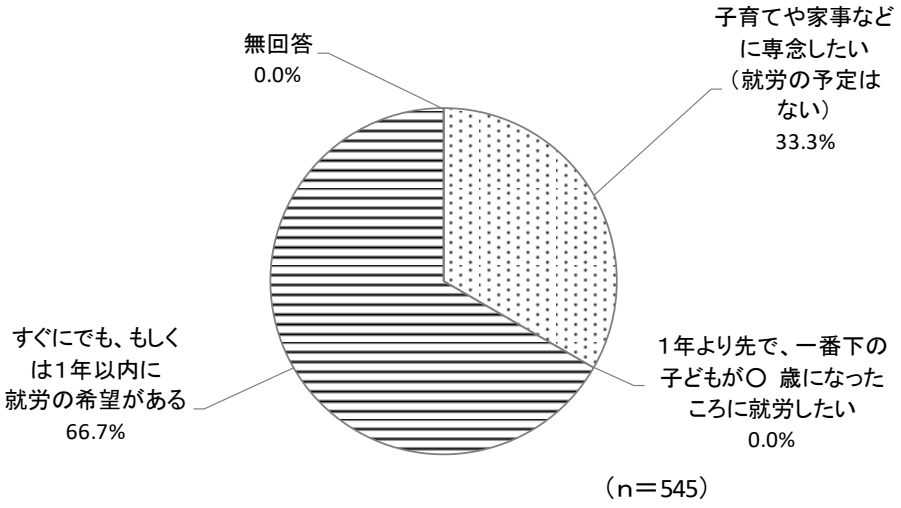
【問 10 で「4　パートタイム・アルバイト等（フルタイム以外）で就労しているが、現在、産休・育休・介護休業中である」を選んだ方】

(1) フルタイムへの転換希望はありますか。（○は1つ）

対象者は0人です。

【問 10 で「5　以前は就労していたが、現在は就労していない」を選んだ方】
(2) 就労したいという希望はありますか。(○は1つ)

「すぐにでも、もしくは１年以内に就労の希望がある」が 66.7%と最も高く、次いで「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない)」が 33.3%となっています。



【問 10 で「6　これまで就労したことがない」を選んだ方】
(2) 就労したいという希望はありますか。(○は1つ)

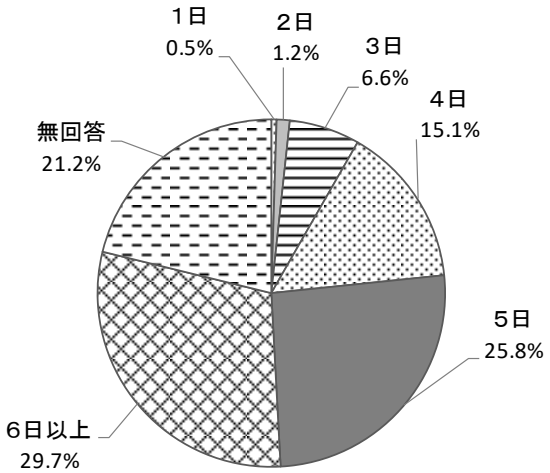
対象者は０人です。

⑪-１　母親の就労日数・時間

【問 9 で「１～４」（母親が就労している）に○をつけた方におうかがいします。】
問 11-1 週あたりの「就労日数」、１日あたりの「就労時間」、出勤・在宅勤務の時間をお答えください。

＜就労日数＞

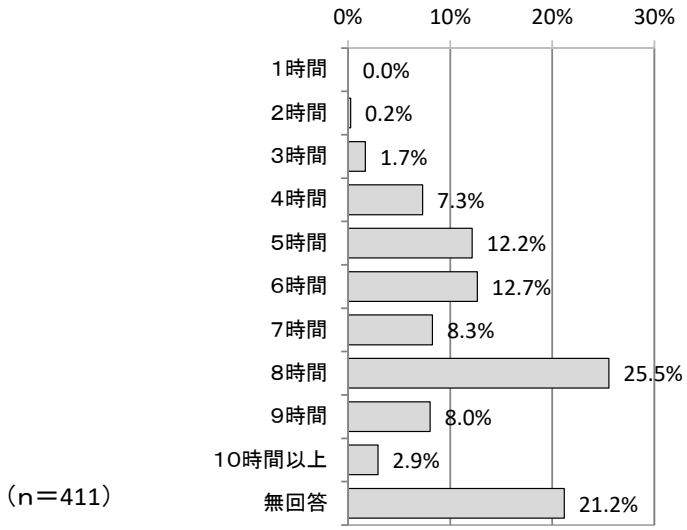
母親の週あたりの就労日数は、「６日以上」が 29.7%と最も高く、次いで「５日」が 25.8%となっています。



（n＝545)

＜就労時間＞

母親の１日あたりの「就労時間」は、「８時間」が 25.5%と最も高く、次いで「６時間」が 12.7%となっています。



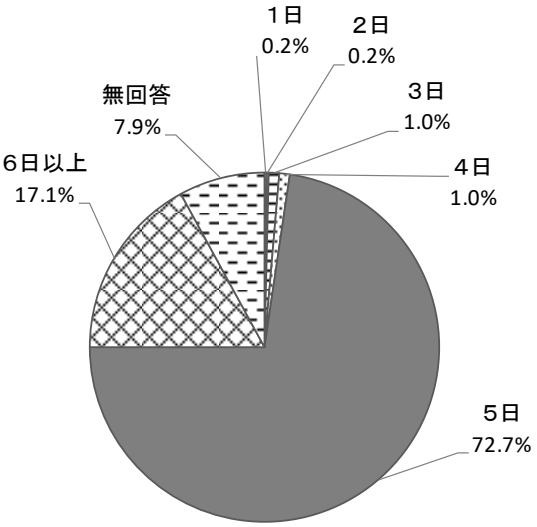
（n＝411）

⑪-２　父親の就労日数・時間

【問 10 で「1～4」（父親が就労している）に○をつけた方におうかがいします。】
問 11-2 週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間」、出勤・在宅勤務の時間をお答えください。

＜就労日数＞

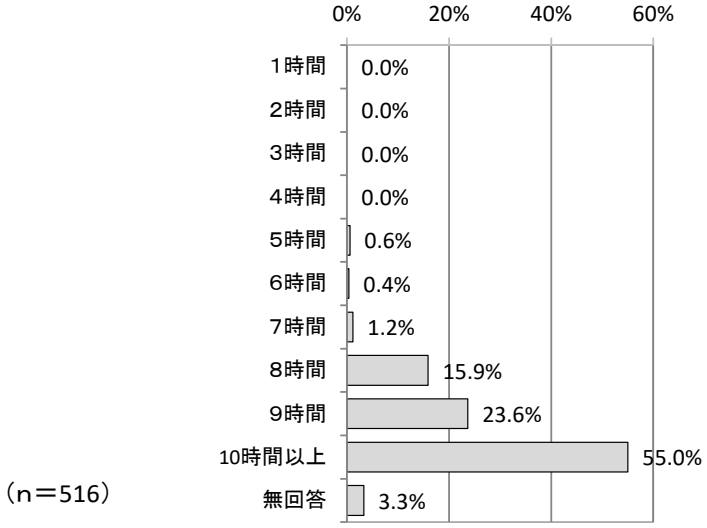
父親の週あたりの就労日数は、「５日」が 72.7%と最も高く、次いで「６日以上」が 17.1%となっています。



（n＝516）

＜就労時間＞

父親の１日あたりの「就労時間」は、「10 時間以上」が 55.0%と最も高く、次いで「９時間」が 23.6%となっています。



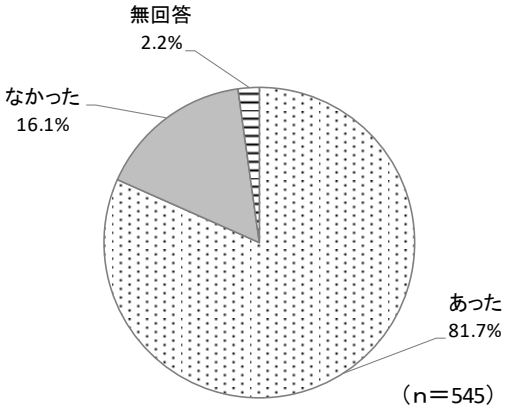
（n＝516）

（4）お子さんの病気の際の対応について

⑫お子さんが病気やケガで学校を休んだ経験

問 12 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで学校を休んだことはありますか。（○は1つ）

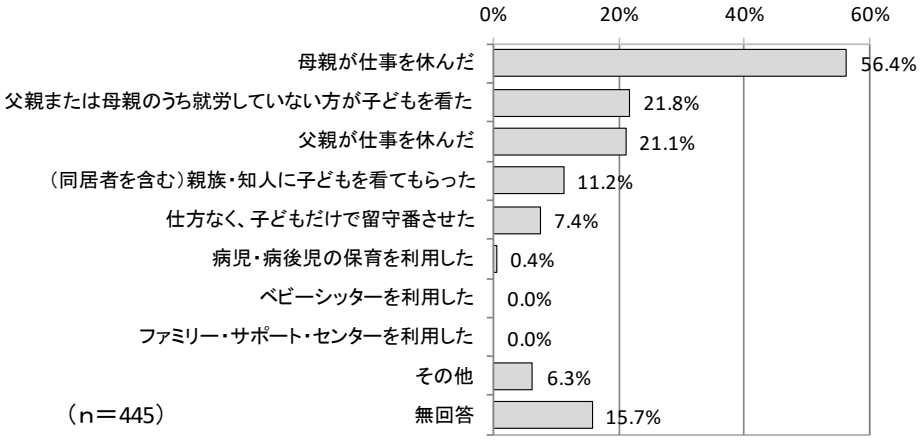
お子さんが病気やケガで学校を休んだ経験については、「あった」が 81.7%、「なかった」が 16.1%となっています。



⑫-１　病気等で学校を休んだ場合の対処方法

【問 12 で「1 あった」に○をつけた方におうかがいします。】
問 12-1 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで学校を休んだ場合におこなった対処方法として、あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ、おおよその日数をお答えください。

病気等で学校を休んだ場合の対処方法については、「母親が仕事を休んだ」が 56.4%と最も高く、次いで「父親または母親のうち就労していない方が子どもを看た」が 21.8%となっています。



病気等で学校を休んだ場合の対処方法

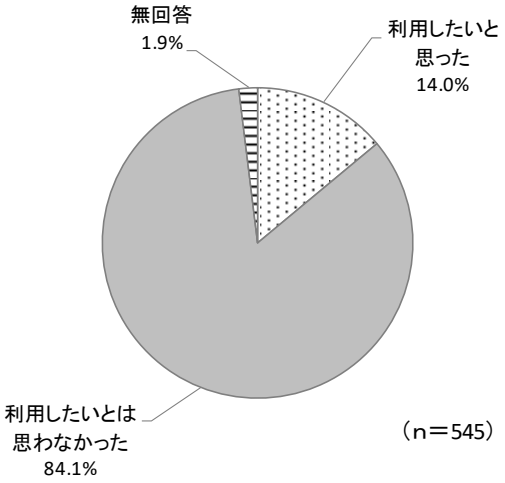
	母親が仕事を休んだ	父親が仕事を休んだ	（同居者を含む）親族・知人に子どもを看てもらった	父親または母親のうち就労していない方が子どもを看た	病児・病後児の保育を利用した	ベビーシッターを利用した	ファミリー・サポート・センターを利用した	仕方なく、子どもだけで留守番させた	その他
平均日数（日）	5.3	3.9	6.4	7.9	2.3	0.0	0.0	4.2	6.2

⑫-２　病児・病後児のための保育施設等の利用希望について

【問 12-1で「1 母親が仕事を休んだ」、「2 父親が仕事を休んだ」両方に○をつけた方、もしくはどちらか1つに○をつけた方におうかがいします。】

問 12-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。あてはまる番号に○をつけ、「1」を選んだ方は利用したい日数をお答えください。

病児・病後児のための保育施設等の利用希望については、「利用したいとは思わなかった」が 84.1%と最も高く、次いで「利用したいと思った」が 14.0%となっています。平均希望日数は 4.7 日となっています。



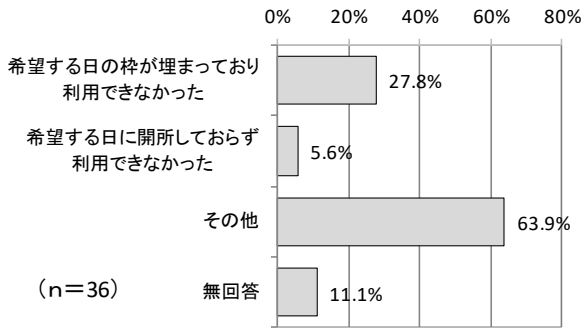
⑫-３　病児・病後児のための事業を利用したくともできなかったこと

【問 12-2で「1 利用したいと思った」に○をつけた方におうかがいします。】

問 12-3 この1年間に病児・病後児のための事業を利用したくともできなかったことはどのくらいありましたか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ、おおよその日数をお答えください。（○はいくつでも）

病児・病後児のための事業を利用したくともできなかったことについては、「希望する日の枠が埋まっており利用できなかった」が 27.8%と最も高く、次いで「希望する日に開所しておらず利用できなかった」が 5.6%となっています。

利用できなかった日数は、「希望する日の枠が埋まっており利用できなかった」が 4.3 日、「希望する日に開所しておらず利用できなかった」が 6.0 日となっています。

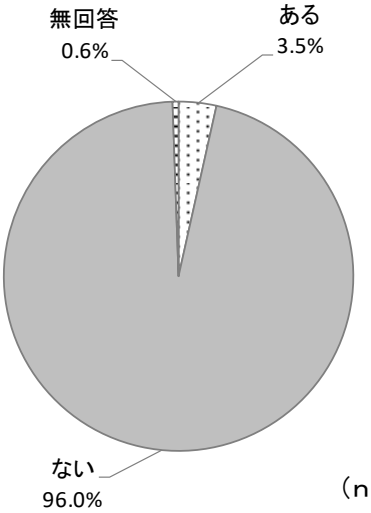


（5）一時預かり等の利用について

⑬不定期に利用している一時預かり等の事業の有無

問 13　あて名のお子さんについて、この 1 年間に、病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している一時預かり等の事業はありますか。（○は1つ）

不定期に利用している一時預かり等の事業については、「ない」が 96.0%、「ある」が 3.5%となっています。

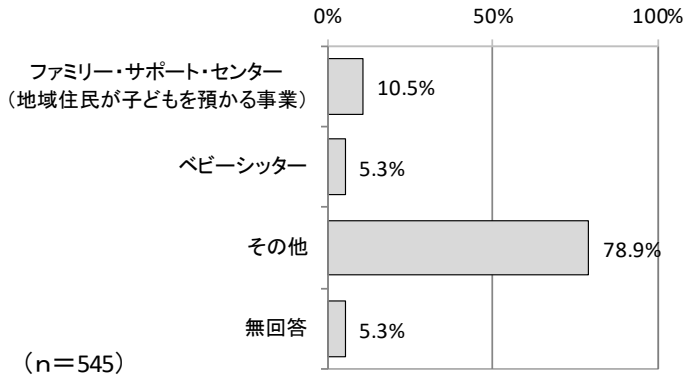


（n＝545）

⑬-１　利用した事業

【問 13 で「1 ある」に○をつけた方におうかがいします。】
問 13-1　利用した事業は、それぞれ1年間で何日でしたか。あてはまる番号すべてに○をつけ、利用した日数をお答えください。（○はいくつでも）

利用した事業については、「ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）」が 10.5%と最も高く、次いで「ベビーシッター」が5.3%となっています。



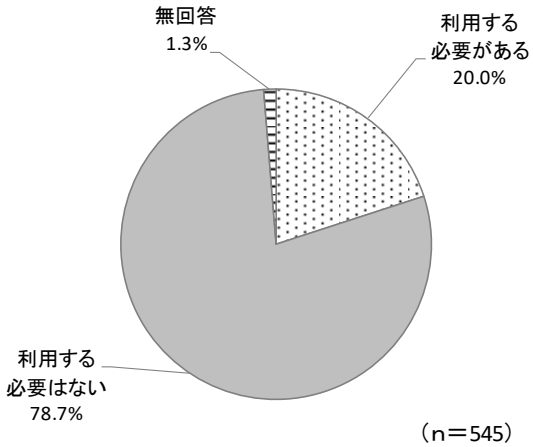
利用日数　（n＝545）

	ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）	ベビーシッター	その他
平均日数（日）	2.5	1.0	31.4

⑭一時預かり等の事業を利用する必要性

問 14　あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、利用できる一時預かり等の事業を利用する必要があると思いますか。（○は1つ）

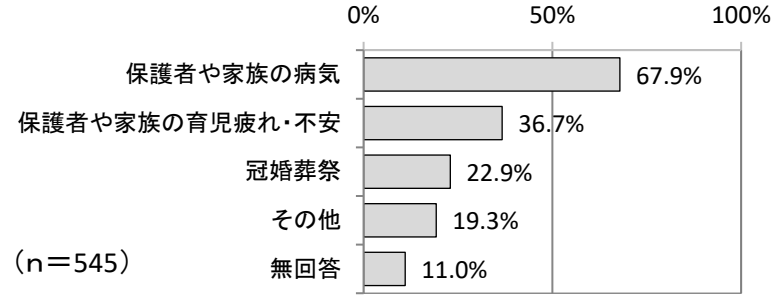
一時預かり等の事業を利用する必要性については、「利用する必要はない」が 78.7%、「利用する必要がある」が 20.0%となっています。



⑭-１　事業を利用する理由

【問 14 で「1 利用する必要がある」に○をつけた方におうかがいします。】
問 14-1　1年間で何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、利用したい日数をお答えください。（○はいくつでも）

一時預かり等の事業を利用する理由については、「保護者や家族の病気」が 67.9%と最も高く、次いで「保護者や家族の育児疲れ・不安」が 36.7%となっています。



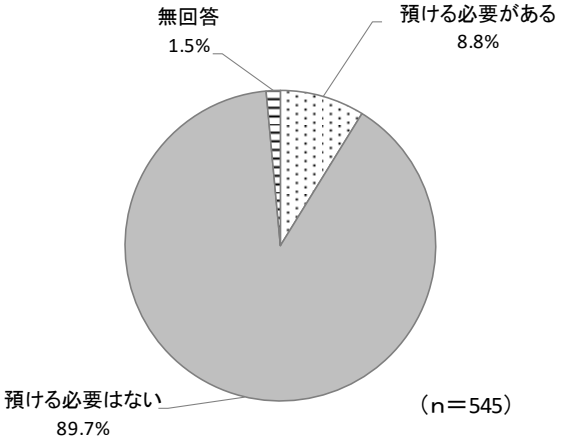
利用希望日数

	冠婚葬祭	保護者や家族の育児疲れ・不安	保護者や家族の病気	その他
平均日数（日）	3.0	6.4	5.9	7.9

⑮泊まりがけで家族以外に預ける必要性

問 15　あて名のお子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊まりがけで家族以外に預ける必要があると思いますか。（○は1つ）

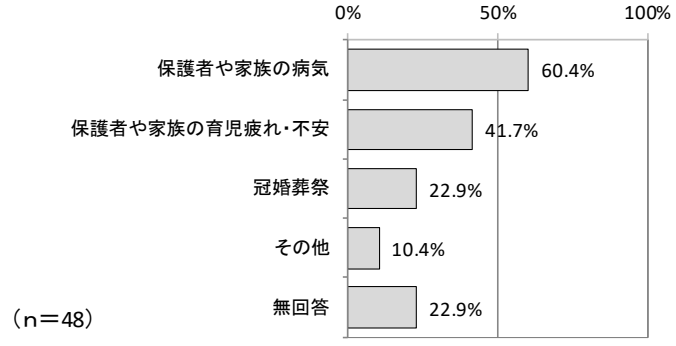
泊まりがけで家族以外に預ける必要性については、「預ける必要はない」が 89.7%と最も高く、次いで「預ける必要がある」が 8.8%となっています。



⑮-１　家族以外に預ける理由

【問 15 で「1 預ける必要がある」に○をつけた方におうかがいします。】
問 15-1　1年間で何泊くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、利用したい泊数をお答えください。

家族以外に預ける理由については、「保護者や家族の病気」が 60.4%と最も高く、次いで「保護者や家族の育児疲れ・不安」が 41.7%となっています。



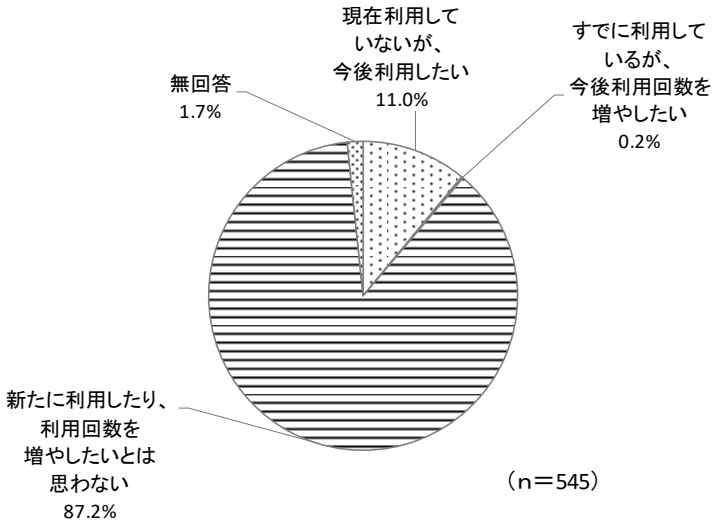
利用希望泊数

	冠婚葬祭	保護者や家族の育児疲れ・不安	保護者や家族の病気	その他
平均日数（泊）	4.0	6.5	6.1	5.4

⑯ショートステイ事業の利用意向

問 16　お子さんを泊りがけで預けるショートステイ事業を、今は利用していないができれば今後利用したい、あるいは、利用回数を増やしたいと思いますか。あてはまる番号に○をつけ、利用したい回数をお答えください。（○は1つ）

ショートステイ事業の利用意向については、「新たに利用したり、利用回数を増やしたいとは思わない」が 87.2%と最も高く、次いで「現在利用していないが、今後利用したい」が 11.0%となっています。



利用希望回数

	現在利用していないが、今後利用したい	すでに利用しているが、今後利用回数を増やしたい
平均回数（月あたり回）	1.9	1.0

（6）子育て支援事業の利用状況について

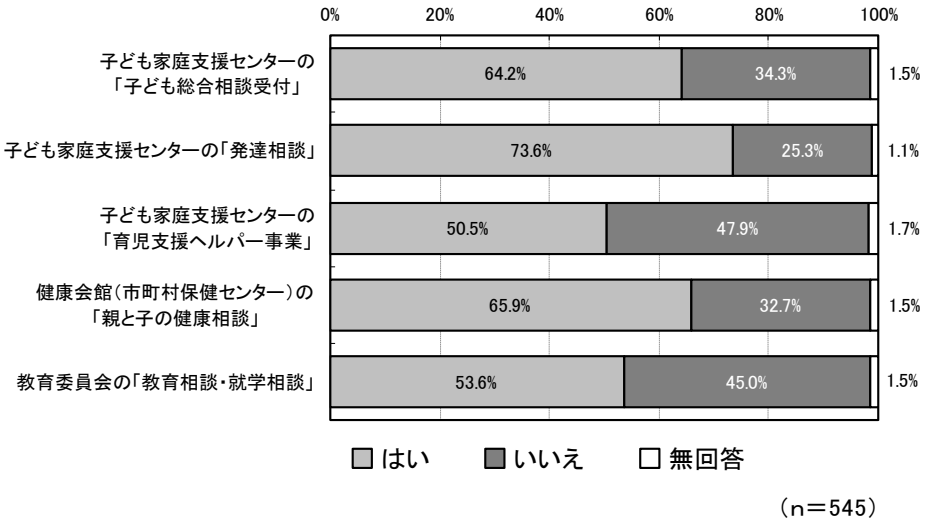
⑰事業の認知状況・利用状況

問 17　下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるものをお答えください。（それぞれ○は1つ）

＜認知状況＞

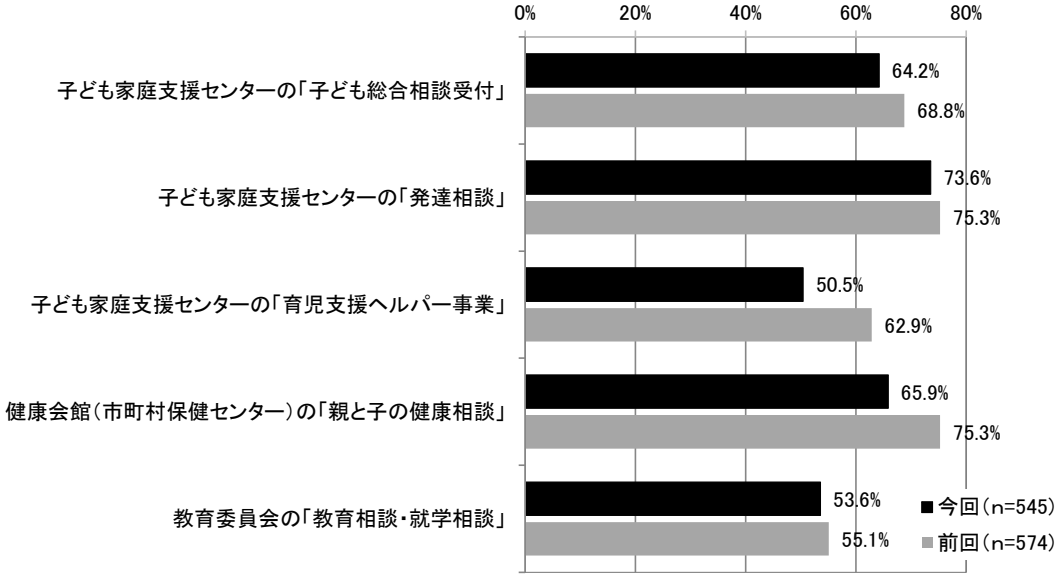
事業の認知状況については、『子ども家庭支援センターの「発達相談」』が 73.6%と最も高く、次いで『健康会館（市町村保健センター）の「親と子の健康相談」』が 65.9%となっています。

前回調査と比較すると、「認知している」が全体的にやや減少しています。



（n＝545）

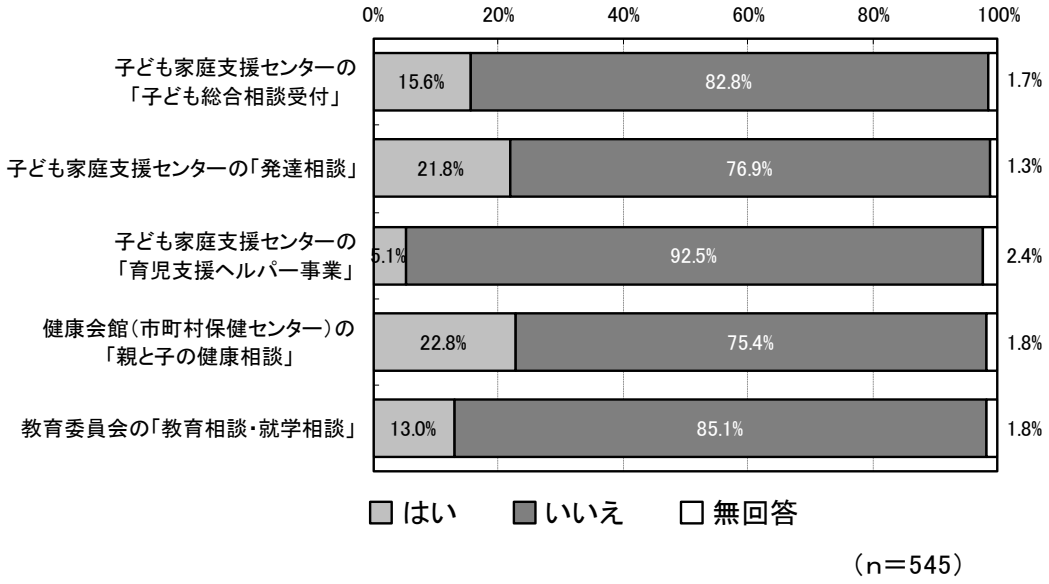
「認知している」の回答割合の推移



＜利用状況＞

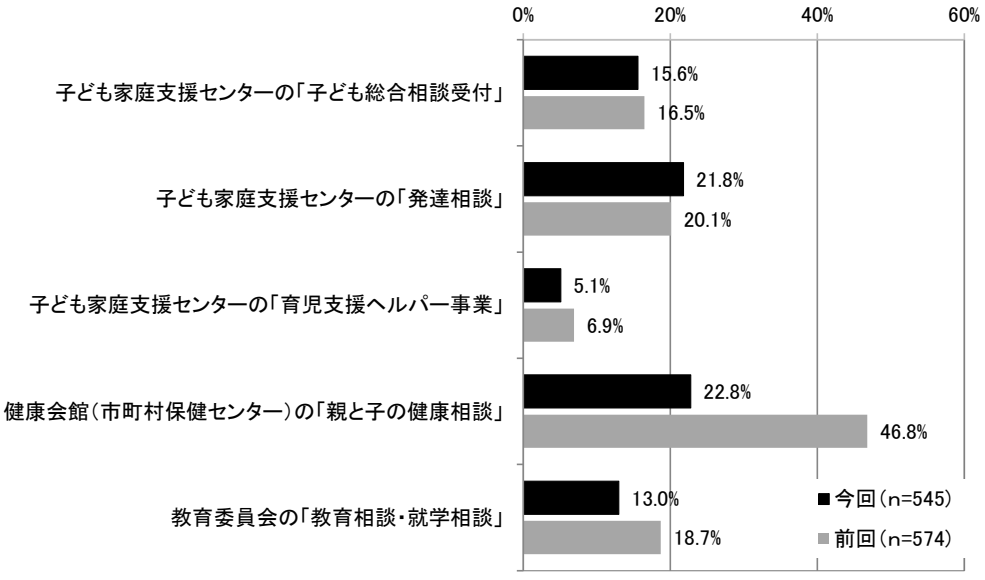
事業の利用状況については、『健康会館（市町村保健センター）の「親と子の健康相談」』が22.8%と最も高く、次いで『子ども家庭支援センターの「発達相談」』が21.8%となっています。

前回調査と比較すると、『健康会館（市町村保健センター）の「親と子の健康相談」』の利用が減少しています。



（n＝545）

「利用している」の回答割合の推移



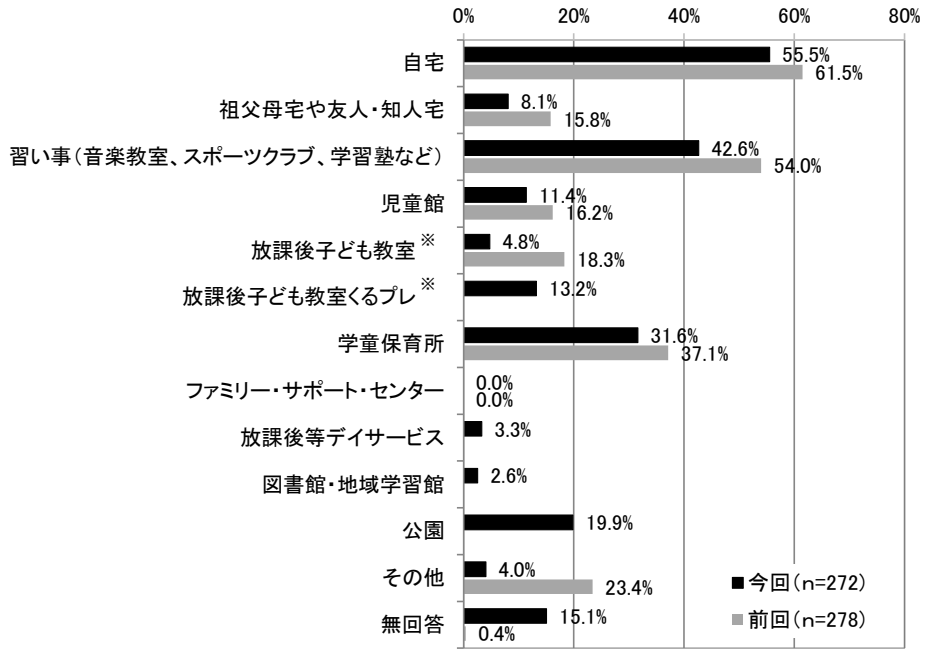
（7）小学校就学後の放課後の過ごし方について

⑱小学校低学年の放課後の過ごし方

【あて名のお子さんが、小学校低学年（1～3年生）の方におうかがいします。】
問 18　あて名のお子さん【小学校低学年（1～3年生）】について、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、週あたりの日数をお答えください。また、学童保育所の場合には、利用時間帯もお答えください。（○はいくつでも）

小学校低学年の放課後の過ごし方については、「自宅」が 55.5%と最も高く、次いで「習い事（音楽教室、スポーツクラブ、学習塾など）」が 42.6%となっています。

前回調査と比較すると、「習い事（音楽教室、スポーツクラブ、学習塾など）」が 11.4 ポイント減少しています。



前回調査において選択肢のないものは「%」の表記をなしとしています。

※「放課後子ども教室」は、今回のアンケートでは、選択肢を「放課後子ども教室」と「放課後子ども教室くるプレ」に分けています。

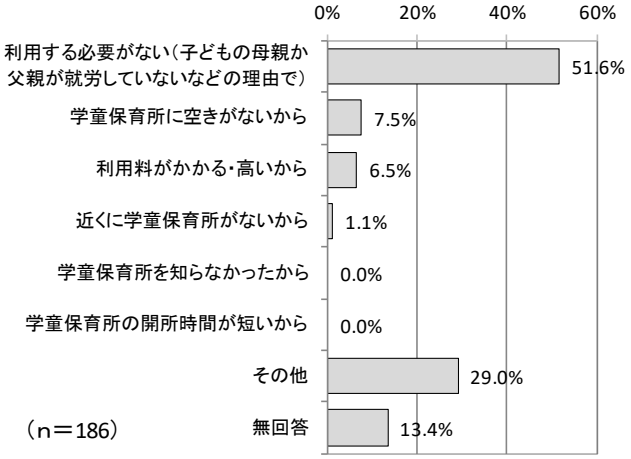
利用希望日数

	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事（音楽教室、スポーツクラブ、学習塾など）	児童館	放課後子ども教室	放課後子ども教室くるプレ	学童保育所	ファミリー・サポート・センター	放課後等デイサービス	図書館・地域学習館	公園	その他
平均日数（日）	4.1	1.6	2.9	1.9	1.6	1.8	4.0	0.0	2.3	1.0	2.2	1.7

⑱-１　学童保育所を利用されていない理由

【問18で「7 学童保育所」に○をつけなかった方におうかがいします。】
問 18-1　学童保育所を利用されていない理由について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。（○はいくつでも）

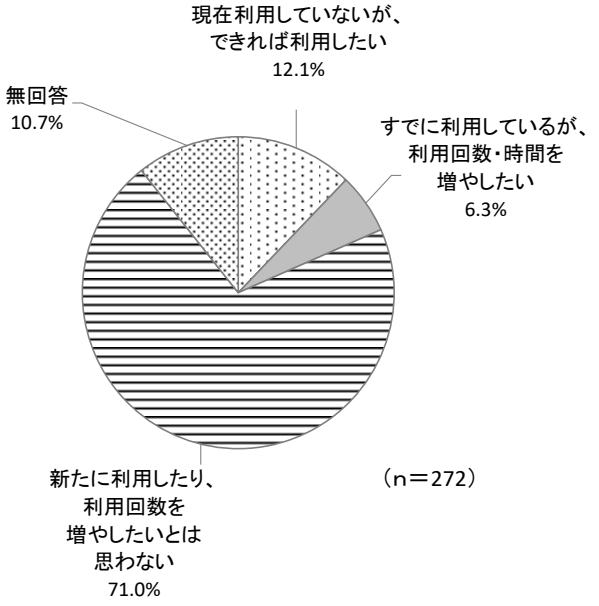
学童保育所を利用されていない理由については、「利用する必要がない（子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で）」が 51.6%と最も高く、次いで「学童保育所に空きがないから」が 7.5%となっています。



⑱-２　小学校低学年における学童保育所の利用意向

【あて名のお子さんが、小学校低学年（1～3年生）の方におうかがいします。】
問 18-2　あて名のお子さんについて、学童保育所を、今は利用していないが、小学校1～3年生のうちは、できれば利用したい、あるいは、利用頻度や利用時間帯を増やしたいと思いますか。あてはまる番号に○をつけ、利用したい頻度と時間をお答えください。（○は1つ）

小学校低学年における学童保育所の利用意向については、「新たに利用したり、利用回数を増やしたいとは思わない」が 71.0%と最も高く、次いで「現在利用していないが、できれば利用したい」が 12.1%となっています。



利用希望時間・回数

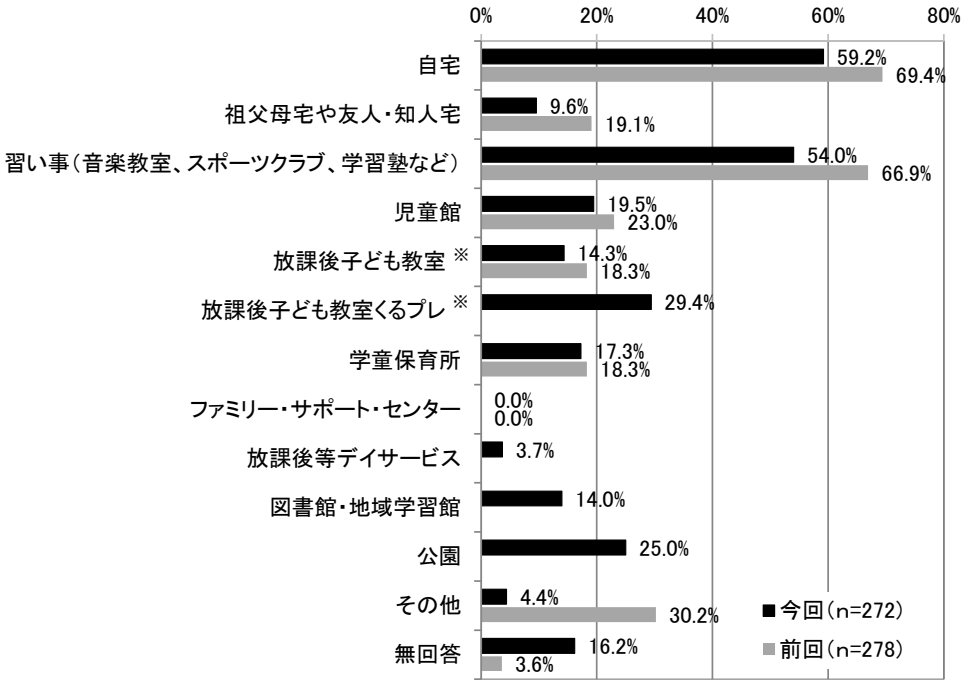
	現在利用していないが、今後利用したい	すでに利用しているが、今後利用回数を増やしたい
平均時間（月あたり時間）	9.9	5.8
平均回数（月あたり回）	4.3	3.8

⑲小学校高学年における放課後の過ごし方

【あて名のお子さんが、小学校低学年（1～3年生）の方におうかがいします。】
問 19　あて名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、週あたりの日数をお答えください。（○はいくつでも）

小学校高学年における放課後の過ごし方については、「自宅」が 59.2%と最も高く、次いで「習い事（音楽教室、スポーツクラブ、学習塾など）」が 54.0%となっています。

前回調査と比較すると、「習い事（音楽教室、スポーツクラブ、学習塾など）」が 12.9 ポイント減少しています。



前回調査において選択肢のないものは「%」の表記をなしとしています。

※「放課後子ども教室」は、今回のアンケートでは、選択肢を「放課後子ども教室」と「放課後子ども教室くるプレ」に分けています。

利用希望日数

	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事（音楽教室、スポーツクラブ、学習塾など）	児童館	放課後子ども教室	放課後子ども教室くるプレ	学童保育所	ファミリー・サポート・センター	放課後等デイサービス	図書館・地域学習館	公園	その他
平均日数（日）	3.5	2.1	3.0	3.1	3.1	3.3	4.2	0.0	3.4	1.9	2.4	2.9

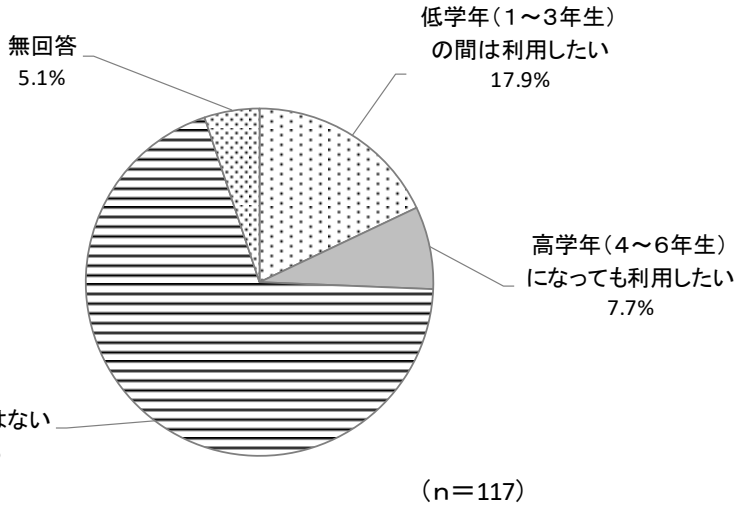
⑳土曜日、日曜日・祝日における学童保育所の利用希望

【問18または問19で「7 学童保育所」に○をつけた方、もしくは、問18-2で「1 現在利用していないが、できれば利用したい」に○をつけた方におうかがいします。】

問 20　あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童保育所の利用希望はありますか。あてはまる番号に○をつけ、利用したい頻度と時間帯をお答えください。

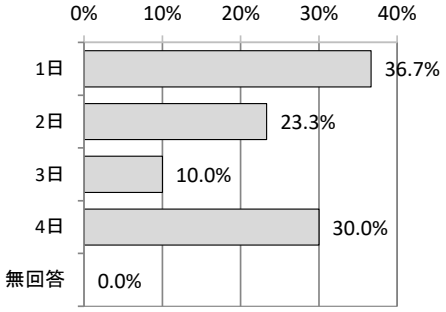
(1) 土曜日の利用希望はありますか。(○は1つ)

土曜日の利用希望については、「利用希望はない」が 69.2%と最も高く、次いで「低学年（１～３年生）の間は利用したい」が 17.9%となっています。



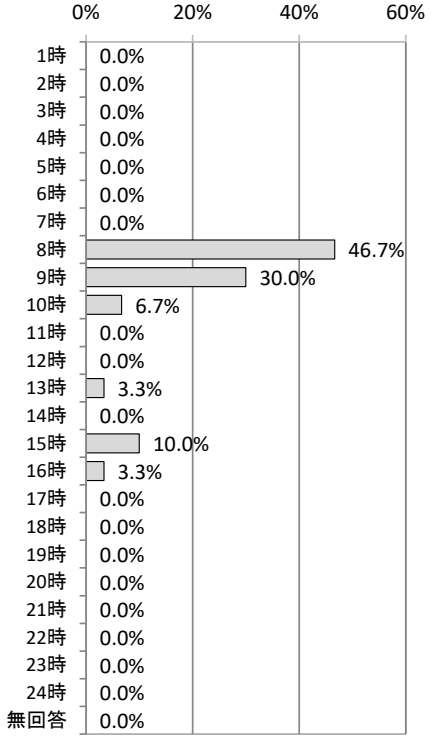
（n＝117）

利用希望日数（月あたり）



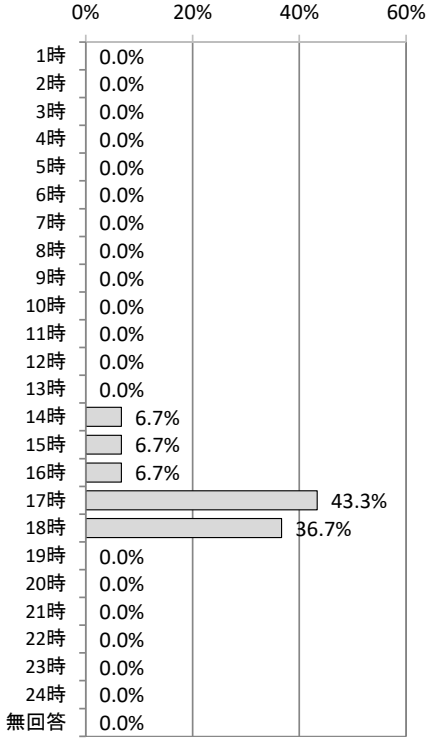
（n＝30）

利用開始時間



（n＝30）

利用終了時間



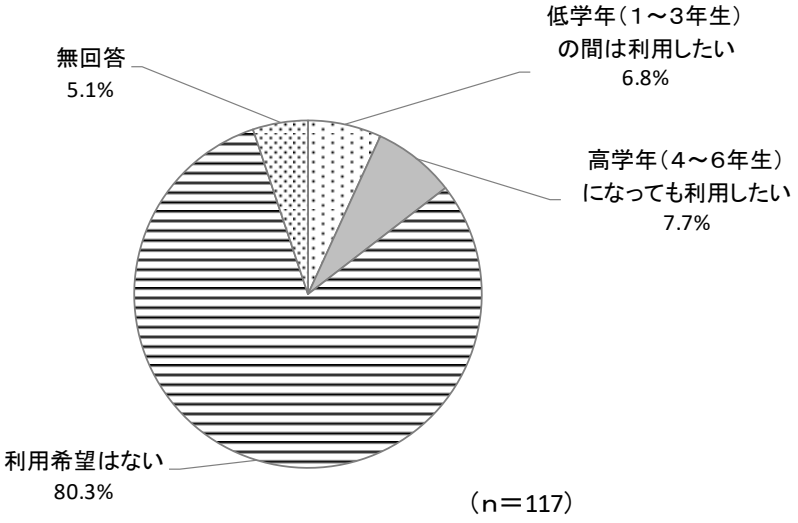
（n＝30）

【問18または問19で「7 学童保育所」に○をつけた方、もしくは、問18-2で「1 現在利用していないが、できれば利用したい」に○をつけた方におうかがいします。】

問 20　あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童保育所の利用希望はありますか。あてはまる番号に○をつけ、利用したい頻度と時間帯をお答えください。

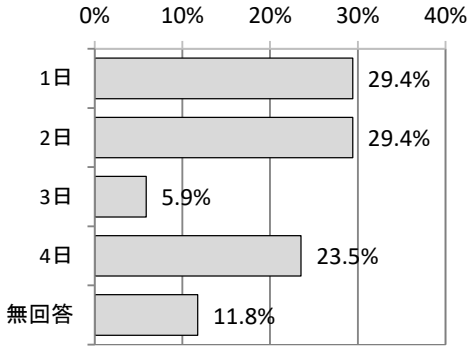
(2) 日曜日・祝日の利用希望はありますか。(○は1つ)

日曜日・祝日の利用希望については、「利用希望はない」が80.3%と最も高く、次いで「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が7.7%となっています。



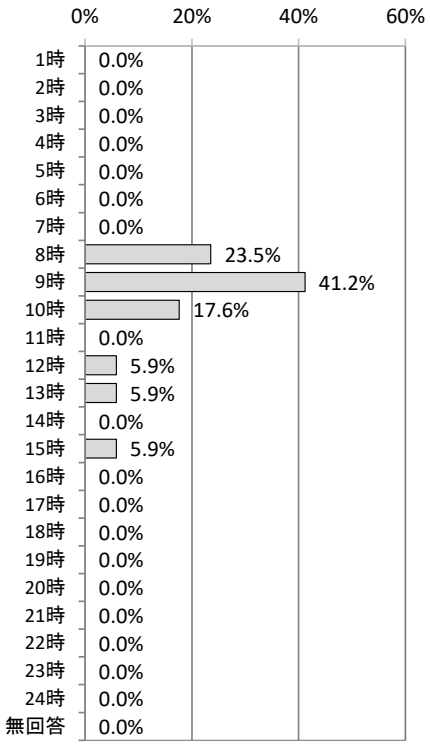
（n＝117）

利用希望日数（月あたり）



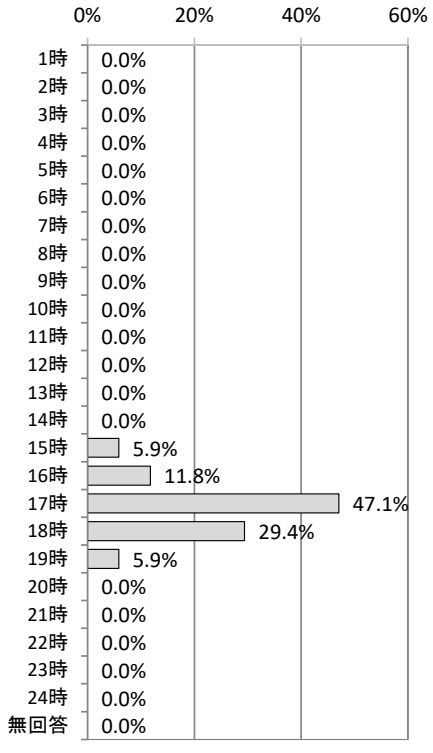
（n＝17）

利用開始時間



（n＝17）

利用終了時間



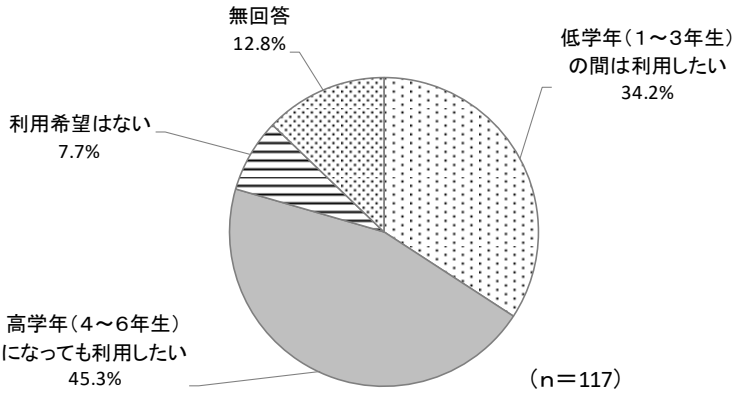
（n＝17）

㉑長期休業中における学童保育所の利用希望

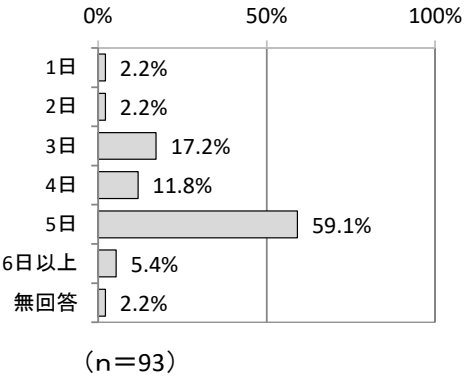
【問18または問19で「7 学童保育所」に○をつけた方、もしくは、問18-2で「1 現在利用していないが、できれば利用したい」に○をつけた方におうかがいします。】

問 21　あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなどの長期休業中の学童保育所の利用希望の有無についておうかがいします。あてはまる番号に○をつけ、利用したい頻度と時間帯をお答えください。（○は1つ）

長期休業中における学童保育所の利用希望については、「高学年（４～６年生）になっても利用したい」が 45.3%と最も高く、次いで「低学年（１～３年生）の間は利用したい」が 34.2%となっています。

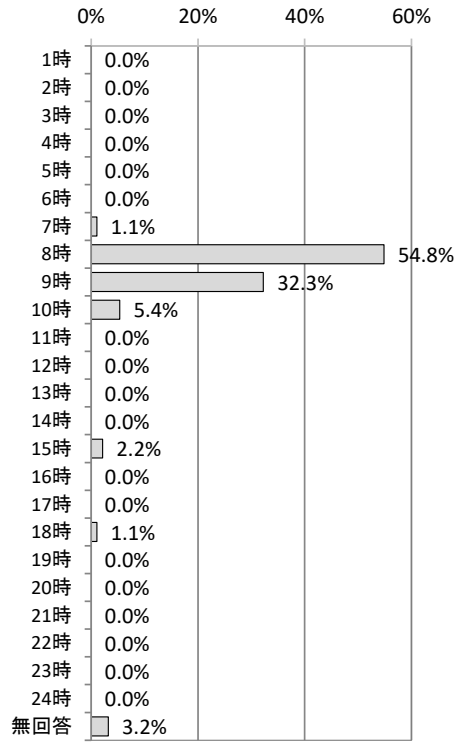


利用希望日数（月あたり）



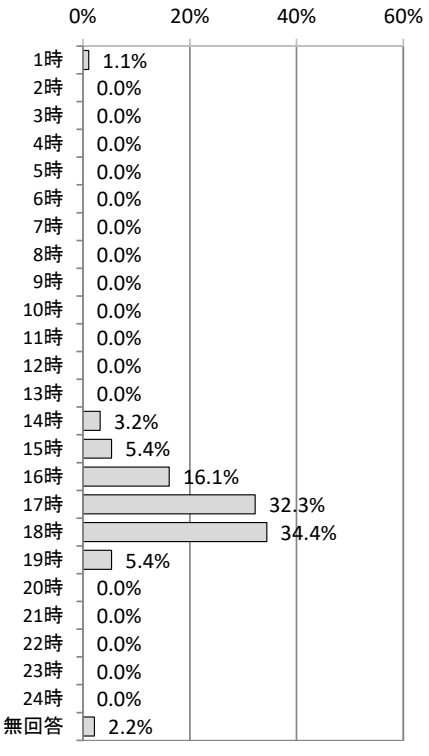
（n＝93）

利用開始時間



（n＝93）

利用終了時間



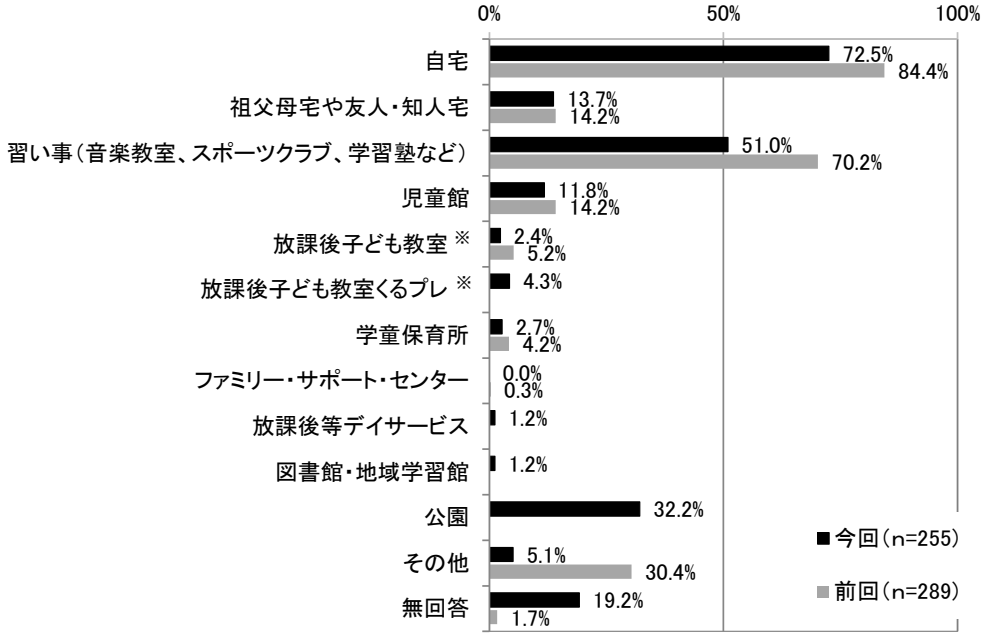
（n＝93）

㉒小学校高学年の放課後の過ごし方

【あて名のお子さんが、小学校高学年（4～6年生）の方におうかがいします。】
問 22　あて名のお子さん【小学校高学年（4～6年生）】について、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、週あたりの日数をお答えください。また、学童保育所の場合には、利用時間帯もお答えください。（○はいくつでも）

小学校高学年の放課後の過ごし方については、「自宅」が 72.5%と最も高く、次いで「習い事（音楽教室、スポーツクラブ、学習塾など）」が 51.0%となっています。

前回調査と比較すると、「習い事（音楽教室、スポーツクラブ、学習塾など）」が 19.2 ポイント減少しています。



前回調査において選択肢のないものは「%」の表記をなしとしています。

※「放課後子ども教室」は、今回のアンケートでは、選択肢を「放課後子ども教室」と「放課後子ども教室くるプレ」に分けています。

利用希望日数

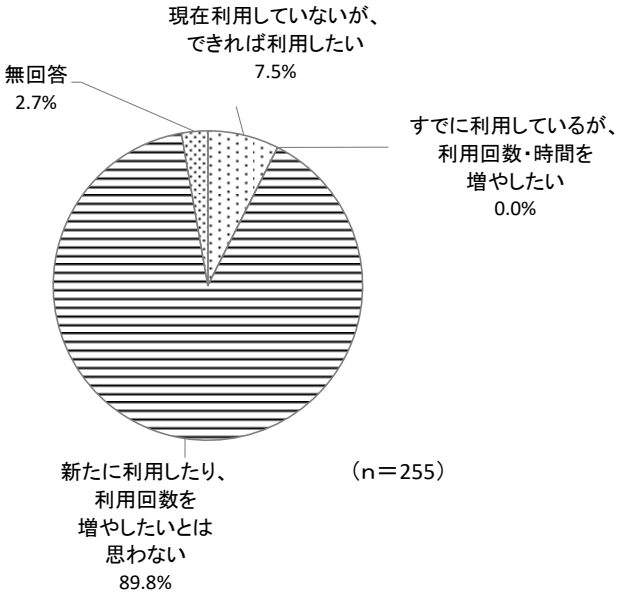
	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事（音楽教室、スポーツクラブ、学習塾など）	児童館	放課後子ども教室	放課後子ども教室くるプレ	学童保育所	ファミリー・サポート・センター	放課後等デイサービス	図書館・地域学習館	公園	その他
平均日数（日）	4.4	2.3	3.2	2.8	1.3	2.2	3.6	0.0	1.3	1.1	2.8	2.5

㉓小学校高学年における学童保育所の利用意向

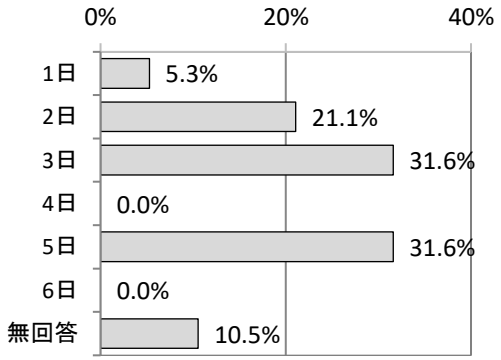
【あて名のお子さんが、小学校高学年（4～6年生）の方におうかがいします。】

問 23　あて名のお子さんについて、学童保育所を、今は利用していないが、できれば利用したい、あるいは、利用頻度や利用時間帯を増やしたいと思いますか。あてはまる番号に○をつけ、利用したい頻度と時間帯をお答えください。（○は1つ）

小学校高学年における学童保育所の利用意向については、「新たに利用したり、利用回数を増やしたいとは思わない」が 89.8%と最も高く、次いで「現在利用していないが、できれば利用したい」が 7.5%となっています。

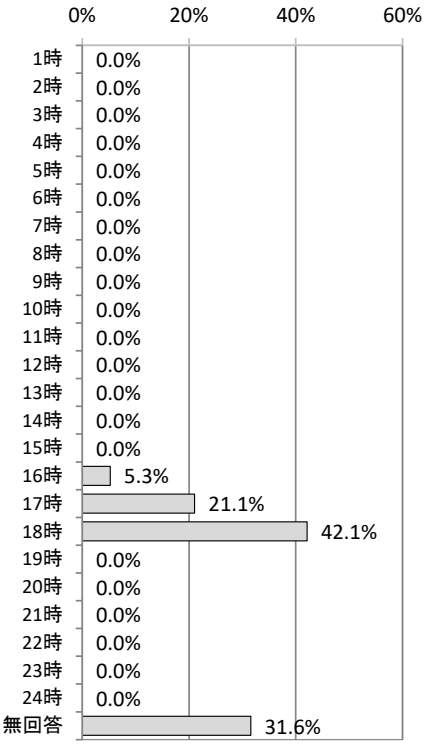


利用希望日数（月あたり）



（n＝19）

利用終了時間



（n＝19）

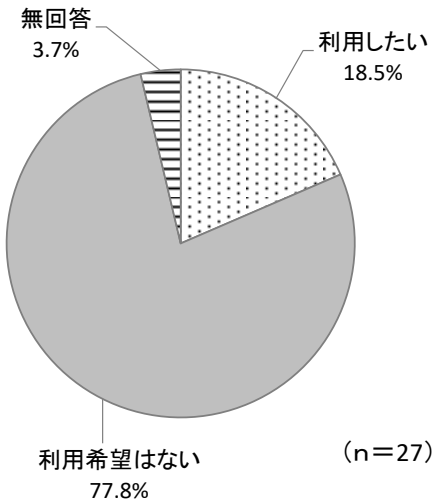
㉔土曜日、日曜日・祝日における学童保育所の利用希望

【問 22 で「7 学童保育所」に○をつけた方、もしくは、問 23 で「1 現在利用していないが、できれば利用したい」に○を付けた方におうかがいします。】

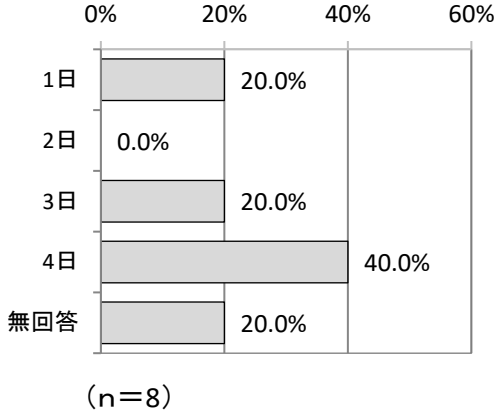
問 24 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童保育所の利用希望はありますか。あてはまる番号に○をつけ、利用したい頻度と時間帯をお答えください。

(1) 土曜日の利用希望はありますか。(○は1つ)

土曜日における学童保育所の利用希望については、「利用希望はない」が 77.8%、「利用したい」が 18.5%となっています。

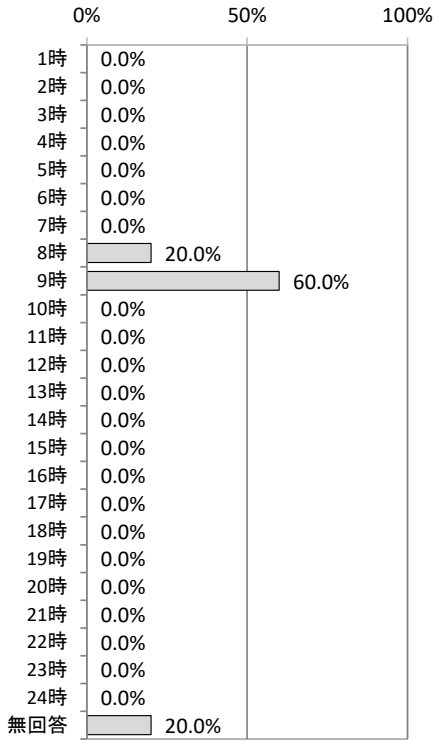


利用希望日数（月あたり）



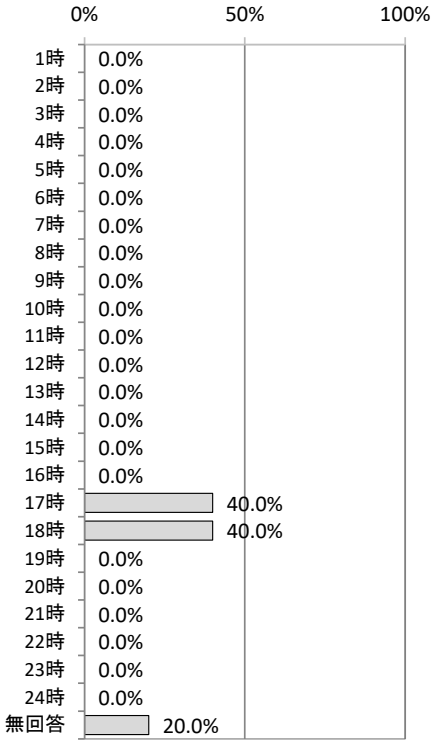
(n＝8)

利用開始時間



(n＝8)

利用終了時間



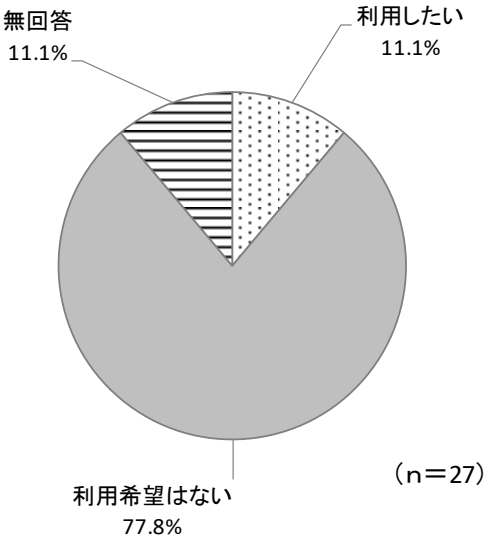
(n＝8)

【問 22 で「7 学童保育所」に○をつけた方、もしくは、問 23 で「1 現在利用していないが、できれば利用したい」に○を付けた方におうかがいします。】

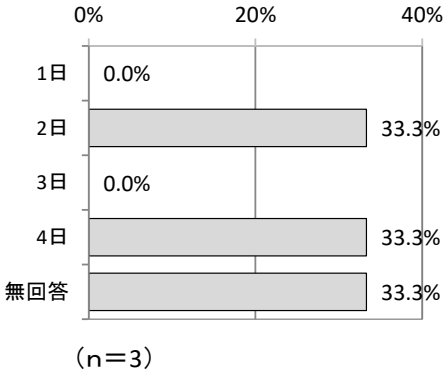
問 24 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童保育所の利用希望はありますか。あてはまる番号に○をつけ、利用したい頻度と時間帯をお答えください。

(2) 日曜日・祝日の利用希望はありますか。(○は1つ)

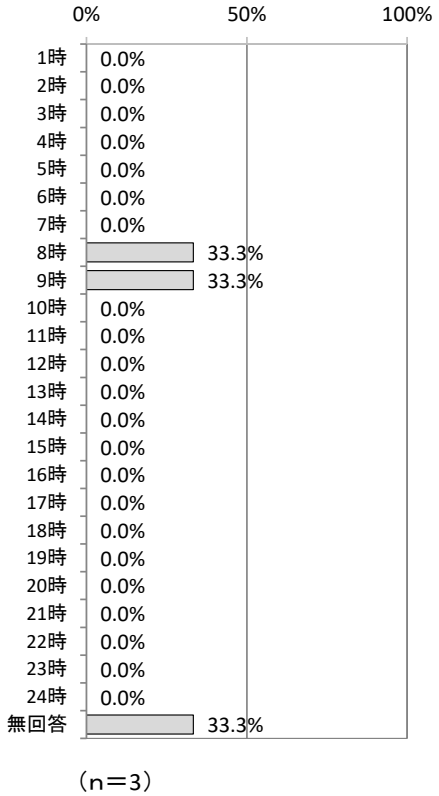
日曜日・祝日における学童保育所の利用希望については、「利用希望はない」が 77.8%、「利用したい」が 11.1%となっています。



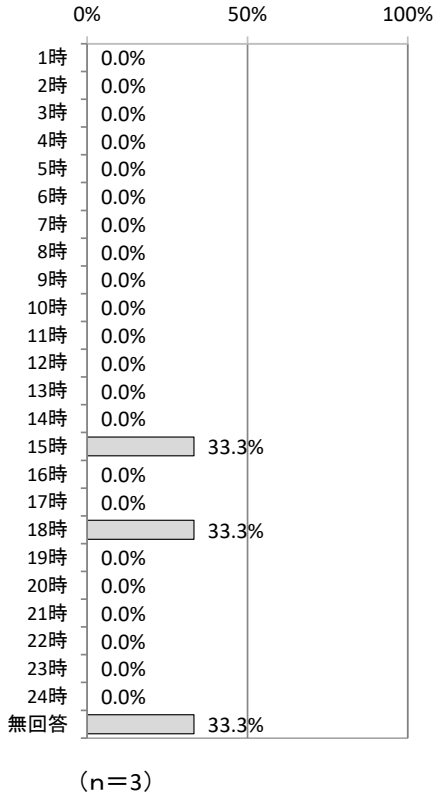
利用希望日数（月あたり）



利用開始時間



利用終了時間

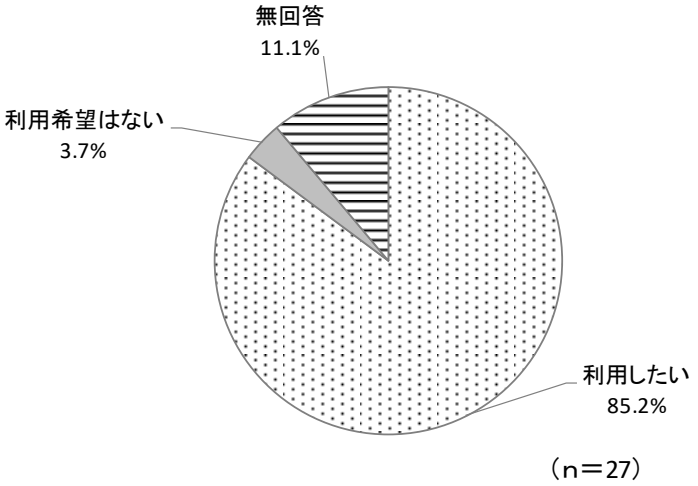


㉕長期休業中における学童保育所の利用希望

【問 22 で「7 学童保育所」に○をつけた方、もしくは、問 23 で「1 現在利用していないが、できれば利用したい」に○を付けた方におうかがいします。】

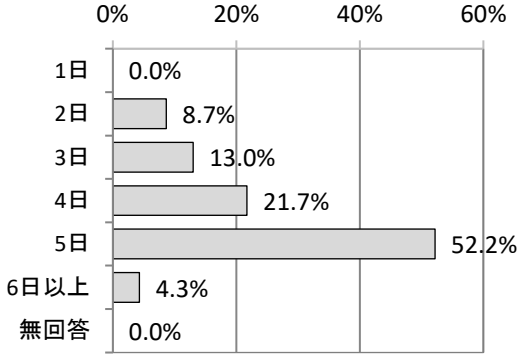
問 25 あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなどの長期休業中の学童保育所の利用希望の有無についておうかがいします。あてはまる番号に○をつけ、利用したい頻度と時間帯をお答えください。（○は1つ）

長期休業中における学童保育所の利用希望については、「利用したい」が 85.2%、「利用希望はない」が 3.7%となっています。



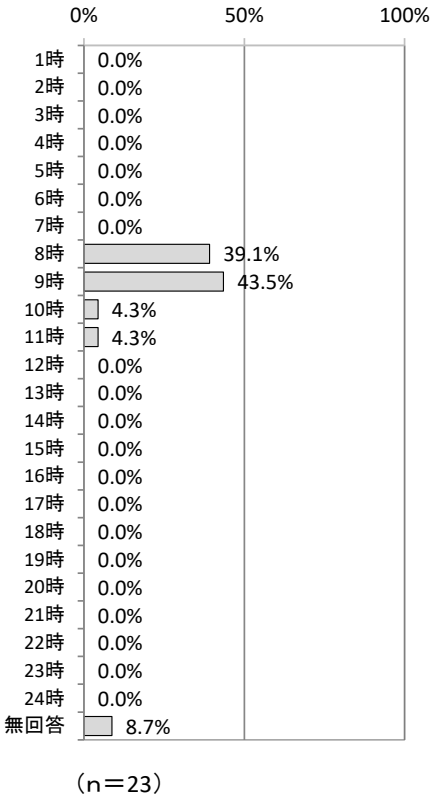
（n＝27）

利用希望日数（月あたり）



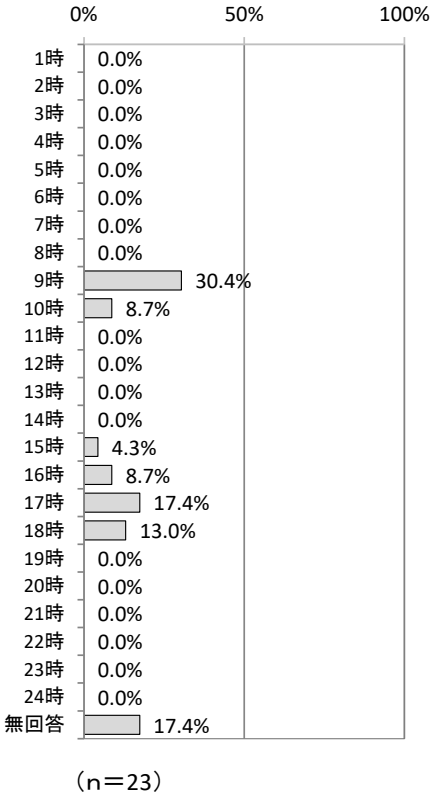
（n＝23）

利用開始時間



（n＝23）

利用終了時間



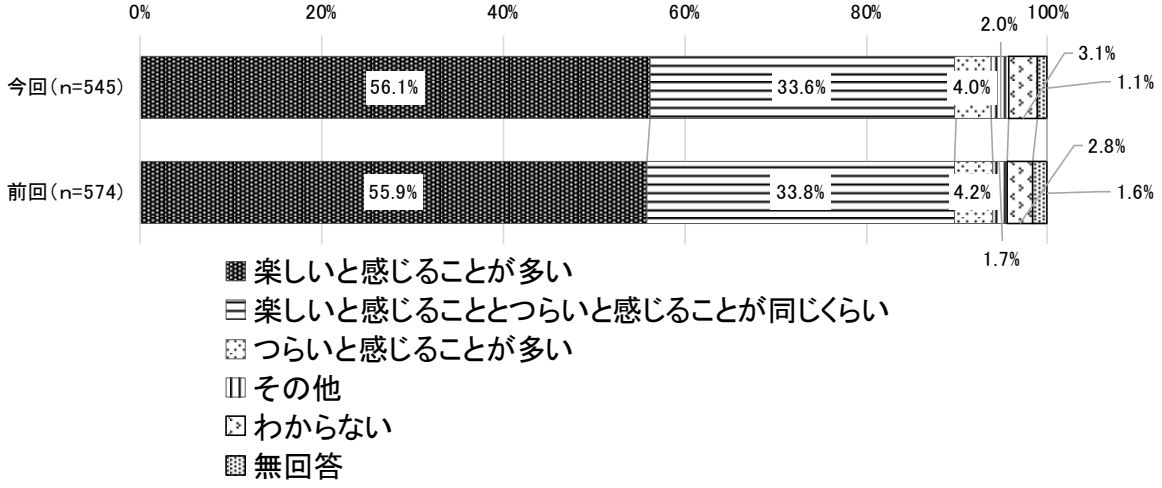
（n＝23）

（8）子育てに関する悩み、育児・家事の分担について

㉖子育てへの感じ方

問 26　あなたは、自分にとって子育てを楽しいと感じることが多いと思いますか。それとも、つらいと感じることが多いと思いますか。（○は1つ）

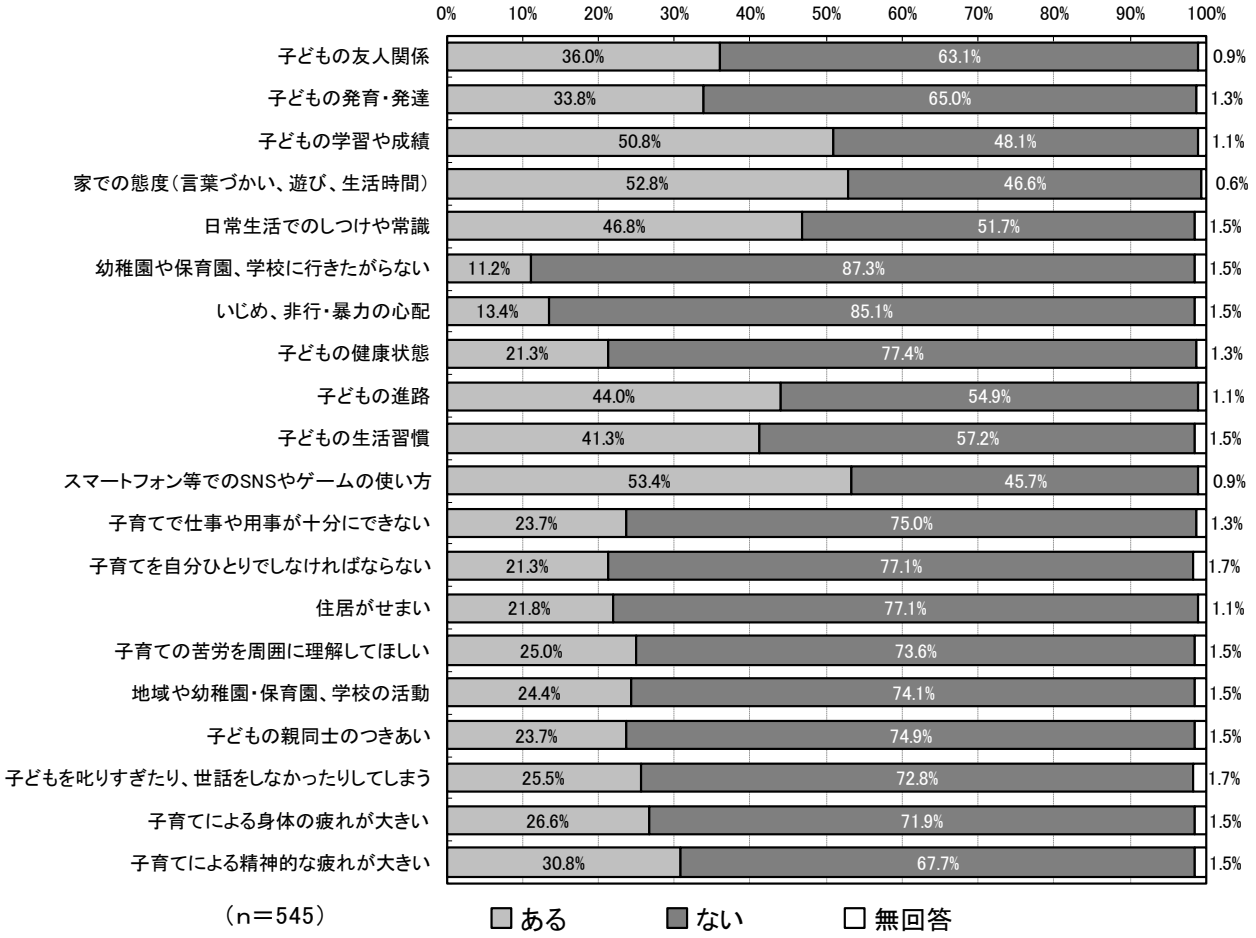
子育てへの感じ方については、「楽しいと感じることが多い」が 56.1%と最も高く、次いで「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」が 33.6%となっています。



㉗お子さんについて困ったり悩んだりしていること

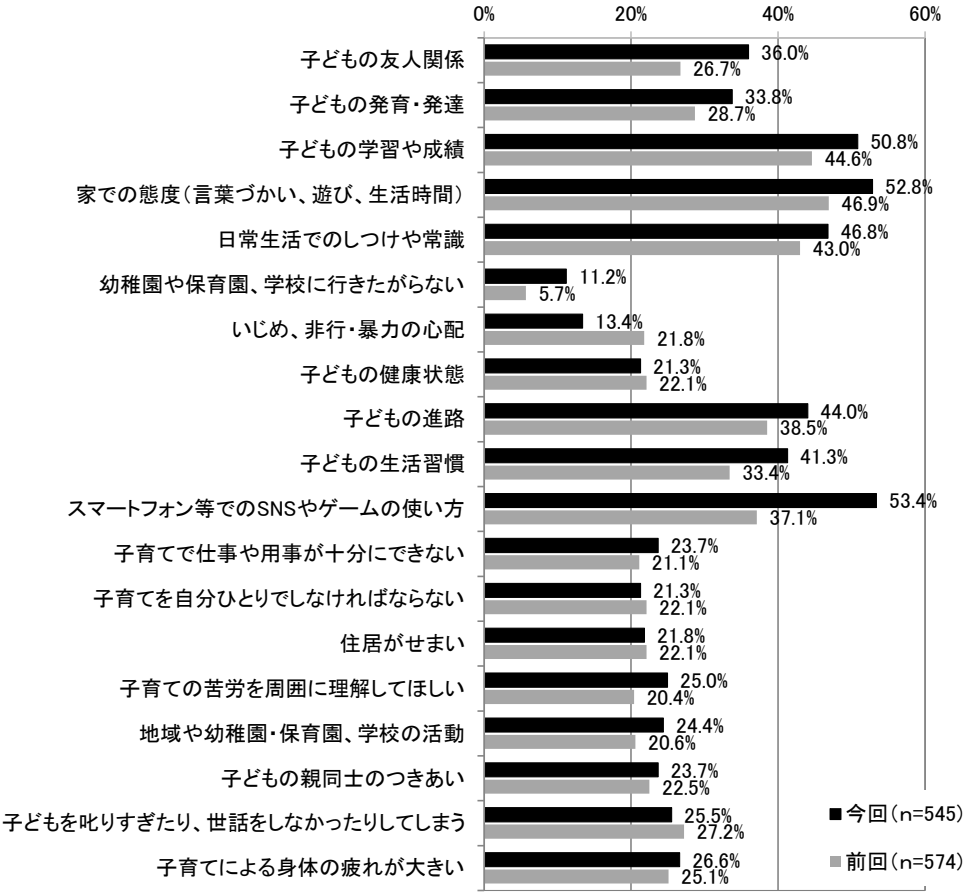
問 27　あなたは、あて名のお子さんについて、次のようなことで、現在困ったり悩んだりしていますか。
「ある」「ない」のどちらかに○をつけてください。（それぞれ○は1つ）

お子さんについて困ったり悩んだりしていることについては、「スマートフォン等での SNS やゲームの使い方」が 53.4%と最も高く、次いで「家での態度（言葉づかい、遊び、生活時間）」が 52.8%となっています。



前回調査と比較すると、「スマートフォン等での SNS やゲームの使い方」が 16.3 ポイント、「子どもの友人関係」が 9.3 ポイント増加しています。

「困っている・悩んでいる」の回答の推移（前回と同一項目のみで比較）



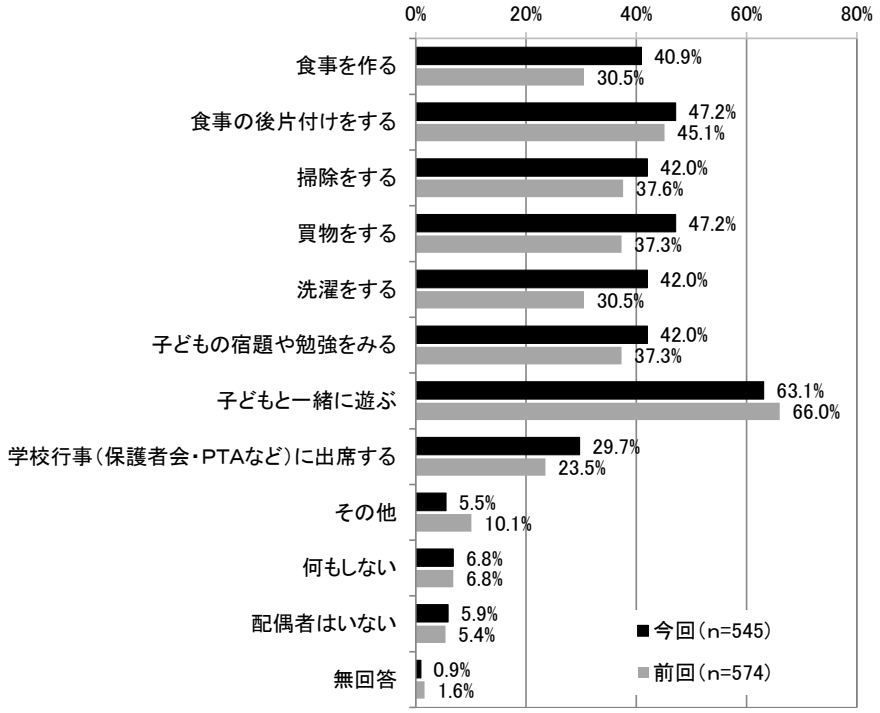
㉘配偶者との家事・子育ての分担について

問 28　あなたの配偶者は、家事・子育てにどのような形で分担していますか。また、分担してほしいのはどんなことですか。

＜配偶者が実行している家事・子育て＞（○はいくつでも）

配偶者が実行している家事・子育ては、「子どもと一緒に遊ぶ」が 63.1％と最も高く、次いで「食事の後片付けをする」「買物をする」がいずれも 47.2％となっています。

前回調査と比較すると、「洗濯をする」が 11.5 ポイント、「食事を作る」が 10.4 ポイント、「買物をする」が 9.9 ポイント増加しています。

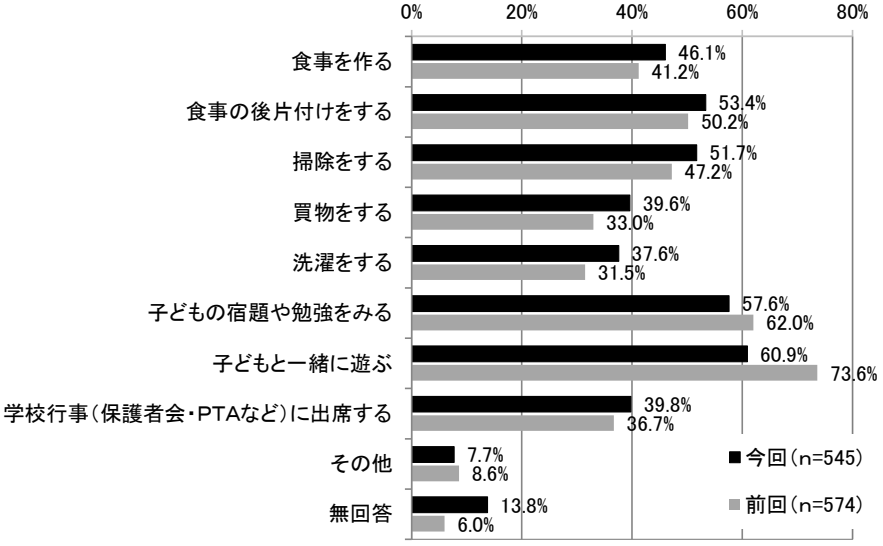


＜配偶者が実行しているいないに関係なく、家事・子育てで分担してほしいこと＞

（○はいくつでも）

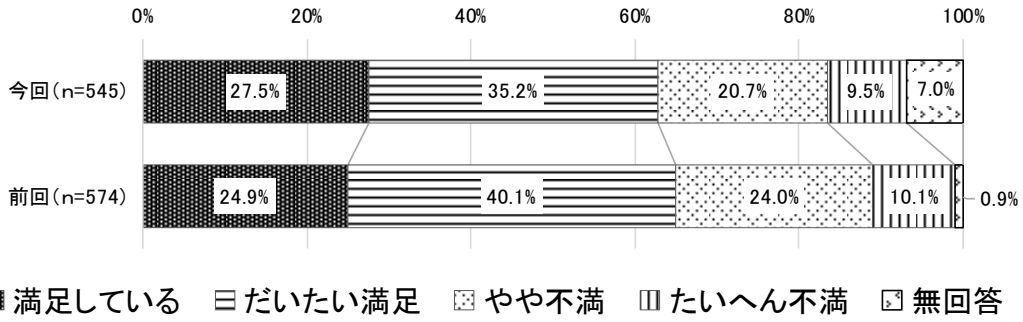
配偶者に分担してほしい家事・子育ては、「子どもと一緒に遊ぶ」が 60.9%と最も高く、次いで「子どもの宿題や勉強をみる」が 57.6%となっています。

前回調査と比較すると、「子どもと一緒に遊ぶ」が 12.7 ポイント減少しています。



＜配偶者の家事・子育て分担に満足していますか＞（○は１つ）

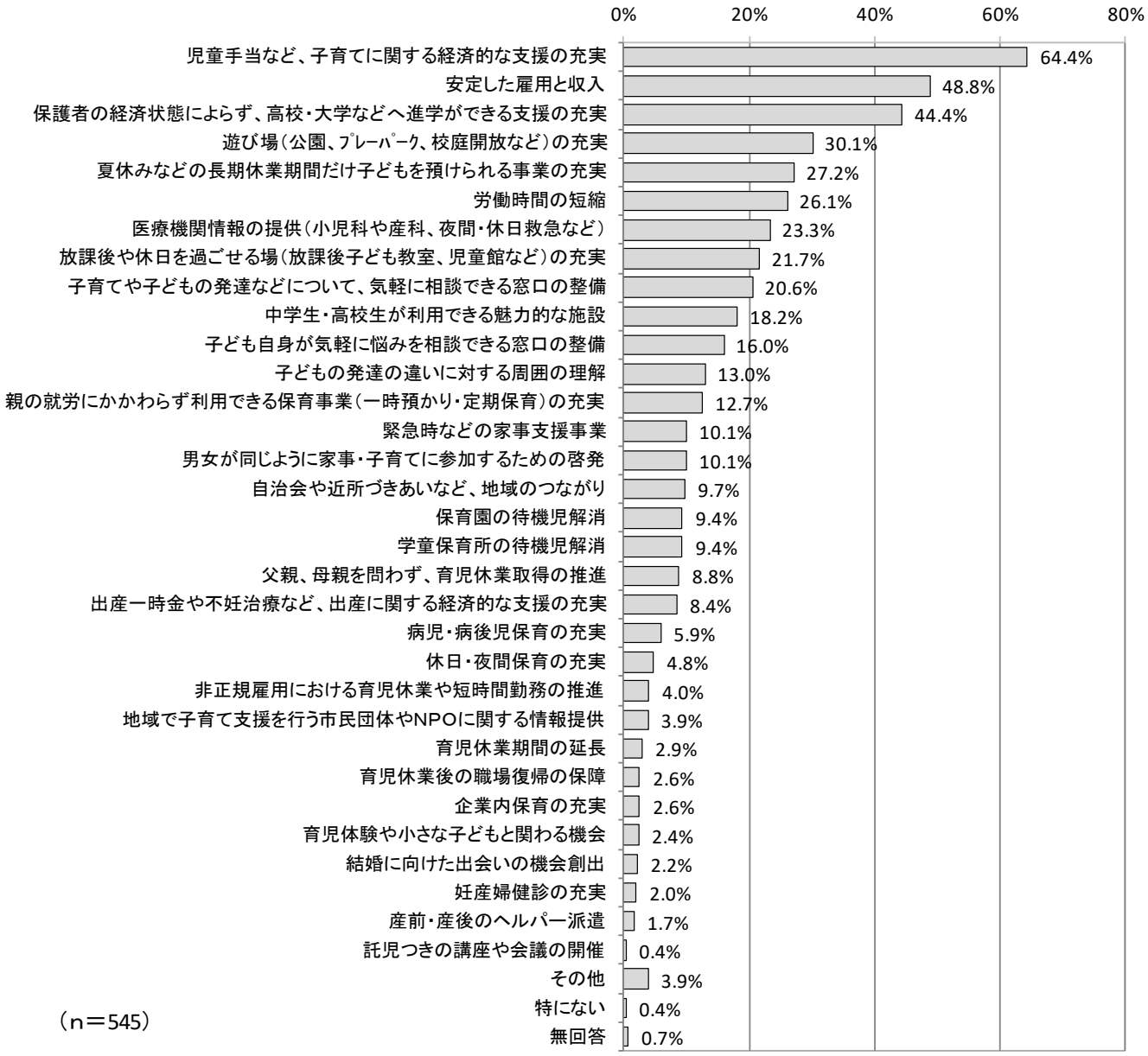
配偶者の家事・子育て分担への満足度については、「だいたい満足」が 35.2%と最も高く、次いで「満足している」が 27.5%となっています。



㉙子育てをしやすい社会に必要だと考えられること

問 29　子育てをしやすい社会に必要だと考えられることは何ですか。特に必要と考える5項目を選んで、枠内に番号を記載してください。

子育てをしやすい社会に必要だと考えられることについては、「児童手当など、子育てに関する経済的な支援の充実」が 64.4%と最も高く、次いで「安定した雇用と収入」が 48.8%となっています。



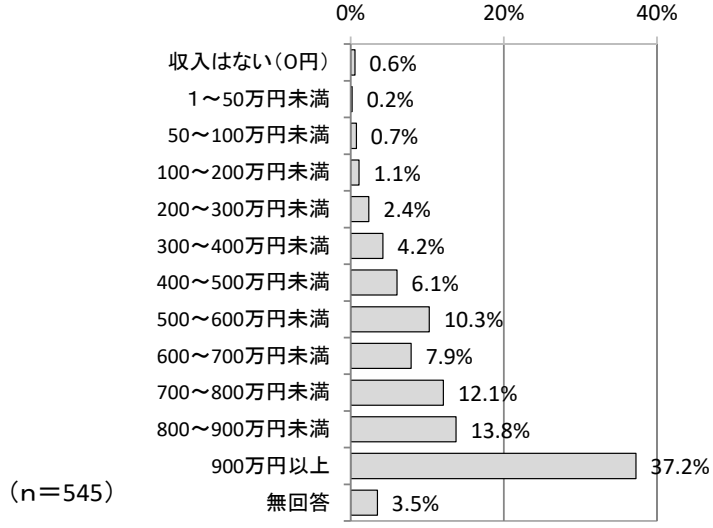
（n＝545）

（9）家計の状況について

㉚年間収入

問 30　お子さんと生計を共にしている世帯全員の方の、おおよその年間収入（税込）はいくらですか。（○は1つ）

年間収入については、「900 万円以上」が 37.2%と最も高く、次いで「800～900 万円未満」が 13.8%となっています。

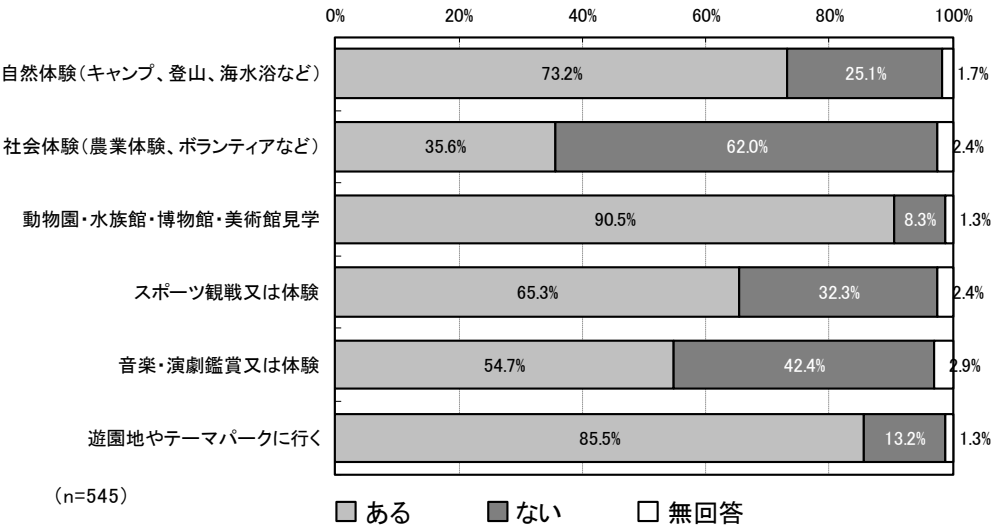


㉛家庭での体験の有無やその理由

問 31　過去2～3年間において、あなたのご家庭では、お子さんと次のような体験をしましたか（a）。また、体験をしない項目があった場合、その理由をそれぞれにつきお答えください（b）。

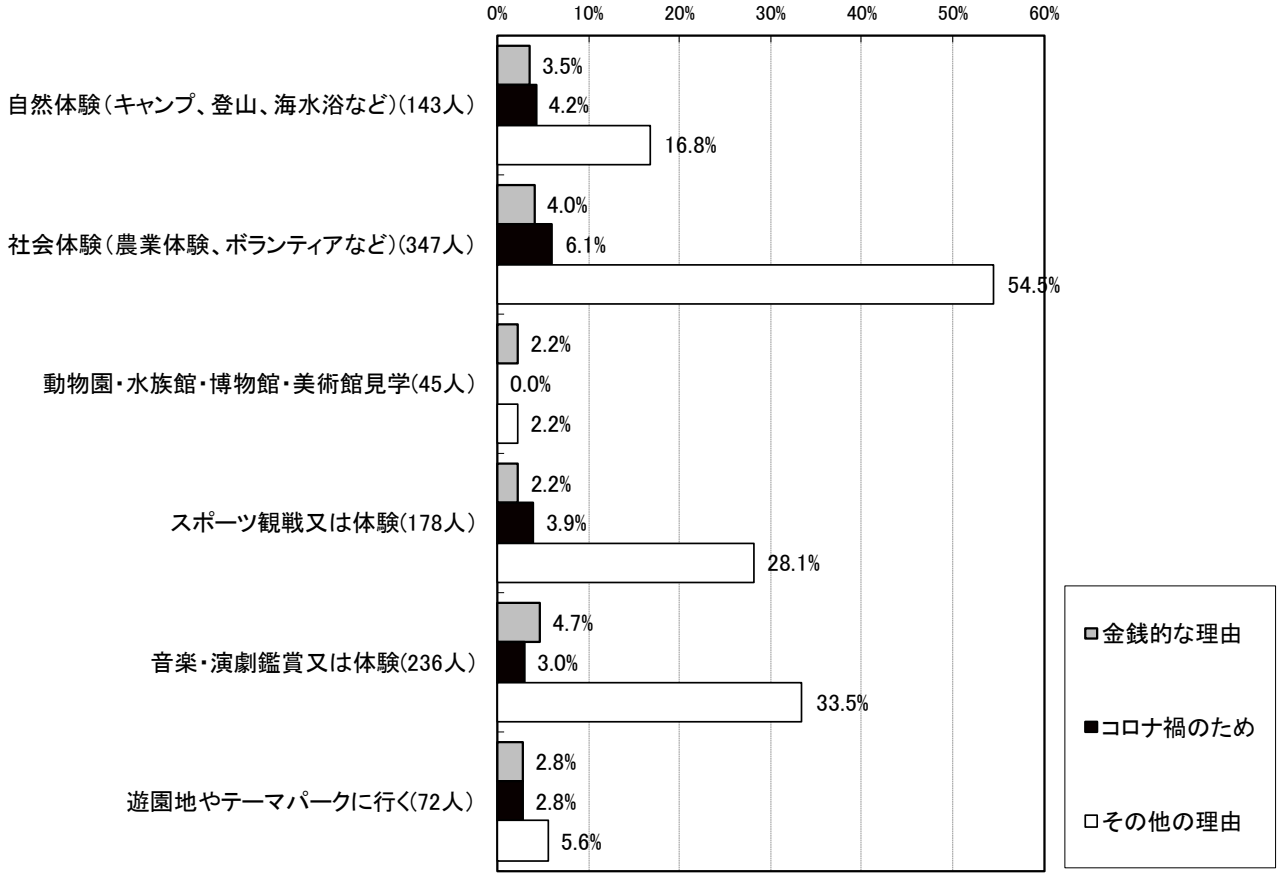
＜体験したこと＞（○は１つ）

体験したことについて、「ない」が最も高いのは「社会体験（農業体験、ボランティアなど）」で、62.0%となっています。



＜体験をしていない理由＞（○はいくつでも）

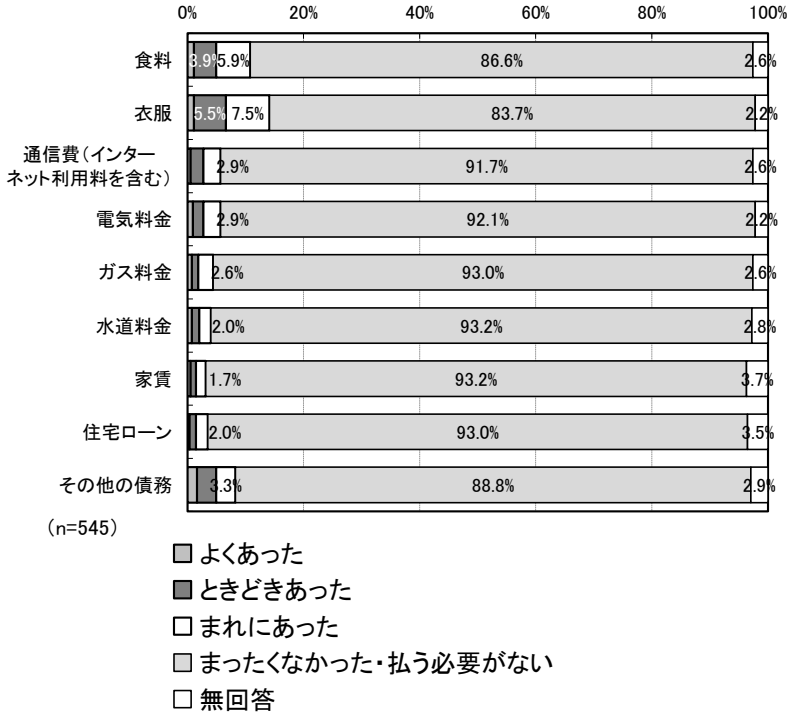
体験をしていない理由について、金銭的な理由が最も高いのは「音楽・演劇鑑賞又は体験」で、4.7%となっています。



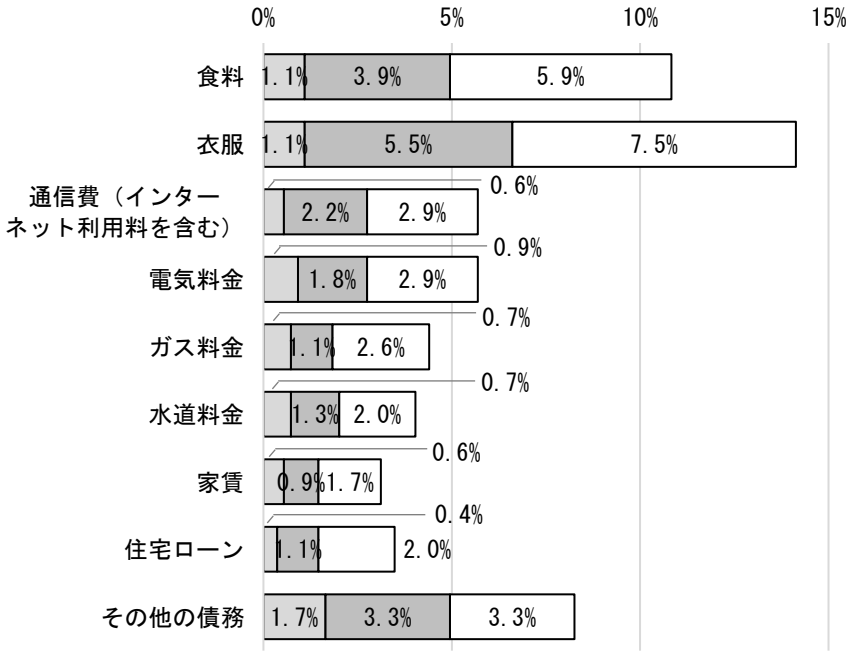
㉜経済的な理由でサービス・料金を支払えなかった経験の有無

問 32　過去 1 年間に、経済的な理由で、以下のものを買えない、以下のサービス・料金を支払えないことがありましたか。(それぞれ○は1つ)

経済的な理由でサービス・料金を支払えなかった経験について、「よくあった」「ときどきあった」の合計が最も高いのは「衣服」で、6.6%となっています。



「よくあった」「ときどきあった」「まれにあった」の回答割合



㉝家庭でお子さんに対してやっていること

問 33　あなたのご家庭では、お子さんに A～H について、それぞれしていますか。（それぞれ○は1つ）

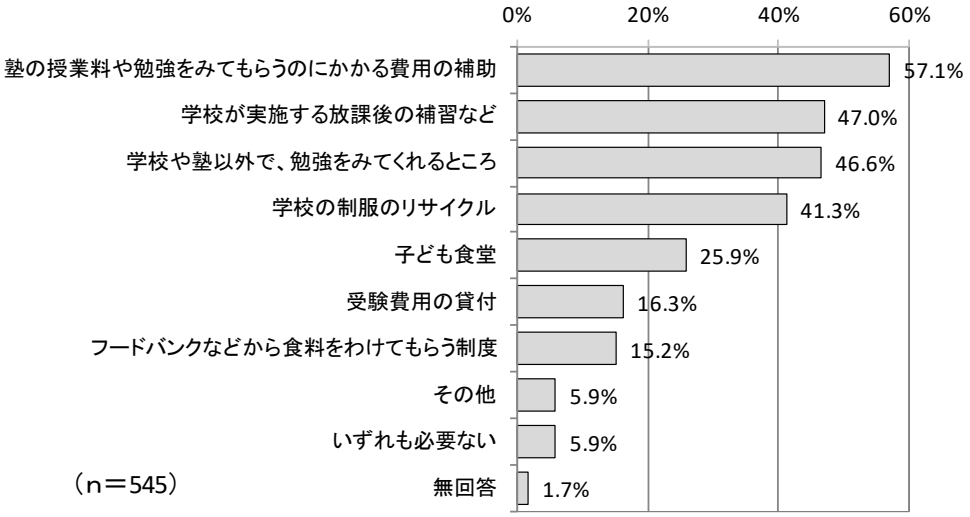
家庭でお子さんに対してやっていることについて、「経済的にできない」が最も高いのは「学習塾に通わせる（または家庭教師に来てもらう）」で、12.1%となっています。

		回答者数	している	していない			無回答
				したくない（方針でしない）	経済的にできない	その他の理由でできない	
毎月お小遣いを渡す	人数	545	**183**	256	14	87	5
	構成比		**33.6%**	47.0%	2.6%	16.0%	0.9%
毎年新しい洋服・靴を買う	人数	545	503	**18**	12	6	6
	構成比		92.3%	**3.3%**	2.2%	1.1%	1.1%
習い事（音楽、スポーツ、語学等）に通わせる	人数	545	465	12	**16**	46	6
	構成比		85.3%	2.2%	**2.9%**	8.4%	1.1%
学習塾に通わせる（または家庭教師に来てもらう）	人数	545	204	**153**	66	112	10
	構成比		37.4%	**28.1%**	12.1%	20.6%	1.8%
お誕生日のお祝いをする	人数	545	539	0	**1**	0	5
	構成比		98.9%	0.0%	**0.2%**	0.0%	0.9%
1年に1回くらい家族旅行に行く	人数	545	441	4	**52**	42	6
	構成比		80.9%	0.7%	**9.5%**	7.7%	1.1%
クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる	人数	545	532	3	**4**	1	5
	構成比		97.6%	0.6%	**0.7%**	0.2%	0.9%
子どもの学校行事などへ親が参加する	人数	545	526	**3**	1	9	6
	構成比		96.5%	**0.6%**	0.2%	1.7%	1.1%

㉞あると良いと思う支援制度

問 34　あなたは、どのような支援制度があると良いと思いますか。（○はいくつでも）

あると良いと思う支援制度については、「塾の授業料や勉強をみてもらうのにかかる費用の補助」が 57.1%と最も高く、次いで「学校が実施する放課後の補習など」が 47.0%となっています。

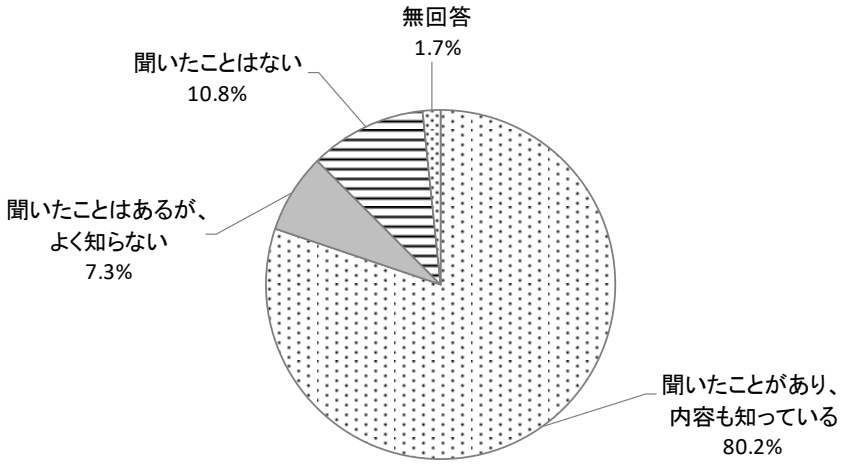


（１０）「ヤングケアラー」について

㉟「ヤングケアラー」という言葉の認知度

問 35 「ヤングケアラー」という言葉をこれまでに聞いたことがありましたか。（○は1つ）

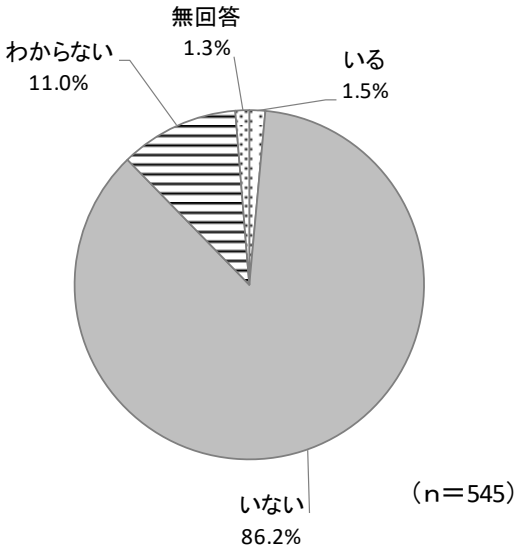
「ヤングケアラー」という言葉の認知度については、「聞いたことがあり、内容も知っている」が 80.2%と最も高く、次いで「聞いたことはない」が 10.8%となっています。



㊱家族・親族における「ヤングケアラー」と思われる子どもの有無

問 36　家族・親族に「ヤングケアラー」と思われる子どもはいますか。（○は1つ）

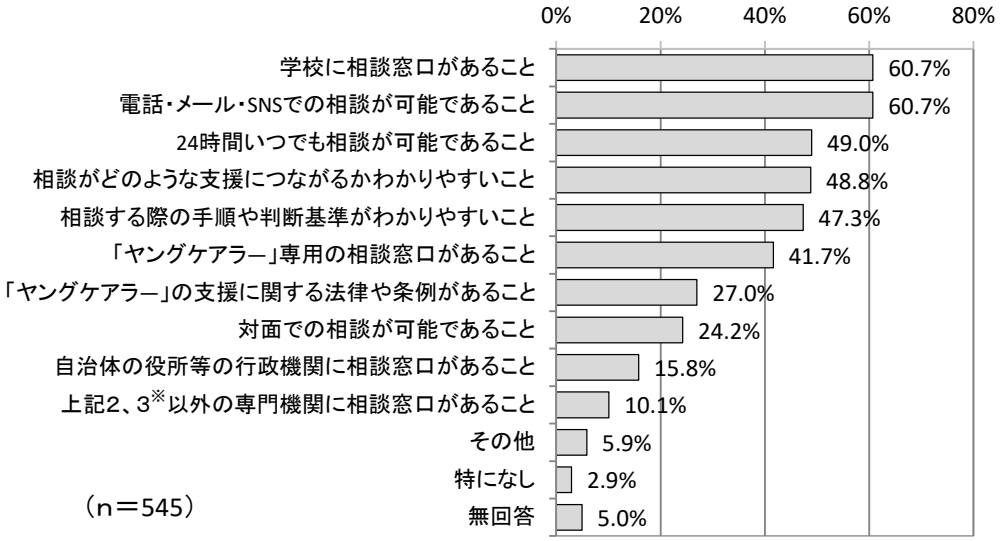
家族・親族における「ヤングケアラー」と思われる子どもの有無については、「いない」が 86.2%と最も高く、次いで「わからない」が 11.0%となっています。



㊲「ヤングケアラー」のために必要と思う支援

問 37 「ヤングケアラー」と思われる子どもがいる場合、どのような仕組みや取組があると相談しやすい環境づくりにつながると思いますか。（○はいくつでも）

「ヤングケアラー」のために必要と思う支援については、「学校に相談窓口があること」「電話・メール・SNS での相談が可能であること」がいずれも 60.7%と最も高くなっています。



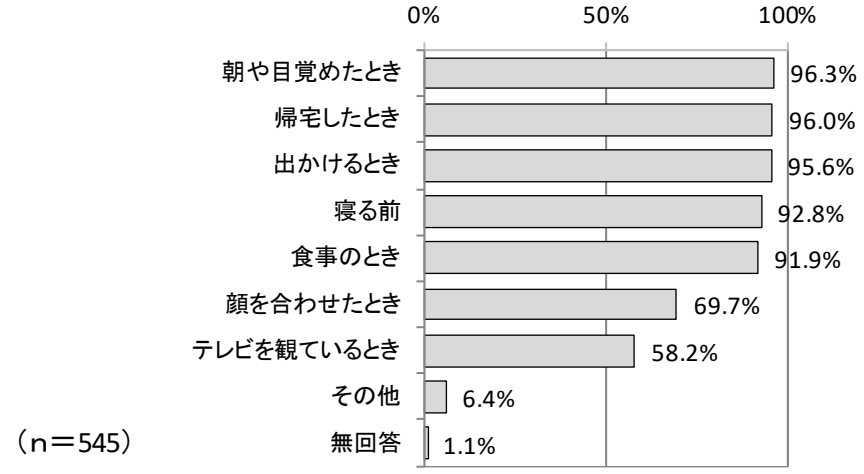
※学校、自治体の役所等の行政機関

（１１）お子さんの生活の様子などについて

㊳あいさつや言葉かけなどをするとき

問 38 あなたがあて名のお子さんにあいさつや言葉かけなどをするのはどんなときですか。（○はいくつでも）

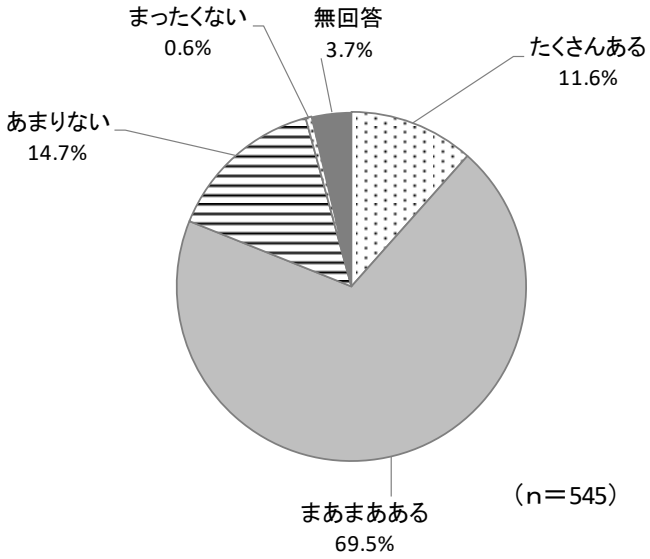
あいさつや言葉かけなどをするときについては、「朝や目覚めたとき」が 96.3%と最も高く、次いで「帰宅したとき」が 96.0%となっています。



㊴お子さんとの約束やルールの有無

問 39　家の中であて名のお子さんとの間に約束やルールはありますか。（○は1つ）

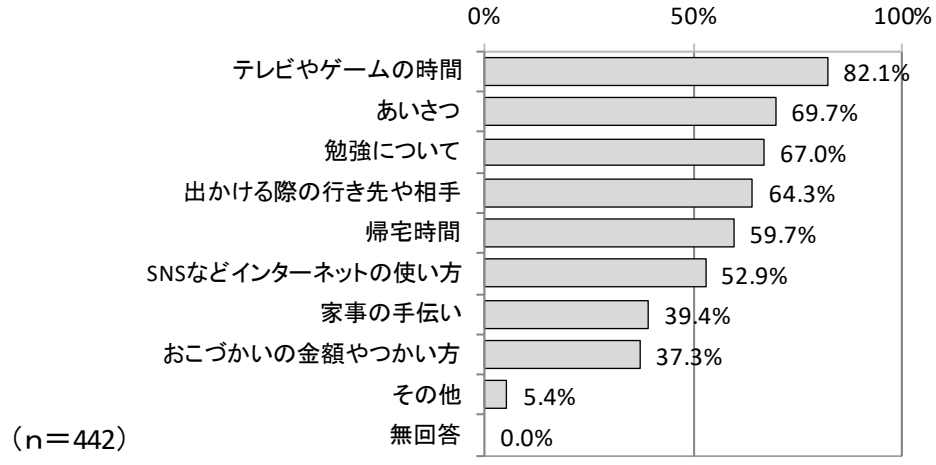
お子さんとの約束やルールについては、「まあまあある」が 69.5%と最も高く、次いで「あまりない」が 14.7%となっています。



㊴-1　約束やルールの内容

【問39で「1 たくさんある」または「2 まあまあある」に○をつけた方におうかがいします。】
問 39-1　お子さんとの間の約束やルールはどのような内容ですか。（○はいくつでも）

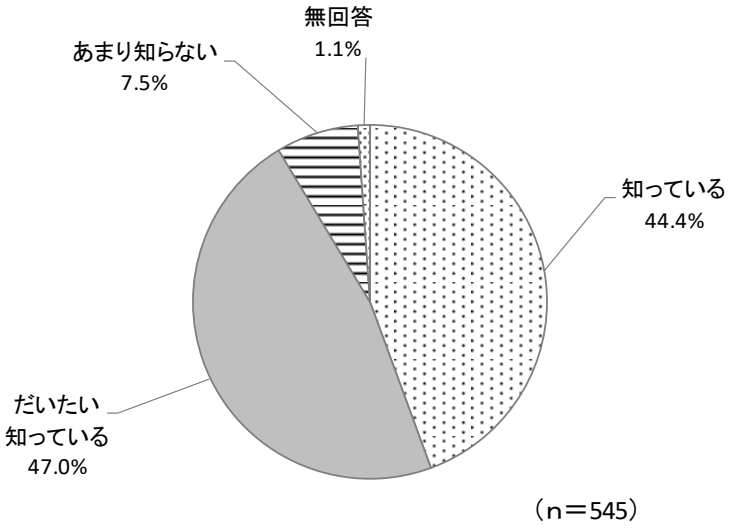
約束やルールの内容については、「テレビやゲームの時間」が 82.1%と最も高く、次いで「あいさつ」が 69.7%となっています。



㊵お子さんとの関係

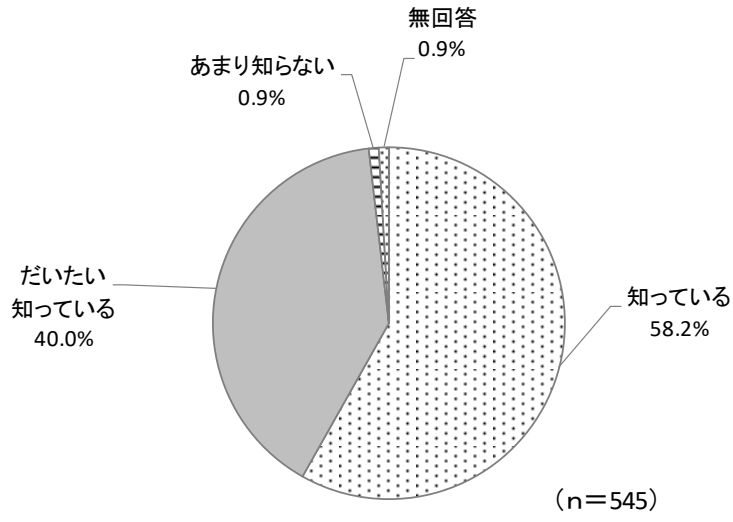
問 40　あなたとあて名のお子さんはどのような関係ですか。
(1) お子さんの友だちを知っていますか。(○は1つ)

お子さんの友だちについては、「だいたい知っている」が 47.0%と最も高く、次いで「知っている」が 44.4%となっています。



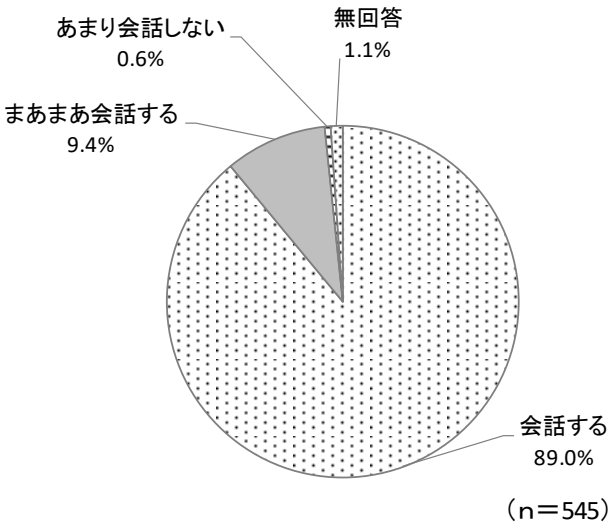
(2) お子さんが好きなこと、興味があることを知っていますか。(○は1つ)

お子さんの好きなこと、興味があることについては、「知っている」が 58.2%と最も高く、次いで「だいたい知っている」が 40.0%となっています。



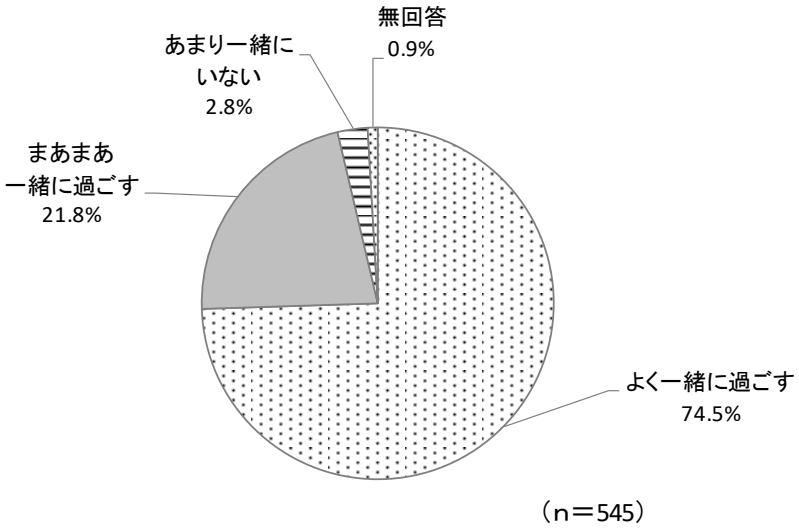
(3) 毎日、お子さんと会話をしますか。(○は1つ)

お子さんとの会話については、「会話する」が 89.0%と最も高く、次いで「まあまあ会話する」が 9.4%となっています。



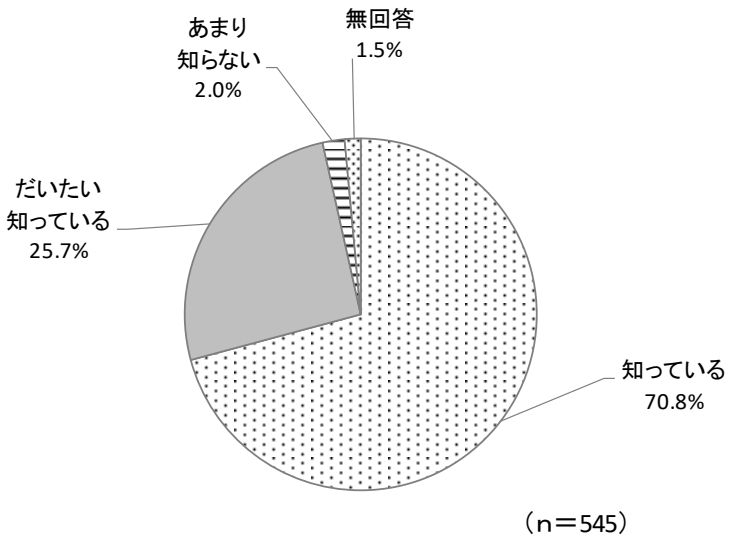
(4) 最近、土曜日や休日などに親子で一緒に過ごしましたか。(○は1つ)

土曜日や休日などに親子で一緒に過ごしたかについては、「よく一緒に過ごす」が 74.5%と最も高く、次いで「まあまあ一緒に過ごす」が 21.8%となっています。



(5) お子さんが自宅以外で、放課後や休日過ごしている場所を知っていますか。（○は1つ）

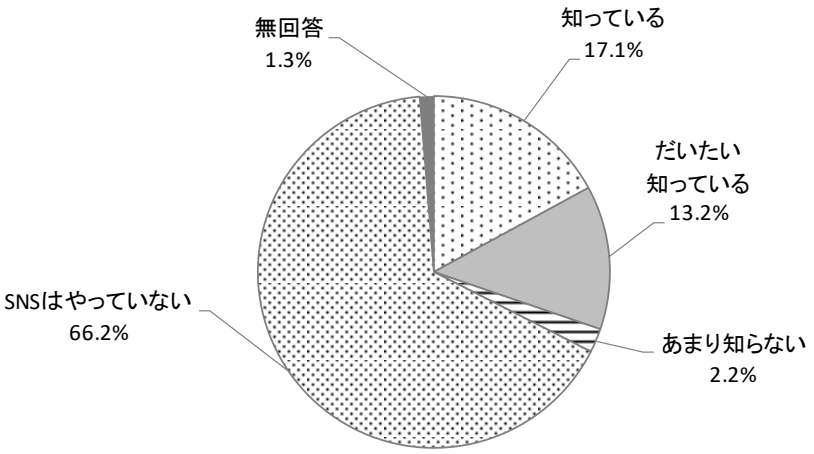
お子さんが放課後や休日過ごしている場所については、「知っている」が 70.8%と最も高く、次いで「だいたい知っている」が 25.7%となっています。



（n＝545）

(6) お子さんが SNS などで、誰とやりとりをしているか知っていますか。（○は1つ）

お子さんの SNS などで誰とやりとりをしているかについては、「SNS はやっていない」が 66.2%と最も高く、次いで「知っている」が 17.1%となっています。

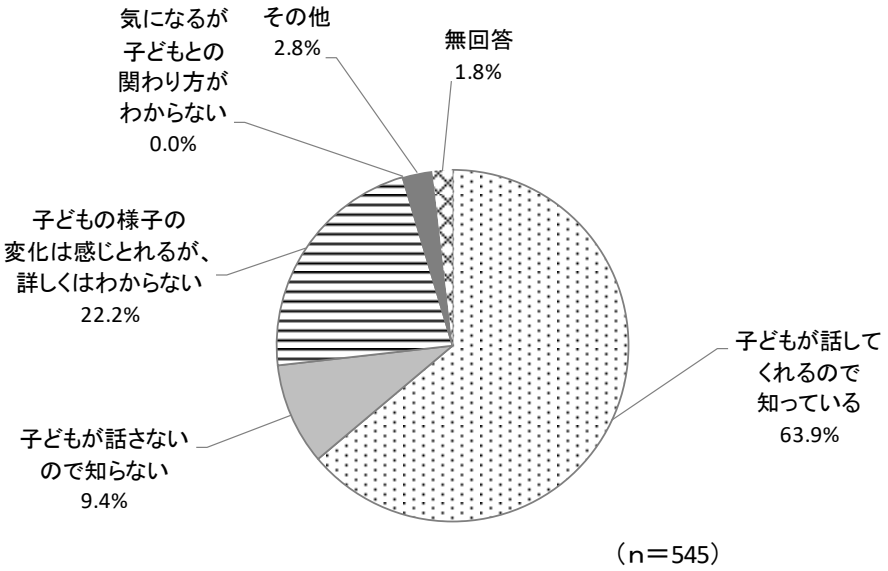


（n＝545）

㊶お子さんの悩みについて

問 41　あて名のお子さんの悩みを知っていますか。（○は1つ）

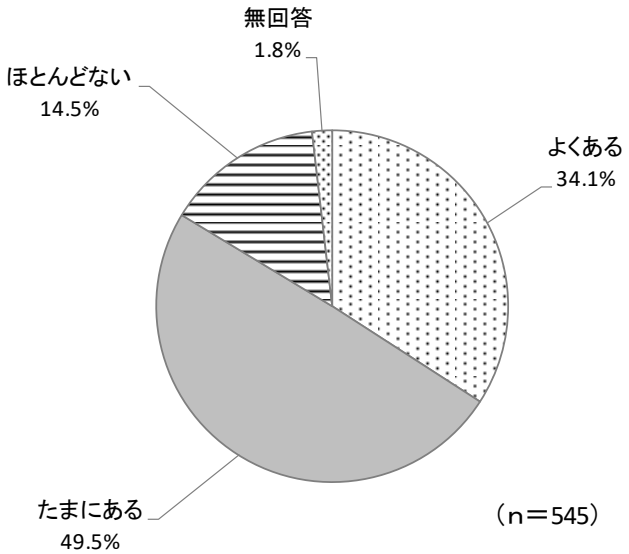
お子さんの悩みについては、「子どもが話してくれるので知っている」が 63.9%と最も高く、次いで「子どもの様子の変化は感じとれるが、詳しくはわからない」が 22.2%となっています。



㊷お子さんが悩んでいるとき、相談の有無

問 42　あて名のお子さんが悩んでいるとき、相談を受けたことがありますか。（○は1つ）

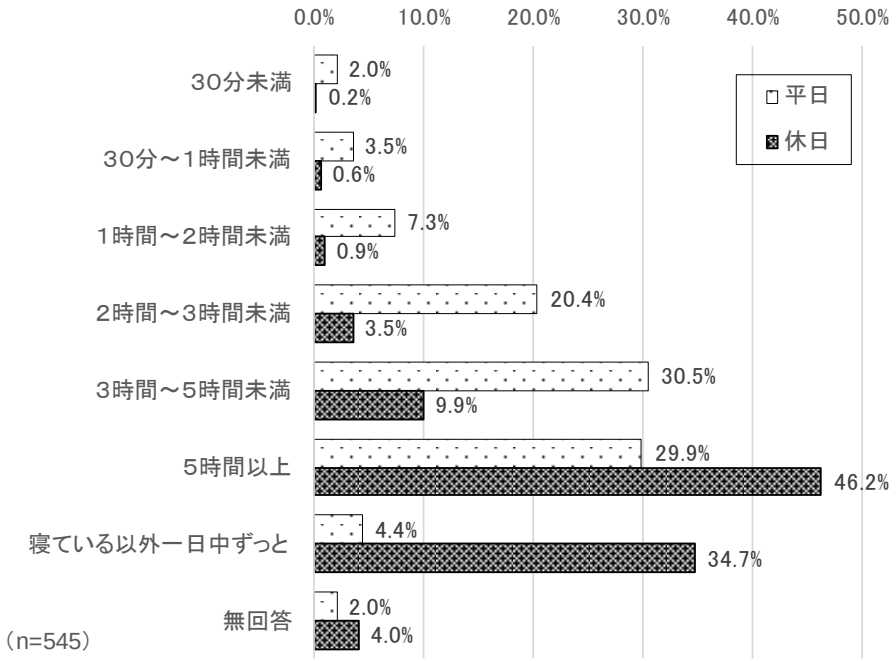
あて名のお子さんが悩んでいるとき、相談を受けたことがあるかについては、「たまにある」が 49.5%と最も高く、次いで「よくある」が 34.1%となっています。



㊸家族と一緒に過ごしていると感じる時間

問 43　あなたが家族と一緒に過ごしていると感じる時間は、平日と休日、それぞれ 1 日あたり平均どのくらいですか。（それぞれ○は1つ）

家族と一緒に過ごしていると感じる時間については、平日は「３時間～５時間未満」が 30.5%と最も高く、次いで「５時間以上」が 29.9%となっています。休日は「５時間以上」が 46.2%と最も高く、次いで「寝ている以外一日中ずっと」が34.7%となっています。



㊹お子さんの生活習慣について

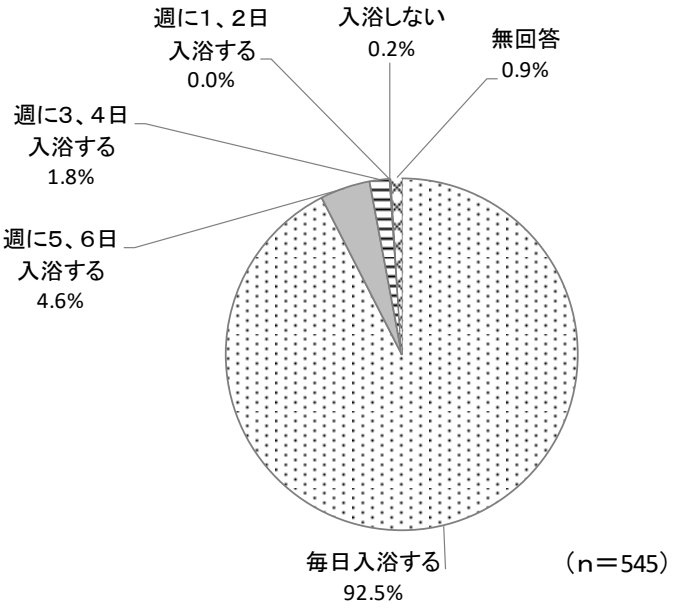
問 44　あて名のお子さんの生活習慣について、お聞きします。
(1) あて名のお子さんは、週にどのくらい、食事をしていますか。(○は1つ)

食事の頻度については、いずれも「毎日食べる（週７日)」が最も高くなっています。

		回答者数	毎日食べる（週7日）	週5～6日	週3～4日	週1～2日、ほとんど食べない	無回答
朝食	人数	545	497	25	7	9	7
	構成比		91.2%	4.6%	1.3%	1.7%	1.3%
夕食	人数	545	529	5	2	1	8
	構成比		97.1%	0.9%	0.4%	0.2%	1.5%
夏休みや冬休みなどの期間の昼食	人数	545	498	18	12	10	7
	構成比		91.4%	3.3%	2.2%	1.8%	1.3%

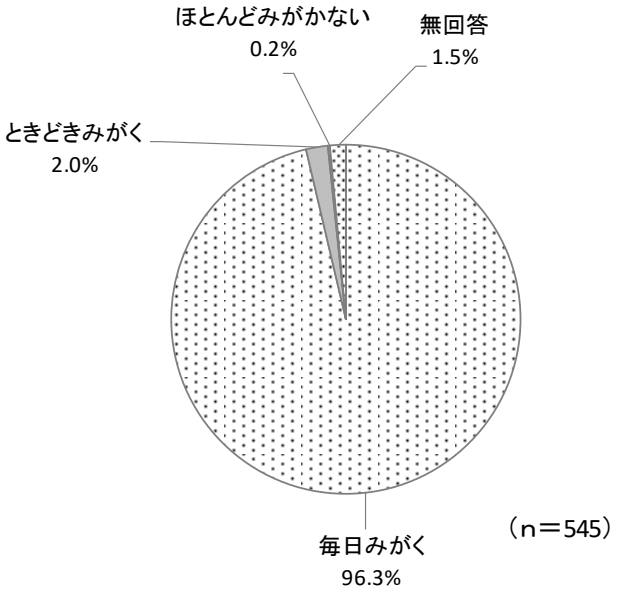
(2) あて名のお子さんは、毎日、入浴しますか(シャワーだけも含みます)。(○は1つ)

入浴については、「毎日入浴する」が 92.5%と最も高く、次いで「週に５、６日入浴する」が 4.6%となっています。



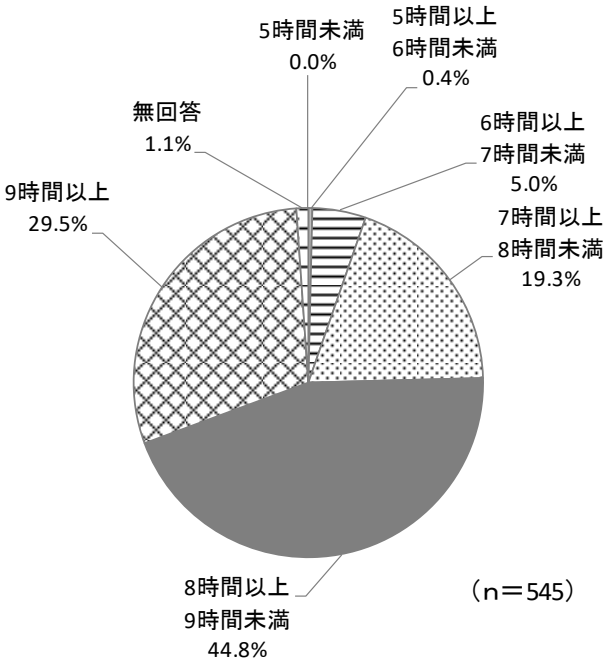
(3) あて名のお子さんは、毎日、歯磨きをしますか。(○は1つ)

歯磨きについては、「毎日みがく」が 96.3%と最も高く、次いで「ときどきみがく」が 2.0%となっています。



(4) あて名のお子さんの1日の平均睡眠時間はどのくらいですか。(○は1つ)

1 日の平均睡眠時間については、「８時間以上９時間未満」が 44.8%と最も高く、次いで「９時間以上」が 29.5%となっています。

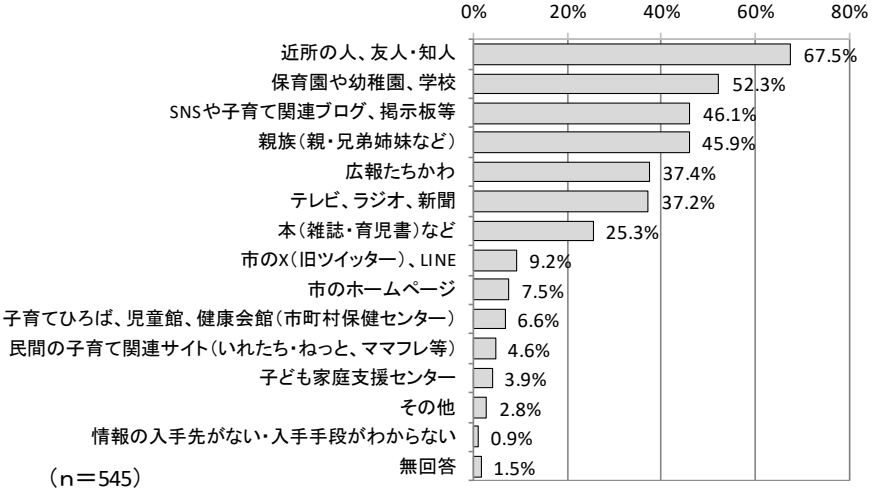


（１２）子育てに関する情報の入手先について

㊺子育てに関する情報の入手先

問 45　あなたは子育てに関する情報を、どこから入手していますか。（○はいくつでも）

子育てに関する情報の入手先については、「近所の人、友人・知人」が 67.5%と最も高く、次いで「保育園や幼稚園、学校」が 52.3%となっています。

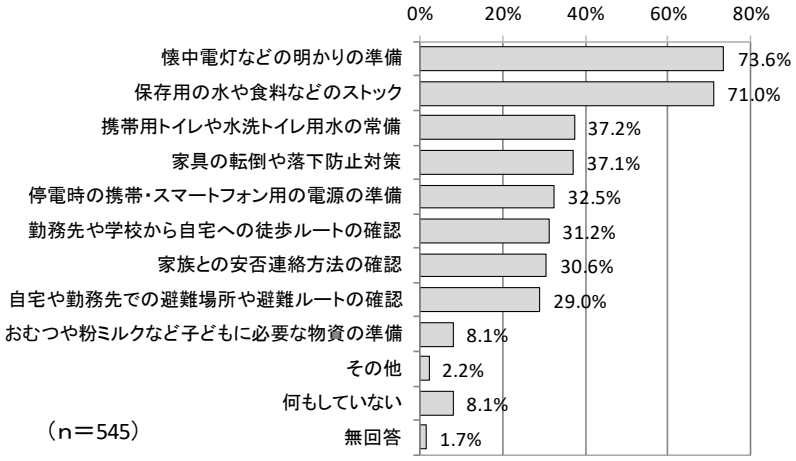


（１３）災害時の対策について

㊻家庭で行っている災害対策

問 46　あなたは、ご家庭で地震等災害対策として家庭で準備していることはありますか。（○はいくつでも）

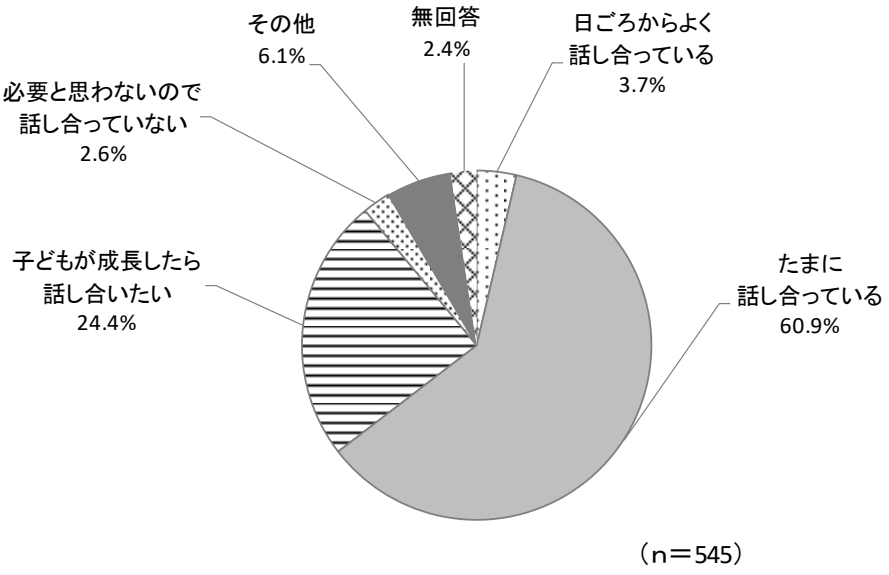
家庭で行っている災害対策については、「懐中電灯などの明かりの準備」が 73.6%と最も高く、次いで「保存用の水や食料などのストック」が 71.0%となっています。



㊼災害時の避難先や連絡手段などの対応に関する話し合い

問 47　あなたは、日ごろから、災害時の避難先や連絡手段などの対応について、お子さんと話し合っていますか。（○は1つ）

災害時の避難先や連絡手段などの対応に関する話し合いについては、「たまに話し合っている」が60.9%と最も高く、次いで「子どもが成長したら話し合いたい」が24.4%となっています。



（１４）仕事時間と生活時間のバランスについて

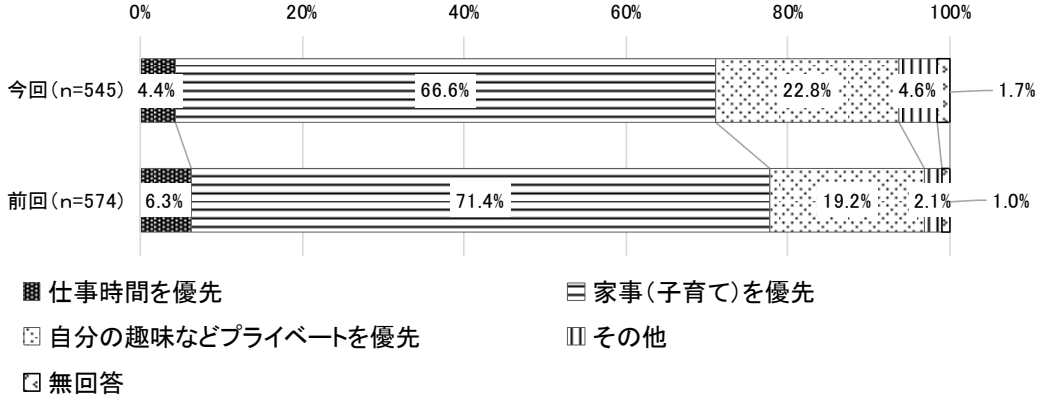
㊽ワークライフバランスの希望と現実

問 48　あなたの生活の中で、「仕事時間」と「家事（子育て）・プライベートの生活時間」の優先度についておうかがいします。「希望」と「現実」それぞれについてお答えください。

＜「希望」としては、何を優先したいですか＞

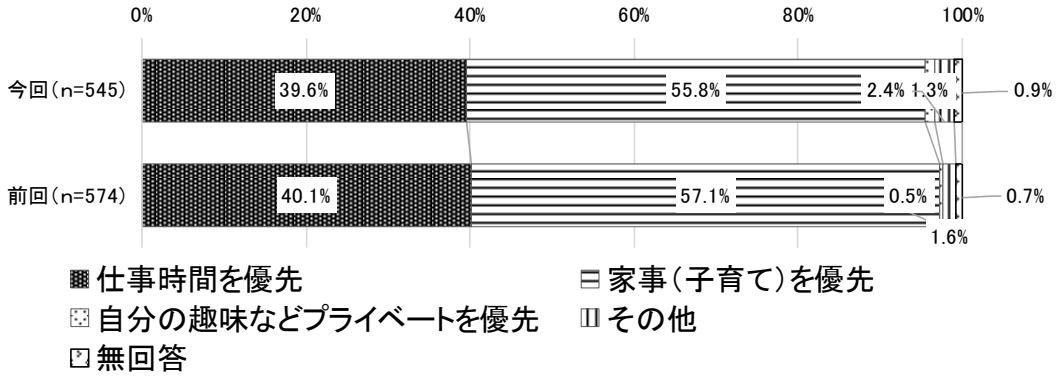
希望は、「家事（子育て）を優先」が 66.6%と最も高く、次いで「自分の趣味などプライベートを優先」が 22.8%となっています。

前回調査と比較すると、「自分の趣味などプライベートを優先」が 3.6 ポイント増加しています。



＜「現実」では、何を優先していますか＞

現実は、「家事（子育て）を優先」が 55.8%と最も高く、次いで「仕事時間を優先」が 39.6%となっています。



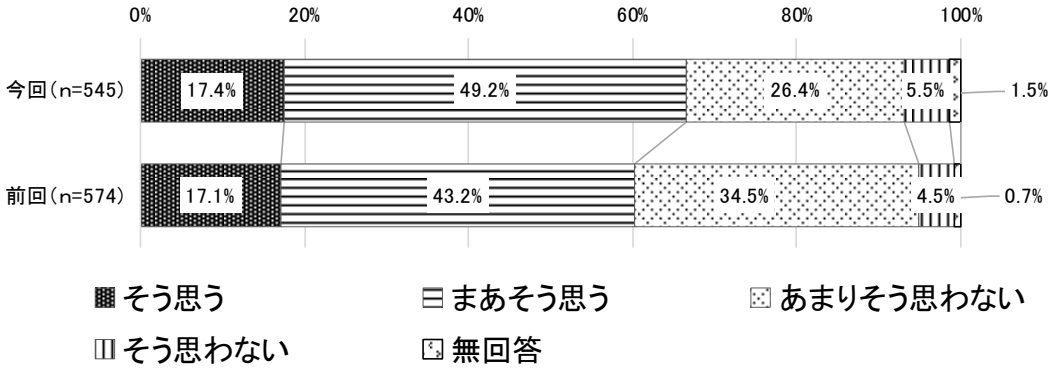
（１５）自己肯定感について

㊾自己肯定感

問 49　あなたは、自分で「自分のことが好きだ」と思いますか。（○は1つ）

「自分のことが好きだと思うか」については、「まあそう思う」が 49.2%と最も高く、次いで「あまりそう思わない」が 26.4%となっています。

前回調査と比較すると、「そう思う」「まあそう思う」の合計が 6.3 ポイント増加しています。



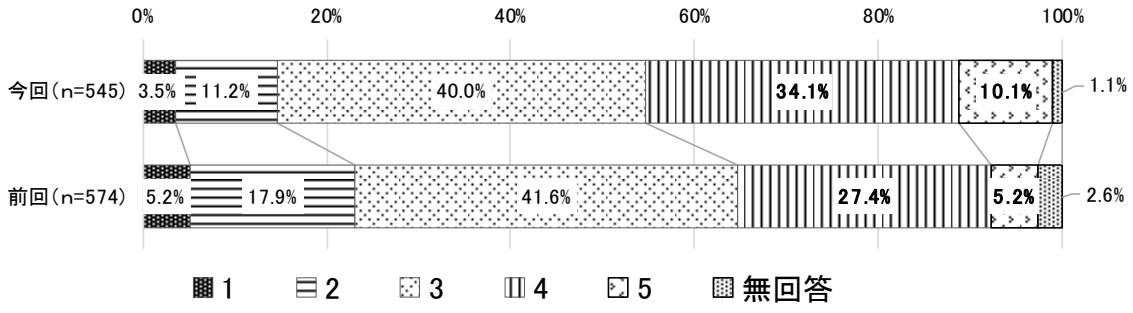
（１６）子育ての環境などについての満足度

㊿子育ての環境などについての満足度

問 50　お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度に○をつけてください。（○は1つ）

子育ての環境などについての満足度については、「3」が 40.0%と最も高く、次いで「4」が 34.1%となっています。

前回調査と比較すると、満足度「４」「５」の合計は 11.6 ポイント増加しています。



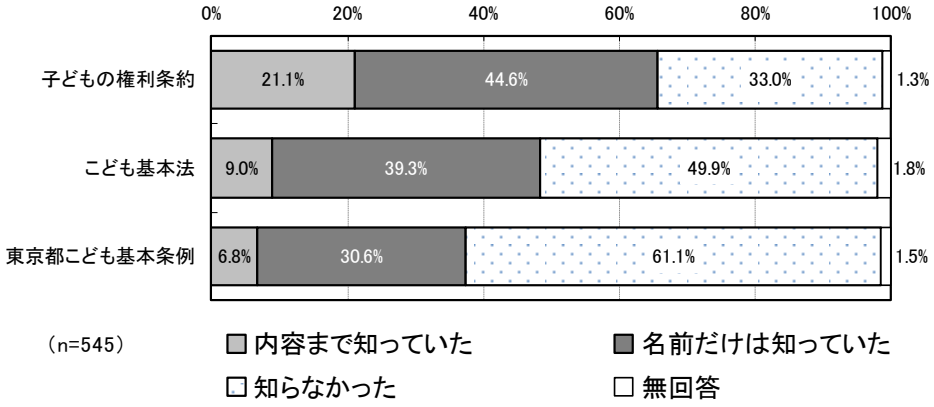
（１７）『子どもの権利』について

㊶子どもの権利に関する条約や法律の認知度

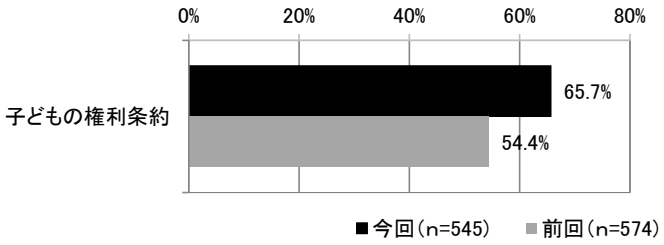
問 51　あなたは、子どもの権利に関する以下の条約や法律を知っていましたか。（それぞれ○は1つ）

子どもの権利に関する条約や法律の認知度について「内容まで知っていた」が最も高いのは、「子どもの権利条約」で 21.1%となっています。

前回調査と比較すると、子どもの権利条約では、「内容まで知っていた」と「名前だけは知っていた」の合計は 11.3 ポイント増加しています。



「内容まで知っていた」「名前だけは知っていた」の回答割合※の推移

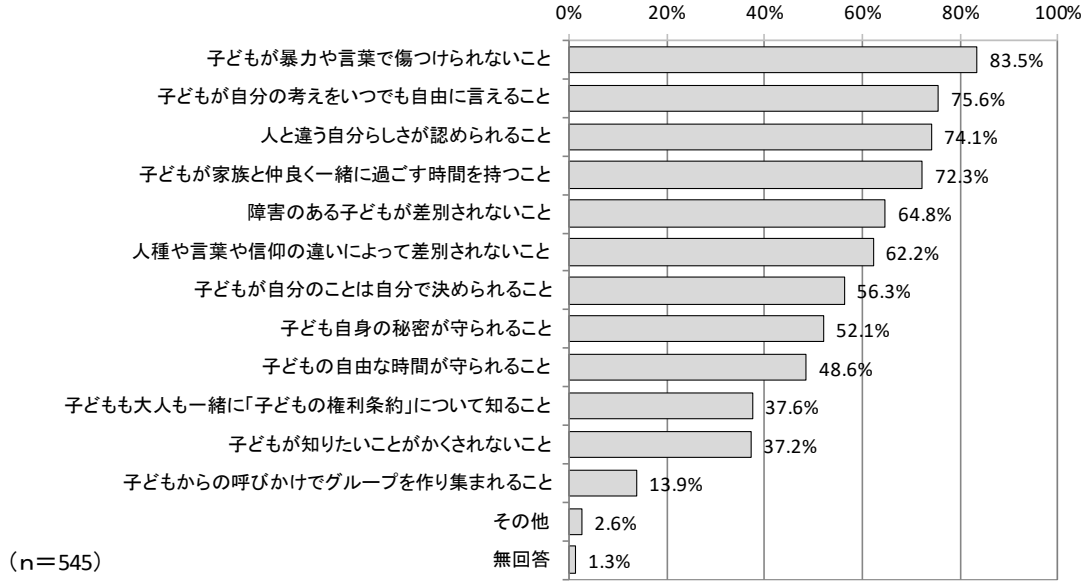


※前回調査は「条文や関連した本などを読んだことがある」「内容について多少知っている」「名前だけは知っている」の合計

㊷子どもの権利として特に大切なこと

問 52　あなたは、「子どもの権利」としてどんなことが特に大切だと思いますか。（○はいくつでも）

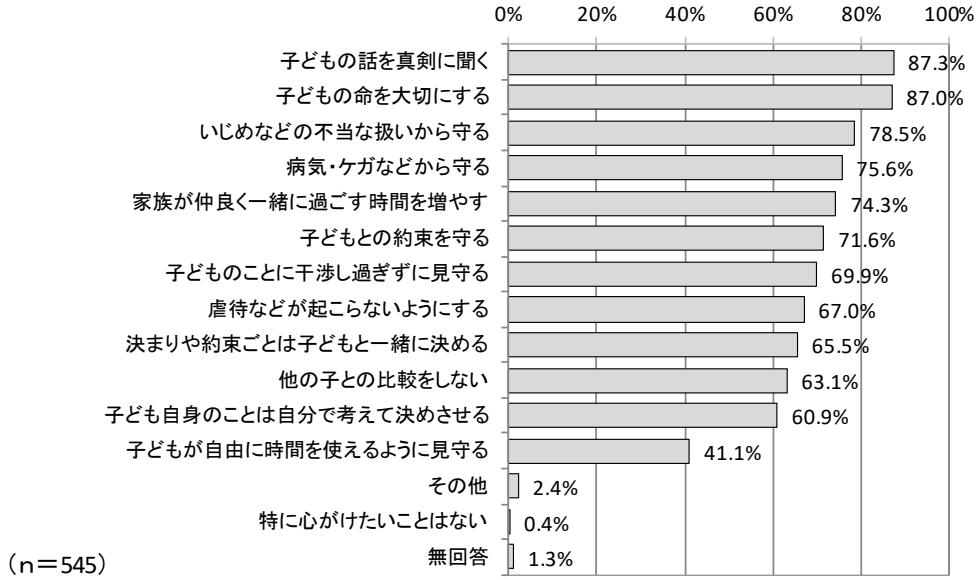
子どもの権利として特に大切なことは、「子どもが暴力や言葉で傷つけられないこと」が 83.5%と最も高く、次いで「子どもが自分の考えをいつでも自由に言えること」が 75.6%となっています。



㊸大人として心がけたいこと

問 53　あなたが大人として心がけたいのはどんなことですか。（○はいくつでも）

大人として心がけたいことは、「子どもの話を真剣に聞く」が 87.3%と最も高く、次いで「子どもの命を大切にする」が 87.0%となっています。



㊹「子どもの権利」を尊重しているか

問 54　あなたは、ひとりの大人として「子どもの権利」を尊重していると思いますか。（○は1つ）

「子どもの権利」を尊重しているかについては、「ある程度尊重している」が 64.6%と最も高く、次いで「尊重している」が 26.4%となっています。

前回調査と比較すると、「尊重している」が 8.1 ポイント増加しています。